

充実した敬愛生活のために知っておきたいコト

CAMPUS LIFE 2023



建学の精神



Worship Your Heaven, Love Your Neighbours.

創立者 長戸路政司

豪気堂々 天地を貫く 飛洲唱えて 我等に迫れ

本学は「敬天愛人」を建学の精神とする。学園の創立者長戸路政司は、尊敬してきた西郷南洲(隆盛)の精神の根底が敬天愛人にあることを思い建学の精神をここに置いた。

建学の精神「敬天愛人」とは、天地宇宙はいわばわれわれ人間の生みの親、 したがって、その天地宇宙を支配する道理を謙虚に追求し、それに随順して 生き、人を憎まず、われひと共に成り立ち得る愛の道を実践していくことで ある。

この建学の精神をモットーに創立以来今日まで堅実でしかも積極性を持つ 人格円満な人材育成の場として、清新で明朗な学風のある学園であることを 絶えず期している。

CAMPUS LIFE 2023 KEIAI UNIVERSITY

\mathbf{I}	学生生活のてびき
	学生生活 ······ 10
	外国人留学生 ······ 56
П	履修要項·······66
Ш	カリキュラム表72
IV	副専攻・資格234
V	資料編 ······· 252

ーー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
学生生活の てびき	学生生活 1. 学生証/証明書の発行
履修要項	1. 履修方法の概要
	経済学部 1. 2023年度入学者カリキュラム表 72 2. 2022年度入学者カリキュラム表 92 3. 2021年度入学者カリキュラム表 110

カリキュラム表 4. 2020年度入学者カリキュラム表 …………… 128

5. 学習支援体制 146 6. 2020-2023年度 科目名変更一覧 147

CAMPUS LIFE2023



カリキュラム表

国際学部

1.	国際学科2023カリキュラム表	160
2.	国際学科2022カリキュラム表	169
3.	国際学科2021カリキュラム表	179
4.	国際学科2020カリキュラム表	188
5.	こども教育学科2019カリキュラム表	198
6.	国際学部カリキュラム科目名変更一覧	204
教育	育学部	
1.	こども教育学科 2023カリキュラム表	218
2	こども教育学科 2022カリキュラム表	223



副専攻・資格

1 .	Al・データサイエンス((経済・国際・	教育) … 234
2	エフポートNIARITA抽情	(経済)	★.国際.

3. こども教育学科 2021カリキュラム表 ……… 228

エア小一 PNARITA地域性果子(栓済・国際・	
教育)	239

2	口卡西勒吕美比细印	(4) 女 () 女	一咬	<u> </u>	ΩAE
ο.	日本語教員養成課程	(経済・	国际:	シャラ シャスティア シェア アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイ	 240

1	小学校英語教育講座	(教育)	 247



資料編

1.	学則等規則	252
2.	キャンパスマップ	272
3.	学園歌	277
4.	2023年度 学事日程	278

こと ば

今から五十数年前、千葉市の一角に私学を 創立し、建学の精神として「敬天愛人」を掲げ、 昭和41年にいたり千葉敬愛経済大学を創立した。

「敬天愛人」の愛人は、人間相互のつなが りを、敬天は、宇宙の絶対者と人間の生命的 なつながりを、それぞれ本来あるべき姿にお いて示すものであり、窮極の意味において、 まさに人類の黄金律というべきものである。 本大学の教育方針は、力強くこの目標に向 かって前進することである。この土台の上に 学生諸君の品性を磨き、人格を高揚せしめ、 その深い人間性を発揚せしめようというこ と。これが本大学の第一の念願とするところ である。

(創立者 長戸路 政司)



追記 本学は昭和63年4月、建学の精神「敬天愛人」を端的に表わ すため大学の名称を「敬愛大学」と改め、その教育目標に向 かって、ますますの発展を期している。

創立者の横顔

本学園の創立者長戸路政司は、明治17年、千葉県の九十九里浜に近い野栄町(現・匝瑳 市)に生まれ、長じて旧制第二高等学校をへて、明治43年に東京帝国大学法科大学を卒業 した。卒業後ただちに和歌山地方裁判所検事局検事に任官したが、感じるところがあって 検事の職を辞し、大正2年東京で弁護士を開業した。

開業後しだいに弁護士としての名声を博しつつあったにもかかわらず、その業務にあき たらず、教育こそ人生にとって最も崇高な事業であるという思いを深めていった。そして ついに大正10年、「敬天愛人」を建学精神とする八日市場女学校を開設したのである。

「敬天愛人」は西郷南洲の遺訓である。創立者は大学在学当時から、『天は人も我も同一 に愛し給う故、我を愛する心を以て人を愛するなり』という南洲の訓え(『西郷南洲翁遺訓』 第24ヶ条)に深い啓示をうけ、南洲の聖なる人格と高邁な見識に傾倒していた。八日市場 女学校が敬天愛人を建学の精神として掲げたのも、『講学の道は敬天愛人を目的とす』と いう南洲の訓えにならったものである。

八日市場女学校についで、千葉市に関東中学(旧制)を開設し、以来、大正末期から昭 和初期にかけてのきびしい世相の中で、さらには戦前・戦中の苛烈な時代を通じて、ただ ひたすら子弟の教育と学校経営に渾身の力をふりしぼってきた。

戦後は荒廃した学園の立て直しに務めるとともに、学制改革の施行にともない、学校法 人の設立・八日市場高等女学校及び関東中学の新制高校への編成替え(現 千葉敬愛高等 学校)などを行って、新時代に応じた教育を展開するための基礎をかためた。

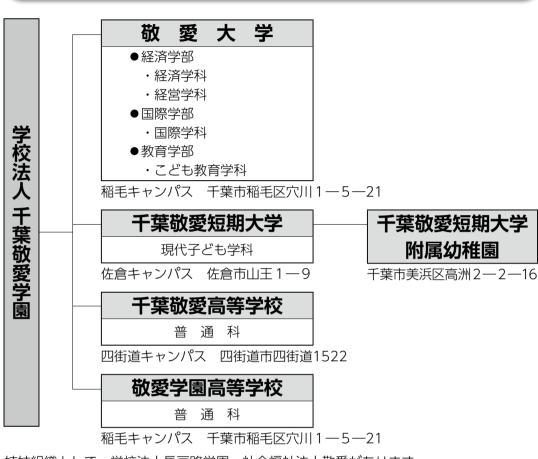
昭和25年には、全国にさきがけて、千葉敬愛短期大学・初等教育科を開設した。これは 時代の要請に合致し、以後40余年にわたって、本県はじめ近傍都県の教育需要に大きな貢 献を果たした。昭和33年、科学技術時代の到来を予想して工業商業4科を併設する千葉工 商高等学校(現 敬愛学園高等学校)を設置。昭和41年には、かねての宿願であった千葉 敬愛経済大学を開設した。

今や本学園は、大学・短大・高校2校及び幼稚園を設置し、学生・生徒・園児五千人を 擁する学園に発展した。また、姉妹学園の長戸路学園には、敬愛大学八日市場高等学校と 横芝敬愛高等学校が設置されている。

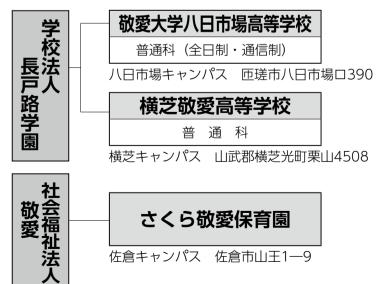
創立者長戸路政司は、教育をおのれの天命と信じ、終始一貫至誠をささげて教育に尽瘁 した。明敏な先見性と果敢なたゆむことなき前進は、創立者のきわだった特質であった。 一方、温愛あふれた人柄は教職員・父母・子弟の敬慕を集め、その感化はひろい範囲に及 んだのである。

創立者はまた、請われていろいろな公職にたずさわった。教育をはじめとする偉大な社 会的貢献にたいしてかずかずの栄誉が授与され、昭和55年95才をもってその生涯を閉じ たのである。

学園の構成



姉妹組織として、学校法人長戸路学園、社会福祉法人敬愛があります。



長戸路政司先生が大正10(1921)年4月、現在の匝瑳市八日市場に八日市場女学校を創設し たのが本学園の源流である。以来90有余年、学園は発展を重ね、現在では本学の他に千葉敬愛短 期大学、同附属幼稚園、千葉敬愛高等学校及び敬愛学園高等学校を擁する県下最大級の学園となっ ている。

1921 (大正10) 年	八日市場女学校(現・敬愛大学八日市場高等学校) 開校
1926 (大正15) 年	関東中学校(現・千葉敬愛高等学校) 開校
1950 (昭和25) 年	千葉敬愛短期大学 開学
1953(昭和28)年	千葉関東商業高等学校(現・敬愛学園高等学校) 開校
1966(昭和41)年	千葉敬愛経済大学 開学、経済学部経済学科を設置
1973(昭和48)年	千葉敬愛短期大学附属幼稚園 開園
1988(昭和63)年	大学名を敬愛大学に変更
1997(平成9)年	千葉敬愛短期大学国際教養科を改組し、敬愛大学に国際学部国際協力 学科を設置
2003(平成15)年	公益財団法人大学基準協会正会員加盟
2007(平成19)年	国際協力学科を国際学科に改称し、国際学専攻と地域こども教育専攻 (小学校教員養成課程) の2専攻を設置
2008(平成20)年	3号館竣工
2009(平成21)年	国際学部を稲毛キャンパスに移転
2011(平成23)年	国際学部こども学科 開設
2013(平成25)年	経済学部経営学科 開設
2016(平成28)年	敬愛大学創立50周年、記念式典・祝賀会を挙行
2017(平成29)年	こども学科を「こども教育学科」に改称
2020(令和元)年	卒業証書・学位記授与式(経済学部第50回・国際学部第20回)
	入学式(経済学部第55回・国際学部第24回)
2021(令和3)年	教育学部こども教育学科 開設

敬愛大学教育憲章

敬愛大学は、西郷南洲の遺訓である「敬天愛人」を建学の精神としている。本学の創立者・長 戸路政司は南洲の遺訓に深い啓示をうけて、建学の精神である「敬天愛人」の理念に則った教育 の重要性を説き続けた。創立者の訓えは、本学の教育に関わる者及び本学に学ぶ者すべてが、時 代を超えて実践していかなければならない普遍性をもつものである。

第1条(趣旨)

敬愛大学は、建学の精神である「敬天愛人」の理念に則り、敬愛大学教育憲章を定めることと する。

第2条(教育の理念)

敬愛大学の教育は、「敬天愛人」の建学理念に基づき、学生一人ひとりの尊厳を重んじ、その 可能性を引き出すとともに、社会の発展に積極的に貢献する人材を育成することを基本理念とす る。

第3条(教育の目標)

敬愛大学は、教育の理念を具現化するため、きめ細かく丁寧な働きかけによって、以下の教育 目標を達成することに努める。

- 1. 学生を、心身ともに健康で、社会人として必要不可欠な基礎学力と一般常識、考える力をもっ た人材に育てる。
- 2. 学生を、勤労を尊び多様な人々とコミュニケーションをとり協働できる人材に育てる。
- 3. 学生を、正課の授業に加えて学内行事や各種の体験学習の機会等を通じて、総合的な人間 力をもった人材に育てる。
- 4. 学生を、地域社会とわが国および世界の文化と経済、社会の発展に貢献する人材に育てる。

第4条(教育と学修支援の原則)

敬愛大学は、教員と職員が協同して学生の学修支援を行い、学生の学びと人間的成長を促進す ることに努める。

第5条(全学一体の原則と責任の遂行)

敬愛大学は、全学が一体となって、本学の掲げた教育の理念を理解し、教育目標の達成に取り 組むこととする。敬愛大学の教職員と学生は自己の使命を自覚し、それぞれの責任の遂行に努め なければならない。

(平成26年1月28日大学評議会承認・制定)

学生生活のてびき

1. 学生証/ 証明書の第行	
 学生証 学生への連絡方法 証明書・届出 学籍の異動 	
2. 快適な学生生活のために	
① 健康管理 ② 相談したいとき ③ 自らの安全を守るために ④ アルバイト、教習所、アパート等の紹介 ⑤ 各種保険 ⑥ 通学定期乗車券と学割 ⑦ 日常の学生生活を送るにあたって ⑧ 大学の事務組織 ⑨ ハラスメントの防止と相談 ⑩ 地域連携センターの利用 3. 奨学金・経済支援	35 37
① 敬愛大学独自の支援制度	
② 奨学金制度 ····································	
③ 教育ローン制度	44
4. 課外活動	
	45
② 特別指導組織	46
5. 施設の上手な利用方法	
① 食堂・売店	
② 稲毛キャンパスのスポーツ施設	
③ キャリアセンターの利用	
④ メディアセンターの利用	
⑤ コンピュータの利用	52

学生証/証明書の発行

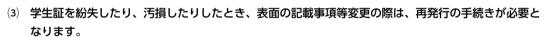
1 学生証

学生証は本学の学生であることを証明するものです。 常に携帯し、教職員から請求のあった時にはすぐ呈示で きるようにしていなければなりません。

また、学生証内部のICチップは出席管理システムや図書館利用システムで使用します。

- (1) 学生証はICチップ化されています。また学生証は本 学卒業まで有効ですので、大切に保管してください。
- (2) 現住所変更時には、学生支援室で新しい裏面に書き替えます。

再発行手数料は1.000円です。



(4) 学生証は、卒業または退学・除籍などにより学生の身分を失ったときは、必ず返却しなければなりません。

学籍番号

学生証の学籍番号は、履修届、各種届、試験答案などに必ず記入しなければならない、個人の重要な番号です。

学籍番号の最初の2ケタは入学年度(西暦の末尾2ケタ)を、次の1は経済学部、3は教育学部、6・8は国際学部を、また最後の3ケタが個人番号をそれぞれ表わしています。



学生への連絡方法

本学では、学生への伝達や連絡は原則として掲示によって行っていますので、登校したらまずはじめに 掲示を見るように習慣づけてください。

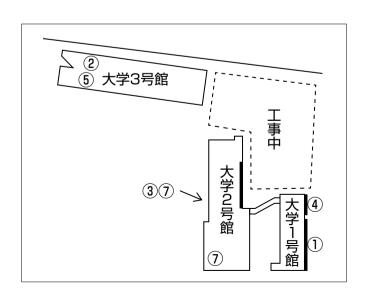
また、掲示内容が変更・追加される場合もありますので、授業の合間や下校時にも見るように心がけて ください。

掲示を見なかったこと、また掲示内容を誤って理解したことによる不利益や不都合は、自己責任である ことを心に留めておいてください。

掲示内容の詳しい確認は、その都度担当の窓口に尋ねて理解しておくことが大切です。

掲示板の場所

	掲示内容	担当	場所
1	就職指導に関すること	キャリアセンター	1号館 1階 1号館 3階廊下(ゼミ教室周辺)
2	図書館、コンピューターに 関すること	メディアセンター	3号館 2階 コミュニケーションラボ前 3号館 3階 メディアセンター前
3	授業・試験・成績、教職に 関すること	修学支援室	2号館 1階廊下
4	ボランティア活動に関すること	地域連携センター	1号館 2階廊下
5	学生生活・奨学金に関すること		3号館 1階
6	健康・学生相談に関すること	 学生支援室	クラブハウス棟 1階
7	学友会・サークル活動に関する こと		2号館 2階 2202教室前



証明書・届出

公的に必要な諸証明の発行は、証明書自動発行機で即時発行することができます。ただし、証明書の種 類によっては、日数のかかるものもあります。

1 証明書自動発行機

① 稼働時間

平日 8:45~17:00

② 操作方法 音声ガイドにしたがって操作してください。

2 証明書・届出の一覧

【証明書】

		種類	窓口	証明書 自動発行機	手数料	備考
	1	在 学 証 明 書		0	300円	
	2	在学証明書【英文】		0	300円	
	3	成 績 証 明 書		0	300円	*
	4	成績証明書【英文】		0	300円	*
	5	卒 業 見 込 証 明 書		0	300円	4年生のみ
	6	単位修得証明書	0		300円	4年生のみ※
修	7	教育職員免許状取得見込証明書	0		300円	4年生のみ※
修学支援室	8	卒 業 証 明 書	0		300円	卒業生のみ
室	9	卒業証明書【英文】	0		300円	卒業生のみ
	10	休 学 願	0			
	11	退 学 願	0			
	12	復 学 願	0			
	13	再 入 学 願	0			
	14	追試験受験願	0			
	15	公 欠 届	0			

[★]在学生が成績証明書を申し込む時には、事前に**KCN** (Keiai Campus Navigator) での予約が必要です。 ※所要日数が2日間かかります。(土日祝日・大学の一斉休業を除く)

【届出】

		種類	窓口	証明書 自動発行機	手数料	備考
	1	氏 名・本 籍 変 更 届	0			
	2	保証 人変更届	0			証明する書類を提示
	3	住所・電話番号変更届	0			J
	4	施設使用許可願	0			
	5	紛 失・ 盗 難 届	0			
	6	事 故 届	0			
	7	合 宿 届	\circ			
学生	8	試 合・学 外 活 動 届	0			
学生支援室	9	バ イ ク 通 学 届	0			自賠責保険証提示
室	10	学 生 証 再 交 付 願		0	1,000円	
	11	仮学生証交付願		0	300円	確認試験時に学生証を携行しなかったときは、仮学生証の交付を受けなければ受験できません。
	12	健康診断証明書		0	300円	
	13	学生旅客運賃割引証		0		
	14	通 学 証 明 書	0			
	15	治 癒 証 明 書	0			大学ウェブサイトからもダウン ロード可
+ +	1	希望進路登録	KCN登録			
	2	内々定(内定)報告	KCN登録			
リアセンタ	3	決定 進路 先届	KCN登録			
9	4	履歴書(大学指定)		0	100円	1部10枚入り



証明書自動発行機は、2号館1階事務局内にあります。

4 学籍の異動

学生の学籍異動については、所定の手続により次のように取り扱われます。

1 退学

退学しようとする者は、保証人連署のうえ学長に願い出て、その許可を得なければならない。

(学則第15条)

2 休学・復学

- ●病気及びその他の事由により引き続き3ヶ月以上修学することができないときはその事由を具し、保証人連署のうえ学長に願い出て、その許可を得なければならない。
- ●休学の期間は、その学年の終わり、又は学期の終わりまでとし、特別な事情がある場合は、引き続き 1年に限り休学を許可することができる。
- ●休学の期間は、通算して4年を超えることができない。また在学年数に算入しない。

(学則第16条)

●休学期間中にその事由が消滅したときは、保証人連署のうえ学長に願い出て、その許可を得なければならない。また復学の時期は、学年の始め又は学期の始めとする。

(学則第19条)

3 転学・海外留学

●他の大学へ転学を希望する者は、学長の許可を得なければならない。

(学則第17条)

●外国の大学又は短期大学に留学を希望する者は、学長の許可を得て留学することができる。留学した期間は1年に限り卒業要件の期間に算入する。

(学則第18条)

4 除籍

次のいずれかに該当する者は、教授会の議を経て、学長が除籍する。

- ●在学年限を超えた者
- ●休学の期間を超えてなお修学できない者
- ●授業料その他の学費の納付を怠り、督促してもなお納付しない者
- ●死亡又は長期間にわたり行方不明の者

(学則第20条)

※再入学、転部、転科等、学籍の異動に関する詳細は、巻末の学則を参照してください。

※入学検定料、学費等納入、学費督促、除籍取扱いについての規程・内規については巻末を参照してください。

知っ得情

病気やけがで大学を長く休むときは

保健室に電話で連絡してください。病気やけがの状況を聞いた上で、必要な手続や助言を行います。 なおインフルエンザなどの伝染病に罹患した場合は、学校保健安全法により出席停止となります。

■出席停止……インフルエンザ等、感染する病気のとき

学校保健安全法により、本人の休養と他人への感染、流行を防ぐために出席停止の措置とし ます。治癒後に本学書式の「治癒証明書」を提出することで本学公欠区分第2号により公欠対 象となる可能性があります。

■欠席……感染症以外の病気や事故等でのけが

感染症以外の病気や、事故等によるけがは公欠にはなりません。長く休むことになり出席状 況が心配な時は、授業担当教員に事情を説明し、相談してください。この場合診断書等の証明 書が必要になる事があります。

保健室直通電話 043-284-2212

快適な学生生活のために

健康管理

1 保健室

病気や怪我の応急処置・休養、必要に応じた病院の紹介を行います。また心身の健康に関する相談窓口 になっています。栄養や健康に関する資料や書籍もありますから、活用してください。

- ●時間調整や待ち合わせに保健室は利用できません。
- ●元気な人の休養はできません。

(1) 定期健康診断

学校保健安全法により年1回、4月に行います。全学生が対象ですので毎年必ず受けてください。 この健康診断を受けなかった場合には、自費で受診し結果を提出してもらうこととなります。 健康診断を受けないと、教育実習や就職活動に必要となる「健康診断証明書」を発行できません。 健康診断の結果は6月初旬に全員に通知(郵送・手渡し・KCN個人ページへの掲載のいずれか)し ますので、必ず内容を確認してください。

(2) 健康診断証明書

健康診断を受けてから約1カ月程度で自動発行機より健康診断証明書が発行できます(1通300円)。 ただし健康診断で異常所見があった場合は、再検査や精密検査の結果を保健室に報告しないと発行さ れません。

発行されなかった時は、保健室に相談してください。

(3) 救急バックの貸出

学校行事・課外活動・合宿時において携行できる救急バックを貸出していますので利用してください。

(4) 本学は校医を次の通り委託しています。

医師 茂手木直忠 先生(轟クリニック) 〒263-0021 千葉市稲毛区轟町1-13-3 TEL 043 (306) 8503

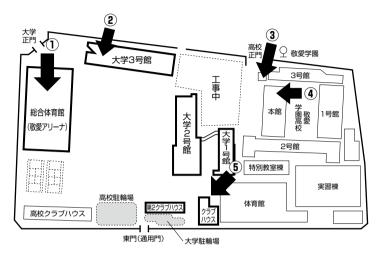
(5) 感染症の連絡

インフルエンザ等の感染症にかかった時は、本学のホームページをご確認ください。

開室時間	毎週月曜日〜金曜日 8:45〜17:15 (長期休業中は別途計画によります)
対 象	本学学生および保護者、教職員
担当者	保健師・看護師
直通電話	043-284-2212
場所	クラブハウス棟 1 階

2 命をつなぐAED

敬愛大学のある稲毛キャンパスにはAED(自動体外式除細動器)が5ヶ所に設置されています。



No.	設置場所	備 考
1	敬愛アリーナ 1階 エレベーター前	
2	大学3号館 1階 正門側出入口付近	
3	高校正門前 警備室内	警備員巡回時以外、休日・夜間でも使用できます。
4	高校本館 1階 事務室前 (職員玄関内)	
(5)	クラブハウス棟 1階 保健室内	土曜日・日曜日など不在時は使用できません。



稲毛キャンパス内に設置されているAEDは、いずれもフィリップス社製の 「ハートスタートHS-1」型です。赤いバッグに入っています。なお使用方 法は自動的に日本語でアナウンスされます。使用が必要なときは、落ち着い てアナウンスに従って操作してください。

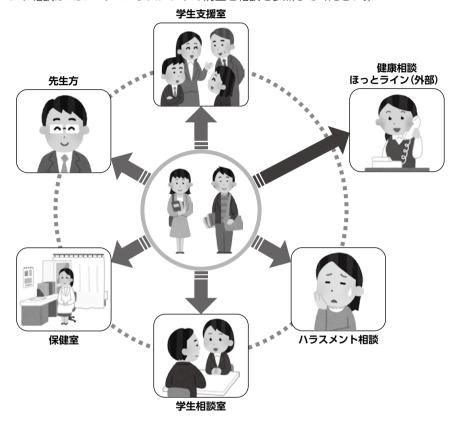
『感染症』でも出席停止とならない場合がある?!

感染症は学校保健安全法施行規則によって第1種~第3種まで分類されています。しかし、その法律 に明記されていない感染症も数多く存在します。例えば、ノロウイルス感染症(感染性胃腸炎)、溶連 菌感染症、マイコプラズマ感染症などもその中に入ります。これらの疾患は、学校では通常見られな いほど重大な流行が起こった場合に、学校長が学校医の意見を聞いて、出席停止の指示をするか決め るものです。したがって、出席停止とする必要がないと判断される場合もあります。

2 相談したいとき

本学では、みなさんの様々な相談に対応するため、「学生支援室」、「学生相談室」、「保健室」のほか、 外部委託の電話相談窓口も設置し、相談内容に応じたきめ細かな相談体制を用意しています。

(ハラスメント相談はP.37 9 ハラスメントの防止と相談を参照してください。)



1 学生支援室

学生生活での困りごとは、学生支援室が受けつけています。 困ったときは学生支援室に来て、気軽に窓口の職員に声をかけてください。 より相談の内容に合った他の窓口のご案内もしています。

窓口受付時間

毎週月曜日~金曜日 8:45~17:00 (長期休業中は別途計画によります。)

場所

所 大学事務局内(2号館1階)

2 障がいのある学生へのサポート

本学では、障がいのある学生に対し、充実した学生生活が送れるよう、相談に応じています。相談した い方は窓口にお問い合わせください。

窓口	学生支援室
支援対象	身体等に障がいがあり、障害者手帳を持っている、またはそれに準ずる障がいがあることを示す診断書を有する学生で、本人が支援を受けることを希望し、かつその必要性が認められる学生
支援の概要	学生の状況に対応した適切な支援を行うため、障がいの内容とともに本人の事情、身体的機能的側面の状況など、当事者と話し合いながら、学内教職員の連携により支援を進めています。

サポートの流れ

- 1. サポートについて知りたい方、興味関心のある方は、まず学生支援室に来てください。担当者が具体 的にサポートの流れや方法などを説明します。
- 2. サポートを希望する場合は、「支援申請書」をお渡しします。必要な内容を記入して、学生支援室に 提出してください。書き方がわからない時は気軽に聞いてください。
- 3. 申請書が提出されたら、必要な支援について担当者と話し合います。

3 学生相談室

困りごとや、何か話したいことがあったらお気軽に来てください。秘密は守りますので、安心してください。

対 象	本学学生およびその保護者、本学教職員(学生に関すること)
相談時間	毎週月〜金曜日 9:00〜17:00(最終受付は16:00) (長期休業中は別途計画によりますので、まずはメールでご連絡下さい)
担当者	臨床心理士及び公認心理師有資格者と相談員
相談場所	学生相談室(クラブハウス棟1階)
予約方法	1) 直接来室(開室時間内で相談中でなければ、対応可能)

4 保健室

クラブハウス棟 1 階の保健室では、保健師・看護師が健康相談や近隣の病院紹介などの支援を行います。 (詳しくは16ページを参照してください。)

5 健康相談ほっとライン

本学学生および保護者は、「24時間電話健康相談サービス」と「メンタルヘルスのカウンセリングサー ビス」を組み合わせた、「健康相談ほっとライン」を無料で利用することができます。大学で直接相談が できない日や時間帯も相談することができます。また、学内に知られたくないことも安心して相談できま す。夜間や早朝でも、24時間いつでも相談できますので、気軽に活用してください。

(1) 24時間電話健康相談サービス

電話で健康・医療等に関する相談をすることができます。

- ●専用電話 0120-304-023 (通話料無料・携帯電話からも利用可。)
- (2) メンタルヘルスのカウンセリングサービス

電話・web・面談によるカウンセリングを受けることができます。

●電話カウンセリング **0120-304-023** (通話料無料・携帯電話からも利用可。)

受付 9:00~22:00 (年中無休)

●webカウンセリング https://t-pec.jp/websoudan/ ユーザー名 keiaiusr パスワード 304023

●面談カウンセリング予約受付

電話 月~金曜 9:00~21:00・土曜9:00~16:00 (除:日曜・祝日・12/31~1/3)

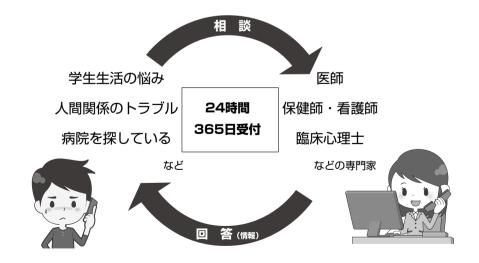
Web 24時間年中無休(受付後、日程調整の電話があります)

(3) 業務委託先

本サービスは本学が委託先(ティーペック株式会社)に委託し、サービスを提供するものです。経験 豊かな医師、保健師、看護師などから、きめ細かいアドバイスを受けることができます。プライバシー は厳守されますので、安心して利用してください。

相談内容はいっさい大学に知らされることはありません。

※専用パンフレットやカードを学生支援室で配布しています。



3 自らの安全を守るために

1 インターネットサービスは賢く使おう

最近はスマートフォンやタブレット等の普及により、インターネットによる情報のやりとりが便利にな りました。この利点をいかし、インターネットサービスは賢く使いましょう。

特にLINEやTwitter、Instagram等のソーシャルネットワーキングサービス(SNS)を使う際には、以 下の点に注意が必要です。

- ◆SNS上の情報は、必ずしも正しいものばかりではない。
- ◆SNS上においても、社会的ルールを守らなければならない
- ◆SNS上の情報は、世界中に広まるものである。
- ◆匿名であったとしても、責任を伴う発言として取り扱われる。
- ◆SNSでの不用意な発言は、家族や友人にまで被害が及ぶことがある。

2 いわゆるブラックバイトについて

学生アルバイトは対価(バイト代)を得るだけでなく、貴重な社会勉強の場でもあり、大いに経験すべ き活動の一つです。しかし学生であるが故に、無理難題を押しつける「ブラックバイト」が問題になって います。以下のようなことで困ったら、学生支援室に相談しましょう。

- ◆販売業等でノルマを課せられ、達成できないと罰を科せられる。
- ◆希望した日・時間を無視してシフトを組まれてしまう。
- ◆希望した日・時間に休んだり、退職したりすることを許可してもらえない。
- ◆販売品や売れ残りの商品の購入を強要される。

3 違法薬物

最近は大麻等による事件事故が話題になっていますが、大麻のみならず、様々な違法薬物の所持や使用 は、学生生活だけでなく人生を破滅に導くものに他なりません。絶対に関わらないよう、強い気持ちを持っ て行動しましょう。

4 災害時の対応

大規模地震等の災害が発生した場合は、まず自分の生命を守る行動をとりましょう。

本学の緊急避難場所は、人工芝グラウンドです。避難が必要な際には、校内放送に従って迅速に行動し てください。また災害に備えて、日頃から救命技能講習の受講、家族や友人とのコミュニケーションに努 めましょう。また有事には弱者の救援に積極的に力を貸してください。

5 海外渡航時の安全確保

毎年数多くの学生が留学や研修、旅行のために海外へ渡航していますが、現地事情を把握していないた めに、盗難などの被害に遭うケースが多く見受けられます。このような被害を未然に防ぐために、外務省 が「海外安全ホームページ(http://www.anzen.mofa.go.jp/)」を通じて随時最新の情報を発信してい ます。

日本国外へ渡航を考えている学生のみなさんは、本サイトや旅行会社から最新の情報を入手してくださ い。また海外渡航時は「たびレジ(3ヶ月未満の渡航者向け)」「ORRnet(3ヶ月以上の滞在者向け)」へ の登録を渡航前に必ず行ってください。また外務省「海外安全アプリ」も有効です。



3ヶ月未満の渡航予定者は、「たびレジ」で登録を https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/



3ヶ月以上の滞在予定者は、「ORRnet」で登録を https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/

外務省「海外安全アプリ」は、こちらからダウンロードできます。





これらのサービスに登録すると、万一の際に在外公館からの緊急一斉連絡メールや安否確認を受けるこ とができます。

アルバイト、教習所、アパート等の紹介

1 アルバイトの紹介

本学では、学生の皆さんが安心・安全に働くことができるアルバイトを厳選して紹介できるよう、(株) ナジック・アイ・サポートの「バイトネット」でアルバイトの紹介を行っています。無料で利用すること ができますが、会員登録が必要ですので、詳しくは学生支援室に問い合わせてください。

なお窓口や掲示板でのアルバイト情報の提供は、行っていません。



http://www.aines.net/u-keiai/

2 教習所(運転免許)の紹介

本学では、以下の教習所と業務提携しています。特別割引特典等が受けられますので、入校手続き時に は必ず学生証を持参してください。各教習所の案内は、2号館ラウンジにあります。

	 稲毛自動車教習所	千葉市稲毛区稲毛町5-31-1	☎ 043-243-7111		
		http://ids-go.co.jp/			
	曜 立中動声学校	千葉市美浜区新港189	☎ 043-242-6251		
	勝又自動車学校	http://www.katsumata-ds.co.jp/			
	千葉中央自動車学校	千葉市若葉区加曽利町868	☎ 0120-373-629		
		http://www.chiba-chuou.co.jp/			
通	ソフィアドライビングスクール四街道	四街道市もねの里2-38-30	☎ 0120-89-3229		
型型	ファイントライピングスノール四街道	http://www.driving-school.jp/yotsukaido/			
	京葉自動車教習所	千葉市稲毛区長沼町341	☎ 0120-59-6371		
		http://www.sbs-drivingschool.co.jp			
	鷹の台ドライビングスクール	千葉市花見川区柏井4-2-1	☎ 0120-393-984		
		http://www.takanodai-ds.jp			
	佐倉自動車学校	佐倉市岩名957-1	☎ 043-485-1558		
		http://www.sakurads.co.jp			
合宿型	市立工 7.会計42.10	(本社:東京都新宿区)	☎ 0120-999-785		
	東京エース免許センター	http://menkyodeace.jp/			
	アイテックトラベル	(本社:東京都北区)	☎ 0120-390-249		
	合宿免許受付センター	http://www.aitec-travel.co.jp/			
	I.				

3 アパート・学生マンション等の紹介

本学では、学生の皆さんがよりよいお部屋探しができるように、(株) 敬愛サービス ひとり暮らし相談 センターでアパート・マンションの紹介を行っています。問い合わせ時には「敬愛大学の学生である」旨 をお伝えください。

(1) 特典

仲介手数料を最低30%引にて紹介します。

(2) 希望物件の決定

物件には、「学生マンション」「マンションタイプ」「アパートタイプ」の3種類があります。それぞれ の特長を参考にして、好みの物件を見つけましょう。

学生マンション	オートロックなどの防犯設備や室内の設備が充実。多くが鉄筋コンクリート造の 為、遮音性・耐震性に優れています。入居者のほとんどが学生という安心感あり。
マンションタイプ	鉄筋コンクリートや重量鉄骨構造でアパートタイプに比べて、遮音性・耐熱性・耐 震性に優れています。アパートに比べると家賃は高め。食事付きの物件もあります。
アパートタイプ	最もポピュラーな物件タイプで、木造・軽量鉄骨が多数を占めています。遮音性 に乏しい反面、家賃は経済的となっています。

(3) 問い合わせ先

当センターでは、以下の各提携先から物件情報をお預かりし、在学生・入学生予定者からの個別相談を 承っております。お気軽にご相談ください。

(株)敬愛サービス ひとり暮らし相談センター 専用電話 0120-749-030 (通話料無料)

※専用パンフレットは学生支援室、2号館1階にあります。

敬愛大学 公式学生賃貸検索システム



(提携不動産業者)

㈱学生情報センター 津田沼店

(株)共立メンテナンス スターツピタットハウス(株) 稲毛店

㈱高品ハウジング

(株)ミニミニ城東 千葉店

【注意】 大学や大学教職員がアパート等賃借時の保証人になることはできません。

知っ得情報

本学では、上記のほか学生生活を応援する様々なサービスを、㈱敬愛サービスに委託しています。 詳しくは直接、㈱敬愛サービスに問い合わせてください。

【提供しているサービスの一例】

- 教習所の紹介(23ページ)
- ・アパート・学生マンション等の紹介(24ページ)
- ・学生総合補償制度(29ページ)
- ・自転車・バイク・自動車保険(29ページ)
- ・卒業式の衣装レンタル斡旋
- ・就職活動用証明写真撮影サービス 等
 - ・スーツ等の割引購入



【問合せ先】

㈱敬愛サービス 電話043-486-6981 http://srv.u-keiai.ac.jp

活き

5 各種保険

1 学生教育研究災害傷害保険(学研災)

本学は、教育研究活動中の不慮の災害事故補償のために「学生教育研究災害傷害保険」の賛助会員大学 となり、全学生がこの保険のAコース(死亡保険金 最高2.000万円コース)(通学特約あり)に加入し ています。事故等の場合には速やかに学生支援室まで連絡し、手続きを進めてください。

詳しくは学生支援室または鯏日本国際教育支援協会ホームページ(http://www.jees.or.jp/)にて確 認してください。

(1) 保険期間

4月入学扱い 入学年次の4月1日午前0時~4年後の3月31日午後12時まで (ただし、過年度生、編入生、科目等履修生はその在学期間とします。)

学生教育研究災害傷害保険については、原則として入学時に予定修学年数を一括加入することとして おり、その場合の保険終期は、所定の卒業年次の3月31日となります。

(2) 概要

この保険には、全大学の約96%の大学が加入しています。

対象となる活動範囲

国内外における本学の教育研究活動中の急激かつ偶然な外来の事故により身体に傷害(ケガ)を被った 場合。この保険における傷害は、「身体外部から有毒ガス又は有毒物質を偶然かつ一時に吸入、吸収また は摂取した場合に急激に生ずる中毒症状」および「日射または熱射による身体の障害」を含みます(※「病 気」はこの保険の対象ではありません。)。「教育研究活動中」とは次の場合をいいます。

1 正課中

講義、実験、実習、演習または実技による授業(以上を総称して以下「授業」 といいます。) を受けている間をいい、次に掲げる間を含みます。

- ア. 指導教員の指示に基づき、卒業論文研究または学位論文研究に従事 している間。ただし、専ら被保険者の私的生活に係る場所において これらに従事している間を除きます。
- イ. 指導教員の指示に基づき、授業の準備もしくは後始末を行っている 間または授業を行う場所、大学の図書館、資料室もしくは語学学習 施設において研究活動を行っている間。
- ウ. 大学院設置基準第15条、大学設置基準第28条および高等専門学校 設置基準第19条の規定に基づき、他の大学、短期大学または高等専 門学校の正課を履修している間。なお、ここにいう「他の大学、短 期大学または高等専門学校」には外国の大学、短期大学等も含みます。

2 学校行事中

大学の主催する入学式、オリエンテーション、卒業式など教育活動の一環 としての各種学校行事に参加している間。







3 1、2、4以外で学校施設内にいる間

大学が教育活動のために所有、使用または管理している学校施設内にいる 間。ただし、寄宿舎にいる間、大学が禁じた時間もしくは場所にいる間また は大学が禁じた行為を行っている間を除きます。



4 課外活動 (クラブ活動) 中

大学の規則にのっとった所定の手続きにより、大学の認めた学内学生団体の管理下で行う文化・ 体育活動を行っている間。ただし、山岳登はんやハンググライダーなどの危険なスポーツを行って いる間、大学が禁じた時間もしくは場所にいる間または大学が禁じた行為を行っている間を除きます。

さらに

特約として通学中・学校施設等相互間の移動中での事故も 担保します。



1 通学中

大学の授業等、学校行事または課外活動(クラブ活動)への参加の目 的をもって、合理的な経路および方法(大学が禁じた方法を除きます。) により、住居と学校施設等(敷地に入るまで)との間を往復する間。



2 学校施設等相互間の移動中

大学の授業等、学校行事または課外活動(クラブ活動)への参加の目的をもって、合理的な経 路及び方法(大学が禁じた方法を除きます。)により、学校施設等相互間を移動している間。

■以下の事中により生じたケガは、保険金が支払われません。

保険契約者・被保険者(保険の対象となる方)・保険金受取人の故意または重大な過失、被 保険者の自殺行為・犯罪行為・闘争行為、無免許運転・酒気帯び運転・麻薬等の影響により正 常な運転ができないおそれがある状態で自動車等の運転中に生じた事故、脳疾患・疾病・心神 喪失、妊娠・出産・早産または流産、外科的手術などの医療処置(保険金が支払われるケガを 治療する場合を除きます。)、地震・噴火またはこれらによる津波(被保険者がこれらの自然事 象の観測活動に従事している間を除きます。)、戦争・内乱・暴動、核燃料物質の有害な特性な どによる事故(被保険者が核燃料物質、核燃料物質によって汚染された物、またはこれらを使 用する装置を用いて行う研究・実験活動に従事している間を除きます。)、放射線照射・放射能 汚染(被保険者が放射線又は放射能の発生装置を用いて行う研究・実験活動に従事している間 を除きます。)、むちうち症、腰痛などで医学的他覚所見のないもの。学校施設外の課外活動と して行う山岳登はん(ピッケル等の登山用具を使用するもの)・リュージュ・ボブスレー・ス カイダイビング・ハンググライダー搭乗等の危険な運動中の事故、学校施設外の課外活動とし て行う自動車等の乗用具による競技・試運転・競技場でのフリー走行、被保険者に対する刑の 執行 等

なお、飲酒による急性アルコール中毒症や時間の経過により重大化した傷害など「急激かつ 偶然な外来」の条件を充足しない事故も対象となりません。

毎年4月のガイダンスで、入学者に配布している「加入者のしおり(保険約款)」をご覧ください。

2 学研災付帯賠償責任保険(学研賠)

本学は教育研究活動中に他人にケガを負わせた場合、他人の財物を損壊した場合等により被る法律上の 損害賠償を補償するために、全学生がこの保険(Aコース)に加入しています。事故などの場合には速や かに学生支援室まで連絡し、手続を進めてください。

詳しくは学生支援室または鯏日本国際教育支援協会ホームページ(http://www.jees.or.jp/)にて確 認してください。

(1) 保険期間

4月入学扱い 入学年次の4月1日午前0時~4年後の3月31日午後12時まで (ただし、過年度生、編入生、科目等履修生はその在学期間とします。)

学研災付帯賠償責任保険については、原則として入学時に予定修学年数を一括加入することとしてお り、その場合の保険終期は、所定の卒業年次の3月31日となります。

(2) 概要

日本国内外において学生(被保険者)が正課、学校行事、課外活動またはその往復において、他人にケ ガをさせた場合、他人の財物を損壊した場合等により、法律上の損害賠償責任を負担することによって被 る損害について保険金をお支払いします。

対象となる活動範囲

- 1 次に掲げるア.イ.の事由により保険期間中に他人の身体に障害(障害に起因する死亡を含 みます。以下同様です。)を負わせた場合、または他人の財物を損壊(滅失、破損もしくは汚損) させた場合に起因して被保険者が法律上の損害賠償責任を負ったとき。
 - ア.「日本国内外での正課中、学校行事中、課外活動中及びその往復」活動(以下「活動」と いいます。)の遂行に起因して、活動中に発生した偶然な事故(施設賠償責任保険)
 - イ. 活動の結果に起因してその活動の終了後に発生した事故、および、被保険者の占有を離 れた財物(飲食物および正課、学校行事または課外活動の成果物(薬剤を含みます。))に 起因する事故(生産物賠償責任保険)
- 2 「日本国内外での正課中、学校行事中、課外活動中およびその往復」活動中に被保険者が使 用または管理する他人の財物(以下「受託物」といいます。)を保険期間中に滅失、破損、汚 損もしくは紛失し、または盗取もしくは詐取されたことにより、受託物に対し正当な権利を有 する者に対し被保険者が法律上の損害賠償責任を負った場合(受託者賠償責任保険)。

例えば次のようなケースが対象となります。



正課で化学の実験中、間違っ て薬品を混ぜ、爆発事故を起 してしまい、クラスメイト に火傷を負わせてしまった。



焼鳥屋の模擬店を 出店したが食中毒事故を出し ーー てしまい、5人が入院してし



正課でのインターシップ活動 中、派遣先の機械を誤って壊し てしまった。(注) コンピュータ 内のデータ、プログラム等は付 帯賠償の対象とはなりません。



授業を受けるために自宅から 大学へ行く途中、駅の階段を 駆け下りたとき、誤って前に いた老人にぶつかってしま い、大ケガをさせてしまった。

毎年4月のガイダンスで、入学者に配布している「加入者のしおり(保険約款) | をご覧ください。

3 スポーツ団体傷害保険

本学では、スポーツ系団体の課外活動中の不慮の災害事故に対してスポーツ団体傷害保険制度を運用し ています。万一のときは速やかに学生支援室まで連絡し、手続を進めてください。

(1) 保険金が支払われる場合

被保険者がスポーツ系の大学公認サークルで行う運動競技(練習中を含む)中に「急激かつ偶然な外 来の事故によって身体に傷害を被った場合」に支払いの対象となります。

(2) 保険金の種類および保険金額

- ① 死亡保険金 事故の日から180日以内にケガのため死亡したとき、契約金額(死亡、後遺傷害保険 金額100万円)の金額を支払う。
- ② 後遺傷害保険金 事故の日から180日以内にケガがもとで後遺傷害が生じたとき、その程度に応じ て契約金額(死亡、後遺傷害保険金額最高100万円)の3%~100%を支払う。
- ③ 入院保険金 180日以内に事故による傷害がもとで入院した場合、180日を限度として1日につき、 1.500円を支払う。
- ④ 通院保険金 180日以内に事故による傷害がもとで、医師の治療を受けた場合、90日を限度とし て通院日数に対し1日1,000円を支払う。

(3) 保険金が支払われない場合

- ① 故意による傷害
- ② 自殺や犯罪行為による傷害
- ③ 脳疾患、疾病、心身喪失、外科的手術等の医療処置(傷害によるものは除く)
- ④ 地震、噴火、津波による傷害
- ⑤ 体育会の管理下でないときの傷害
- ⑥ 競技、練習中以外の傷害など
- ⑦ 戦争、反乱、暴動

(4) 保険料と保険期間

保険期間1年間保険料2,450円または1,240円 (保険料は当該年度およびスポーツの種類によって異なります。)

(5) 保険契約者等

- ① 保険契約者 敬愛大学学長
- (2) **大学の役割** 保険会社との仲立ちをし、加入者名簿、保険料の送付や保険金請求の際の事故証明書 等の作成を行います。

快適な学生生活のために

4 学生総合補償制度

本学では、学生本人の学生生活のみならず日常生活を送るうえで直面する様々な危険を総合的に補償す る学生総合補償制度の加入をお勧めしております。加入は任意ですが、本学では三井住友海上火災保険の 商品を紹介しております。

詳しくは㈱敬愛サービス(電話:043-306-8964)まで問い合わせてください。

お役に立ちます。

例えばこのようなとき 学生生活のみならず日常生活を送るうえで直面する様々な危険を総合的に保障 する制度です。

卒業予定時までの長期契約ですので一度のお手続で卒業まで安心です。

学資費用補償・育英費用補償〈国内外補償〉

入学後、ある日突然、学費を負担してくれた父親が交通 事故で亡くなってしまった。

学資費用保険金

実際に負担した費用の実費をお支払い 育英費用保険金

-時金でのお支払い

傷害補償〈国內外補償〉

友人と行った海外旅行で交通事故に遭い20日間入院。 帰国してからも10日間通院した。

入院保険金・通院保険金

賠償責任補償(国內外補償)

誤って他人にぶつかり、大ケガを負わせ損害賠償を請求 されることになってしまった。

アルバイト・インターンシップ中や 受託品の破損等の事故も補償

賠償責任保険金

借家人賠償責任補償(国内のみ補償)(自宅外通学生のみ) 台所の火の不始末で下宿先で火事を起こしてしまった。自分に ケガはなかったが、家主より損害賠償を請求されてしまった。

借家人賠償責任保険金

生活用動産補償 (国内のみ補償) (自宅外通学生のみ)

下宿先で、不注意により家具を壊してしまった。

生活用動産保険金

天災危険補償〈国内外補償〉

地震によってビルの窓ガラスが割れ、ケガを負ってしまった。 (天災危険補償特約がセットされています。)

※プランによって補償内容が相違します。詳細はパンフレットをご覧ください。

5 自転車・バイク・自動車等の保険

本学では学生本人の学生生活のみならず日常生活を送るうえで直面する様々な危険に備えるために、自 転車・バイク・自動車等の保険の加入をお勧めしております。特に自転車については、千葉市条例において 令和3年4月1日より自転車保険等への加入が義務化されました。千葉市内在住の学生はもとより近隣の市 から自転車通学する学生も対象となります。最近、自転車運転中に起こした事故により、高額の医療費や損 害賠償が求められるケースが急増しています。本学では三井住友海上火災保険の商品を紹介しております。 詳しくは㈱敬愛サービス(電話:043-306-8964)まで問い合わせください。

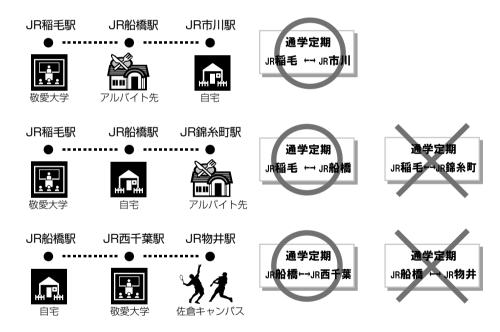
通学定期乗車券と学割

1 通学定期乗車券

- ① 主な鉄道を利用する場合には、学生証を添えて駅窓口に申し込んでください。なおバスなど一部の 交通機関では、別途「通学証明書」が必要となる場合があります。事前に交通機関に確認してくだ さい。
- ② 通学区間は現住所(住民票または在留カードに記載の住所)最寄駅~大学最寄駅の最短距離でのみ 購入することができます。アルバイトなどの目的でこれ以外の区間の通学定期券を購入するのは違 法(犯罪)です。このような場合、JRその他の通学定期券を利用する全学生の学割が停止される こともあります。

【大学最寄駅】

JR線: 稲毛駅または西千葉駅 京成線: みどり台駅 千葉都市モノレール: 天台駅または穴川駅



- *インターンシップや教育実習等で「実習用通学定期券」を購入する場合は、使用開始の30日前まで に学生支援室に申し込んでください。
- ③ 通学以外の目的や通学区間を変更して購入すること、および学生証の現住所が間違っている場合に は不正使用となり、相当額の追徴金を徴収され、場合によっては定期券の発行を停止されることが あるので不正に使用をしてはいけません。**不正使用が発覚した場合、学内の規程により処分されます**。
- ④ 学生証の「裏面シール」の現住所・通学区間が一杯になったり変更となった場合には、速やかに学 生支援室で「裏面シール」の再交付を受けてください。
- ⑤ 学長印のない裏面シールでは、通学定期券は購入できません。

2 学生旅客運賃割引証(学割証)

次の場合、学割証を提示すると割引で鉄道の乗車券を購入することができます。

- ① 旅客鉄道株式会社(JR各社)の営業キロで100キロメートルを超える区間を乗車する際に運賃が 割引になる制度です。
- ② 割引率は2割です。 学割証は2号館1階の証明書自動発行機(13ページ)で発行することができます。

日常の学生生活を送るにあたって

1 現住所、本籍・氏名等の変更

- ① 現住所や電話番号(本人および保証人等)を変更したときは、速やかに学生証および根拠書類を添 えて学生支援室に届け出てください。
- ② 本籍地や氏名等を変更したときは、住民票や在留カード等公的機関の発行する資料を添えて学生支 援室に届け出てください。

2 保証人、副保証人の変更

保証人および副保証人の変更の場合は、学生支援室に届け出てください。

3 教室借用、その他の施設借用

教室等を借用する場合は1週間前までに学生支援室に願い出てください。

- ① 借用時間は午前9時から午後9時までです。
- ② 教室内の机、椅子等を移動する場合もその許可を要します。

4 学内掲示、印刷物の配布

ポスター等の掲示物は責任者を明記し、学生支援室で許可を受けてから掲示してください。掲示期間は、 許可を受けてから、原則1か月です。(所定の掲示板を使用) パンフレットやチラシ等の印刷物は原稿、 原物等を提出し許可を受けたうえで配布してください。

5 呼び出し・連絡・照会について

電話等による学生呼び出しの依頼には、緊急の場合を除き、原則として応じません。 なお特別な事由のある場合は、掲示によって学生本人を呼び出すことがありますので、日常的に所定の 掲示板をよく見ておくことが大切です。

6 遺失物・拾得物・盗難

所持品(特に現金や貴重品)は、必ず自分が責任をもって所持してください。

また学内での忘れ物・落し物をした場合、拾い物をした場合、盗難にあった場合には学生支援室に届け 出てください。

遺失物・拾得物は学生支援室窓口で保管しておりますので、心当たりがある場合は、学生証を持参のう え申し出てください。

なお法定保管期間を過ぎた時は、遺失物法により処分します。

最近の遺失物・拾得物には名前が書かれていない場合が多いので、自分の持ち物に名前を付ける習慣を つけ、物を大切にする気持ちを養ってください。

7 禁煙について

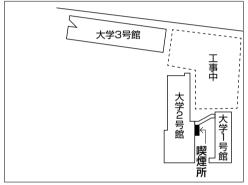
敬愛大学では、健康増進法第25条(受動喫煙の防止)および千葉敬愛学園禁煙推進基本理念に基づき、

現在、敬愛大学キャンパス内で喫煙が可能な場所 は、以下に記載している喫煙所のみです。

2024年度よりキャンパス内全面禁煙を目指しています。

指定された喫煙所以外での喫煙、歩きタバコは健康 被害を他者に及ぼし大変迷惑ですので絶対にやらな いでください。喫煙所以外での喫煙者に対しては、学 則による処分を行う場合があります。

また当然ですが、未成年者喫煙防止法により、喫煙 所での未成年者の喫煙、立入りを禁じます。



※喫煙所は建物の中からは入れません。

2

快適な学生生活のために

8 キャンパスへの車輌乗り入れ







50cc以下のバイク 登録制



51cc以上のバイク 利用禁止



白動車 利用禁止

- ① 自転車……学生証を持参して、学生支援室で登録してください。
- ② バイク……学生証、自賠責保険証を持参して、学生支援室で登録してください。 ただしバイクは50cc以下のものに限ります。
- ③ 自動車……通学時・課外活動時など、いかなる理由でも利用してはいけません。 本学はJR、京成、千葉都市モノレールの各駅から近く、徒歩で通える範囲にあります。**通学には、** なるべく電車やバス等の公共交通機関を利用してください。

また駐輪場はマナーを守り、整頓して駐車しましょう。

- ▶大学周辺の違法駐車により、近隣住民に迷惑をかけるだけでなく周辺の通行を妨げる学生が見受け られます。自動車通学は厳に慎んでください。なお本学周辺は「違法駐車重点取り締まり地域」に 指定されています。
- D盗難に備えて、大学内に駐輪するときは、**防犯登録**とチェーンロックなどで**ツーロック(二重施錠)** を心がけましょう。
- ▶最近、自転車運転中に起こした事故により、高額の医療費や損害賠償が求められるケースが急増し ています。自転車も自動車やバイクと同じ「車輌」ですから、運転中は高い交通安全意識が求めら れます。いざという時に備えて、「学生総合補償制度」や「自転車・バイク保険」(29ページ)への 加入をお勧めします。特に白転車については、千葉市条例において令和3年4月1日より白転車保 険等への加入が義務化されました。千葉市内在住の学生はもとより近隣の市から自転車通学する学 生も対象となります。

金銭トラブルにまきこまれないようにしよう!

『簡単に儲かる良い話しがある』、『あなただけ特別!』、『チャンスは今だけ』などと気を引く言葉 で勧誘を受けたことはありませんか。また、『仮想通貨』などによるマルチ商法の被害に遭われたこ とはありませんか。

このような契約上、金銭上のトラブル等にまきこまれないためにも、みなさんは甘い誘いにのらず 安易な契約をしないよう十分に注意してください。また、本学では学則や学生心得で示しているとお り、社会通念上好ましくない行為や大学の秩序を乱し、その他学生の本分に反した者は断じて認めら れませんので、十分に注意してください。

困ったときは、千葉県消費者センターまたは市区町村消費生活相談窓口、学生支援室(1号館1階)へ。

千葉県消費者センター TEL 047-434-0999

9 交通機関の運休等に伴う授業の取り扱い

暴風雨、交通ストライキ等により交通機関が運休した場合の授業の取り扱いは、次の通りとします。

(1) 判断基準とする交通機関および区間

JR総武線 (秋葉原駅~千葉駅) JR総武快速線 (東京駅~千葉駅) JR総武本線 (成東駅~千葉駅) (成田駅~千葉駅) JR成田線 JR外房線 (茂原駅~千葉駅) (君津駅~千葉駅) JR内房線 京成線 (県内全線) 新京成線 (県内全線)

(2) 授業の措置

- ① 午前6時現在、上記の交通機関のうち2路線以上が運休している場合は、午前中の授業を休講とする。
- ② 午前6時すぎから午前10時までの間に運休していた交通機関が運転を再開した場合は、3限目よ り授業を行う。
- ③ 午前10時をすぎても上記交通機関のうち2路線以上が運休している場合は、終日休講とする。
- ④ 午前6時現在、全ての交通機関が運転をしていても、台風の状況等により明らかに荒天する場合は、 学長の判断により休講することができる。

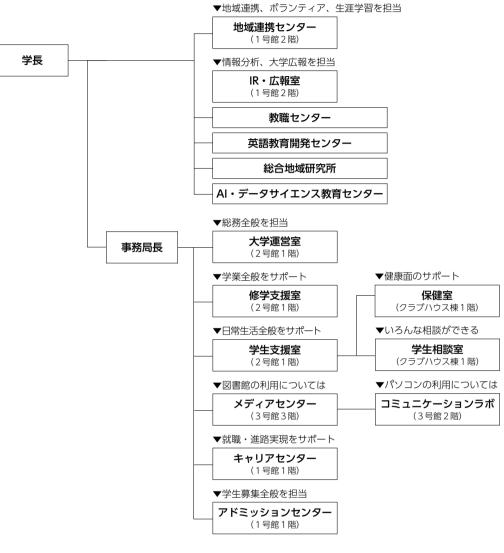
10 諸注意

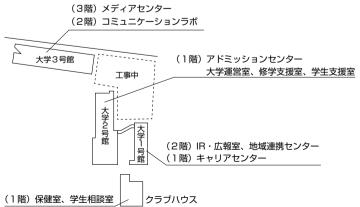
- ① 学生の完全下校時刻は、午後9時です。
- ② 休日・休業中の来校にあたっては、事前に学生支援室に届け出をしてください。
- ③ 学内外で事故・災害等にあった場合は、遅滞なく学生支援室に連絡してください。
- ④ 過失によって本学の施設、設備、備品等を破損した場合は、速やかに学生支援室に届け出てくださ い。なお事情によっては弁償してもらう場合があります。

活き 2

快適な学生生活のために

大学の事務組織





知っ得情報

資格取得者に対する褒賞制度

敬愛大学

大学在学中に、「教育後援会」が認める下記の資格、検定に合格した場合、3.000円分の金券を 受験料の一部として贈呈します。

(ただし学生一人につき、年間2つまで)

- · MOS (Word、Excel、PowerPoint、Access)
- ・宅地建物取引士

· 行政書士

· 秘書技能検定(2級以上)

- ・日商簿記検定(2級以上)
- ・FP技能検定(3級以上) ※日本FP協会、金融財政事情研究会のいずれも可
- ・ビジネス実務法務検定(3級以上)
- ・ITパスポート

·日本語能力試験 N1

- · 国内旅行業務取扱管理者
- ・その他、教育後援会長が認める資格、検定

知っ得情報

20歳になったら、国民年金。

国民年金制度では、20歳から60歳までの40年間加入することにより、65歳から満額の老齢基 礎年金が受けられる仕組みになっています。

なお、学生については、これまで加入が任意とされていたため、加入していない場合、次のよう な問題が生じてきます。

- ① 在学中にけがや病気、交通事故などで障害が生じても、障害基礎年金が受けられない。
- ② 満額の老齢基礎年金が受けられない。

そこで、平成3年4月から、学生も20歳になったら、国民年金に必ず加入するように法律が改 正されました。

しかし、一般的に学生は収入がありませんので、学生本人の所得が一定の基準以下である場合は、 申請により保険料の納が猶予されます。

加入手続きや、保険料の猶予申請は、住民登録をしている市区町村役場の国民年金担当窓口で行っ ていますのでお問い合わせください。

なお届出はご父母の方が代理ですることもできます。まだ、届出をされていない20歳以上の学 生は、すぐ手続きを行ってください。

学生生活ので U

9 ハラスメントの防止と相談

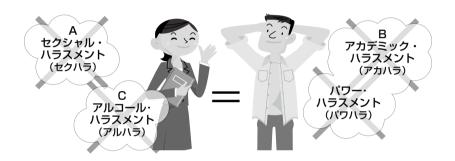
敬愛大学はハラスメントを許しません!

■ハラスメントとは

ハラスメントとは「嫌がらせ」のことです。つまり誰かがあなたに対して、あなたが望まない言葉や 態度により精神的苦痛や不快感を与える行為をいいます。学内においては、学生間ではもちろん教職員 から学生に対しても含まれます。

その言動を受け手がどう受け取ったかがポイントです。「そんなつもりではなかった」は通用しません。 意図的な行為であったかどうかに関係なく、受け手が不快に感じ、それにより適切な修学や就業が妨げ られれば、それはハラスメント行為であり、恥ずべき人権侵害行為だと認識しなければなりません。

学生に関係する主なハラスメント



A:セクシャル・ハラスメント(性的嫌がらせ)の例

性的言動 ●交際や性的関係を強要する ●必要なくむやみに身体に触れる ●異性関係についてしつこく聞く ●つきまとう(電話・メール等を含む) ●個人の性的な噂を流す 環境型セクハラ ●パソコン画面等に性的な画像を表示する ●講義内容に直接関係のない卑猥な話をしたり、学生に性的な事柄を質 問したりする ●周囲に異性がいるにも関わらず性的な冗談を話す 対価型セクハラ する

- ●成績や進路斡旋などをほのめかし、交際や性的要求に従うことを強要
- ●性的要求等を拒んだ人に対し、指導や助言しないなど不利益や精神的 苦痛を与える

ジェンダーセクハラ

- ●「掃除・お茶くみ・お酌は女性の役割」だと女性に求める
- ●「女のくせに気配りがない」「男のくせに根性がない」と言って非難する
- ●「女は能力が劣るくせに」「女はトラブルを作るから厄介だ」と女性の 参加を拒む
- ●「男だったら裸踊りくらいできなくてどうする」と強要する

B:アカデミック・ハラスメント (アカハラ)、パワー・ハラスメント (パワハラ) とその例

教職員や職場において優越的な地位にある者が、その指導・監督を受ける者に対して立場の優位性を背 景に行う嫌がらせ行為。一般的には学内においてはアカハラ、社会全般ではパワハラと呼ばれます。

アカハラの例

- ●多数の前で特定の学生を叱責・批判
- ●深夜休日に学生を呼んで指導を強要
- ●合理的な理由なく講義への参加を拒んだり、提出物などを受理しなかっ たりする
- ●学生のプライバシーを暴露する
- 退学・留年勧奨、指導拒否

パワハラの例

- ●アルバイト先での残業強要、給与不当未払い、不当解雇など
- ●就職活動での不合理な呼び出し、不要不急の呼び出し、内定取消のち らつかせ など

C:アルコール・ハラスメント(アルハラ)とその例

飲み会などの席で、仲間や先輩が無理矢理アルコール飲料を飲ませる嫌がらせ行為。

アルハラの例

- ●飲酒の強要
- ●「イッキ飲み」の強要
- ●意図的な酔いつぶし
- ●飲酒できない人への配慮を欠く行為
- ●酔った上での迷惑行為

ハラスメント被害に遭ったと感じたら

- ●いやだと思ったら、相手にはっきりとNOの意思表示をする勇気をもちましょう。
- ●信頼できる先生や友人、相談窓口などに相談し、一人で抱え込まないようにしましょう。
- ●被害の記録をとりましょう。(いつ、どこで、誰から、どんなことがあったのかなど)
- ●身の危険を感じるときは、警察に連絡しましょう。

相談したいときは

学内にはハラスメント相談員が複数名おります。どの相談員にも相談できます。

相談員は相談者のプライバシーを守り、あなたの同意なく知り得た情報を他者にもらすことは決してあ りません。

ハラスメントに関する相談員は、下記のとおりです。()は研究室。

和田 良子先生 (2号館4階)

村上 翔一先生 (2号館4階)

廻 洋子先生 (3号館6階)

佐藤 孔美先生 (3号館7階)

中村 久美室員 (学生支援室)

び 活き

10 地域連携センターの利用

本学は、ボランティア活動や地域連携・社会貢献活動の窓口として、「地域連携センター」を設けてい ます。

1 ボランティア活動

ボランティア活動には様々なものがありますが、自分の持つ技能や時間、なにより「自発的に他人や社 会に貢献しようとする心」が大切です。成績や単位に関係なく、活動を通じて「自己有用感」(自分が社 会の中で役に立っていると感じる気持ち)を高めることができます。

地域連携センターでは本学に届く多くの情報の中から特に学生に有益と思われる活動を、掲示板やメー ル配信等を通じて紹介しています。

(1) 教育支援 ボランティア	「教育の敬愛」の強みを活かし、主に小中学校における授業補助や行事補助、 補習支援等の活動があります。市区町村の教育委員会単位のほか、個々の学校 等で募集しているものもあります。(修学支援室が担当します。)
(2) 地域活性化 ボランティア	町内自治会の行事(盆踊り大会、餅つき大会等)や地元稲毛を盛りあげるイベント等の様々な行事に学生が積極的に参加し、近隣住民の方々から学ばせていただいています。
(3) 災害復興支援 ボランティア	大地震や台風などの災害により被災した地域を支援するボランティアで、体力を使う者から被災された方の心に寄り添うもの、産業復興を応援するもの等、 様々な活動があります。
(4) 大学横断型 ボランティア	大学の垣根を越えて大学生が集まり、千葉市ごみ減量ボランティアグループ「ちばくりん」が市道緑化活動等に取り組んでいます。また多くの大学と協働して行うボランティア活動が、沢山行なわれています。
(5) 大学内 ボランティア	本学学生を対象としたボランティア活動で、キャリアセンター等によって行われています。









ボランティア保険

ボランティア活動中の怪我や損害賠償責任を補償するものです。基本タイプと天災タイプがあり ますが、上記(3)に該当する活動に参加する場合は、天災タイプへの加入が必要です。加入手続は市 区町村の社会福祉協議会で行います。詳しくは地域連携センターに問い合わせてくだい。

2 街づくり支援、地域貢献

地域連携センターは、学生・教職員と稲毛の街や千葉市を繋ぎ、行政や商店街、町内自治会、イベント の実行委員会等と協力して様々な取り組みを行っています。

. ,	毛の街を 盛りあげ隊	敬愛大学のある稲毛の街を盛りあげるのも、敬愛大学の大きな使命の一つです。7月のせんげん通りまつり、11月のあかり祭「夜灯」は、特に敬愛大学生の腕の見せどころ。また各町内会の夏祭りや盆踊り、餅つき大会等にも学生たちが駆けつけ、様々な学びを得ています。
. ,	ラスポーツの普及、 パラリンピックの レガシー	千葉県・千葉市などと連携して、「パラスポーツフェスタちば」や「いなげボッチャカップ」等を通じて引き続きパラスポーツの普及・振興に協力します。また東京2020パラリンピックでのボランティア経験を発展させた新競技「ソフトパラフェンシング」にも取り組んでいます。
, , ,	学官連携による 取り組み	千葉市域の私立12大学・短大が参画する「ちば産学官連携プラットフォーム」、産学官13団体が参画する「ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム」などを通じて他大学の学生・市職員・産業界とともに、街の活性化事業に取り組んでいます。







3 生涯学習センター(KeLL)

「学ぶ」の語源は「真似(まね)ぶ」と言われています。様々な知識や経験、教養や技術を持つ方の真 似をしながら、自分自身を高めていくということでしょう。私たちには、学校の成績評価に縛られること なく学び続けることが求められています。地域連携センターでは生涯学習センター(KeLL)をJR稲毛駅 前に開設し、『人生100年時代の「学び直しの場|「生きがいの場|「集いの場|」として沢山の講座を開設 しています。

なお敬愛大学の学生が受講する場合は、全ての講座を1講座1,500円で受講することができます。授業 の空き時間や前後にぜひ活用してください。

受講の相談・申込は、地域連携センターで受けつけています。



敬愛大学**生涯学習センター 0120-077420**

場所 千葉市稲毛区小仲台 2-3-12 こみなと稲毛ビル (JR稲毛駅東口徒歩 1分)

ホームページ https://lifelong.u-keiai.ac.jp/

奨学金・経済支援

詳しくは別冊子「奨学ガイド」を参照してください。(学生支援室に用意してあります。)

敬愛大学独自の支援制度

1 長戸路記念奨学金

この奨学金は、本学園創設者である長戸路政司先生の功績を記念して設けられた給付奨学金です。敬天 愛人講座を受講し、建学の精神「敬天愛人」を具現可能な学生であり、次のいずれかにあたる者を対象と します。

対象者

- ① 成績が優秀な者(自薦不可)
- ② 課外活動等により、学園の発展および社会に貢献をした者 (ボランティアやスポーツ等を通じて明るく豊かで活力に満ちた社会の実現に寄与し他の範となる者)

申し込み

例年10月に募集要項を公表し、受付(学生支援室)を行います。

給付金額

1人当たり20万円以内

2 敬愛大学の経済的に修学困難な学生に対する経済援助

この制度は、「敬愛大学の経済的に修学困難な学生に対する経済援助に関する規程」に基づき、修学意 欲が旺盛にもかかわらず、家計の急変により修学困難な者に対して奨学金を給付することにより経済的に 援助し、有為な人材を育成することを目的としています。

対象者

- ① 生計維持者の死亡
- ② 生計維持者の非自発的失職
- ③ 罹災
- ④ その他、相応の事情による者
- ※日本学生支援機構給付奨学金【修学支援新制度】の支援区分が第I区分となっている学生は、①~④ のいずれかに該当していたとしても対象となりません。

支援内容

給付金20万円

当該年度1回の申請とし、在学中最大4回まで申請することができる。

2 奨学金制度

1 給付奨学金【高等教育の修学支援新制度】(授業料の減免および給付奨学金の支給)

この制度は、「授業料減免」および「給付奨学金」2つの支援を同時に受けることができます。申請を 希望する学生は、マイナンバーによる家計(所得・資産)に係る基準や学業等に係る基準、およびその他 の要件を満たしていることが必要です。原則、毎年春および秋に大学を通じて奨学生の募集を行います。

(1) 支援区分(第Ⅰ~Ⅲ区分)による授業料減免額および給付支援額について

世帯の所得金額(マイナンバーによる日本学生支援機構の調査)に基づき支援区分が定められます。ま た、支援区分は、前年の所得金額等に基づき、毎年10月に見直され、いずれの支援区分にも該当しない 場合は、支援対象外となり、10月以降の給付奨学金の支給が止まります。次年度の見直しの際に再度い ずれかの支援区分に該当した場合、給付奨学金の振込みが再開されます。なお、国の実施する授業料等減 免の支援区分は、給付奨学金と同じものになります。

(2) 貸与奨学金 (第一種・第二種) を同時に受けた場合について

「給付奨学金(高等教育の修学支援新制度)」と併せて「貸与奨学金」を申請することができます。ただ し、第一種奨学金の貸与を受けている人は、支援区分によって貸与月額が減額または増額となりますので 注意してください。

※第Ⅰ・第Ⅱ区分に採用された場合、第一種貸与月額は休止(〇円)となります。なお、支援対象外と なっている期間は第一種奨学金貸与月額の休止が解除され、第一種奨学金申込時に希望した貸与月額 が振り込まれます。

(3) 採用後の提出(入力)、手続きについて

「給付奨学金(高等教育の修学支援新制度)」に採用された後も、奨学生は以下の提出(入力)や手続き が求められます。大学(学生支援室)からの指示に従い、説明会の出席やインターネットを通じての提出 (入力)を必ず行ってください。

- ▶ 在籍報告……対象: 全学年 毎年2回(4月・10月) 大学に在籍していること及び通学形態を日本学生支援機構へ報告する必要があります。
- ▶ 支援区分の見直し(適格認定・家計) ……対象:全学年 毎年1回(10月)
- 継続願(適格認定・学業) ……対象:1~3年生 毎年1回(12月~1月)

「給付奨学金(高等教育の修学支援制度)」について、来年度も継続希望するかどうかを日本学生支援 機構に提出(入力)する必要があります。

文部科学省「高等教育の修学支援制度」ホームページ https://www.mext.go.jp/kyufu/student/daigaku.html

日本学生支援機構ホームページ「奨学金の制度(給付型)」 https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html





2 日本学生支援機構奨学金【貸与】

日本学生支援機構(JASSO)貸与奨学金は、大学・短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程) 及び大学院で学ぶ人を対象とした国が実施する奨学金です。申請を希望する学生は、家庭の経済状況や人 生・生活設計に基づき、奨学金の貸与を受ける必要性、返還時の負担などを十分に考慮し、学資として必 要となる適切な金額を選んで申し込んでください。

(1) 貸与奨学金の種類

- ① 第一種奨学金 (利息なし)
- ② 第二種奨学金(利息あり・年3%を上限としています)
- ③ 併用貸与 (第一種奨学金/第二種奨学金)

※貸与奨学金は、高等教育の修学支援新制度と併せて受けることもできます。

(2) 貸 与 額

	第一種	奨学金	第二種奨学金		
	自宅通学者	自宅外通学者	20,000円	80,000円	
最高月額	54,000円	64,000円	30,000円	90,000円	
		50,000円	40,000円	100,000円	
最高月額以外の	40,000円	40,000円	50,000円	110,000円	
月額	30,000円	30,000円	60,000円	120,000円	
	20,000円	20,000円	70,000円	※1万円単位で選択	

[※]最高月額は、併用貸与の家計基準に該当する場合のみ利用できます。

(3) 採用後の提出(入力)、手続きについて

奨学生として採用された後も以下の提出(入力)や手続きが求められます。大学(学生支援室)からの 指示に従い、説明会の出席やインターネットを通じての提出(入力)を必ず行ってください。

▶ 継続願(適格認定) ······対象: 1~3年生 毎年1回(12月~1月)

来年度も継続を希望するかどうかを、日本学生支援機構に提出する必要があります。適格認定では「人 物|「学業|「経済状況」の要素に基づき審査が行われます。

▶ 返還について【□座振替加入申込書(リレー□座)】

卒業6か月経過後から口座振替により月賦返還を行います。貸与終了時に配られる「返還のてびき」 に挟んである「□座振替(リレー□座)加入申込書」を金融機関の窓□に提出してください。

3 その他、共通事項【給付奨学金(高等教育の修学支援新制度)・貸与奨学金】

- ▶ スカラネット・パーソナルの登録: 奨学生は、必ず登録を行ってください。
- ➤ 異動の手続き:事由ごとに所定の用紙がありますので必ず学生支援室へ申し出てください。

改氏名、住所変更、連帯保証人・保証人・本人以外の連絡先の変更、奨学金の辞退、退学/除籍など

3 教育ローン制度

1 教育ローン利子補給

この制度は、「当該年度の納付金を一括納入する」入学予定者及び在学生の保証人に対して、銀行と証 書貸付による教育ローン契約をしていただき、契約額(当該年度の学納金を上限とします)の利息(上限 3%相当額)を支援するものです。(利息が自己負担率3%未満の場合は、自己負担率分までの利息とし ます。)

- (1) 申し込み この制度を利用して教育ローンを締結する場合は、事前に学生支援室までお申し出くだ さい。ご連絡を頂ければ申込用紙など詳しい資料をお渡しします。なお指定銀行等はあ りませんので、大学から承認を得て事前に申し出た銀行(支店・窓口)で契約事務を進 めてください。
- (2) 支 給 年1回まとめて支払います。年度分(3月31日)時点の利息をまとめ、翌年度(4月 10日)までに申請することにより、5月末頃に利子補給します。
- ※詳細は学生支援室に相談してください。また教育ローン契約についての問い合わせは、各金融機関にお 願いします。

2 国の教育ローン

日本政策金融公庫の教育ローンです。低金利で350万円までの入学時・在学中にかかる費用の融資が受 けられます。詳細は直接、教育ローンコールセンター(電話 0570-008656)に問い合わせてください。 ※この教育ローンは、利子補給制度の対象とはなっていません。

3 提携教育ローン

㈱オリエントコーポレーションの学費サポートプランです。この制度は原則保証人無し、審査最短1日 で利用できます。来店もする必要がなくWeb上で申込が完結する簡単な手続きです。スピーディーな Web申込は、下記ホームページから利用することができます。

http://orico.jp/gakusapo

学校コード 在学生 経済学部 14413017・国際学部 14413033 教育学部16628612 (入学予定者用の学校コードは、学生支援室に問い合わせてください。)

申込コード 両学部共通 5128

詳細は直接、サポートデスク(電話 0120-517-325)に問い合わせてください。

※この教育ローンは、利子補給制度の対象とはなっていません。

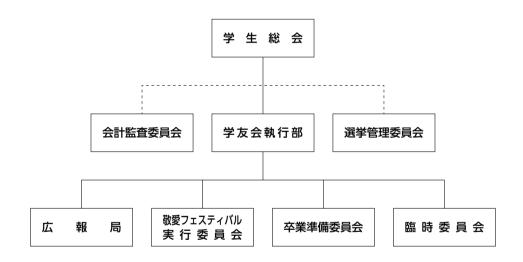
|課外活動

学友会・サークル活動

大学は、教育・研究という「学問の府」として存在するばかりではありません。学生が主体となって運 営する自治的な活動、自主的な研究会活動、正課外活動としてのクラブ活動、社会的なボランティア活動 等に積極的に参加しましょう。

1 学友会

学友会は、本学学生全員が会員となって運営されている自治組織です。学友会は、学生の社会性の育成 とキャンパス・ライフの活性化のために必要な組織ですが、会員である学生諸君の正しい認識と積極的な 協力によってはじめて全員の意思が反映されるので、その自覚をもって活動されることを望みます。



2 クラブハウス

学生諸君の学友会・クラブ活動をはじめとする課外活動全般の活性化を援助するためにクラブハウスが 設置されています。

クラブハウス内には、学友会執行部室をはじめ16の部室があります。(P. 46を参照してください。) なおクラブハウスは大学と学友会によって運営されています。

3 大学公認サークル

現在活動している公認団体は次のとおりです。なお部室の場所は46ページを参照してください。



バレーボール部 (関東大学リーグ女子2部1位)



野球部 (千葉県大学リーグ1部)



少林寺拳法部

【体育系サークル】

硬式テニス部 バスケットボール部 ふれあいスポーツ部 サッカー部 バドミントンサークル バレーボールサークル テニスサークルTOPPO ダンスサークル KDC

【文化系サークル】

音楽部

軽音楽部

教育ボランティアサークル Iris

授業研究サークル HOPE

卓上ゲームサークル

ボランティアサークル Love and Action

ボランティアサークル ちばくりん敬愛支部

キャリアサークル

放課後こども教室

English × Session

サークルの新設の申請・相談は、学生支援室(2号館1階)で受けつけています。 希望する学生は、積極的に担当者に相談してください。

特別指導組織

大学公認サークルとは別に、教員が直接指導・支援する団体です。卒業後の希望進路に応じてより専 門的な指導を受けることができます。現在活動している団体は以下のとおりです。詳しくはP145をご覧 ください。

特別会計指導室 教職指導室 SPI 指導室 公務員指導室 金融研究会 IT 指導室

大学公認サークルの主な活動場所・部室

- *体育系サークル(主にスポーツ活動を行うサークル)には、課外活動中の不慮の災害事故に対して「ス ポーツ団体傷害保険」に加入してもらいます。保険の内容は28ページを参照してください。加入手続 きは5月頃に各サークルの部長を通じてお知らせします。
 - ※学外で活動を行うサークルは、事前に学生支援室に届け出るとともに、必要な手続(保険、各種予約 等)を遅滞なく行ってください。

				W + 0	/I ^
サークル名	主な活動場所	部室の場	訢	学友会 所 属	体育会 所 属
ボランティアサークル ちばくりん敬愛支部	1号館3階	クラブ棟	17		
キャリアゼミ	教室	4階			
音楽部	1 号館 4 階 音楽室	1号館4階	音楽室		
卓上ゲームサークル					
ボランティアサークル Love and Action	3号館6階				
放課後こども教室	教室	クラブ棟	17		
English × Session		クラノ快 4階			
授業研究サークル HOPE					
少林寺拳法部	アリーナ 1 階		15	•	•
ダンスサークル KDC	アリーノ「陌		17		
バレーボール部			6	•	•
ふれあいスポーツ部		クラブ棟 3階	5	•	
バドミントンサークル	アリーナ2階		10	•	
バスケットボール部			11	•	•
バレーボールサークル			17		
軽音楽部	第2クラブ棟2階 スタジオ	第2クラブ村	東2階	•	
サッカー部	人工芝グラウンド	クラブ棟 4階	14	•	
硬式テニス部		クラブ棟 3階	9	•	•
野球部	佐倉グラウンド	クラブ棟	17	•	•
テニスサークルTOPPO		4階	17		
教育ボランティアサークル Iris	学外	クラブ棟4階	18	•	

[※]活動場所や活動日時は、学生支援室(2号館1階)や掲示板で確認してください。

5

施設の上手な利用方法

1 食堂・売店

1 食堂「あながわ亭」

2号館1階「あながわ亭」では定 食や丼物、麺類などを提供していま す。

またゼミやサークルなどの食事会を「あながわ亭」で開くこともできます。学生支援室に相談してください。





あながわ亭 営業時間 11

営業時間 11:30~13:30 (月~金)

2 Yショップ

3号館1階の売店「Yショップ」では、文房具やソフトドリンク、スナック類等を販売しています。



Yショップ 営業時間 10:00~16:00 (月~金)

3 教科書販売

教科書など教材用書籍は、前期・後期ともインターネットで販売します。詳細はガイダンスでお知らせいたします。

活き

稲毛キャンパスのスポーツ施設

1 体育館・グラウンド

稲毛キャンパスの体育館・グラウンドは、敬愛学園高校との取り決めにより使用できる時間が決まって います。

●敬愛大学生の使用できる施設

敬愛アリーナ(平日16:00~21:00)

- *大体育館は使用できません。人工芝グラウンドは高校が使用していない時間に限り、使用できます。
- *敬愛アリーナは、体育会および使用するサークルの代表により予め使用する時間帯が定められます。個人での使用はできま せん。ただし大学の授業や各種行事があるときは使用できません。
- *佐倉キャンパスのグラウンド等については、学生支援室に問い合わせてください。

2 トレーニングルーム

大学2号館1階には、様々なトレーニング機器が整備されています。各自の健康管理や体力増進に役立 ててください。

(高校生にも開放していますが、大学生の使用を優先しています。)

間部室開 平日8:45~21:00

土日祝日に使用したい場合は、前日までに学生支援室に申し出てください。

- *専属トレーナーはいませんので、過度なトレーニングや事故には十分注意してください。
- *トレーニング用ウェア・シューズを着用のうえ、トレーニングを行ってください。



敬愛アリーナ



トレーニングルーム

3 キャリアセンターの利用

就職活動スケジュール

日程	2022年3	3年次5月	~	2023年3年次3月~					
就職活動の流れ	自己分析	業界研究	職種・企業研究	合同企業説明会・企業説明会	書類選考・履歴書提出	筆記試験(SP-試験)	グループディスカッション	面接	内々定
大学	就職活動	カセミナー	(3年次)						
大学内就職講座				就職フ	7ェア (3年				
講座					学内懇	談会/学内	選考会(4	-年次)	

2 大学内就職活動関連講座

- ① 自己分析や業界研究・履歴書作成のサポートを継続しながら、実践的な対策を実施しています。企業 の採用担当者のご協力のもと、本番さながらに「企業研究会&面接練習」を体験し、面接練習後は、企 業目線での評価とフィードバックをいただきます。学生は企業からの率直なアドバイスを受けて、3月 スタートの就職活動本番に備えます。
- ② 就職フェア (学内合同企業説明会) (3年次)

敬愛大学で開催する最大規模の就職活動イベントです。約60社の企業をお招きし、企業人事担当者 と学生が直接面談します。将来の就職先企業に巡り合える絶好の機会です。

3 キャリア教育

自分の将来を見据え、大学生活の送り方を考えることから職業選択や業界・企業選びまで、1年次から 4年次まで段階的に展開しています。そして、キャリア教育としては「多様性の理解と協働性の実践」、 即ち、「多様な人々とコミュニケーションを図り、協働できる人材」の育成に注力しています。例えば「企 業の魅力を知る」授業では、様々な業界の企業の方に講演を頂き、就職活動に役立つ業界・業種・職種研 究を行います。また、「プレインターンシップ」&「インターンシップ」&「ポストインターンシップ」、 所謂、就業体験を通じて職業観を育成するものとなっています。

4 その他

キャリアセンターではその他、就職相談、求人紹介、履歴書添削、面接練習、個人面談、 SPI対策講座、希望進路ガイダンス等を実施し、学生の就職をサポートしています。

活き

4 メディアセンターの利用

メディアセンターは、図書などの資料提供サービス、および学内の教育情報システム管理をしています。

1 メディアセンター(3号館3階)

■図書館開館時間

月曜日~金曜日 9:00~18:30

土・日・祝祭日・学事日程による休講日等は休館です。

※ 臨時閉館および開館時間変更等についてはその都度お知らせします。

■貸出冊数・期間

資料の種類	貸出冊数	貸出期間
図書・雑誌	10冊以内	2週間以内(雑誌最新号は貸出できません)
視聴覚資料	館内閲覧のみ・CDは原則と	

※試験期間中・長期休業中・教育実習中・卒業論文作成時等の特別貸出については、その都度お知らせ します。

紙面の都合で、掲載内容は限られます。実際に利用する場合にはWebサイトで詳細を確認してください。 敬愛大学公式サイト:ホーム>在学生の方>図書や情報システムの利用に関すること>図書の利用案内 URL: https://www.u-keiai.ac.jp/kulir/library/

2 コミュニケーションラボ(3号館2階)

■開館時間

月曜日~金曜日 9:00~18:00

休館日は基本的に3号館3階に準じますが、臨時閉館および開館時間変更等についてはその都度お知ら せします。

■利用可能な設備・機器

コミュニケーションラボには以下の設備・機器が設置されています。

授業で利用している場合を除き、原則として自学自習に利用できます。大いに活用してください。

【設備】パソコン・ミーティングブース(6人程度の座席とパソコン) テーブル・可動式テーブル椅子24セット・パーティション10 天板ホワイトボードテーブル6台・オンライン学習ブース

【機器】大型電子黒板・大型モニタ・貸出用ノートPC

3 利用には学生証が必要です

図書やノートPCの貸出、個人学習室、ミーティングブース等の利用には、学生証が必要です。 なお学生証の交付・不具合などの相談は、学生支援室(2号館1階)で行ってください。

5 コンピュータの利用

Webサイトで最新情報を確認

紙面の都合で、掲載内容は限られます。実際に利用する場合にはWebサイトで詳細を確認してください。 敬愛大学公式サイト:ホーム>在学生の方>在学生用情報システム

URL: https://www.u-keiai.ac.ip/for-students/system/

1 キャンパス内のパソコンルーム

キャンパス内には資料調査やレポート作成などに利用できるパソコンが約300台整備されています。 パソコンが使用できる教室は、講義中でなければ自由に使うことができます。利用できる時間は、教室 の掲示等で確認してください。学内行事等で利用できない場合も事前に掲示します。

2 パソコンへのログイン方法

学内に設置したパソコンを利用するにはログインが必要です。

ユーザー名は、ki*****([ki] +各自の学籍番号)、パスワードは、各自のパスワードを入力してください。

3 パスワードの変更

学内の各種情報システムの多くは、共通のパスワードを用います。このためパスワードを一括で変更す るための専用システムを用いてパスワードを変更します。

4 ファイルの保存

学内のパソコンでファイルを保持する場合には、ホームディレクトリ、デスクトップ、ドキュメントフォ ルダ内に保存してください。それ以外の場所に保存しても、電源OFFで消去されます。

ファイルの最大保存容量は200MBです。それ以上の容量を必要とする場合は各自でUSBメモリ等を用 意してください。

5 印刷

学内での印刷は、ポイント消費制となっています。下記の表を確認してください。ポイントがなくなっ た場合は有償でのポイント購入になります。ポイントを翌年度に繰り越すことはできません。

■印刷ポイント数

期間	1年生~3年生	4年生			
4/1~3/31	300ポイント 400ポイント				
4/1~3/31	モノクロ:1枚1ポイント、カラー:1枚4ポイント				

ポイントの追加 50ポイント毎に200円

6 学内からのインターネット利用

学内からインターネットを利用するためには、メディアセンターが実施する「情報セキュリティ試験」 に合格しなければなりません。不合格者は1年生の後期からインターネット接続禁止になり、授業に多大 な影響があるため、前期中に確実に合格してください。

7 e-mail(Gmail)の利用

Gmailのシステムを利用しています。PCのWebブラウザや、スマートフォンのアプリを利用してメー ルの送受信ができます。KCN等学校からのお知らせはこのメールに送信されますので必ず確認できるよ うにしてください。

メールアドレス: ki******@u-keiai.ac.jp、各自のパスワードを入力してください。

8 Keiai Campus Navigator(KCN) の利用

Webブラウザ上で利用する、キャンパスライフを送るために必須となるシステムです。シラバス確認、 履修登録等の各種手続き、休講等のお知らせ、授業における課題のやりとりやテスト、在学中の活動を記 録するマイステップ、アンケートなど様々な機能があります。

ユーザID: ki*****、各自のパスワードを入力してください。

9 moodleの利用

Webブラウザ上で利用する、e-ラーニングシステムです。一部授業で利用します。 ユーザ名: ki*****、各自のパスワードを入力してください。

10 ノートPCの貸出

必要であると判断した場合にはノートPCを貸出します。受付はコミュニケーションラボです。 授業貸出用、および自宅持ち帰り用があります。

授業貸出用は事前に担当教員を通して申込みが必要です。自宅持ち帰り用は保証人が署名捺印した誓約 書の提出が必要です。貸出にはどちらも学生証が必要です。

11 Office365の利用

在学中利用可能なマイクロソフトのOfficeを提供しています。

12 学内無線 LAN の利用

個人のパソコンやスマートフォンを学内の無線LANアクセスポイント(Wi-Fi)に接続できます。 利用には申請が必要です。申請の条件として「情報セキュリティ試験」に合格する必要があります。

MEMO	

学生生活のてびき 外国人留学生

1. 快適な学生生活のために

1	外国人留学生の心得	56
2	学生支援室	57
3	外国人留学生を対象とした奨学制度	58
4	在留のための手続き	60
(5)	行政書士によるビザ無料相談	62
6	留学生に関する連絡先等	62
7	留学生のルール違反への対応	63

快適な学生生活のために

外国人留学生の心得

敬愛大学は、建学の精神「敬天愛人」に基づいた人間形成に努めることを目標にしています。留学生の みなさんにも、他者を思いやり、自分に厳しくあってほしいと思います。

母語のみの使用や同じ国の学生だけでグループを作ることは控え、「異なる考え方や生き方」を認め合う ことの大切さを学びましょう。

また次のことに特に留意して有意義な学生生活になるように切望します。

- ① 日本に留学した目的を忘れず、自分の夢の実現に努めること
- ② 日本で学ぶ機会を得たことに感謝し、わずかな時間でも学習に努めること
- ③ 規則正しい生活に努めること
- ④ 日本の法律および敬愛大学の学則をしっかりと守ること
- ⑤ 日本語能力の向上に努め、早い時期に日本語能力試験N1に合格すること

外国人留学生に関することは、主に学生支援室が担当しています。

授業がある日は、必ず学生支援室に来室して出校簿にサインをすると同時に、連絡事項 などを確認してください。



1

快適な学生生活のために

学生支援室

学生支援室は全ての学生の生活支援を担当します。外国人留学生に関する事務も、主に学生支援室が担 当しています。

1 留学生に関する主な業務内容

- (1) 出校状況、成績状況の把握
- (2) 奨学金などの情報提供とその手続き
- (3) 授業料減免手続き
- (4) 在留に関する手続き (パスポート、在留カード、国民健康保険証など)
- (5) 学生相談(生活に関すること、ビザに関することなど)

2 出校簿について

大学に来たら、必ず学生支援室で出校簿に自筆でサインをしてください。 代理サインや記入日虚偽は授業料減免停止となります。

3 学生支援室に提出するもの

変更や更新した場合も提出してください。

- ① 授業料減免申請書・減免調査票
- ② パスポート
- ③ 在留カード(資格外活動許可)
- ④ 国民健康保険被保険者証
- *②~④は学生支援室窓口で原本を提示してください。確認後コピーして返却します。

【注意】書類の不備や期限切れの場合、在留期間更新申請書の発行や授業料減免、奨学金申 請に応じられない場合があります。

4 学生支援室に届出をするもの

変更した場合も届出が必要になります。

- ① 住所・電話番号、保証人の変更
- ② 出国(日本国外に出国する時)
- ③ アルバイト先

5 長期欠席について

体調不良や家庭都合等で長期にわたる欠席が必要な場合は、予め学生支援室に相談してください。長期 にわたり連絡なく欠席していると、退学処分になる可能性があります。

6 学生支援室以外が担当するもの

① 学費納入に関すること……………………………大学運営室

② 履修登録・講義・試験・成績に関すること……修学支援室

③ 就職指導に関すること………………キャリアヤンター

4) 入試に関すること…………………アドミッションセンター

⑤ 図書閲覧に関すること……………メディアセンター

⑥ ボランティア活動等に関すること…………地域連携センター

外国人留学生を対象とした奨学制度

1 敬愛大学私費外国人留学生授業料等減免制度

学部正規課程に在学する私費外国人留学生の経済的負担を軽減し、学業の継続を支援する制度です。 留学生ガイダンスで配布する授業料減免の「申請書」と「調査票」を期日までに提出してください。選 考の結果は次年度の授業料減免として通知します。

- (1) 減免額 授業料の3割相当額
- 件 本学に在籍する留学生で以下の①および②の条件を満たす者。 (2) 条
 - ①経済的に恵まれない
 - ・アパート等の住居費は8万円以下
 - ・仕送りは平均月額10万円以下
 - ・ 在日扶養者の年収は500万円未満
 - ②学業継続の意思がある
 - ・出校日数が出校すべき授業実施日の75.0%以上 ※病気・出産のために休む場合は欠席扱いとなる。
 - ・学年度末における修得単位数が、30単位以上(1年生は32単位以上、認定単位は 含めない) であること。
- (3) 授業料減免を取り消される例
 - ① 出席日数不足、単位不足の場合
 - ② 学則等に違反して、処分を受けた場合
 - ③ 休学または退学をした場合
 - ④ 「留学」の在留資格を失った場合
 - ⑤ 本学の学生として相応しくないと認められる場合 など
 - ※1年生~3年生は、次年度の減免が取り消されます。

4年生は、その年度が取り消しになります。

※原則として、授業料減免期間は4年間とします。

快適な学生生活のために

2 その他奨学金制度

奨学金については、その都度、詳細を掲示・メール等で公開します。応募書類を作成し期限までに提出 してください。

- (1) 特待留学生 本学に在学する留学生のうち、前年度の学業成績が優秀な者に対して特待留学生として 奨学金を支給する、本学独自の制度です。
 - ●選考時期
 - 毎年10月~11月ごろに決定いたします。 ●給付金額
 - 授業料の2割相当額
- (2) 文部科学省外国人留学生学習奨励費

日本政府が私費外国人留学生の学びを推奨するために設けている、給付奨学金です。学 業・人物ともに優れ、なおかつ成績・出校率を考慮の上、推薦者を決定いたします。

●応募期間

毎年4月に募集します。(昨年は9月に追加募集がありました。)

●給付金額

昨年度は、月額48,000円が支給されています。

(3) そ の 他 民間奨学金

【近年応募している留学生向け奨学金です。】

- ·一般財団法人 小貫基金
- ・公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会
- ·公益財団法人 平和中島財団
- ·公益財団法人 岡本国際奨学交流財団
- · 公益財団法人 日本国際教育支援協会
- ・公益財団法人 ダイオーズ記念財団
- ·公益財団法人 東京YMCA 等
- ※もし、これらの奨学金を個人で受けている(予定も含む)場合は、学生支援室まで申 し出てください。

在留のための手続き

日本に在留するには、日本の法律に従って手続きをすることが必要です。学生支援室や出入国在留管理 庁のホームページなどで、常に最新の情報を確認するようにしてください。

1 在留ビザの期間更新

【在留資格期間更新】

在留ビザは、期限が切れる3か月前から申請することができます。在留資格期間更新の手続きには、下 記の書類が必要です。早めに学生支援室に申請書類の交付を申し込んでください。

なお、申請後に出入国在留管理局から手紙等連絡があった場合は、速やかに学生支援室に報告してくだ さい。

必要書類

- ① 在留期間更新許可申請書(学生支援室で受け取ってください)
- ② 資格外活動許可申請書(希望者のみ)
- ③ パスポート
- ④ 在留カード
- ⑤ 学生証
- ⑥ 在学証明書
- ⑦ 成績証明書 (新入生は入学直前の学校のもの)
- ⑧ 経費支弁に関する書類(学費及び生活費) 預金通帳のコピー、送金証明書、奨学金受給証明書、アルバイト給与明細書等

【在留資格変更】

他の在留資格から「留学」に変更する場合、または「留学」から他の在留資格に変更する場合は、必ず 学生支援室へ相談してください。必要書類をお渡しします。

就職に伴う在留資格の変更は、内定をもって12月から申請することができます。行政書士によるビザ に関する無料相談会 (P 63参照) を利用するなどし、早めに準備してください。

【在留カード】

在留カードは、常に所持することが義務つけられています。入国審査官や警察官が提示を求めた場合は、 提示しなくてはなりません、拒否した場合1年以下の懲役または20万円以下の罰金が課されます。

快適な学生生活のために

2 資格外活動許可

アルバイトをする場合には必要です。在留資格の更新・変更時に同時に申し込むことができます。

必要書類(在留資格申請と同様の書類です)

- ① 資格外活動申請書(学生支援室で受け取ってください)
- ② パスポート
- ③ 在留カード
- ④ 学生証

注意事項

時間超過などの違反により、ビザ更新・変更が不許可になる可能性があります。法律では、違反した場 合は強制退去及び300万円以下の罰金または3年以下の懲役もしくは禁固と決められています。

- ① アルバイトは1週間28時間以内(大学の定める長期休業期間は1日8時間以内)
- ② 風俗営業または風俗営業関連のアルバイトは認められない
- ③ アルバイトについては、変更の都度学生支援室に届け出なければならない

3 住民登録・国民健康保険・国民年金

【住民登録】

中長期滞在者(留学生)は、住民登録が必要です。在留カードに記載されている市区町村の市区役所に、 氏名・生年月日・住居地・国民健康保険加入歴などが登録されます。

【国民健康保険】

国民健康保険の加入も義務づけられています。国民健康保険に加入することにより、病院等での医療費 (保険診療分)が3割負担になります。在留カードに記載されている市区町村の市区役所で申請してくだ さい。

【国民年金】

国民年金は、老齢年金だけではなく、生活に支障をきたすほどの大病や大けがを患った際の障害年金も あります。学生は納付特例申請書を提出することにより納付が免除になります。(収入が多い場合は免除 にはなりません)納付特例申請書は学生支援室でも配布しています。

行政書士によるビザ無料相談

下記の行政書士と業務提携し、無料相談会を提供します。ビザの更新・変更の他、卒業式に家族を呼ぶ 場合などの相談に個別で対応します。

予約を優先しますが当日受付も行います。また、その他各種申請を、割引料金で依頼することができます。

(1) **2023年度 ビザ無料相談会開催日**(会場:学生支援室 時間:12:10~13:40)

[4月	5,	月	6.	月	7月	10)月	11	月	12	.月		1月	
	4/27	5/17	5/25	6/6	6/21	7/20	10/4	10/19	11/22	11/28	12/14	12/20	1/11	1/18	1/24
	(木)	(水)	(木)	(火)	(水)	(木)	(水)	(木)	(水)	(火)	(木)	(水)	(木)	(木)	(水)

全15回

(2) 担 当 片平法務経営事務所 行政書士 片平勇介先生



留学生に関する連絡先等

■敬愛大学 学生支援室

〒263-8588 千葉市稲毛区穴川1-5-21

TEL:043-284-2381 (直通) FAX:043-251-6407(代表) MAIL: gakusei@u-keiai.ac.jp

*深夜早朝および土日祝日は、大学の代表番号に電話してください。守衛が伝言を受けます。

TEL: 043-251-6363 (代表)

■東京出入国在留管理局

〒108-8255 東京都港区港南5-5-30

TEL: 0570-034259

■東京出入国在留管理局 千葉出張所

〒260-0026 千葉県千葉市中央区千葉港2-1 千葉中央コミュニティーセンター内

TEL: 043-242-6597

■外国人在留総合インフォメーションセンター

TEL: 0570-013904

03-5796-7112 (IP電話・PHS・海外からの方)

■片平法務経営事務所(行政書士 片平勇介先生)

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-12-7 ニューハイツ高田馬場2階

TEL: 03-6908-5129

留学生のルール違反への対応

快適な学生生活を送るために、充分注意しケアレスミスのないように気をつけましょう。

行為	内容	処分
	事件にかかわった 窃盗(万引き等) 刃物を携帯したなどその他	
	ビザの期限を超えて滞在した	入管・裁判所の処分
法律違反	【資格外活動違反】 許可なくアルバイトをした 時間をオーバーした 禁止されている業務内容をした	退学処分 停学処分
	在留カードの不携帯	入管・裁判所の処分
	【通学定期の不正】 通学区間以外の購入 友人との不正使用(貸し借り)	□頭・文書による指導
学則違反	試験での不正行為(カンニング) 車での通学 出校簿虚偽(代理サイン等) 学生の本分に反する行為 その他不正行為	つ頭・又音による指導 次年度の授業料減免停止 (4年生は当該年度)
	行方不明 電話・メール不通	退学処分
	学費未納	除籍処分
	【届出なし】 無断帰国 長期欠席	
届出	【届出忘れ】 ビザ・パスポートの更新 住所・電話番号の変更 アルバイト先変更 出国届	□頭・文書による指導 次年度授業料減免停止の可能性 (4年生は当該年度)
義務違反	ガイダンス欠席 提出物の未提出	

MEMO	



履修要項

敬愛大学 2023年度「履修要項」 利用について

履修要項は、皆さんがこれから学び修得していく知識の全容です。

学生の皆さんにとっては、これからの進路や興味にあわせて授業科目を選択したり、予習・復習をするとき、研究や卒業論文を作成するときの指針になります。いつも携帯し、 有効に活用してください。

1.	履修方法の概要	66
2.	単位の認定等	68

敬愛大学学位授与方針 (ディプロマ・ポリシー)

敬愛大学教育憲章で示された「敬天愛人」の建学の精神に基づく総合的人間力を持つ人材として、 所定の単位を修得し、以下の到達目標実現のための努力を惜しまない学生に対して卒業を認定し、 学士の学位を授与する。

知識と教養

【 専門性に基づく思考力・判断力 █ 多様性の理解と協働性の向上

履修方法の概要

1 授

本学では、学生が自ら選んで作った履修計画により、各授業担当教員の許可を得て、予習・復習を含めた学 習に努め、試験に合格すれば単位を授与します。その結果、所定の科目及び単位が充足すれば卒業となります。

2 単位の計算方法

単位の算定は、大学設置基準の定めにより、「1単位の授業時間を45時間の学修(各自が行う自習時間 を含む)を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効 果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、各大学において定めること」とされています。

本学では、原則として、講義の科目については15時間の授業、30時間の予習・復習をもって1単位と 定めています。

授業の単位計算

講義及び演習の単位計算	実験・実習及び実技の単位計算
授業15時間+自習30時間	授業30時間
45時間=1単位	1 単位

2単位の講義等考え方例

- ①2単位の講義科目=90時間の学修が必要
- ②45分の授業を1時間とみなす。90分の授業=2時間
- ③授業時間は、週1回2時間×15週=30時間
- ④2単位あたりの事前・事後学修は、90時間(2単位修得に必要な学修時間)-30時間(授業時間) =60時間
- ⑤1週あたりの事前・事後学修は、60時間÷15週=4時間

授業へ出席するだけでなく、予習、復習、調査、資料収集などの教室外の学修が必要です。ただ授業時 間だけ出席をし、単位の修得のみを望むということは単位制度の趣旨に反するものです。

3 授業時間

授業時間は原則として次のとおりです。

第1時限	第2時限	第3時限	第4時限	第5時限
9:00~10:30	10:45~12:15	13:05~14:35	14:50~16:20	16:30~18:00

4 年間履修登録単位

(1) 1年間に履修できる単位数は以下のとおりです。

年間履修登録単位の上限

	単位数			
学年	۷∇≒ ۵ ⇔۵7	国際学部		おおめ切
	経済学部	国際学科	こども教育学科	教育学部
4年生	46 (30)	46 (30)	46 (30)	_
3年生	42 (26)	42 (26)	_	42 (26)
2年生	42 (26)	42 (26)	_	42 (26)
1年生	42 (26)	42 (26)	_	42 (26)

^{※ ()} 内は半期での履修登録単位の上限

(2) 「教職及び教科に関する科目」の単位数は年間の履修登録単位数に含まず、履修上限の単位数を超え て履修することができます。(教職課程履修者のみ)

5 履修科目の登録

- (1) 履修科目の登録手続きは前期と後期の学期始めに行います。
- (2) 履修科目の登録は、指定された日時までに学内のコンピューター等を利用して、KCN (Keiai Campus Navigator) から登録します。
- (3) 前期登録期間は、前期・集中科目を登録し、後期登録期間は後期・集中科目を履修登録します。
- (4) 履修科目の登録は必ず本人が行います。特別な理由で登録が遅れる場合は必ず「理由書」(病気の場 合は診断書など)を修学支援室に提出してください。
- (5) 履修科目の登録が行われなければ、授業を受けることはできません。
- (6) わからないことは勝手に判断せず、必ず修学支援室に相談してください。

大学で定められた正規の登録期間内に履修登録を行わず、期間外に登録を申し出た場合

履修登録期間後の指定された「履修登録確認期間」内に必ず修学支援室窓口で申請してください。「履 修登録確認期間」後の追加登録は認めません。

※注意事項(全体)

- ① 前期または後期のみに配当されている科目、隔年開講の科目があるので履修計画作成の際に注意して ください。
- ② 履修人数制限のある科目、情報処理関連科目(情報処理実習室で授業を行う科目)を履修する者は第 1回目の授業に出席し担当教員から履修許可を得なければなりません。
- ③ 次のような履修は認められません。
 - ・配当年次が上位学年の科目
 - ・単位修得をした科目の再履修
 - ・同一時限に配当された2つ以上の科目の履修

2 単位の認定等

1 確認試験について

履修した科目は確認試験(筆記試験、論文レポート、試問、その他の方法)に合格した場合に単位が与 えられます。受験基準は次のとおりとします。

- ① 授業日数の3分の2以上出席がない者は確認試験を受けることができず、単位の認定が行われません。
- ② 学生証を携帯していない者は確認試験を受けることができません。
- ③ 授業料を納付しない者は確認試験を受けることができず、評価を受けることができません。

2 授業の公欠に関する取扱いについて

- ① 「公欠」とは相当の理由により授業に出席することができない学生に対して、欠席の取扱いをしない ことを指します。
- ② 「公欠」に該当する事由により授業に出席することができない場合、別に定める公欠届を提出するこ とにより、公欠扱いとすることができます。
- ③ 公欠届は、修学支援室事務窓口で確認を受けた後、当該授業の担当教員に提出します。

詳細については、P. 262 授業の公欠に関する取扱い を確認してください。

3 成績評価

確認試験の成績は100点満点とし、90点以上を秀、89点から80点までを優、79点から70点までを良、 69点から60点までを可とし、可以上を合格とします。59点以下を不可として不合格とします。

点数	評価
100~90点	「秀」
89~80点	「優」
79~70点	[良]
69~60点	回
59点以下	「不可」とし、単位の取得が認められない。
除外	出席不良、確認試験放棄等により成績評価ができない。

4 試験不正行為取扱いについて

- (1) 試験は厳正に実施します。
- (2) 学生諸君は「受験心得」を守らなければなりません。
- (3) 試験時にカンニング等の不正行為を行ったときは、「試験不正行為取扱いについての内規」にもとづ き厳正に処分します。

5 成績発表

学年成績は前期末及び後期末にWeb (KCN)上での公開により通知します。

項

П

6 卒業再試験制度

主な概要は以下のとおりです。

(1) 対象学年: 4年生

(2) 実施時期:8月(前期末卒業対象者)、2月(後期末卒業対象者)

(3) 可能科目及び単位:2科目4単位まで

(4) 時間:50分(ペーパー試験やレポート課題等)

(5) 費用: 1科目3.000円(税込)

(6) 単位認定:再試験合格科目は、60点(可)評価

(7) 受験条件:以下①~③のとおり

① 卒業に対して、2科目4単位以内であること。

② 当該年度判定期に希望科目を履修登録していること。

③ 評価で不可(0点~59点)となった科目であること。※卒業再試験未該当科目があります(教育 実習等の実習科目や演習(ゼミ)等)。

※卒業再試験制度は(7)に該当する学生が制度を利用することが出来ますが、前提として卒業再試験該当者 とならないように履修登録している科目は、単位認定されるよう取り組むようにしてください。

7 GPA制度について

(1) GPA (Grade Point Average) とは、授業科目の成績評価に対して点数 (Grade Point) を与え、 その点数に各科目の単位数を乗じた合計を、履修登録した科目の総単位数で割って算出した平均値のこ とを指します。そのため、不合格の科目もGPA算出の対象となるため、試験を放棄した場合にはGPA の値は低くなります。

このGPAは、各人の学修への取り組み状況が把握できるため、4年間の学修計画を具体的に策定す る際の指針となります。

(2) 成績評価と計算方法

成績	成績標記	GP(グレードポイント)
90~100点	秀	4.0
80~89点	優	3.0
70~79点	良	2.0
60~69点	可	1.0
59点以下	標記せず (不可)	0
除外	標記せず(除外)	0

評価対象科目は、教職科目を含めた全ての科目です。

なお、評価対象外科目は、本学以外の大学等で修得した単位(1年次入学・編入学前の認定単位、単位 互換科目の単位、海外留学における修得認定単位)、教育実習、インターンシップとします。

〈GPAの計算方法〉

4×秀の修得単位数+3×優の修得単位数+2×良の修得単位数+1×可の修得単位数 総履修登録単位数

(3) 通知方法

成績表にGPAを記載します。記載されるGPAは、入学時からの通算です。 なお、GPAの詳細については、オリエンテーション時にも説明します。

8 退学勧告・退学処分について

修得単位数、GPA、授業出席状況等の修学状況が継続して一定の基準を下回る学生、また「修学の意欲が見られない」、「修学状況の改善が見込まれない」、「管轄委員会による特別修学指導後も改善が見込まれない」学生に対しては、管轄委員会の議を経て退学勧告や最悪退学処分をする場合があります。

9 単位互換

- (1) 学則第27条第1項に基づき放送大学及び千葉県内の大学及び短期大学(単位互換締結大学のみ)と単位互換を実施します。
- (2) 同条第2項に基づき修得した単位は60単位を超えない範囲で、本学の卒業単位として認定します。
- (3) 放送大学の科目を履修できるのは2年次以上とし、4年次については放送大学の2学期の出願は認めません。その他の大学の科目を履修する場合はこの限りではありません。
- (4) 単位互換の履修単位は年次別履修単位数に関する内規に定める単位に含みます。従って、履修届には 互換科目名を記載し単位数を加えなければなりません。
- (5) 放送大学に出願するにあたり履修科目は単位認定試験日程に注意して選定してください。また、出願後の科目変更・取消はできません。
- (6) 所定の出願手続きを経て当該大学の特別聴講学生として受け入れ決定後、各大学の要項を参照して下さい。
- (7) 放送大学の学費は教材及び学生証の受領上、本学が一括納入しますが、当該学生は履修届提出後、指定の期日までに必ず納入してください。
- (8) 放送大学の学費は一旦当該学生が全額納入し、単位修得後本学が1/4を負担します。その他の大学については全て本人負担とします。
- (9) 単位互換で履修できる科目は本学で教育上有益と認めた科目とします。

10 長期留学における単位認定の取り扱いについて

海外提携校(アメリカ・ポーランド州立大学、カナダ・カルガリー大学、オーストラリア・クイーンズランド大学等)への長期留学をする場合は学生諸君の留学を支援するために次のとおり取り扱います。

- (1) 読み替え可能な科目についてはできる限り読み替え、その他の科目については、自由選択科目群に一括認定とします。
- (2) 4年次より留学する学生は卒業演習 I・II、卒業論文のみで卒業要件を充足することを条件とし、卒業論文を指導教員に提出し、単位の認定を受けた場合、当該年度の卒業を許可します。 ただし、上記による混乱を避けるため、なるべく2・3年次に留学することをおすすめします。

なお、長期留学の申し込みは、前期開始:前年度7月末、後期開始:前年度2月末となります。国内外の情勢によっては実施できないこともあります。詳しくは、修学支援室へ問い合わせてください。

11 履修者の著しく少ない科目の取り扱いについて

履修登録確定後、一般講義科目(教職科目等を除く)のうち履修者数が5名未満の科目は当該年度、休 講となる場合があります。

具体的な休講科目がある場合には掲示により周知します。

Ш

カリキュラム表

経済学部

経済学部

1.	2023年度入学者カリキュラム表	72
2.	2022年度入学者カリキュラム表	92
3.	2021年度入学者カリキュラム表	110
4.	2020年度入学者カリキュラム表	128
5.	学習支援体制 ······	146
6.	2020-2023年度 科目名変更一覧	147

2023年度入学者カリキュラム表

教育課程の編成方針と概要

- 1. 「敬愛大学学則」及び「経済学部規程」は、卒業に必要な修業年限を4年、卒業に必要な単位数を 124以上と定めています。
- 2. 経済学部では、「敬天愛人」の建学の精神のもとに「人間性と創造性豊かな経済人」の育成を図るこ とを目的として、「経済学科」と「経営学科」の2つの教育課程を編成しています。
- 3. 経済学部では2年次学科選択制を導入しています。1年次は全員学科に所属せず「経済学部未所属学 科生」として共通カリキュラムの下での科目履修を経て、1年次後期に2年次以降卒業までの3年間 所属する学科を選択することになります。なお、学科には定員があります。定員を超える希望者がい た場合は前期終了時の成績や授業出席状況等の修学状況を参考にして、所属学科を決定します。 従って、1年次は経済・経営に関する基礎となる科目を履修しながら、各自が経済学・経営学に対す る興味・関心・または将来の目指す進路を見据えて、経済・経営いずれの学科に所属するかを検討す る期間になります。「経済学科」は3つ、「経営学科」は4つの専門的な学習コースがあり、コースの 選択は2年次前期の履修登録時にあわせて行います。2年次以降は自分の学習意欲や将来の進路・目 標にもとづき、各自が選択した学科・コースの科目を具体的・体系的に履修していきます。
- 4. 1年次のゼミはあらかじめ大学側で担当教員を指定しますが、2年次からの所属ゼミは原則、みなさ んの希望により決定します。ゼミは2年次からの所属学科が決定した後、所属する学科から選択しま す。従って、2年次から経済学科に所属する場合、2年ゼミも経済学科のゼミから選択することにな
- 5. 経済学部の教育課程には、学部共通科目を基礎として、基礎科目群、必修言語科目群、教養科目群、 情報科目群、キャリア科目群を配しており、「経済学科」・「経営学科」の専門分野にあっては、基本 科目群、専門科目群、展開科目群、演習科目で構成しています。 また、基礎科目を、必修科目もしくは選択科目として1年次に多く配置し、よりスムーズに高度な専 門分野へ移行できる段階的な教育を実践しています。
- 6. 授業は前期・後期のセメスター制をとり、半期完結科目及び集中講義によって行います。 ただし、 $\lceil I \cdot I I \rceil$ 科目の $\lceil I I \rceil$ の履修にあっては、条件付科目があるので、確認が必要です。
- 7. 教職課程履修者は卒業必要単位のほかに、教育職員免許法に定める所定の単位を修得することが必要 です。
- 8. 本学では、特色のある教育活動として「敬愛プログラム」科目を配置しています。この「敬愛プログ ラム」は、学生(個人またはグループ)の自主的・自発的な発想による活動の支援を目的とする制度 です。学生は、ボランティア活動、クラブ活性化活動、イベントの企画・実施、商店街や事業所の調 査等、学内外における活動のテーマを設定し、事前に達成目標や段取りを明記した企画書を作成した うえで、当該年度に成果の発表を行います。その成果が評価に値するものと認定されれば、活動その ものが卒業単位として認められ、さらに支援金の支給を受けることができます。

2 コースの概要

経済学科(3コース)

公共経済コース

政府や地方自治体から見た経済の仕組みや課題を学び、主に公共サービスに従事できる人材を育成します。

主な進路

公務員、消防士・警察官、各種団体職員、一般企業(各種全般)など

取得できる免許・資格

中学校教諭一種免許(社会)/ 高等学校教諭一種免許(地理歴史、公民)/行政書士など

金融経済コース

銀行や証券の仕組みや金融が経済にもたらす影響を学び、主に金融 業界で活躍できる人材を育成します。

主な進路

銀行、信用金庫、証券会社、保険会社、一般企業(各種全般)など

取得できる免許・資格

中学校教諭一種免許(社会)/ 高等学校教諭一種免許(地理歴史、公民) ファイナンシャル・プランナー/ Microsoft[®] Office Specialist/など

現代経済コース

経済学を体系的に学び、実社会で活躍するために必要な幅広い知識と教養を身に付け、現代社会の中核となる人材を育成します。

主な進路

一般企業(各業種全般)、教員など

取得できる免許・資格

中学校教諭一種免許(社会)/ 高等学校教諭一種免許(地理歴史、公民)/など カリキュラム表

2 コースの概要

経営学科(4コース)

企業経営コース

経営の基礎から応用に加え、地域産業や業種の特徴とその経営・管理を学び、企業で活躍できる人材を育成します。

主な進路

一般企業の人事、経営企画、事業統括など

取得できる免許・資格

中小企業診断士/日商簿記検定/ビジネス能力検定/ITパスポート/ 高等学校教諭一種免許(商業)など

商業・会計コース

品物やお金の流れの視点から地域産業の実態や業種の特徴とビジネス手法を学び、地域経済の活性化に貢献できる人材を育成します。

主な進路

一般企業の商品企画、営業、経理・財務など

取得できる免許・資格

中小企業診断士/税理士/日商簿記検定/ ビジネス能力検定/高等学校教諭一種免許(商業)など

スポーツビジネスコース

経営知識と健康運動科学・スポーツ実技を学び、地域に密着したスポーツビジネス産業で活躍できる人材を育成します。

主な進路

健康・スポーツ関連企業など

取得できる免許・資格

各種スポーツライセンス/日商簿記検定/ビジネス能力検定 高等学校教諭一種免許(商業)など

地域・起業コース

地元である千葉の産業・企業を学び、千葉での就職や起業をめざす 地域活性化人材を育成します。

主な進路

県内企業への就職、起業、地域金融機関、各種団体職員、 経営コンサルタント

【取得できる免許・資格】

中小企業診断士/日商簿記検定/ビジネス能力検定 旅行業務取扱管理者/高等学校教諭一種免許(商業)など

科目区分および卒業要件単位略図(2023年度入学者)

	科目区分		履修区分	卒業要件的	单位数
	基	礎科目	必修科目	22	
	言語科目(日本人学	生は英語・留学生は日本語)	必修科目	4	
学部共通科目	孝	改養科目	選択科目	16	
子即共进符日	情	報科目	選択科目	2	
	++	ァリア科目	選択科目	2	
		小計		46	
	基之	本科目A	必修科目	10	
	基:	本科目B	選択科目	20	
	経済学科 コース科目 (いずれか1コース)	公共経済コース 現代経済コース 金融経済コース			
専門科目	経営学科 コース科目 (いずれか1コース)	企業経営コース 商業・会計コース スポーツビジネスコース 地域・起業コース	選択科目	10	
	展	開科目	選択科目	16	
	演	習科目	必修科目	8	
	ĖΕ	由選択科目	選択科目	14	
		小計		78	
	卒業要	件単位数		124	

3-2 教育課程の具体的履修方法(2023)

1 学部共通科目

学部共通科目においては共通カリキュラムの下、基礎科目、言語科目、教養科目、情報科目ならびにキャリア科目を含めて合計46単位を修得する必要があります。

各科目区分の履修方法は次のとおりです。

(1) 基礎科目

基礎科目は必修科目であり、全科目を履修し、1年次で合計22単位を修得する必要があります。

(2) 言語科目

言語科目は必修科目であり、全科目を履修し、1年次で4単位を修得する必要があります。

(3) 教養科目

教養科目は選択科目であり、この科目群の中から4年間で<u>16単位以上</u>を修得する必要があります。 なお、経済学科の教職課程履修者は「教職及び教科に関する科目(※印の科目のみ)」の単位を教養 科目の単位として充当することができます。

(5) 情報科目

情報科目は選択科目であり、この科目群の中から4年間で2単位以上を修得する必要があります。

(6) キャリア科目

キャリア科目は選択科目であり、2年次より卒業までに2単位以上を修得する必要があります。

2 経済学科専門科目

2年次から経済学科に所属する学生は基本科目A・B、コース科目(3つあるコースの中から1つのコースを選択)、展開科目、演習科目、自由選択科目を含めて合計78単位を修得する必要があります。 各科目区分の履修方法は次のとおりです。

(1) 基本科目A

基本科目Aは必修科目であり、「経済理論A・B」 2科目4単位、「日本経済史I・II」または「西洋経済史I・II」いずれか2科目4単位(日本経済史と西洋経済史の組み合わせは不可)を履修し、さらに2年次に開講される「フィールドワーク入門」を履修し、合計10単位を1・2年次で修得する必要があります。

(2) 基本科目B

基本科目Bは選択科目であり、この科目の中から2・3年次に20単位以上を修得する必要があります。

(3) コース科目

コース科目(3コース)は選択科目であり、各コースに属する者は、その科目群の中から2年次より卒業までに10単位以上を修得する必要があります。

(4) 展開科目

展開科目は選択科目であり、この科目群から2年次より卒業までに16単位以上を修得する必要があります。また、経済学科専門科目の各区分(基本科目A・B、コース科目)で定める卒業要件単位を超えて修得した単位分を展開科目の単位として充当することができます。

(5) 演習項目

演習科目は必修科目であり、2年次から卒業までに各学年において、2単位(前期1単位、後期1単位) さらに4年次の「卒業論文」(2単位) を含めて合計8単位を修得する必要があります。

 ${
m I\hspace{-.1em}I\hspace{-.1em}I}$

カリキュラム表

2年次からは原則、希望制により所属ゼミを選択し、専門分野を学ぶ上での導入と位置付けられてい る「専門導入演習」を履修します。さらに3年次は「専門演習」、4年次は「卒業演習」を履修し、よ り専門的にその分野を修得すべく、深くより高度な内容が展開されます。また、4年次はあわせて卒業 論文の指導を受けることになります。

(6) 自由選択科目

自由選択科目は各科目区分の必要単位数以外に教養科目、情報科目、キャリア科目、基本科目A・B、 コース科目、展開科目、経済学科のカリキュラムに掲載されていない経営学科の科目の中から自由に選 択して、14単位以上修得する必要があります。

なお、教職課程履修者は「教職及び教科に関する科目」(※印の科目を除く)の単位を自由選択科目 の単位として充当することができます。

他大学・他学部・大学単位互換科目を単位修得した場合も自由選択科目の卒業単位とします。

3 経営学科専門科目

2年次から経営学科に所属する学生は基本科目A・B、コース科目(4つあるコースの中から1つのコー スを選択、展開科目、演習科目、自由選択科目を含めて合計78単位を修得する必要があります。 各科目区分の履修方法は次のとおりです。

(1) 基本科日A

基本科目Aは必修科目であり、1・2年次で合計10単位を修得する必要があります。

基本科目 B は選択科目であり、この科目の中から 2・3 年次に20単位以上を修得する必要があります。

(3) コース科目

コース科目(4コース)は選択科目であり、各コースに属する者は、その科目群の中から2年次より 卒業までに10単位以上を修得する必要があります。

(4) 展開科日

展開科目は選択科目であり、この科目群から2年次より卒業までに16単位以上を修得する必要があ ります。また、経営学科専門科目の各区分(基本科目B、コース科目)で定める卒業要件単位を超えて 修得した単位分を展開科目の単位として充当することができます。

(5) 演習項目

演習科目は必修科目であり、2年次から卒業までに各学年において、2単位(前期1単位、後期1単 位) さらに4年次の「卒業論文・卒業研究」(2単位) を含めて合計8単位を修得する必要があります。 2年次からは原則、希望制により所属ゼミを選択し、専門分野を学ぶ上での導入と位置付けられてい る「専門導入演習」を履修します。さらに3年次は「専門演習」、4年次は「卒業演習」を履修し、よ り専門的にその分野を修得すべく、深くより高度な内容が展開されます。また、4年次はあわせて卒業 論文の指導を受けることになります。

(6) 自由選択科目

自由選択科目は各科目区分の必要単位数以外に教養科目、情報科目、キャリア科目、基本科目B、コー ス科目、展開科目、経営学科のカリキュラムに掲載されていない経済学科の科目の中から自由に選択し て、14単位以上を修得する必要があります。

なお、教職課程履修者は「教職及び教科に関する科目」の単位を自由選択科目の単位として充当する ことができます。

他大学・他学部・大学単位互換科目を単位修得した場合も自由選択科目の卒業単位とします。

4 2023年度入学者卒業要件概略図 経済学科

	科目区分		1年次	2年次	3年次				
	基礎科目	必修	文章表現、口頭表現、基礎数学、入門経済学、入門経済学、入門経営学、キャリアデザインを学ぶ、キャリアプシニング、AI・DSへのいざない、健康科学、情報基礎 I、基礎演習 I、基礎演習 I、基礎演習 I						
学	言語科目	必修	英語IA、英語IB、英語IIA、英語 IIB、日本語IA、日本語IB、日本 語IIA、日本語IIB						
学部共通科目	教養科目	選択	II、コリア語 I ・ II 、TOEIC向上 Conversation(オンライン英会記	II、中国語 I · II、応用中国語 I 講座 I · II 、Speaking I · II 、V 話) I · II 、敬天愛人講座、敬愛フ は本語学、言語学、法学、憲法、政	Vriting I ・Ⅱ、Listening I ・Ⅱ、 プログラム、スポーツ教育 I ・Ⅱ、				
	情報科目	選択	情報概論、データサイエンス総 論、英語で学ぶPhython	アルゴリズム論、プレゼンテー ション論、情報セキュリティ論、 AI概論、プログラミング	AI・データサイエンス実践				
	キャリア科目	選択		実践会話 I・II、キャリアディベロップメント、企業の魅力発見	実践的キャリア演習 I 、実践的 キャリア演習II、プレインター ンシップ、インターンシップ、 ポストインターンシップ				
	基本科目A	必修	経済理論A・B、日本経済史I・II、西洋経済史I・II	フィールドワーク入門					
	基本科目B	選択		ミクロ経済学 I・II、マクロ経済 政学 I・II、金融論 I・II、国際経統計学総論 I・II、知的財産権論、	学 I・II、経済政策 I・II、経済学 経済論 I・II、簿記・会計概論 I・ 情報マネジメント				
経済学	公共経済コース	選択	進路支援講座A・B(数的リテラシー)	公共経済学、公共選択論、地方財政論 I・Ⅱ、地方自治論 I・Ⅱ、 福祉経済論、行政法 I・Ⅱ、企業法、会社法、経済統計 I・Ⅱ、 員)、進路支援講座G・H(日経新聞を読む)、進路支援講座I・J(教職)					
経済学科専門科目	金融経済コース	選択	進路支援講座A・B(数的リテラシー)	証券経済論Ⅰ・Ⅱ、銀行論Ⅰ・Ⅱ Ⅱ、有価証券法、企業法、会社法 支援講座G・H(日経新聞を読む)、	、経済統計Ⅰ・Ⅱ、進路支援講				
Н	現代経済コース	選択	進路支援講座A・B(数的リテラシー)	日本経済論 I ・II 、日本経済地理 II 、中東経済論、アジア経済論、 支援講座C・D・E・F(公務員)、	国際貿易論、労働経済論Ⅰ・Ⅱ、				
	展開科目	選択		経済学史 I・II、社会思想史 I・II、金融経済の基礎知識、 地域経済論、食料経済論、農業政策、経済数学 I・II、経営 経営立地論、交通論、ビジネスデータ解析、情報ビジネス					
	演習科目	必修		専門導入演習 ・	専門演習 ・				
	自由選択科目	選択	位以上修得する必要があります。 経済学科のカリキュラムに掲載さ も自由選択科目の卒業要件としま	数以外に教養科目、情報科目、キ れていない経営学科開講科目や国際 す。 に関する科目」(※印の科目を除く	· 宗学部国際学科開講科目、大学単				

	選択	日本史概論Ⅰ・Ⅱ、世界史概論Ⅰ・Ⅱ、地理学概論Ⅰ・Ⅱ、地誌学Ⅰ・Ⅱ、哲学概論Ⅰ・Ⅱ、比較政治	学、社会
教職及び教科に関する科目 (教職課程履修者のみ)	選択	教育原論、教育課程論、発達心理学、教育心理学、特別支援教育概論、教職概論、教育行 ICT活用、社会科・地歴科指導法・II、地理歴史科指導法・社会科・公民科指導法・II、公! の時間の指導法、特別活動指導法、生徒・進路指導論、教育相談、教職実践演習、教育実習	民科指導法、

4年次	単位	備考
	22	全科目22単位を修得する必要があります。
	4	日本人学生は英語、留学生は日本語4単位を修得する必要 があります。
英語 I・II 、Basic Grammar I・ Debate I・II 、English 哲学、心理学、社会心理学、歴 学 I・II、環境科学、ボランティ	16	16単位以上を修得する必要があります。
	2	2単位以上を修得する必要があります。
	2	2単位以上を修得する必要があります。
	10	経済理論I・II2科目4単位、日本経済史I・IIまたは西洋経済史I・IIいずれか2科目4単位、フィールドワーク入門2単位、合計10単位修得する必要があります。(ただし日本経済史と西洋経済史の組み合わせは不可)
特論 I・II、社会政策 I・II、財II、会計学 I・II、民法 I・II、	20	20単位以上を修得する必要があります。
社会保障論Ⅰ・Ⅱ、社会福祉論、 進路支援講座C・D・E・F(公務	10	各コースに属するものは、コース科目区分の中から10単 位以上を修得する必要があります。
論Ⅰ・Ⅱ、保険論、金融事情Ⅰ・ 座C・D・E・F (公務員)、進路	10	
論 I・Ⅱ、ヨーロッパ経済論 I・ 労働法、経済統計 I・Ⅱ、進路 読む)、進路支援講座I・J(教職)	10	
済学Ⅰ・Ⅱ、環境経済学Ⅰ・Ⅱ、 Ⅱ、国際地域論I・Ⅱ、地域産業論、	16	16単位以上を修得する必要があります。経済学科専門科 目区分(基本科目A・B、コース科目)で定める卒業要件 単位数を超えて修得した単位分を展開科目の単位として 充当することができます。
卒業演習I・II、卒業論文	8	全科目8単位を修得する必要があります。
コース科目、展開科目から14単		
位互換科目を単位修得した場合	14	14単位以上を修得する必要があります。
として充当することができます。		
学概論、自然地理学I・II、		修得した単位は教養科目の卒業単位とします。
規、教育方法・技術論、教育と		

学概論、自然地理学I・II、	修得した単位は教養科目の卒業単位とします。
規、教育方法・技術論、教育と 道徳教育指導法、総合的な学習 校教育実習、高等学校教育実習	修得した単位は自由選択科目の卒業単位とします。

経済学科 2023カリキュラム表 (2023年度入学者)

DP1.	社会科学を機軸とした幅広し	ハ教養を深めるとともに、	経済学の知識を基に社会の発展に活かす良識
	を身につける。		

DP2. 経済社会の問題に関する情報を主体的に収集、分析し、問題の解決策を論理的に述べられる表現力・ コミュニケーション能力を身につける。

DP3. 経済学を体系的に理解し、数値データをもとに経済の現状を捉える手法を修得することで、経済的 な思考にもとづく適切な判断力を身につける。

DP4. 社会問題への関心と想像力を涵養し、未知の課題に立ち向かうことができ、様々な人々と協調して 経済活動を行う力を身につける。

	公共経済コース	金融経済コース	現代経済コース
到達目標	公共部門(国、地方自治体)において、経済計画、都市計画などの各種政策策定に必要な経済学的分析力、応用力、展開力を身につける	その関連業界において、経済動向や経営	社会が直面する様々な経済問題を、歴史 や理論から探求し、日本や世界の経済に ついて考察する力を身につける

科目区分			経済学科設置科目名	単位数	別に カリる	必要 単位数	○履修	夏修すべき を推奨する 句上に役立	5科目(重	要科目)	卒業要件等	
						— :±××	DP1	DP2	DP3	DP4		
			文章表現	2	1年~		0	0				
			□頭表現	2	1年~		0	0				
			基礎数学	2	1年~		0		0			
			入門経済学	2	1年~		0		0			
			入門経営学	2	1年~		0					
	基	必	キャリアデザインを学ぶ	2	1年~	22	0			0		
	基礎科目	必修科目	キャリアプランニング	2	1年~	22 単 位	0			0	全科目22単位必修	
	Ħ	曽	AI・DSへのいざない	2	1年~	11/	0	0				
			健康科学	2	1年~		0					
			情報基礎I	1	1年~		0	0		0		
			情報基礎Ⅱ	1	1年~		0	0		0		
			基礎演習I	1	1年~		0	0	0			
			基礎演習Ⅱ	1	1年~		0	0	0			
			英語 I A	1	1年~		0	0		☆		
	=	瓜	英語 I B	1	1年~		0	0		☆	日本人は、英語4単位必修	
	言語科目	必修科目	英語Ⅱ A	1	1年~	4 単 位	0	0		☆	ロギハは、大田サギ世必形	
	科目	科	英語Ⅱ B	1	1年~	莅	0	0		☆	留学生は、日本語4単位必修	
			日本語 I	2	1年~		0	0		☆		
			日本語Ⅱ	2	1年~		0	0		☆		
			フランス語 I	1	1年~		0	0		☆		
			フランス語 Ⅱ	1	1年~		0	0		☆		
			ドイツ語 I	1	1年~		0	0		☆		
			ドイツ語Ⅱ	1	1年~		0	0		☆		
			中国語I	1	1年~		0	0		☆		
			中国語Ⅱ	1	1年~		0	0		☆		
			応用中国語 I	1	2年~		0	0		☆		
			応用中国語Ⅱ	1	2年~		0	0		☆		
3			時事英語 I	1	2年~		0	0		☆		
			時事英語 Ⅱ	1	2年~		0	0		☆		
			ビジネス英語 Ι	1	2年~		0	0		☆		
			ビジネス英語 Ⅱ	1	2年~		0	0		☆		
			Basic Grammar I	1	1年~]		☆				
			Basic Grammar II	1	1年~			☆			- -	
			TOEIC® 向上講座 I	2	2年~	16		☆				
	教	選	TOEIC® 向上講座 II	2	2年~	16 単 位		☆				
	教養科目	選択科目	コリア語 I	1	1年~	位		☆			16単位以上選択	
	Ï	目	コリア語Ⅱ	1	1年~			☆				
			Speaking I	1	2年~			☆				
			Speaking II	1	2年~			☆				
			Writing I	1	2年~			☆				
			Writing II	1	2年~			☆				
			Listening I	1	2年~			☆				
			Listening II	1	2年~			☆				
			Debate I	1	2年~	1		☆				
			Debate II	1	2年~			☆				
			English Conversation (オンライン英会話) I	1	1年~			0		☆		
			English Conversation (オンライン英会話) I	1	1年~			0		☆		
			敬天愛人講座	2	1年~		0			0	1	
			敬愛プログラム	2	1年~		0	0	☆	☆		
			スポーツ教育 [2	1年~		0					
			スポーツ教育Ⅱ	2	1年~		0					
			哲学	2	1年~		0]	

経済学科DP

							◎必ず履	優修すべき	科目(最重	要科目)	
	科目区分		経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	○履修を推奨する科目 (重要科目) ☆能力向上に役立つ科目(発展科目)			要科目)	卒業要件等
			> mm.w		4 5-	1 1=27	DP1	DP2	DP3	DP4	
			心理学 社会心理学	2	1年~						
			歴史学	2	1年~		0				
			中国文化 [2	1年~		Ō				
			中国文化Ⅱ	2	1年~		0				
			文学	2	1年~		0				
			日本語学	2	1年~		☆				
	教	選	言語学	2	1年~	16	☆				
	教養科目	選択科目	憲法	2	1年~	単位	0				16単位以上選択
	 	Ħ	政治学	2	1年~	111					
			社会学	2	1年~		0				
			数学 I	2	1年~		0		0		
			数学Ⅱ	2	1年~		0		0		
			統計学I	2	1年~		0		0		
4			統計学Ⅱ	2	1年~		0		0		
噩			環境科学 ボランティア活動	2	1年~		0			☆	
通			情報概論	2	1年~	1		0		M	
学部共通科目			データサイエンス総論	2	1年~		0	0			
٥			英語で学ぶPhython	2	1年~		☆				
	情	選	アルゴリズム論	2	2年~	2		0			
	情報科目	選択科目	プレゼンテーション論	2	2年~	2 単 位		0			2 単位以上選択
			情報セキュリティ論	2	2年~	177		0			
			AI概論 プログラミング	2	2年~		0	0			-
			AI・データサイエンス実践	2	3年~			0	0		
			実践会話Ⅰ	2	2年~			0			
			実践会話Ⅱ	2	2年~			0			
	+		キャリアディベロップメント	2	2年~			0		0	
	キャリア科目	選	企業の魅力発見	2	2年~	2		0		0	
		選択科目	実践的キャリア演習Ⅰ	2	3年~	2 単 位		0		0	2 単位以上選択
	<u>料</u> 目	Ħ	実践的キャリア演習 II プレインターンシップ	2	3年~	1.22		0		0	
			インターンシップ	1	3年~			0		0	
			ポストインターンシップ	2	3年~			0		0	
			経済理論A	2	1年~		0		0	Ö	
		選	経済理論B	2	1年~		0		0	0	※経済理論4単位必修
	基 本 科 目 A	選択必修科目	日本経済史 I	2	1年~	10	0		0	0	フィールドワーク入門2単位必修 ※経済史4単位必修
	科目	修	日本経済史Ⅱ	2	1年~	単位	0		0	0	日本経済史、西洋経済史のいず
	🛱	枓	西洋経済史 I 西洋経済史 II	2	1年~	1.22	0		0	0	れかを選択すること。両者の I ・ II の組み合わせは不可
			フィールドワーク入門	2	2年~			0	0	0	100/100/100/100
			ミクロ経済学Ⅰ	2	2年~				0	Ö	
			ミクロ経済学『	2	2年~				0	0	
			マクロ経済学Ⅰ	2	2年~				0	Ō	
			マクロ経済学Ⅱ	2	2年~				0	0	
			経済政策Ⅰ	2	2年~				0	0	
			経済政策 Ⅱ 経済政策 Ⅱ	2	2年~				0	0	
経			経済学特論 I 経済学特論 II	2	2年~		-		0	0	
済学			社会政策Ⅰ	2	2年~				0	0	
科曲			社会政策Ⅱ	2	2年~				0	0	
経済学科専門科目			財政学Ⅰ	2	2年~				0	0	
科目	基	疆	財政学Ⅱ	2	2年~	20			0	0	
	本科	選択科目	金融論Ⅰ	2	2年~	20 単 位			0	0	20単位以上選択
	基 本 科 目 B	甘	金融論Ⅱ	2	2年~	位			0	0	
			国際経済論 Ⅱ	2	2年~				0	0	
			第記・会計概論 I	2	2年~		0	☆		0	
			簿記・会計概論Ⅱ	2	2年~		0	☆		Ö	
			会計学 I	2	2年~		0	☆		Ō	
			会計学Ⅱ	2	2年~		0	☆		0	
			民法Ⅰ	2	2年~		0			0	
			民法Ⅱ	2	2年~		0			0	
			統計学総論 I	2	2年~		0		0	0	
			知的財産権論	2	2年~		☆		0	☆	
			情報マネジメント	2	2年~		☆			☆	
				-							

								◎必ず履	優修すべき	科目(最重	要科目)	
	科目	区分		経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	○履修な ☆能力に	を推奨する	科目 (重	要科目)	卒業要件等
	_			公共経済学	2	2年~		DP1	DP2	DP3	DP4	
				公共選択論	2	2年~	1			0	☆	
				地方財政論 I	2	2年~	1			0	☆	
				地方財政論Ⅱ	2	2年~				0	☆	
				地方自治論 I	2	2年~]			0	☆	
				地方自治論 I	2	2年~	ļ			0	☆	
		구		社会保障論I	2	2年~	ļ			0	☆	
		コース科目		社会保障論Ⅱ	2	2年~				0	☆ ^	-
		科目		社会福祉論	2	2年~	-			0	☆	-
	公			行政法 I	2	2年~	-				☆	
	共経			行政法Ⅱ	2	2年~	0	<u> </u>			☆	
	公共経済コース科目		選択科目	企業法	2	2年~	10 単	Ō			☆	10分件以上2017
			科	会社法	2	2年~	位	0			☆	10単位以上選択
	ス科		۳	経済統計I	2	2年~				0	☆	
	冒			経済統計Ⅱ	2	2年~				0	☆	
				進路支援講座A(数的リテラシー)	2	1年~		0			0	
				進路支援講座B (数的リテラシー) 進路支援講座C (公務員)	2	1年~	-	0			0	
		進		進路文援講座C(公務員) 進路支援講座D(公務員)	2	2年~	1				0	
		路		進路支援講座E(公務員)	2	2年~	1				0	
		進路支援科目		進路支援講座F(公務員)	2	2年~	1	<u> </u>			0	1
		科目		進路支援講座G (日経新聞を読む)	2	2年~]	Ō			0	
				進路支援講座H(日経新聞を読む)	2	2年~]	0			0	
				進路支援講座!(教職)	2	2年~		0			0	
				進路支援講座」(教職)	2	2年~		0			0	
				証券経済論 [2	2年~	ļ			0	☆	
				証券経済論Ⅱ 銀行論Ⅰ	2	2年~	ŀ			0	☆	
				銀行論Ⅱ	2	2年~				0	☆	
				国際金融論 I	2	2年~				0	☆	
経				国際金融論 Ⅱ	2	2年~	1			0	☆	
済		٦		企業金融論 I	2	2年~]			0	☆	
科				企業金融論Ⅱ	2	2年~				0	☆	
経済学科専門科目		コース科目		保険論	2	2年~	ļ			0	☆	
科		Н		金融事情日	2	2年~	ļ		☆	0	☆	
	金融経済コース科目			金融事情 I 有価証券法	2	2年~	ļ		☆	0	☆	
	潜		選	企業法	2	2年~	10					
	구		選択科目	会社法	2	2年~	10 単 位	Ō			☆	10単位以上選択
	돐		Ħ	経済統計I	2	2年~	i			0	☆	
	督			経済統計Ⅱ	2	2年~				0	☆	
				進路支援講座A(数的リテラシー)	2	1年~		0			0	
				進路支援講座B(数的リテラシー)	2	1年~	-	0			0	
		進		進路支援講座C (公務員) 進路支援講座D (公務員)	2	2年~	-	0			0	
		進路支援科目		進路支援講座E(公務員)	2	2年~	1				0	
		援		進路支援講座F(公務員)	2	2年~	1	0			0	1
		科目		進路支援講座G (日経新聞を読む)	2	2年~]	Ō			0	
				進路支援講座H(日経新聞を読む)	2	2年~]	0			0	
				進路支援講座I (教職)	2	2年~		0			0	
				進路支援講座」(教職)	2	2年~		0			0	
				日本経済論Ⅰ	2	2年~	-			0	☆	
				日本経済論 II 日本経済地理	2	2年~	1	0		0	☆	
				世界経済地理	2	2年~	1	H			☆	
				アメリカ経済論I	2	2年~	1	Ť		0	☆	1
	現			アメリカ経済論 Ⅱ	2	2年~]			0	☆	
	現代経済コース科目	J	192	ヨーロッパ経済論 I	2	2年~]			0	☆	
	済コ	コース科目	選択科目	ヨーロッパ経済論 Ⅱ	2	2年~	10 単			0	☆	10単位以上選択
	1	科	科目	中東経済論	2	2年~	単位			0	☆	
	科	Н		アジア経済論	2	2年~	-			0	☆	
	目			国際貿易論 労働経済論 I	2	2年~	1	<u> </u>		0	☆	
				労働経済論Ⅱ	2	2年~	1			0	₩	
				労働法	2	2年~	1	0			☆	
				経済統計I	2	2年~]			0	☆	
				経済統計Ⅱ	2	2年~				0	☆	

		_						◎必ず	夏修すべき	科目(最重	要科目)	
;	科目	区分		経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	○履修を推奨する科目 (重要科目) ☆能力向上に役立つ科目(発展科目)				卒業要件等
							+122	DP1	DP2	DP3	DP4	
				進路支援講座A(数的リテラシー)	2	1年~		0			0	
	現			進路支援講座B (数的リテラシー) 進路支援講座C (公務員)	2	1年~		0			0	
	代	進		進路支援講座D (公務員)	2	2年~					0	
	済	路支	選択	進路支援講座E(公務員)	2	2年~	1,0	0			0	4.0.37 (4.17.1.) 200 107
	現代経済コース科目	進路支援科目	選択科目	進路支援講座F (公務員)	2	2年~	10 単 位	0			0	10単位以上選択
	ス科	目		進路支援講座G(日経新聞を読む)	2	2年~		0			0	
	冒			進路支援講座H (日経新聞を読む)	2	2年~		0			0	
				進路支援講座!(教職)	2 2	2年~		0			0	
ŀ				進路支援講座J(教職) 経済学史 I	2	2年~				0	0	
				経済学史Ⅱ	2	2年~				Ö		
				社会思想史 I	2	2年~		0				
				社会思想史Ⅱ	2	2年~		0				
				金融経済の基礎知識	2	2年~		0		0		
				計量経済学 I 計量経済学 II	2	2年~				0	☆	_
級				環境経済学Ⅰ	2	2年~			-	0	W	
渣				環境経済学Ⅱ	2	2年~	-			Ö		
子科				地域経済論	2	2年~				Ō		
専門	F	展期	選	食料経済論	2	2年~	1,6			0		
経済学科専門科目	月月千日	1	選択科目	農業政策	2	2年~	単位		-	0		16単位以上選択
		=	目	経済数学 I 経済数学 II	2 2	2年~	,	-		0		
				経営学I	2	2年~						
				経営学Ⅱ	2	2年~		0				
				国際地域論Ⅰ	2	2年~		0				
				国際地域論Ⅱ	2	2年~		0				
				地域産業論経営立地論	2	2年~				0		
				交通論	2	2年~				0		
				ビジネスデータ解析	2	2年~			0	0		
				情報ビジネス論	2	3年~			0	0		
				専門導入演習 [1	2年~		0	0	0	☆	
	-		٠,	専門導入演習Ⅱ	1	2年~		0	0	0	☆	
	が発表し	與	必修科目	専門演習 I 専門演習 II	1	3年~	8 単 位	0	0	0	0	全科目8単位必修
	木	라 팀	科目	卒業演習 I	1	4年~	莅		0	0	0	王村日 0 丰世纪19
				卒業演習Ⅱ	1	4年~		0	0	0	0	
				卒業論文	2	4年~		0	0	0	0	
	E E E E	自由選尺斗目 —		教養科目、情報科目、キャリア科目、 A・B、各コース科目、展開科目のに 履修できる。経済学科科目のカリ: 掲載されていない経営学科科目や国 学科の科目を履修した場合も当欄で する。教職課程履修者は教職及び教 科目からの履修も可。	中から自由 キュラムに 祭学部国際 単位を認定 科に関する	1年~						14单位以上選択
				※日本史概論Ⅰ ※日本史概論Ⅱ	2	1年~		-				
				※世界史概論 I	2	1年~						
				※世界史概論Ⅱ	2	1年~						
				※地理学概論 I	2	1年~						
				※地理学概論Ⅱ	2	1年~		-				
				※地誌学 I※地誌学 I	2	1年~		_				
				※哲学概論 I	2	1年~						
	1	教		※哲学概論Ⅱ	2	1年~						教職課程履修者のみ履修可
	関	赣		※比較政治学	2	1年~						 教職課程履修者は※印の科目を単
	に関する科目	Č.		※社会学概論	2	1年~						位修得した場合、教養科目の卒業 単位とする。◎印の科目を単位修
	科目	教科		※自然地理学 [2	1年~		_				得した場合、自由選択科目の卒業
				※自然地理学Ⅱ ◎教育原論	2	1年~						単位とする。
				◎教育課程論	2	1年~						-
				◎発達心理学	2	1年~						
				◎教育心理学	2	1年~						
				◎特別支援教育概論	2	2年~						
				◎教職概論	2	1年~						
				◎教育行政 ※教育注目	2 2	2年~						
				◎教育法規◎教育方法・技術論	2	2年~						
				0.37/37/37/A 37/1/2010					1	l	l	I.

科目区分	経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	◎必ず履修すべき科目(最重要科目)○履修を推奨する科目(重要科目)☆能力向上に役立つ科目(発展科目)			要科目)	卒業要件等		
					DP1	DP2	DP3	DP4			
	◎教育とICT活用	2	2年~								
	◎社会科·地歴科指導法 I	2	2年~								
	◎社会科・地歴科指導法 II	2	2年~								
	◎地理歴史科指導法	2	2年~								
教職及び教科に関する科曰	◎社会科・公民科指導法 I	2	2年~								
溭	◎社会科·公民科指導法 II	2	2年~						教職課程履修者のみ履修可		
び ****	◎公民科指導法	2	2年~								
科	◎道徳教育指導法	2	2年~						教職課程履修者は※印の科目を単位修得した場合、教養科目の卒業		
(2	◎総合的な学習の時間の指導法	2	2年~] 位修侍した場合、教養科白の卒業] 単位とする。◎印の科目を単位修		
関	◎特別活動指導法	2	2年~						得した場合、自由選択科目の卒業		
á	◎生徒・進路指導論	2	2年~						単位とする。		
首	◎教育相談	2	2年~								
	◎教職実践演習	2	4年~								
	◎教育実習指導	1	3年~								
	◎中学校教育実習	4	4年~						1		
	◎高等学校教育実習 2 4年~								7		
		· 卒	業要件単位	数 124	単位				*		

MEMO	

2023年度入学者卒業要件概念図

	科目区分		1年次	2年次	3年次
	基礎科目	必修	文章表現、口頭表現、基礎数学、入門経済学、入門経済学、入門経営学、キャリアデザインを学ぶ、キャリアプランニング、AI・DSへのいでない、健康科学、情報基礎I、基礎演習I、基礎演習I、基礎演習I		
学	言語科目	必修	英語IA、英語IB、英語IIA、英語 IIB、日本語IA、日本語IB、日本 語IIA、日本語IIB		
学部共通科目	教養科目	選択	Grammar I ・II 、コリア語 I ・ II 、English Conversation(オン	II、中国語 I · II 、応用中国語 I II、TOEIC向上講座 I · II 、Spe シライン英会話) I · II 、敬天愛人 ・II、文学、日本語学、言語学、	aking I ・ II 、Writing I ・ II 、 講座、敬愛プログラム、スポー
	情報科目	選択	情報概論、データサイエンス総 論、英語で学ぶPhython	アルゴリズム論、プレゼンテー ション論、情報セキュリティ論、 AI概論、プログラミング	AI・データサイエンス実践
	キャリア科目	選択		実践会話 I・II、キャリアディベロップメント、企業の魅力発見	実践的キャリア演習 I 、実践的 キャリア演習II、プレインター ンシップ、インターンシップ、 ポストインターンシップ
	基本科目A	必修	経営学I・II、簿記・会計概論I・ 	実地調査入門	
	基本科目B	選択		経営戦略論 ・ 、経営組織論 ・ 管理 ・ 、産業論、マーケティン ビジネス論、生産管理、民法 ・	
	企業経営コース	選択		コーポレートガバナンス論、企業 際貿易論、経営心理学、経営立地 レーション、企業法、会社法、E	
経済学科専門科目	商業・会計コース	選択		会計学I・II、簿記原理I・II、管理 社法、流通情報論、流通経営論、消 観光マーケティング調査、経営立	
専門科目	スポーツビジネスコース	選択		スポーツビジネス論、スポーツ産 実習I・II、スポーツ科学概論、中 Marketing Management、経営	
	地域・起業コース	選択		千葉学、入門ツーリズムI・II、ベレプレナーシップ論、地域企業紹論I・II	ンチャービジネス論、地域事業創 経営論、経営立地論、地域産業論、
	展開科目	選択		経済理論I・II、ミクロ経済学I・II 計学総論I・II、企業金融論I・II、 II、経済学特論I・II	
	演習科目	必修		専門導入演習 ・	専門演習 ・
	自由選択科目	選択	以上修得する必要があります。 経済学科のカリキュラムに掲載さ 合も自由選択科目の卒業要件とし	数以外に教養科目、情報科目、キ れていない経営学科開講科目や国 よす。 に関する科目」(※印の科目を除く	際学部国際学科開講科目、大学

教育原論、教育課程論、発達心理学、教育心理学、特別支援教育概論、教職概論、教育行政、教育法 選択 ICT活用、商業科指導法I・II、総合的な学習の時間の指導法、特別活動指導法、生徒・進路指導論、 リア教育・職業指導I・II、教育実習指導、高等学校教育実習 教職及び教科に関する科目 (教職課程履修者のみ)

4年次	単位	備考
44-1/2	∓ 1⊈	/用・ラ
	22	全科目22単位を修得する必要があります。
	4	日本人学生は英語、留学生は日本語4単位を修得する必要があります。
ス英語 I ・II 、Basic Listening I ・II 、Debate I ・ ツ教育 I ・II 、哲学、心理学、 数学 I ・II 、統計学 I ・II 、環	16	16単位以上を修得する必要があります。
	2	2単位以上を修得する必要があります。
	2	2単位以上を修得する必要があります。
	10	全科目10単位を修得する必要があります。
グ論、経営分析I・II、人的資源 計算論I・II、経営史I・II、国際 ジネス論(3年~)	20	20単位以上を修得する必要があります。
産業組織論、多国籍企業論、国 ント、知的財産権論、経営シミュ テル・ビジネス論	10	各コースに属するものは、コース科目区分の中から10単位以上を修得する必要があります。
業会計論、金融商品取引法、会ング論、Marketing Management、	10	
スポーツ文化論、生涯スポーツ サービスマーケティング論、 会社法、観光事業論I・II	10	
造論、中小企業論I・II、アント 千葉県の産業と行政、観光事業	10	
II、金融論I・II、有価証券法、統II、日本経済論I・II、銀行論I・	16	16単位以上を修得する必要があります。経済学科専門科 目区分(基本科目A・B、コース科目)で定める卒業要件 単位数を超えて修得した単位分を展開科目の単位として 充当することができます。
卒業演習I・II、卒業論文	8	全科目8単位を修得する必要があります。
ース科目、展開科目から14単位 単位互換科目を単位修得した場 として充当することができます。	14	14単位以上を修得する必要があります。
規、教育方法・技術論、教育と 教育相談、教職実践演習、キャ		修得した単位は自由選択科目の卒業単位とします。

7 経営学科 2023カリキュラム表 (2023年度入学者)

		_					<u> </u>		<u>``</u>		<u></u>		
			DP1. 社会人として必要が DP0. 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2										
			DP2. 経営学の基礎的知識									つけ行動でさる oられる思考力を身につけ行動	
経	営学科	DP	できる	されいこそ	FI JUJEJO	ノブロ訳に	- 埜 ノ	, G , I	上未入	U	CSKX	プロれるぶち刀で牙に フロ11動	
			DP4. 思考·判断·実績で	する力を	身に付け	た企業	人と	して変	:化に	対応す	る力	を身につける。	
			DP5. 多様性を理解し高い										
			企業経営コース	商	商業・会計コース スポーツビジネスコース							地域・起業コース	
	到達目	標	企業経営全般に関する応用的知	商業や会	計に関する	5応用的知	□識 :	スポーツ	ソビジ	トスに	関する』	地域(特に千葉県)に密着した	
			識と考え方の修得	と考え方				的知識と				産業特性と、個々の経営特性を 修得し、起業家的能力を修得	
							◎必ず	履修すへ	べき科目	(最重要	要科目)	ISIN OF RESKARSINGS CISIN	
1	科目区分		経営学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	☆能	〇履修 カ向上に	を推奨す		展科目	卒業要件等	
						+124		DP2	DP2 DP3 DP4 DP5		DP5		
			文章表現 □頭表現	2	1年~	-	0						
			基礎数学	2	1年~	1	0						
			入門経済学	2	1年~	-	0						
			入門経営学	2	1年~]	0						
	基	必	キャリアデザインを学ぶ	2	1年~	22	0						
	基礎科目	必修科目	キャリアプランニング AI・DSへのいざない	2	1年~	22 単 位	0	全科目22単位必修	全科目22単位必修				
		В	健康科学	2	1年~	-	0	+					
			情報基礎I	1	1年~	1	0						
			情報基礎Ⅱ	1	1年~]	0						
			基礎演習I	1	1年~]	0				0		
			基礎演習Ⅱ	1	1年~		0				0		
			英語 I A 英語 I B	1 1	1年~	1	0						
	言語	必修科目	英語 II A	1	1年~	4 単	0					日本人は、英語4単位必修	
	言語科目	科	英語IIB	1	1年~	単位	0						
	Н	Н	日本語 I	2	1年~		0					留学生は、日本語4単位必修	
			日本語Ⅱ	2	1年~		0					3 214 (2) 33 () 123 ()	
			フランス語 I フランス語 II	1	1年~	1	0						
			ドイツ語 I	1									
			ドイツ語Ⅱ	1	1年~		0						
			中国語I	1	1年~	1	0						
学			中国語 II 応用中国語 I	1	1年~	-	0	-					
部			応用中国語Ⅱ	1	2年~	1	-	_					
学部共通科目			時事英語 I	1	2年~	1	Ō						
目目			時事英語Ⅱ	1	2年~]	0						
			ビジネス英語Ⅰ	1	2年~		0	-					
			ビジネス英語 II Basic Grammar I	1	2年~	-							
			Basic Grammar II	1	1年~	1	☆						
			TOEIC® 向上講座 I	2	1年~]	☆						
			TOEIC® 向上講座 II	2	1年~	ļ	☆	_					
	教養	選択	コリア語 I コリア語 II	1	1年~	16	☆	-				16単位以上選択	
	教養科目	選択科目	Speaking I	1	2年~	単位	W A					10年位以上进代	
	_	_	Speaking II	1	2年~	1	☆						
			Writing I	1	2年~]	☆						
			Writing I	1	2年~	-	☆	1					
			Listening I Listening II	1	2年~	-	☆	1					
			Debate I	1	2年~	1	☆	1					
			Debate II	1	2年~]	☆						
			English Conversation (オンライン英会話) I	1	1年~		☆						
			English Conversation (オンライン英会話) II 地工 M L 禁 m	1	1年~	-	☆	1	-		-		
			敬天愛人講座 敬愛プログラム	2	1年~	1	0	+		0	0		
			スポーツ教育Ⅰ	1	1年~	1	☆				Ť		
			スポーツ教育Ⅱ	1	1年~	1	☆	1					

1年~

1年~

哲学 心理学 社会心理学

NEGA						必要	○必ず履修すべき科目(最重要科目)○履修を推奨する科目				野科目)		
科目区	☑分		経営学科設置科目名	単位数	配当学年	単位数		向上に	役立つ科	目(発		卒業要件等	
			田市兴	2	1./=			DP2	DP3	DP4	DP5		
		-	歴史学 中国文化 I	2 2	1年~	-	0					-	
		- }	中国文化Ⅱ	2	1年~	-	0						
		ł	文学	2	1年~	1	0					-	
			日本語学	2	1年~	ĺ	☆						
		Ì	言語学	2	1年~	1	☆						
#41		200	法学	2	1年~]	0						
教養科目		選択科目	憲法	2	1年~	16	☆					16単位以上選択	
科		替	政治学	2	1年~	単位	0					· OTESTES	
		-	社会学	2	1年~	ļ	☆						
	-	-	数学 I 数学 II	2	1年~		☆					-	
		-	統計学 I	2	1年~	-	0						
		ł	統計学Ⅱ	2	1年~	ł	Ö					-	
		ı	環境科学	2	1年~	ĺ	☆						
			ボランティア活動	2	1年~	1	☆						
			情報概論	2	1年~		0						
			データサイエンス総論	2	1年~		0						
			英語で学ぶPython	2	1年~		☆						
情報		選択	アルゴリズム論	2	2年~	2	0					2 XX (4.1/1 1 /88.4D	
情報科目		選択科目	プレゼンテーション論	2	2年~	2 単 位	☆					2 単位以上選択	
		目	情報セキュリティ論	2	2年~		0	-				-	
			AI概論 プログラミング	2	2年~	-	0	-			-		
			ノログラミング AI・データサイエンス実践	2	3年~	-	0						
		実践会話Ⅰ	2	2年~		☆							
			実践会話Ⅱ	2	2年~		☆						
l ±			キャリアディベロップメント	2	2年~		Ô				☆		
ヤ		選	企業の魅力発見	2	2年~	2	0						
キャリア科目	Ì	選択科目	実践的キャリア演習I	2	3年~	2 単 位	0		2単	2 単位以上選択			
科		首	実践的キャリア演習Ⅱ	2	3年~	位	0						
			プレインターンシップ	2	3年~		0						
			インターンシップ	1	3年~	ļ	0						
			ポストインターンシップ	2	3年~		0						
基	λīι	経営学I	2	1年~	ļ		0						
素	基本科目A	修修	経営学Ⅱ 簿記·会計概論 I	2	1年~	10		0] 全科目必修 10単位	
貸		必修科目	海記·会計概論 I	2	1年~	単位		0				主科日必修 10単位	
A	1	-	実地調査入門	2	2年~	1		0		0	0		
			経営戦略論 I	2	2年~			0			Ť		
		Ì	経営戦略論 Ⅱ	2	2年~	1		0					
		Ì	経営組織論 I	2	2年~	1		0					
			経営組織論 Ⅱ	2	2年~]		0					
			経営財務論Ⅰ	2	2年~			0					
			経営財務論Ⅱ	2	2年~			0					
			マーケティング論	2	2年~			0					
			経営分析Ⅰ	2	2年~	-	-	0			_	-	
			経営分析 II 人的資源管理 I	2	2年~	-		0			_	-	
			人的資源管理 I	2	2年~	-		0					
基		選	産業論	2	2年~	20		0					
平科		選択科目	マーケティングリサーチ I	2	2年~	20 単 位		ŏ				20単位以上選択	
基本科目B		旨	マーケティングリサーチ Ⅱ	2	2年~	位		Ō					
8			流通論	2	2年~]		0					
			原価計算論I	2	2年~			☆					
			原価計算論Ⅱ	2	2年~			☆					
			経営史Ⅰ	2	2年~			☆				_	
			経営史Ⅱ	2	2年~			☆					
			国際ビジネス論 生産管理	2	2年~	-		0 ☆				-	
			民法Ⅰ	2	2年~	1		☆				-	
			民法Ⅱ	2	2年~	-		₩					
			ビジネスデータ解析	2	2年~	1	0					1	
			情報ビジネス論	2	3年~	1		☆					
	_		コーポレートガバナンス論	2	2年~			<u> </u>	0				
¬ }		選	企業と社会論	2	2年~	10			Ö			1	
ス科目	圣	選択科目	中小企業論I	2	2年~	単位			0			10単位以上選択	
I 8 9	3	Ħ	中小企業論Ⅱ	2	2年~	[位			Ō				
	T T		国際産業組織論	2	2年~				0				

科目区	分	経営学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	○必ずり☆能力	覆修すべ ○履修な 〕向上に	き科目 を推奨す 役立つ科	(最重要 する科目 料目 (発	要科目) 展科目	卒業要件等
					十四数		DP2	DP3			
		多国籍企業論	2	2年~				0			
		国際貿易論	2	2年~	ļ			0			
		経営心理学経営立地論	2	2年~				0			
- 企		地域産業論	2	2年~				0			
企業経営コース科目	選		2	2年~	10			0			
	野科目	知的財産権論	2	2年~	10 単			-			10単位以上選択
Ī	점	経営シミュレーション	2	2年~	単位			Ō			
斜		企業法	2	2年~	İ			0			
		会社法	2	2年~	1			0			
		日本経済地理	2	2年~				0			
		世界経済地理	2	2年~				0			
	_	ホテル・ビジネス論	2	2年~				0			
		会計学Ⅰ	2	2年~				0			
		会計学 II 簿記原理 I	2	2年~				0			
		簿記原理Ⅱ	2	2年~	-			0			
		管理会計論	2	2年~	ł			0			
		税務会計論 I	2	2年~	1			☆			
商業・会計コース科目		税務会計論Ⅱ	2	2年~	1			☆			
-	288	地域企業会計論	2	2年~]			☆			
一新	張	金融商品取引法	2	2年~	10			☆			10単位以上選択
7	選択科目	会社法	2	2年~	単位			☆			10千世以上选扒
	-		2	2年~	ļ			0			
科		流通経営論	2	2年~	ļ			0			
-		消費者行動論	2	2年~	ļ			0			
		サービスマーケティング論	2	2年~				0			
		Marketing Management 観光マーケティング調査	2	2年~	ŀ			☆			
		経営立地論	2	2年~	-			<u>и</u>			
		地域産業論	2	2年~	ł			0			
		スポーツビジネス論	2	2年~				0			
Ĕ		スポーツ産業論	2	2年~	1			Ō			
2		スポーツマーケティング論	2	2年~	1			0			
経営学科専門科目 スポー		スポーツ文化論	2	2年~	1			0			
		生涯スポーツ実習 I	1	2年~	10			0			
1 1		生涯スポーツ実習Ⅱ	1	2年~				0			
「 』		スポーツ科学概論	2	2年~				0			
Ľ	選	中小企業論Ⅰ	2	2年~				0			
ーネ	選択科目	中小企業論Ⅱ	2	2年~	単位			0			10単位以上選択
즉	1	地域企業経営論 サービスマーケティング論	2	2年~	位			0			
I		Marketing Management	2	2年~	-			☆			
スポーツビジネスコース科目		経営心理学	2	2年~	1			0			
İ		消費者行動論	2	2年~	1			0			
		企業法	2	2年~	1			ŏ			
		会社法	2	2年~	1			Ö			
		観光事業論 I	2	2年~]			☆			
		観光事業論 Ⅱ	2	2年~				☆			
		千葉学	2	1年~				0			
		入門ツーリズム [2	1年~				0			
		入門ツーリズムⅡ	2	1年~				0			
		ベンチャービジネス論	2	2年~	-			0			
		地域事業創造論 中小企業論 [2	2年~	-			0		_	
		中小企業論 I	2	2年~	1	-		0			
地域		アントレプレナーシップ論	2	2年~	1			-			
		州域企業経営論	2	2年~	1			-			
起業	選択	管理会計論	2	2年~	10			☆			10世/51以上284日
地域・起業コース科目	選択科目	地域企業会計論	2	2年~	単位			0			10単位以上選択
	E	栓呂立地調	2	2年~]			0			
科		地域産業論	2	2年~				0			
		千葉県の産業と行政	2	2年~				0			
		旅行ビジネス論	2	2年~				0			
		地域観光論	2	2年~				0			
		観光事業論 [2	2年~	-	<u> </u>		0			
		観光事業論 Ⅱ	2	2年~	I	1	ı	0	1		İ
		経済理論I	2	2年~	1			☆			

₹	科目区分		経営学科設置科目名	単位数	配当学年	必要	◎必ず帰☆能ナ	覆修すべ ○履修: ○同上に	き科目 を推奨す	(最重要 る科目 は日 (発	野科目) 展科日	卒業要件等
						単位数		DP2				
			ミクロ経済学 I	2	2年~				☆			
			ミクロ経済学Ⅱ	2	2年~	1			☆			
			マクロ経済学Ⅰ	2	2年~	1			☆			
			マクロ経済学Ⅱ	2	2年~	1			☆			
			経済政策 [2	2年~	1			☆			
			経済政策Ⅱ	2	2年~				☆			
			金融論 I	2	2年~				☆			
			金融論Ⅱ	2	2年~				☆			
			有価証券法	2	2年~			0				
			統計学総論I	2	2年~	ļ			0			
	展	選	統計学総論Ⅱ	2	2年~	16			0			
	展開科目	選択科目	企業金融論I	2	2年~	16 単 位			☆			16単位以上選択
経	旨	旨	企業金融論 Ⅱ	2	2年~	位			☆			
當			労働法	2	2年~	-			☆		_	
科			国際法工	2	2年~	-			☆			
惠			国際法Ⅱ 経済統計Ⅰ	2	2年~	-			☆		-	-
経営学科専門科目			経済統計 I	2	2年~	1		-	☆			1
目			日本経済論 I	2	2年~	1			☆			
			日本経済論Ⅱ	2	2年~	-			☆			
			銀行論Ⅰ	2	2年~				☆			
			銀行論Ⅱ	2	2年~				☆			
			経済学特論 I	2	2年~	ĺ		0				
-			経済学特論Ⅱ	2	2年~	ĺ		Ŏ				
			専門導入演習 I	1	2年~			Ō	0	0	0	
			専門導入演習Ⅱ	1	2年~	İ		0	0	0	0	
	演	必	専門演習 I	1	3年~	8		0	0	0	0	
	演習科目	必修科目	専門演習Ⅱ	1	3年~	単		0	0	0	0	全科目必修8単位
	旨	盲	卒業演習 I	1	4年~	位		0	0	0	0	
			卒業演習Ⅱ	1	4年~			0	0	0	0	
			卒業論文・卒業研究	2	4年~			0	0	0	0	
	自由選択科目		教養科目、情報科目、キャリア科目 目B、各コース科目、展開科目の中 に履修できる。経営学科のカリキュ 載されていない経済学科科目や国際 学科の科目を履修した場合、エご NARITA地域産業学開講科目も当標 定する。教職課程履修者は教職及び する科目からの履修も可。	から自由 ラムに掲 学部国際 アポート で単位認								14单位以上選択
			◎教育原論	2	1年~							
			◎教育課程論	2	1年~							
			◎発達心理学	2	1年~							
			◎教育心理学	2	1年~							
			◎特別支援教育概論	2	2年~							
			◎教職概論	2	1年~							
	数		◎教育行政	2	2年~							
	蘵		◎教育法規	2	2年~							
	及び		◎教育方法・技術論	2	2年~							 教職課程履修者のみ履修可
	教		◎教育とICT活用	2	2年~							
	科に		◎商業科指導法 I	2	2年~							教職課程履修者は◎印の科目を修得
	関		◎商業科指導法Ⅱ	2	2年~							↑することで、自由選択科目の単位に ▼充当することができる。
	3		◎総合的な学習の時間の指導法	2	2年~							1 10-3 OCCN. CG.40
	教職及び教科に関する科目		◎特別活動指導法	2	2年~							
	Н		◎生徒・進路指導論	2	2年~							
			◎教育相談	2	2年~							
			◎教職実践演習	2	4年~							
			◎キャリア教育・職業指導 I	2	2年~							
			◎キャリア教育・職業指導Ⅱ	2	2年~							
			◎教育実習指導	1	3年~							
			◎高等学校教育実習	2	4年~							
					卒業要件単·	位数	124単1	位				

2022年度入学者カリキュラム表

教育課程の編成方針と概要

- 1.「敬愛大学学則」は、卒業に必要な修業年限を4年、卒業必要単位を124単位以上と定めています。
- 2. 経済学部では、「敬天愛人」の建学の精神のもとに「人間性と創造性豊かな経済人」の育成を図るこ とを目的として、「経済学科」と「経営学科」の2つの教育課程を編成しています。両学科の人材育 成の目的は、「敬愛大学学則」により以下の通り定められています。
 - (1) 経済学部経済学科は、経済学に関する幅広い知識を修得し、実社会で応用できる表現力、コミュニ ケーション能力、情報収集能力及び経済学的思考力をもって、広く社会に貢献できる人材を育成する。
 - (2) 経済学部経営学科は、経営学に関する幅広い知識を修得し、実践的なマネジメント能力及びグロー バルな視野を身につけ、広く社会に貢献できる人材を育成する。
- 3. 経済学部では2年次学科選択制を導入しています。1年次は全員学科に所属せず「経済学部未所属学 科生」として共通カリキュラムの下での科目履修を経て、1年次後期に2年次以降卒業までの3年間 所属する学科を選択することになります。なお、学科には定員があります。定員を超える希望者がい た場合は前期終了時の成績や授業出席状況等の修学状況を参考にして、所属学科を決定します。 従って、1年次は経済・経営に関する基礎となる科目を履修しながら、各自が経済学・経営学に対す る興味・関心・または将来の目指す進路を見据えて、経済・経営いずれの学科に所属するかを検討す る期間になります。「経済学科」は3つ、「経営学科」は4つの専門的な学習コースがあり、コースの 選択は2年次前期の履修登録時にあわせて行います。2年次以降は自分の学習意欲や将来の進路・目 標にもとづき、各自が選択した学科・コースの科目を具体的・体系的に履修していきます。
- 4. 1年次のゼミはあらかじめ大学側で担当教員を指定しますが、2年次からの所属ゼミは原則、みなさ んの希望により決定します。ゼミは2年次からの所属学科が決定した後、所属する学科から選択しま す。従って、2年次から経済学科に所属する場合、2年ゼミも経済学科のゼミから選択することにな ります。
- 5. 経済学部の教育課程には、学部共通科目を基礎として、基礎科目群、必修言語科目群、教養科目群、 情報科目群、キャリア科目群を配しており、「経済学科」・「経営学科」の専門分野にあっては、基本 科目群、専門科目群、展開科目群、演習科目で構成しています。 また、基礎科目を、必修科目もしくは選択科目として1年次に多く配置し、よりスムーズに高度な専 門分野へ移行できる段階的な教育を実践しています。
- 6. 授業は前期・後期のセメスター制をとり、半期完結科目及び集中講義によって行います。 ただし、 $\lceil I \cdot I I \rceil$ 科目の $\lceil I I \rceil$ の履修にあっては、条件付科目があるので、確認が必要です。
- 7. 教職課程履修者は卒業必要単位のほかに、教育職員免許法に定める所定の単位を修得することが必要 です。
- 8. 本学では、特色のある教育活動として「敬愛プログラム」科目を配置しています。この「敬愛プログ ラム」は、学生(個人またはグループ)の自主的・自発的な発想による活動の支援を目的とする制度 です。学生は、ボランティア活動、クラブ活性化活動、イベントの企画・実施、商店街や事業所の調 査等、学内外における活動のテーマを設定し、事前に達成目標や段取りを明記した企画書を作成した うえで、当該年度に成果の発表を行います。その成果が評価に値するものと認定されれば、活動その ものが卒業単位として認められ、さらに支援金の支給を受けることができます。

 ${
m I\hspace{-.1em}I\hspace{-.1em}I}$

カリキュラム表

2 コースの概要

経済学科(3コース)

公共経済コース

政府や地方自治体から見た経済の仕組みや課題を学び、主に公共 サービスに従事できる人材を育成します。

主な進路

公務員、消防士・警察官、各種団体職員、一般企業(各種全般)など

取得できる免許・資格

中学校教諭一種免許(社会)/ 高等学校教諭一種免許(地理歴史、公民)/行政書士など

金融経済コース

銀行や証券の仕組みや金融が経済にもたらす影響を学び、主に金融 業界で活躍できる人材を育成します。

主な進路

銀行、信用金庫、証券会社、保険会社、一般企業(各種全般)など

取得できる免許・資格

中学校教諭一種免許(社会)/ 高等学校教諭一種免許(地理歴史、公民) ファイナンシャル・プランナー/ Microsoft® Office Specialist/など

現代経済コース

経済学を体系的に学び、実社会で活躍するために必要な幅広い知識 と教養を身に付け、現代社会の中核となる人材を育成します。

主な進路

一般企業(各業種全般)、教員など

取得できる免許・資格

中学校教諭一種免許(社会)/ 高等学校教諭一種免許(地理歴史、公民)/など

2 コースの概要

経営学科(4コース)

企業経営コース

経営の基礎から応用に加え、地域産業や業種の特徴とその経営・管 理を学び、企業で活躍できる人材を育成します。

主な進路

一般企業の人事、経営企画、事業統括など

取得できる免許・資格

中小企業診断士/日商簿記検定/ビジネス能力検定/ITパスポート/ 高等学校教諭一種免許(商業)など

商業・会計コース

品物やお金の流れの視点から地域産業の実態や業種の特徴とビジネ ス手法を学び、地域経済の活性化に貢献できる人材を育成します。

主な進路

一般企業の商品企画、営業、経理・財務など

取得できる免許・資格

中小企業診断士/税理士/日商簿記検定/ ビジネス能力検定/高等学校教諭一種免許(商業)など

スポーツビジネスコース

経営知識と健康運動科学・スポーツ実技を学び、地域に密着したス ポーツビジネス産業で活躍できる人材を育成します。

主な進路

健康・スポーツ関連企業など

【取得できる免許・資格】

各種スポーツライヤンス/日商簿記検定/ビジネス能力検定 高等学校教諭一種免許(商業)など

地 域・起 業 コース

地元である千葉の産業・企業を学び、千葉での就職や起業をめざす 地域活性化人材を育成します。

主な進路

県内企業への就職、起業、地域金融機関、各種団体職員、 経営コンサルタント

【取得できる免許・資格】

中小企業診断士/日商簿記検定/ビジネス能力検定 旅行業務取扱管理者/高等学校教諭一種免許(商業)など

科目区分および卒業要件単位略図 (2022年度入学者)

	科目図	区分	履修区分	卒業要件単位数
		基礎科目	必修科目	22
	必修言語 (日本	x人学生は英語・留学生は日本語)	必修科目	4
	教養科目	言語	16	
学部共通科目	教食符号	— 般	選択科目	10
		情報科目	選択科目	2
		キャリア科目	選択科目	2
		46		
		基本科目A	必修科目	10
		基本科目B	選択科目	22
		公共経済コース		
	経済学科 コース科目	金融経済コース		
		現代経済コース	 (いずれか1	
	経済学科	企業経営コース	コースを選択)	14
専門科目		商業・会計コース	選択科目	
	コース科目	スポーツビジネスコース		
		地域・起業コース		
		展開科目	選択科目	10
		演習科目	必修科目	8
		自由選択科目	選択科目	14
		78		
	:	卒業要件単位数		124

2022年度入学者卒業要件概略図 経済学科

	科目区分		1年次	2年次	3年次
	基礎科目 必修		文章表現、口頭表現、基礎数学、入門経済学、入門経済学、入門経営学、キャリアデザインを学ぶ、キャリアプランニング、AI・DSへのいざない、健康科学、情報基礎I、基礎演習I、基礎演習I、基礎演習I		
学	必修言語	必修	英語IA、英語IB、英語IIA、英語 IIB、日本語IA、日本語IB、日本 語IIA、日本語IIB		
学部共通科目	教 教養言語科目 養	フランス語・II、ドイツ語・III、 中国語I・II、Basic Grammar I・ II、TOEIC向上講座I・II、コリア 語I・II、		時事英語・II、ビジネス英語I・II、	. Speaking I · II、Writing I ·
	日 一般教養科目 			スポーツ教育Ⅰ・Ⅱ、哲学、心理学 計学Ⅰ・Ⅱ、環境科学、ボランティ	
	情報科目	選択	情報概論、データサイエンス総 論、英語で学ぶPhython	アルゴリズム論、プレゼンテー ション論、情報セキュリティ論、 AI概論、プログラミング	AI・データサイエンス実践
	キャリア科目	選択		実践会話 I・II、キャリアディベロップメント、企業の魅力発見	実践的キャリア演習 I 、実践的 キャリア演習II、プレインター ンシップ、インターンシップ、 ポストインターンシップ
	基本科目A	必修	経済理論 I · II、日本経済史 I · II、西洋経済史 I · II	フィールドワーク入門	
	基本科目B	選択		ミクロ経済学 I・II、マクロ経済: 政学 I・II、金融論 I・II、国際総統計学総論 I・II、知的財産権論、	
	公共経済コース	選択	進路支援講座I・II(コース共通)	公共経済学、公共選択論、地方財福祉経済論、行政法 I · II、企業》路支援講座V · VI(公務員)	
経済学科	金融経済コース	選択	進路支援講座I・II(コース共通)	証券経済論 I・II、銀行論 I・II、 有価証券法、企業法、会社法、経 経新聞を読む)	
経済学科専門科目	現代経済コース	選択	進路支援講座I・II(コース共通)	日本経済論 I・II、日本経済地理、 II、中東経済論、アジア経済論、[支援講座III・IV(経済)、進路支援	国際貿易論、労働経済論Ⅰ・Ⅱ、
	展開科目	選択		経済学史 I・II、社会思想史 I・II、 金融経済の基礎知識、計量経済学 I・II、環境経済学 I・II、環境問題・II、地域経済論、医療と健康の経済学、食料経済論、農業政策、経済数学 I・II、地方自治論演習、国際地域論・II、地域産業論、経営立地論、交通論、ビジネスデータ解析	情報ビジネス論
	演習科目	必修		専門導入演習 ・	専門演習 ・
	自由選択科目	選択	位以上修得する必要があります。 経済学科のカリキュラムに掲載さ も自由選択科目の卒業要件としま	数以外に教養科目、情報科目、キ れていない経営学科開講科目や国際 す。 に関する科目」(※印の科目を除く	於学部国際学科開講科目、大学単

	選択	日本史概論 ・ 、世界史概論 ・ 、地理学概論 ・ 、地誌学 ・ 、哲学概論 ・ 、比較政治学、社会	
教職及び教科に関する科目 (教職課程履修者のみ)	選択	教育原論、教育課程論、発達心理学、教育心理学、特別支援教育概論、教職概論、教育行政、教育法ICT活用、社会科・地歴科指導法I・II、地理歴史科指導法・社会科・公民科指導法I・II、公民科指導法	
		の時間の指導法、特別活動指導法、生徒・進路指導論、教育相談、教職実践演習、教育実習指導、中学	Ź

4年次	単位	備考
44//	+111	C. 6HA
	22	全科目22単位を修得する必要があります。
	4	日本人学生は英語、留学生は日本語4単位を修得する必要があります。
II、Listening I·II、Debate I·II 日本語学、言語学、法学、憲法、	16	16単位以上を修得する必要があります。
	2	2単位以上を修得する必要があります。
	2	2単位以上を修得する必要があります。
	10	経済理論I・II2科目4単位、日本経済史I・IIまたは西洋経済史I・IIいずれか2科目4単位、フィールドワーク入門2単位、合計10単位修得する必要があります。(ただし日本経済史と西洋経済史の組み合わせは不可)
特論 I・川、社会政策 I・川、財 川、会計学 I・川、民法 I・川、	22	22単位以上を修得する必要があります。
社会保障論 I・II、社会福祉論、 路支援講座III・IV (公務員) 、進	14	各コースに属するものは、コース科目区分の中から14単 位以上を修得する必要があります。
・II、保険論、金融事情 I ・II、 IV (IT) 、進路支援講座V・VI (日	14	
I・Ⅱ、ヨーロッパ経済論Ⅰ・ 労働法、経済統計Ⅰ・Ⅱ、進路	14	
	10	10単位以上を修得する必要があります。経済学科専門科 目区分(基本科目A・B、コース科目)で定める卒業要件 単位数を超えて修得した単位分を展開科目の単位として 充当することができます。
卒業演習I・II、卒業論文	8	全科目8単位を修得する必要があります。
コース科目、展開科目から14単		
位互換科目を単位修得した場合 として充当することができます。	14	14単位以上を修得する必要があります。
		<u> </u>

学概論、自然地理学I・II、	1	修得した単位は教養科目の卒業単位とします。
規、教育方法・技術論、教育と 道徳教育指導法、総合的な学習 校教育実習、高等学校教育実習	1	修得した単位は自由選択科目の卒業単位とします。

経済学科 2022カリキュラム表(2022年度入学者)

DP1.	社会科学を機軸とした幅広い	い教養を深めるとともに、	経済学の知識を基に社会の発展に活かす良識
	を身につける。		

DP2. 経済社会の問題に関する情報を主体的に収集、分析し、問題の解決策を論理的に述べられる表現力・ コミュニケーション能力を身につける。

DP3. 経済学を体系的に理解し、数値データをもとに経済の現状を捉える手法を修得することで、経済的 な思考にもとづく適切な判断力を身につける。

DP4. 社会問題への関心と想像力を涵養し、未知の課題に立ち向かうことができ、様々な人々と協調して 経済活動を行う力を身につける。

	公共経済コース	金融経済コース	現代経済コース
到達目標	公共部門(国、地方自治体)において、経済計画、都市計画などの各種政策策定に必要な経済学的分析力、応用力、展開力を身につける	その関連業界において、経済動向や経営	社会が直面する様々な経済問題を、歴史 や理論から探求し、日本や世界の経済に ついて考察する力を身につける

科目区分			経済学科設置科目名	単位数	別に カリる	必要 単位数	○履修	夏修すべき を推奨する 句上に役立	5科目(重	要科目)	卒業要件等	
							T-122A	DP1	DP2	DP3	DP4	
				文章表現	2	1年~		0	0			
				□頭表現	2	1年~		0	0			
				基礎数学	2	1年~		0		0		
				入門経済学	2	1年~		0		0		
				入門経営学	2	1年~		0				
	基		必	キャリアデザインを学ぶ	2	1年~	22	0			0	
	基礎科目		必修科目	キャリアプランニング	2	1年~	22 単 位	0			0	全科目22単位必修
	Ħ			AI・DSへのいざない	2	1年~	177	0	0			
				健康科学	2	1年~		0				
				情報基礎I	1	1年~		0	0		0	
				情報基礎Ⅱ	1	1年~		0	0		0	
				基礎演習I	1	1年~		0	0	0		
		4		基礎演習Ⅱ	1	1年~		0	0	0		
	.71			英語 I A	1	1年~		0	0		☆	
	必修		ıK.	英語 I B	1	1年~		0	0		☆	日本人は、英語4単位必修
	必修言語科目		必修科目	英語 II A	1	1年~	4 単 位	0	0		☆	2,700,700,700,700
	語科		科目	英語 II B	1	1年~	位	0	0		☆	留学生は、日本語4単位必修
	目		٦,	日本語 I	2	1年~		0	0		☆	
L		1		日本語Ⅱ	2	1年~		0	0		☆	
				フランス語 [1	1年~		0	0		☆	
				フランス語 Ⅱ	1	1年~		0	0		☆	
				ドイツ語 I	1	1年~		0	0		☆	
				ドイツ語Ⅱ	1	1年~		0	0		☆	
				中国語 I	1	1年~	(0	0		☆	_
E B E E E E E E E E E E E E E E E E E E				中国語Ⅱ	1	1年~		0	0		☆	
Ę				時事英語 I	1	2年~		0	0		☆	
				時事英語 Ⅱ	1	2年~		0	0		☆	
1				ビジネス英語 [1	2年~		0	0		☆	
				ビジネス英語 Ⅱ	1	2年~		0	0		☆	
	孝養言語科目	X		Basic Grammar I	1	1年~			☆			
	1			Basic Grammar II	1	1年~			☆			
	iii	5		TOEIC® 向上講座 I	2	2年~			☆			
	ΙĒ	1		TOEIC® 向上講座 II	2	2年~			☆			
				コリア語 I	1	1年~			☆			
孝	2		選	コリア語Ⅱ	1	1年~	16		☆			
孝老木F	要 上		択科目	Speaking I	1	2年~	単位		☆			16単位以上選択
Ė	∄│		₿ļ	Speaking II	1	2年~	11/		☆			
				Writing I	1	2年~			☆			
				Writing II	1	2年~			☆			
				Listening I	1	2年~			☆			
				Listening II	1	2年~			☆			
				Debate I	1	2年~			☆			
				Debate II	1	2年~			☆			
				敬天愛人講座	2	1年~		0			0	
				敬愛プログラム	2	1年~		0	0	☆	☆	
		- [スポーツ教育I	2	1年~		0				
	船	Ž,		スポーツ教育Ⅱ	2	1年~		0				
	船孝養科目	X		哲学	2	1年~		0				
	和	1		心理学	2	1年~		0				
	E	1		社会心理学	2	1年~		0				
				歴史学	2	1年~		0				
				文学	2	1年~		0				

経済学科DP

	_	_						必ず	優修すべき	科目(最重	要科目)	
;	科目	区分		経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	○履修	を推奨する	5科目(重	要科目)	卒業要件等
							半山奴	DP1	DP2	DP3	DP4	
				日本語学	2	1年~		☆				
				言語学	2 2	1年~		☆ ○				
				憲法	2	1年~		0				
		-		政治学	2	1年~						
	教養科目	般教養科目	選択科目	社会学	2	1年~	1,6	0				46744441
	科	養	科	数学Ⅰ	2	1年~	単 位	0		0		16単位以上選択
		目目	۲	数学Ⅱ	2	1年~		0		0		
				統計学Ⅰ	2	1年~		0		0		
				統計学Ⅱ	2	1年~		0		0		
				環境科学 ボランティア活動	2 2	1年~		0			☆	
ł				情報概論	2	1年~			0		A	
裳				データサイエンス総論	2	1年~		0	Ō			
学部共通科目			Ì	英語で学ぶPhython	2	1年~		☆				
通	*	青	選	アルゴリズム論	2	2年~	2		0			
首	情幸 利 目	以斗	選択科目	プレゼンテーション論	2	2年~	2 単 位		0			2 単位以上選択
	E	=	B	情報セキュリティ論	2	2年~	124		0			
				AI概論 プログラミング	2	2年~			0			
				ノログラミング AI・データサイエンス実践	2	3年~		\vdash	0	0		
				実践会話Ⅰ	2	2年~			0	Ĭ		
				実践会話Ⅱ	2	2年~			0			
	キャリア科目	F		キャリアディベロップメント	2	2年~			0		0	
		þ I	選	企業の魅力発見	2	2年~	2 単位		0		0	
	1	ק ק	選択科目	実践的キャリア演習Ⅰ	2	3年~			0		0	2 単位以上選択
	科目	# 를		実践的キャリア演習 II プレインターンシップ	2	3年~			0		0	
				インターンシップ	1	3年~			0		0	
				ポストインターンシップ	2	3年~			0		0	
				経済理論I	2	1年~		0		0	0	
	基本科目	.	選	経済理論Ⅱ	2	1年~		0		0	0	※経済理論4単位必修
		<u> </u>	択	日本経済史 I	2	1年~	10	0		0	0	│フィールドワーク入門2単位必修 │※経済史4単位必修
	科	화	修	日本経済史Ⅱ	2	1年~	10 単 位	0		0	0	日本経済史、西洋経済史のいず
	7	₹	選択必修科目	西洋経済史 I 西洋経済史 II	2 2	1年~	132	0		0	0	れかを選択すること。両者の I ・ ■の組み合わせは不可
			-	フィールドワーク入門	2	2年~			0	0	0	この個の日わらは小司
ł				ミクロ経済学Ⅰ	2	2年~				0	Ö	
				ミクロ経済学Ⅱ	2	2年~				0	Ō	
			Ì	マクロ経済学 I	2	2年~				0	0	
				マクロ経済学Ⅱ	2	2年~				0	0	
				経済政策I	2	2年~				0	0	
				経済政策Ⅱ	2	2年~				0	0	
				経済学特論 I 経済学特論 II	2	2年~		-		0	0	
				社会政策Ⅰ	2	2年~				0	0	
				社会政策Ⅱ	2	2年~				0	0	
経済学科				財政学 I	2	2年~				0	0	
学	基	Ē	選	財政学Ⅱ	2	2年~	22			0	0	
曹	Z	4 4		金融論Ⅰ	2	2年~	22 単 位			0	0	22単位以上選択
専門科目	利 目 E	3	択科目	金融論Ⅱ	2	2年~	位			0	0	
Ħ	,			国際経済論 I 国際経済論 II	2 2	2年~				0	0	
				海記・会計概論 I	2	2年~		0	☆		0	
				簿記・会計概論Ⅱ	2	2年~		0	☆		0	
				会計学 I	2	2年~		0	☆		Ō	
				会計学Ⅱ	2	2年~		0	☆		0	
				民法Ⅰ	2	2年~		0			0	
				民法 🎚	2	2年~		0			0	
				統計学総論 I 統計学総論 II	2 2	2年~		0		0	0	
				知的財産権論	2	2年~		☆			☆	
				情報マネジメント	2	2年~		☆			☆	
	公			公共経済学	2	2年~				0	☆	
	共経	Ţ	鑃	公共選択論	2	2年~				0	☆	
	済コ	亅	报	地方財政論Ⅰ	2	2年~	14 単 位			0	☆	14単位以上選択
	公共経済コース科目	コース科目	選択科目	地方財政論Ⅱ	2	2年~	位	<u> </u>		0	☆	
	科目			地方自治論 I 地方自治論 II	2 2	2年~				0	☆	
				という 日/日間 単		7+.~		1			W	L

							.X.m	◎必ず履	優修すべき を推奨する 句上に役立	科目(最重	要科目)	
科	180	区分		経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	☆能力iii	DP2	つ科目第 DP3	展科目) DP4	ー 卒業要件等 -
	T			社会保障論 I	2	2年~		DPT	DPZ	OP3	DP4 ☆	
				社会保障論Ⅱ	2	2年~				Ö	☆	
				社会福祉論	2	2年~				0	☆	
		<u>ا</u> دِ		福祉経済論	2	2年~				0	☆	
,		ᆡ		行政法Ⅰ	2	2年~		0			☆	
1	公共経済コース科目	え 科 目		行政法Ⅱ	2	2年~		0			☆	
1	経	비	選	企業法 会社法	2	2年~	14	0			☆	
"	۶ <u> </u>		選択科目	経済統計I	2	2年~	単位			0	☆	14単位以上選択
;	ᆡ		Ħ	経済統計Ⅱ	2	2年~	11/			0	☆	
1	탈			進路支援講座Ⅰ(コース共通)	2	1年~					Ô	
'	- 1	谯		進路支援講座Ⅱ (コース共通)	2	1年~		0			0	
		進路支援科目		進路支援講座Ⅲ (公務員)	2	2年~		0			0	
		援		進路支援講座Ⅳ (公務員)	2	2年~		0			0	
	首			進路支援講座V (公務員)	2	3年~		0			0	
H	\dashv			進路支援講座 VI (公務員) 証券経済論 I	2	3年~		0		0	0 ☆	
				証券経済論Ⅱ	2	2年~				0	☆	
				銀行論Ⅰ	2	2年~				0	☆	1
				銀行論Ⅱ	2	2年~				0	☆	
				国際金融論 I	2	2年~				0	☆	
				国際金融論Ⅱ	2	2年~				0	☆	
		귀		企業金融論Ⅰ	2	2年~				0	☆	
4	- 1	닔		企業金融論Ⅱ	2	2年~				0	☆	
i i	金融経済コース科目	- ス 科 目		保険論 金融事情 I	2	2年~	-		☆	0	☆	-
1 7	辞	-	選	金融事情Ⅱ	2	2年~	14		☆	0	☆	
=	7		選択科目	有価証券法	2	2年~	14 単位	0			☆	14単位以上選択
1	点		Ħ	企業法	2 2年~	Ō			☆			
1	함			会社法	2	2年~		0			☆	
				経済統計I	2	2年~				0	☆	
経	-			経済統計Ⅱ	2	2年~				0	☆	
済		淮		進路支援講座 [(コース共通)	2	1年~		0			0	
科		路		進路支援講座Ⅱ (コース共通) 進路支援講座Ⅲ (IT)	2	2年~		0			0	
曹		又 援		進路支援講座IV (IT)	2	2年~					0	-
経済学科専門科目		進路支援科目		進路支援講座V(日経新聞を読む)	2	2年~		Ō			0	
"				進路支援講座VI (日経新聞を読む)	2	2年~		0			0	
				日本経済論 I	2	2年~				0	☆	
				日本経済論Ⅱ	2	2年~				0	*	
				日本経済地理	2	2年~		0			☆	
				世界経済地理 アメリカ経済論 I	2	2年~				0	☆	
				アメリカ経済論Ⅱ	2	2年~				0	☆	-
				ヨーロッパ経済論 I	2	2年~				0	☆	1
		コース科目		ヨーロッパ経済論Ⅱ	2	2年~				Ō	☆	
I	見代	科		中東経済論	2	2年~				0	☆	
1	見代経済コース科目	Ħ	選	アジア経済論	2	2年~	1.4			0	☆	
	Ħ		選択科	国際貿易論	2	2年~	14 単			0	☆	14単位以上選択
-	Į Z		旨	労働経済論 I 労働経済論 II	2	2年~	位			0	☆	
Í				労働法	2	2年~					☆	-
E	=			経済統計I	2	2年~		Ť		0	☆	1
				経済統計Ⅱ	2	2年~			L	0	☆	
				進路支援講座 I (コース共通)	2	1年~		0			0	
		進路		進路支援講座Ⅱ (コース共通)	2	1年~		0			0	
		進路支援科目		進路支援講座Ⅲ(経済)	2	2年~		0			0	
		抅		進路支援講座IV (経済)	2	2年~		0			0	
		Ħ		進路支援講座V(経済) 進路支援講座VI(経済)	2	2年~		0			0	
				経済学史 [2	2年~		\vdash		0		
				経済学史 II	2	2年~				Ö		1
				社会思想史I	2	2年~		0				
	展	Ě	選	社会思想史Ⅱ	2	2年~	10	0				
	展開科目		選択科目	金融経済の基礎知識	2	2年~	単位	0		0		10単位以上選択
	B	1	Ħ	計量経済学Ⅰ	2	2年~	177			0	☆	
				計量経済学Ⅱ	2	2年~				0	☆	
				環境経済学Ⅰ環境経済学Ⅱ	2	2年~				0		
				^{垛况催/月子Ⅱ}	<u> </u>	2 4 ~				\cup	l	L

科目区分			奴汶 尚和墨利口力	5514-244	和水块在	必要	◎必ず履	優修すべき を推奨する	科目(最重 8科目 (重 で)科目(第	重要科目) 要科目)	卒業要件等
	科日区分		経済学科設置科目名	単位数	配当学年	単位数	☆能力向 DP1	列上に役立 DP2	つ科目(第 DP3	展科目) DP4	□ 卒業安件等 -
			環境問題 [2	2年~		0	DFZ	DrJ	Dr 4	
			環境問題Ⅱ	2	2年~		Ō				
			地域経済論	2	2年~				0		
			医療と健康の経済学	2	2年~				0		
			食料経済論	2	2年~				0		
			農業政策	2	2年~				0		
			経済数学Ⅰ	2	2年~				0		
			経済数学 I 外国書講読 I	2	2年~			-/-	0		
	展	選	外国書講読 II	2	2年~	10		☆	☆		
	展開科目	選択科目	経営学I	2	2年~	10 単 位		N	N		10単位以上選択
経	目	B	経営学Ⅱ	2	2年~	177	0				
経済学科専門科目			地方自治論演習	2	2年~					0	
科			国際地域論 I	2	2年~		0				
菛			国際地域論Ⅱ	2	2年~		0				
科日			地域産業論	2	2年~				0		
			経営立地論	2	2年~				0		
			交通論	2	2年~				0		
			ビジネスデータ解析	2	2年~			0	0		
			情報ビジネス論	2	3年~			0	0	_A.	
			専門導入演習 I 専門導入演習 II	1	2年~		0	0	0	☆	
	油	λίν	専門海習 I	1	3年~			0	0	☆	
	演習科目	必修科目	専門演習Ⅱ	1	3年~	8 単 位		0	0	0	 全科目8単位必修
	科目	科目	卒業演習 I	1	4年~	莅	-	0	0	0	主村日 0 丰位必修
		_	卒業演習Ⅱ	1	4年~		0	0	0	0	
			卒業論文	2	4年~		Ō	0	0	0	
			空港ビジネス	2	1年~		Ť			Ŏ	
			流通経営論	2	2年~				0		
			マーケティング論	2	2年~				0		
	ェ		Marketing Management	2	2年~				0		
	エアポ		ホスピタリティ	2	1年~				0		
			エアライン論	2	2年~				0		
	7		航空物流論	2	3年~				0		
	Ä		地域企業経営論	2	2年~				0		
	R		中小企業論Ⅰ	2	2年~	1			0		
	Ť		中小企業論Ⅱ	2	2年~				0		
	地		ベンチャービジネス論 観光事業論 I	2	2年~	-	-		0		
	壊	100	観光事業論 Ⅱ	2	2年~				0		
	業	抏	入門ツーリズム I	2	1年~		0		-		
	ARITA地域産業学科目	選択科目	入門ツーリズムⅡ	2	1年~		 0				
白	i ii	_	旅行ビジネス論	2	2年~					0	
單			地域観光論	2	2年~	14			0		
自由選択科目			ホテル・ビジネス論	2	2年~	14 単 位				0	14単位以上選択
科			千葉県の産業と行政	2	2年~	177			0		
-	Ą		マーケティング・リサーチI	2	2年~		0			☆	
	!		マーケティング・リサーチⅡ	2	2年~		0			☆	
	デ		観光マーケティング調査	2	2年~		0		-		
	科タ目サ		社会調査法Ⅰ	2	2年~		0		0		
	ロサ		社会調査法 II 管理会計論	2	2年~		0		0		
	ッイエンス		官埋会計論 社会調査実習 I	2	2年~				0	☆	
	ンス		社会調査実習Ⅱ	2	3年~				0	☆	
			English Conversation(オンライン英会話) I	1	1年~		\vdash	☆		М	
	その他		English Conversation(オンライン英会話) I	1	1年~			☆			
	B、各コ できる。 ていなし を履修し 程履修者	Iース 経済 い経済	電報利目、キャリア科目、基本科目A・科目、展開科目の中から自由に履修 等学科科目のカリキュラムに掲載され 営学科科目や国際学部国際学科の科目 場合も当欄で単位を認定する。教職課 敗職及び教科に関する科目からの履修					~			
	も可。		※日本史概論 I	2	1年~						
	I- #5		※日本史概論Ⅱ	2	1年~						教職課程履修者のみ履修可
	に関する科目 科職及び教科		※世界史概論 I	2	1年~						 教職課程履修者は※印の科目をف
	す及るだ		※世界史概論Ⅱ	2	1年~						位修得した場合、教養科目の卒業
	科教		※地理学概論 I	2	1年~						単位とする。◎印の科目を単位
				2				i		t	得した場合、自由選択科目の卒業
	目科		※地理学概論Ⅱ		1年~						単位とする。

科目区分	経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	○履修	夏修すべき を推奨する 句上に役立	5科目(重	要科目)	卒業要件等
					DP1	DP2	DP3	DP4	
	※地誌学Ⅱ	2	1年~						
	※哲学概論 I	2	1年~						
	※哲学概論Ⅱ	2	1年~						
	※比較政治学	2	1年~						
	※社会学概論	2	1年~						
	※自然地理学 I	2	1年~						
	※自然地理学Ⅱ	2	1年~						
	◎教育原論	2	1年~						
	◎教育課程論	2	1年~						
	◎発達心理学	2	1年~						
	◎教育心理学	2	1年~						
	◎特別支援教育概論	2	2年~						
教	◎教職概論	2	1年~						
教職及び教科に関する科曰	◎教育行政	2	2年~						教職課程履修者のみ履修可
び数	◎教育法規	2	2年~						***************************************
科	◎教育方法・技術論	2	2年~						教職課程履修者は※印の科目を単 位修得した場合、教養科目の卒業
に思	◎教育とICT活用	2	2年~						単位とする。◎印の科目を単位修
· **	◎社会科・地歴科指導法 I	2	2年~						得した場合、自由選択科目の卒業
る 科	◎社会科·地歴科指導法 II	2	2年~						単位とする。
Ħ	◎地理歴史科指導法	2	2年~						
	◎社会科·公民科指導法 I	2	2年~						
	◎社会科・公民科指導法 II	2	2年~						
	◎公民科指導法	2	2年~						
	◎道徳教育指導法	2	2年~						
	◎総合的な学習の時間の指導法	2	2年~						
	◎特別活動指導法	2	2年~						
	◎生徒・進路指導論	2	2年~]
	◎教育相談	2	2年~						
	◎教職実践演習	2	4年~						
	◎教育実習指導	1	3年~						
	◎中学校教育実習	4	4年~						
	◎高等学校教育実習	2	4年~]

ш
ヵ
ij
キ
크
フム
美

MEMO		

2022年度入学者卒業要件概念図

	科目区分		1年次	2年次	3年次				
	基礎科目	必修	文章表現、□頭表現、基礎数学、 入門経済学、入門経営学、キャ リアデザインを学ぶ、キャリア プランニング、AI・DSへのい ざない、健康科学、情報基礎I、 情報基礎I、基礎演習I、基礎 演習I						
学	必修言語	必修	英語IA、英語IB、英語IIA、英語 IIB、日本語IA、日本語IB、日本 語IIA、日本語IIB						
学部共通科目	教 教養言語科目養	選択	フランス語I・II、ドイツ語I・II、 中国語I・II、Basic Grammar I ・ II、TOEIC向上講座I・II、コリア 語I・II、	時事英語I・II、ビジネス英語I・II I・II	、Speaking I · II、Writing I				
	一般教養科目			スポーツ教育 I・II、哲学、心理学 計学 I・II、環境科学、ボランティ					
	情報科目	選択	情報概論、データサイエンス総 論、英語で学ぶPhython	アルゴリズム論、プレゼンテー ション論、情報セキュリティ論、 AI概論、プログラミング	AI・データサイエンス実践				
	キャリア科目			実践会話 I・II、キャリアディベロップメント、企業の魅力発見	実践的キャリア演習 I 、実践的 キャリア演習II、プレインター ンシップ、インターンシップ、 ポストインターンシップ				
	基本科目A	必修	経営学I・II、簿記・会計概論I・ 	実地調査入門					
	基本科目B	選択		経営戦略論I・II、経営組織論I・II、経営財務論I・II、マーケティン管理I・II、産業論、マーケティングリサーチI・II、流通論、原価ビジネス論、生産管理、民法I・II、ビジネスデータ解析、情報ビ					
	企業経営コース	選択		コーポレートガバナンス論、企業と社会論、中小企業論・II、国際貿易論、経営心理学、経営立地論、地域産業論、情報マネジンレーション、企業法、会社法、日本経済地理、世界経済地理、オ					
経済学科専門科目	商業・会計コース	選択		会計学I・II、簿記原理I・II、管理会計論、税務会計論I・II、地I 社法、流通情報論、流通経営論、消費者行動論、サービスマーケ 観光マーケティング調査、経営立地論、地域産業論					
専門科目	スポーツビジネスコース	選択		スポーツビジネス論、スポーツ産 実習I・II、スポーツ科学概論、中 Marketing Management、経営	小企業論I・II、地域企業経営論、				
	地域・起業コース			千葉学、入門ツーリズムI・II、ベレプレナーシップ論、地域企業紹論I・II					
	展開科目	選択		経済理論・II、ミクロ経済学I・II、マクロ経済学I・II、経済政策I・計学総論I・II、企業金融論I・II、労働法、国際法I・II、経済統計I・II、外国書購読I・II					
	演習科目	必修		専門導入演習 ・	専門演習 ・				
	自由選択科目	各科目区分で定める卒業要件単位数以外に教養科目、情報科目、キャリア科目、基本科目A・B、名以上修得する必要があります。							

教育原論、教育課程論、発達心理学、教育心理学、特別支援教育概論、教職概論、教育行政、教育法 選択 ICT活用、商業科指導法I・II、総合的な学習の時間の指導法、特別活動指導法、生徒・進路指導論、 教職及び教科に関する科目 (教職課程履修者のみ) リア教育・職業指導I・II、教育実習指導、高等学校教育実習

4年次	単位	備考
	22	全科日22単位を修得する必要があります。
	4	日本人学生は英語、留学生は日本語4単位を修得する必要 があります。
・II、Listening I · II、Debate 日本語学、言語学、法学、憲法、	16	16単位以上を修得する必要があります。
	2	2単位以上を修得する必要があります。
	2	2単位以上を修得する必要があります。
	10	全科目10単位を修得する必要があります。
グ論、経営分析I・II、人的資源 計算論I・II、経営史I・II、国際 ジネス論(3年~)	22	22単位以上を修得する必要があります。
産業組織論、多国籍企業論、国 ント、知的財産権論、経営シミュ テル・ビジネス論	14	各コースに属するものは、コース科目区分の中から14単 位以上を修得する必要があります。
業会計論、金融商品取引法、会 ング論、Marketing Management、	14	
スポーツ文化論、生涯スポーツ サービスマーケティング論、 会社法、観光事業論I・II	14	
造論、中小企業論I・II、アント 千葉県の産業と行政、観光事業	14	
、金融論 ・ 、有価証券法、統 、日本経済論 ・ 、銀行論 ・	10	10単位以上を修得する必要があります。経営学科専門科 目区分(基本科目B、コース科目)で定める卒業要件単位 数を超えて修得した単位分を展開科目の単位として充当 することができます。
卒業演習Ⅰ・Ⅱ、卒業論文	8	全科目8単位を修得する必要があります。
単位互換科目を単位修得した場として充当することができます。	14	 14単位以上を修得する必要があります。

規、教育方法・技術論、教育と 教育相談、教職実践演習、キャ 修得した単位は自由選択科目の卒業単位とします。

7 経営学科 2022カリキュラム表(2022年度入学者)

				DP1. 社会人として必要かつ健全な倫理観と一般的教養を身につけ行動できる									
				DP2. 経営学の基礎的知識に基づき、企業人として求められる思考力を身につけ行動できる									
経営学科D				, DP3. コースこどに設置された専門分野の知識に基づき、企業人として求められる思考力を身についてきる)られる忠考刀を身につけ行動
				DP4. 思考・判断・実績する力を身に付けた企業人として変化に対応する力を身につける。									
					ハコミュニケーション力で、								
到達目標科目区分				企業経営コース	商業・会計コース				スポーツビジネスコース				地域・起業コース
			漂	企業経営全般に関する応用的知	商業や会計に関する応用的知識]識	的知識と考え方の修得				本用 地域 (特に千葉県) に密着した
				識と考え方の修得	と考え方	と考え方の修得							産業特性と、個々の経営特性を 修得し、起業家的能力を修得
						配当学年	必要	©必:	公ず履修すべき科目(最重要科目) 〇履修を推奨する科目 能力向上に役立つ科目(発展科目		(科目)		
				経営学科設置科目名	単位数		単位数						卒業要件等
	_			立辛丰田	1	1年~			1 DP2	DP3	DP4	DP5	
		基件的	ŀ	文章表現 □頭表現	2	1年~		0					全科目22単位必修
	基礎科目			基礎数学	2	1年~		0					
				入門経済学	2	1年~		0					
			_	入門経営学	2	1年~		0					
				キャリアデザインを学ぶ キャリアプランニング	2	1年~	22 単 位	0					
			科	AI・DSへのいざない	2	1年~	世位	0					
			-	健康科学	2	1年~		0					
				情報基礎Ⅰ	1	1年~		0					
				情報基礎Ⅱ	1	1年~		0					
			-	基礎演習 I	1	1年~		0	_			0	
	\vdash	-	$\overline{}$	基礎演習 I 英語 I A	1	1年~		0				0	
	Į į	<u>,</u>		英語 I B	1	1年~		0					
	必修言語科目			英語 II A	1	1年~	4	0					日本人は、英語4単位必修
			科	英語 II B	1	1年~	単位	0					
	iii		٦	日本語 I	2	1年~		0					留学生は、日本語4単位必修
				日本語『	2	1年~		0					
	教養科目		ŀ	フランス語 I フランス語 II	1	1年~		0					
				ドイツ語Ⅰ	1	1年~	1 1	0	_				
		教養言語科目		ドイツ語Ⅱ	1	1年~		0					
			-	中国語I	1	1年~		0					
学			ŀ	中国語『	1	1年~		0	_				
学部共通科目				時事英語 I 時事英語 I	1	2年~		0					
通				ビジネス英語 I	1	2年~		0					
枓				ビジネス英語Ⅱ	1	2年~		0					
			選	Basic Grammar I	1	1年~		☆					
			選択科目	Basic Grammar II	1	1年~		☆					
			冒	TOEIC® 向上講座 I TOEIC® 向上講座 II	2	1年~		☆					
			H	コリア語 [1	1年~		☆					
				コリア語Ⅱ	1	1年~	. 16 単 位	☆					
				Speaking I	1	2年~		☆					16単位以上選択
			-	Speaking I	1	2年~		☆					
			-	Writing I Writing II	1	2年~		☆					
				Listening I	1	2年~		☆					
				Listening II	1	2年~		☆					
			-	Debate I	1	2年~		☆	_				
				Debate II	1	2年~		☆					
				敬天愛人講座 敬愛プログラム	2	1年~		0			0	0	
				スポーツ教育Ⅰ	1	1年~		☆			Ť	Ť	
		_		スポーツ教育Ⅱ	1	1年~		☆					
		般教養科目		哲学	2	1年~		☆					
			科	心理学 社会心理学	2	1年~		0					
			-	<u>私云心理子</u> 歴史学	2	1年~		0					
				文学	2	1年~		Ö					
				日本語学	2	1年~		☆					
				言語学	2	1年~		☆			l	I	

¥1F	区分		経営学科設置科目名	単位数	配当学年	必要	୍ର ଅକ୍ଷ୍ୟ	優修すべ ○履修 ² 向上に	き科目を推奨す	最重要	科目)	卒業要件等
146	山丘刀		社名子代数但代日石	半世級	配当子牛	単位数		同上に DP2				平未女 <u>计</u> 守
Т			法学	2	1年~		0	DI Z	DI 3	ד וט	טוס	
			憲法	2	1年~	1	☆					
			政治学	2	1年~	1	0					
±th-	<u>-</u>	188	社会学	2	1年~	İ	☆					
教養科目	般教養科目	選択科目	数学 I	2	1年~	1,6	☆					162441112840
죔	養	科	数学Ⅱ	2	1年~	単位	☆					16単位以上選択
▮╸	目目		統計学I	2	1年~] -	0					
			統計学Ⅱ	2	1年~		0					
			環境科学	2	1年~		☆					
			ボランティア活動	2	1年~		☆					
			情報概論	2	1年~	ļ	0					
			データサイエンス総論	2	1年~		0					
١,	.=	NRR.	英語で学ぶPython	2	1年~	ļ	☆					
1	情 報 科 日	選択科目	アルゴリズム論	2	2年~	2 単	0					2 74 (4 (3)) 284.0
7	督	科	プレゼンテーション論	2	2年~	世	☆					2 単位以上選択
	Н .	В	情報セキュリティ論 AI概論	2	2年~	-	0					-
			AI戦論 プログラミング	2	2年~	1	0					1
			ノログラミング AI・データサイエンス実践	2	3年~	1	0					-
			実践会話Ⅰ	2	2年~		☆					
			実践会話Ⅱ	2	2年~	1	☆					1
	+		キャリアディベロップメント	2	2年~		0				☆	1
	キャリア科目	選	企業の魅力発見	2	2年~	1	Ö					1
	Ų,	択	実践的キャリア演習Ⅰ	2	3年~	2 単	0					2 単位以上選択
;	科	選択科目	実践的キャリア演習Ⅱ	2	3年~	位	Ö					··
	Ħ		プレインターンシップ	2	3年~	1	Ö					1
			インターンシップ	1	3年~	1	Ō					1
			ポストインターンシップ	2	3年~	1	Ö					1
Τ.	_		経営学I	2	1年~			0				
	基本	必	経営学Ⅱ	2	1年~	10		0				
1	基本科目	必修科目	簿記·会計概論 I	2	1年~	単		0				全科目必修 10単位
	Ħ A	Ħ	簿記·会計概論 Ⅱ	2	1年~	位		0				
			実地調査入門	2	2年~			0		0	0	
			経営戦略論 I	2	2年~	_		0				
			経営戦略論 Ⅱ	2	2年~			0				
			経営組織論I	2	2年~			0				
			経営組織論 Ⅱ	2	2年~			0				
			経営財務論I	2	2年~			0				
			経営財務論Ⅱ	2	2年~			0				
			マーケティング論	2	2年~			0				
			経営分析Ⅰ	2	2年~			0				
			経営分析 II	2	2年~	-		0				-
			人的資源管理Ⅰ	2	2年~			0				-
1	基	288	人的資源管理Ⅱ	2	2年~	-		0				-
	基本科目 R	選択科目	産業論	2	2年~	22		0				22単位以上選択
	1 ¹	科	マーケティングリサーチ I マーケティングリサーチ II	2	2年~	22 単 位		0				22単位以上選択
	B	В	マーケティングリザーチョ 流通論	2	2年~	-		0				-
				2	2年~	-		☆				-
			原価計算論 I	2	2年~	1						-
			原価計算論 I 経営史 I	2	2年~	1		☆				
			経営史Ⅱ	2	2年~	1		☆				-
			国際ビジネス論	2	2年~	1		Ô				1
			生産管理	2	2年~	1		☆				1
			民法 I	2	2年~	1		☆				1
			民法Ⅱ	2	2年~	1		☆				1
			ビジネスデータ解析	2	2年~	1	0					1
			情報ビジネス論	2	3年~	1		☆				1
			コーポレートガバナンス論	2	2年~				0			
			企業と社会論	2	2年~	1			Ō			1
1	îÈ		中小企業論 I	2	2年~	1			0]
	業		中小企業論 Ⅱ	2	2年~	1			0			1
1	企業経営コース科目	選択	国際産業組織論	2	2年~	14			0			
	j		多国籍企業論	2	2年~	単			0			14単位以上選択
	Ļ	科目	国際貿易論	2	2年~	位			0			
1	科		経営心理学	2	2年~				0			
	Ħ		経営立地論	2	2年~				0			
			地域産業論	2	2年~				0			
			情報マネジメント	2	2年~	1	. 7		0			I.

7	科目区分		経営学科設置科目名	単位数	配当学年	必要単位数	◎必ず!	優修すべ 〇履修な 1向上に	き科目 を推奨す 役立つ科	(最重要 る科目 4目(発	要科目) 展科目	卒業要件等
			ADAL D Laberton Co.			— 177.8X		DP2	DP3			
	企		知的財産権論 経営シミュレーション	2 2	2年~	-			0			
	企業経営コース科目	鑃	企業法	2	2年~	1,	 		0			
	į	選択科目	会社法	2	2年~	14 単 位			Ö			14単位以上選択
	l ス	冒	日本経済地理	2	2年~	位			0			
	줨		世界経済地理	2	2年~				0			
-			ホテル・ビジネス論	2	2年~				0			
			会計学 I 会計学 II	2 2	2年~	1			0			
			簿記原理 I	2	2年~	1			0			
			簿記原理Ⅱ	2	2年~	1			Ō			
			管理会計論	2	2年~]			0			
	商		税務会計論 I	2	2年~				☆			
	商業・会計コース科目		税務会計論Ⅱ	2 2	2年~	-			☆			
	슖	選	地域企業会計論 金融商品取引法	2	2年~	14			☆			
	릴	選択科目	会社法	2	2年~	単位			☆			14単位以上選択
	ا ک	B	流通情報論	2	2年~] "			0			
	科		流通経営論	2	2年~				0			
			消費者行動論	2	2年~				0			
			サービスマーケティング論 Marketing Management	2 2	2年~	-	-		<u>○</u>			
			観光マーケティング調査	2	2年~	1			☆			
			経営立地論	2	2年~	1			ô			
			地域産業論	2	2年~	1			0			
			スポーツビジネス論	2	2年~	_			0			
			スポーツ産業論	2	2年~				0			
			スポーツマーケティング論 スポーツ文化論	2 2	2年~	-			0			
			生涯スポーツ実習 I	1	2年~	1			0			
	スポ		生涯スポーツ実習 Ⅱ	1	2年~	1			<u> </u>			
40	Ï		スポーツ科学概論	2	2年~]			0			
栓	Ĺ	譯	中小企業論 I	2	2年~]			0			
経営学科専門科目	スポーツビジネスコース科目	選択科目	中小企業論Ⅱ	2	2年~	14 単 位			0			14単位以上選択
曹		督	地域企業経営論 サービスマーケティング論	2 2	2年~	位			0			
科			Marketing Management	2	2年~	-			☆			
Ħ			経営心理学	2	2年~	1			ô			
			消費者行動論	2	2年~]			0			
			企業法	2	2年~				0			
			会社法	2	2年~				0			
			観光事業論 I 観光事業論 II	2 2	2年~	-			☆			
-			千葉学	2	1年~				0			
			入門ツーリズム I	2	1年~	1			Ō			
			入門ツーリズム II	2	1年~]			0			
			ベンチャービジネス論	2	2年~				0			
			地域事業創造論 中小企業論 [2 2	2年~	-			0			
	地域		中小企業論Ⅱ	2	2年~	-			0			
			アントレプレナーシップ論	2	2年~	1			-			
	起業	選択科目	地域企業経営論	2	2年~	14 単 位			0			14単位以上選択
	Ţ	科	管理会計論	2	2年~	莅			☆			14年世以上選択
	・起業コース科目	٦	地域企業会計論	2	2年~				0			
	目		経営立地論 地域産業論	2 2	2年~	-	<u> </u>		0			
			^{- 辺域性未調} 千葉県の産業と行政	2	2年~	1			0			
			旅行ビジネス論	2	2年~	1			0			
			地域観光論	2	2年~]			Ŏ			
			観光事業論 I	2	2年~				0			
			観光事業論Ⅱ	2	2年~		ļ		0			
			経済理論Ⅰ	2 2	2年~	-	<u> </u>		☆			
			経済理論 II	2	2年~	1			☆			
	展盟	選択	ミクロ経済学Ⅱ	2	2年~	10			☆			1024/11/24
	展開科目	選択科目	マクロ経済学Ⅰ	2	2年~	10 単 位			☆			10単位以上選択
	В	В	マクロ経済学Ⅱ	2	2年~] _			☆			
			経済政策Ⅰ	2	2年~				☆			
			経済政策 Ⅱ	2	2年~				☆			

;	科目区分		経営学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	☆能力	向上に	を推奨す 役立つ科	る科目 目(発	展科目	卒業要件等
						1 1220	DP1	DP2		DP4	DP5	
			金融論Ⅰ	2	2年~				☆			
			金融論 II 有価証券法	2	2年~	-			☆			
			統計学総論I	2	2年~	1			0			
			統計学総論Ⅱ	2	2年~	1			0			
			企業金融論 I	2	2年~	1			☆			
			企業金融論Ⅱ	2	2年~	1			☆			
	雇	199	労働法	2	2年~]			☆			
	展開科目	選択科目	国際法I	2	2年~	10			☆			10単位以上選択
経	科目	替	国際法Ⅱ	2	2年~	単位			☆			
経営学科専門科目	_	-	経済統計I	2	2年~	-			☆			
斉			経済統計 I 日本経済論 I	2	2年~	-			☆			
専			日本経済論Ⅱ	2	2年~	1			₩			
점			銀行論Ⅰ	2	2年~	1			☆			
ᅵ			銀行論Ⅱ	2	2年~	1			☆			
			外国書講読 I	2	2年~	1		0				
			外国書講読 Ⅱ	2	2年~	1		0				
			専門導入演習I	1	2年~			0	0	0	0	
		_,	専門導入演習Ⅱ	1	2年~	-		0	0	0	0	
	演 習 科 目	必修科目	専門演習 [1	3年~	8		0	0	0	0	A11 = 1/4 = 1 = 1
	科	科	専門演習Ⅱ	1	3年~	単位		0	0	0	0	全科目必修8単位
	В		卒業演習 I 卒業演習 I	1	4年~	-		0	0	0	0	
			卒業論文・卒業研究	2	4年~	1		0	0	0	0	
	エ		空港ビジネス	2	1年~				☆			
	エアポートNARITA		ホスピタリティ	2	1年~	1	☆					
	選上		エアライン論	2	2年~	1			☆			
	養 A	Ì	航空物流論	2	3年~							
	賀草	噩	地方財政論 I	2	2年~]			☆			
	Å	選択科目	地方財政論 Ⅱ	2	2年~				☆			
		督	社会調査法 I	2	2年~			☆				
_	Ž 4	-	社会調査法Ⅱ	2	2年~	-		☆				
自由選択科目	サイエンス科目		社会調査実習 I 社会調査実習 I	2	3年~			☆				
選	科		計量経済学Ⅰ	2	2年~	14 単 位		M				」 14単位以上選択
料	_		計量経済学Ⅱ	2	2年~	位						
▤╽	7.0/		English Conversation(オンライン英会話) I	1	1年~	1		☆				
	その化	9	English Conversation(オンライン英会話) I	1	1年~	1		☆				
	各コース る。経営 経済学科 た場合、 も当欄で	科目 学科 料料 エフ ご単位	報科目、キャリア科目、基本科目B、 は、展開科目の中から自由に履修でき がのカリキュラムに掲載されていない はや国際学部国際学科の科目を履修し マポートNARITA地域産業学開講科目 立認定する。教職課程履修者は教職及									
	0 教件に	- 判 9	する科目からの履修も可。 ◎教育原論	2	1年~							
			◎教育課程論	2	1年~							
			○ 発達心理学	2	1年~							
			◎教育心理学	2	1年~							
			◎特別支援教育概論	2	2年~							
			◎教職概論	2	1年~							
	教		◎教育行政	2	2年~							
	教職及び教科に関する科目		◎教育法規	2	2年~							
	Ž.		◎教育方法・技術論	2	2年~		<u> </u>					- - 教職課程履修者のみ履修可
	教科		◎教育とICT活用	2	2年~							
	[]		○商業科指導法 I	2	2年~							教職課程履修者は◎印の科目を修 することで、自由選択科目の単位
	関す		◎商業科指導法Ⅱ	2	2年~		-	<u> </u>				することで、自由選択科目の単位 充当することができる。
	る		○総合的な学習の時間の指導法○特別活動指導法	2	2年~							
	目		○特別活動指導法○生徒・進路指導論	2	2年~							
			◎教育相談	2	2年~							
			◎教職実践演習	2	4年~							
			○キャリア教育・職業指導 I	2	2年~							
			◎キャリア教育・職業指導Ⅱ	2	2年~							
			○教育実習指導	1	3年~							
			◎高等学校教育実習	2	4年~							
					 卒業要件単		124単					

■ 2021年度入学者カリキュラム表

教育課程の編成方針と概要

- 1.「敬愛大学学則」は、卒業に必要な修業年限を4年、卒業必要単位を124単位以上と定めています。
- 2. 経済学部では、「敬天愛人」の建学の精神のもとに「人間性と創造性豊かな経済人」の育成を図るこ とを目的として、「経済学科」と「経営学科」の2つの教育課程を編成しています。両学科の人材育 成の目的は、「敬愛大学学則」により以下の通り定められています。
 - (1) 経済学部経済学科は、経済学に関する幅広い知識を修得し、実社会で応用できる表現力、コミュニ ケーション能力、情報収集能力及び経済学的思考力をもって、広く社会に貢献できる人材を育成する。
 - (2) 経済学部経営学科は、経営学に関する幅広い知識を修得し、実践的なマネジメント能力及びグロー バルな視野を身につけ、広く社会に貢献できる人材を育成する。
- 3. 経済学部では2年次学科選択制を導入しています。1年次は全員学科に所属せず「経済学部未所属学 科生」として共通カリキュラムの下での科目履修を経て、1年次後期に2年次以降卒業までの3年間 所属する学科を選択することになります。なお、学科には定員があります。定員を超える希望者がい た場合は前期終了時の成績や授業出席状況等の修学状況を参考にして、所属学科を決定します。 従って、1年次は経済・経営に関する基礎となる科目を履修しながら、各自が経済学・経営学に対す る興味・関心・または将来の目指す進路を見据えて、経済・経営いずれの学科に所属するかを検討す る期間になります。「経済学科」は3つ、「経営学科」は4つの専門的な学習コースがあり、コースの 選択は2年次前期の履修登録時にあわせて行います。2年次以降は自分の学習意欲や将来の進路・目 標にもとづき、各自が選択した学科・コースの科目を具体的・体系的に履修していきます。
- 4. 1年次のゼミはあらかじめ大学側で担当教員を指定しますが、2年次からの所属ゼミは原則、みなさ んの希望により決定します。ゼミは2年次からの所属学科が決定した後、所属する学科から選択しま す。従って、2年次から経済学科に所属する場合、2年ゼミも経済学科のゼミから選択することにな ります。
- 5. 経済学部の教育課程には、学部共通科目を基礎として、基礎科目群、言語科目群、教養科目群、情報 科目群、キャリア科目群を配しており、「経済学科」・「経営学科」の専門分野にあっては、基本科目群、 専門科目群、展開科目群、演習科目で構成しています。 また、基礎科目を、必修科目もしくは選択科目として1年次に多く配置し、よりスムーズに高度な専 門分野へ移行できる段階的な教育を実践しています。
- 6. 授業は前期・後期のセメスター制をとり、半期完結科目及び集中講義によって行います。 ただし、 $\lceil I \cdot I I \rceil$ 科目の $\lceil I I \rceil$ の履修にあっては、条件付科目があるので、確認が必要です。
- 7. 教職課程履修者は卒業必要単位のほかに、教育職員免許法に定める所定の単位を修得することが必要 です。
- 8. 本学では、特色のある教育活動として「敬愛プログラム」科目を配置しています。この「敬愛プログ ラム」は、学生(個人またはグループ)の自主的・自発的な発想による活動の支援を目的とする制度 です。学生は、ボランティア活動、クラブ活性化活動、イベントの企画・実施、商店街や事業所の調 査等、学内外における活動のテーマを設定し、事前に達成目標や段取りを明記した企画書を作成した うえで、当該年度に成果の発表を行います。その成果が評価に値するものと認定されれば、活動その ものが卒業単位として認められ、さらに支援金の支給を受けることができます。

Ш カリキュラム表

2 コースの概要

経済学科(3コース)

公共経済コース

政府や地方自治体から見た経済の仕組みや課題を学び、公共サービ スに従事できる人材を育成します。

主な進路

公務員、消防士・警察官、各種団体職員など

取得できる免許・資格

中学校教諭一種免許(社会)/ 高等学校教諭一種免許(地理歴史、公民)/行政書士など

金融経済コース

銀行や証券の仕組みや金融が経済にもたらす影響を学び、金融業界 で活躍できる人材を育成します。

主な進路

銀行、信用金庫、証券会社、保険会社など

取得できる免許・資格

中学校教諭一種免許(社会)/ 高等学校教諭一種免許(地理歴史、公民) ファイナンシャル・プランナー/ Microsoft® Office Specialist/TOEIC®など

現代経済コース

経済学を体系的に学び、実社会で活躍するために必要な幅広い知識 と教養を身に付け、現代社会の中核となる人材を育成します。

主な進路

一般企業(各業種全般)、教員など

取得できる免許・資格

中学校教諭一種免許(社会)/ 高等学校教諭一種免許(地理歴史、公民)/など

2 コースの概要

経営学科(4コース)

企業経営コース

経営の基礎から応用に加え、地域産業や業種の特徴とその経営・管理を学び、企業で活躍できる人材を育成します。

主な進路

一般企業の人事、経営企画、事業統括など

取得できる免許・資格

中小企業診断士/日商簿記検定/ビジネス能力検定/ITパスポート/ 高等学校教諭一種免許(商業)など

商業・会計コース

品物やお金の流れの視点から地域産業の実態や業種の特徴とビジネス手法を学び、地域経済の活性化に貢献できる人材を育成します。

主な進路

一般企業の商品企画、営業、経理・財務など

取得できる免許・資格

中小企業診断士/税理士/ビジネス能力検定/ 日商簿記検定/高等学校教諭一種免許(商業)など

スポーツビジネスコース

経営知識と健康運動科学・スポーツ実技を学び、地域に密着したスポーツビジネス産業で活躍できる人材を育成します。

主な進路

健康・スポーツ関連企業など

取得できる免許・資格

各種スポーツライセンス/ビジネス能力検定/日商簿記検定 高等学校教諭一種免許(商業)など

地域産業コース

地元である千葉の産業・企業を学び、千葉での就職や企業をめざす 地域活性化人材を育成します。

主な進路

県内企業への就職、起業、地域金融機関、各種団体職員、 経営コンサルタント

【取得できる免許・資格】

中小企業診断士/日商簿記検定/ビジネス能力検定 旅行業務取扱管理者/高等学校教諭一種免許(商業)など

科目区分および卒業要件単位略図(2021年度入学者)

	科目	区 分	履修区分	卒業要件単位数				
		基礎科目	必修科目	18				
	言語	科目A(英語)	必修科目	4				
	言語	選択科目	4					
学部共通科目		教養科目	選択科目	12				
		情報科目	選択科目	4				
		キャリア科目	選択科目	4				
		小計		46				
		基本科目A	必修科目	10				
		基本科目B	選択科目	22				
		公共経済コース	(いずれか1					
	コース科目	金融経済コース	コースを選択)	16				
経済学科専門科目		現代経済コース	選択科目					
		展開科目	選択科目	10				
		演習科目 (ゼミ)	必修科目	8				
		12						
		小計						
		卒業要件単位数		124				
		基本科目A	必修科目	10				
	# * **\D	基本科目B	選択科目	2.4				
	基本科目B	インターンシップ科目	選択科目	24				
		企業経営コース						
	コース科目	商業・会計コース	(いずれか 1 コースを選択)	14				
経営学科専門科目	コー人科目	スポーツビジネスコース	選択科目	14				
		地域産業コース						
		展開科目	選択科目	10				
		演習科目(ゼミ)	必修科目	8				
		自由選択科目	選択科目	12				
小計								
		卒業要件単位数		124				

4 2021年度入学者卒業要件概念図 経済学科

事 ままれ ままれ ままれ ままれ ままれ ままれ ままれ ままれ ままれ まま	登画区分 基礎科目 言語科目A 言語科目B ・ ファ科目 ・ リア科目 ・ リア科目	必修選択選択	フランス語 I・II、ドイツ語 I・II、 中国語 I・II、日本語 I・II 敬天愛人講座、敬愛プログラム、	2年 次 英語Ⅲ・Ⅳ フランス語Ⅲ・Ⅳ、ドイツ語Ⅲ・ Ⅳ、日本語Ⅲ・Ⅳ、日本語Ⅲ・Ⅳ、日本語Ⅲ・Ⅳ 以 明事 英語Ⅲ・Ⅳ 以 表	学、日本語学、言語学				
学部共通科目教育・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・	意語科目B 変養科目 ・リア科目 ・リア科目	選択選択	フランス語 I・II、ドイツ語 I・II、中国語 I・II、日本語 I・II、日本語 I・II 敬天愛人講座、敬愛プログラム、 数学 I・II、統計学 I・II、環境 情報概論、A I・D S (データ サイエンス)へのいざない、デー タサイエンス総論、英語で学ぶ	フランス語II・IV、ドイツ語II・IV、中国語II・IV、日本語II・IV、日本語II・IV、 時事英語II・IV、ビジネス英語II・IV IV スポーツ教育 I・II、哲学、心理 科学、地域ポランティア活動、文 アルゴリズム論、プレゼンテーシ	学、日本語学、言語学				
学部共通科目教育・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・	意語科目B 対策科目 ・リア科目 ・リア科目	選択	中国語 I・II、日本語 I・II 敬天愛人講座、敬愛プログラム、 数学 I・II、統計学 I・II、環境 情報概論、A I・D S (データ サイエンス)へのいざない、デー タサイエンス総論、英語で学ぶ	IV、中国語Ⅲ・IV、日本語Ⅲ・IV、 時事英語Ⅲ・IV、ビジネス英語Ⅲ・ IV スポーツ教育Ⅰ・Ⅱ、哲学、心理 科学、地域ボランティア活動、文 アルゴリズム論、プレゼンテーシ	学、日本語学、言語学				
基本	#報科目 プリア科目 小 計	選択	数学 I・Ⅱ、統計学 I・Ⅱ、環境 情報概論、A I・DS (データ サイエンス) へのいざない、デー タサイエンス総論、英語で学ぶ	科学、地域ボランティア活動、文 アルゴリズム論、プレゼンテーシ	学、日本語学、言語学				
基本基本	リア科目		サイエンス) へのいざない、データサイエンス総論、英語で学ぶ		'ョン論、情報セキュリティ論、				
基本公共経済	小 計	選択		実践会話Ⅰ・Ⅱ、キャリアデザイ					
基本				ン、キャリアディベロップメント	キャリア基礎開発Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ				
基本 公共 経済	本科目A								
基本 公共 経済		必修	経済理論 I ・ II 日本経済史 I ・ II 、西洋経済史 I	• п					
公共経済				フィールドワーク入門					
経済	本科目B	選択			学Ⅰ・Ⅱ、経済政策Ⅰ・Ⅱ、経済 、国際経済論Ⅰ・Ⅱ、簿記・会計 ・Ⅱ、知的財産権論、情報マネジ				
経済学科専門な会により、金経済学科専門などのである。		選択		公共経済学、公共選択論、地方財 福祉経済論、行政法 I ・ II 、企業					
学科専門な経済コース科	進路支援科目	選択	進路支援講座Ⅰ・Ⅱ (コース共通)	進路支援講座Ⅲ(公務員)・№(公務員)	進路支援講座 V (公務員) · VI (公務員)				
門 気 コース	コース科目	選択		証券経済論Ⅰ・Ⅱ、銀行論Ⅰ・Ⅰ Ⅱ、有価証券法、企業法、会社法					
替 貨		選択	進路支援講座Ⅰ・Ⅱ (コース共通)	進路支援講座Ⅲ (IT)・Ⅳ (I 進路支援講座V (日経新聞を読む					
現代		選択		日本経済論Ⅰ・Ⅱ、日本経済地理 Ⅱ、中東経済論、アジア経済論、	I、世界経済地理、アメリカ経済 国際貿易論、労働経済論Ⅰ・Ⅱ、				
コース		選択	進路支援講座 Ⅰ・Ⅱ (コース共通)	進路支援講座Ⅲ(経済)・Ⅳ(経 進路支援講座Ⅴ(経済)・Ⅵ(経					
展	開科目	選択		経済学史Ⅰ・Ⅱ、社会思想史Ⅰ・Ⅱ、環境問題Ⅰ・Ⅱ、医療と健康(Ⅱ、経営学Ⅰ・Ⅱ、地方自治論)経営立地論、交通論、地域経済調	D経済学、食料経済論、農業政策、 寅習、TOEIC®向上講座 I ・ II 、				
演	習科目	必修		専門導入演習Ⅰ・Ⅱ	専門演習Ⅰ・Ⅱ				
自由		選択	援科目から12単位以上修得する。 経済学科のカリキュラムに掲載さ 合も自由選択科目の卒業単位とし	必要があります。(言語科目Bから) れていない経営学科開講科目や国 。ます。	は選択不可) 際学部国際学科開講科目、大学				
	3選択科目								
総	·選択科目 小 計								
	122 I = 41 =	選択	各科目区分で定める卒業要件単位数以外に教養科目、情報科目、キャリア科目、基本科目A・B、各援科目から12単位以上修得する必要があります。(言語科目Bからは選択不可) 経済学科のカリキュラムに掲載されていない経営学科開講科目や国際学部国際学科開講科目、大学合も自由選択科目の卒業単位とします。 教職課程履修者は「教職及び教科に関する科目」(※印の科目を除く)の単位を自由選択科目の単位						

	選択	日本史概論 $I \cdot II$ 、世界史概論 $I \cdot II$ 、地理学概論 $I \cdot II$ 、地誌学 $I \cdot II$ 、哲学概論 $I \cdot II$ 、比較政 $I \cdot II$ 、環境地理学 $I \cdot II$
教職及び教科に関する科目 (教職課程履修者のみ)	選択	教育原論、教育課程論、発達心理学、教育心理学、特別支援教育概論、教職概論、教育行政、教育法規、歴科指導法 I・II、地理歴史科指導法、社会科・公民科指導法 I・II、公民科指導法、道徳教育指導法、特別活動指導法、生徒・進路指導論、教育相談、教職実践演習(中・高)、教職時事演習、教育実習指教育実習、教育福祉論

4年次	単位	備考
. 100		, and 2
	18	全科目18単位を修得する必要があります。
	4	全科目4単位を修得する必要があります。
	4	フランス語、ドイツ語、中国語、日本語の4科目の中から 1年次に I・II、2年次にII・IVと同一言語を4単位修得 する必要があります(留学生は日本語 I・II・II・IVが 必修です)。2年次のII・IVは時事英語II・IV又はビジネ ス英語II・IVに換えて履修することができます。
憲法、政治学、社会学、	12	12単位以上を修得する必要があります。
A I 概論、プログラミング	4	4単位以上を修得する必要があります。
	4	4単位以上を修得する必要があります。
	46	
	10	経済理論 I・II 2科目4単位、日本経済史 I・II または西洋経済史 I・II いずれか2科目4単位、フィールドワーク入門2単位、合計10単位修得する必要があります (ただし、日本経済史と西洋経済史の組み合わせは不可)。
学特論 I・Ⅱ、社会政策 I・ 概論 I・Ⅱ、会計学 I・Ⅱ、 メント、民法 I・Ⅱ	22	22単位以上を修得する必要があります。
社会保障論Ⅰ・Ⅱ、社会福祉論、	16	各コースに属する者は、コース科目区分の中から16単位 以上を修得する必要があります。 修得した単位は自由選択科目の卒業単位とします。
論Ⅰ・Ⅱ、保険論、金融事情Ⅰ・	16	各コースに属する者は、コース科目区分の中から16単位 以上を修得する必要があります。
		修得した単位は自由選択科目の卒業単位とします。
論Ⅰ・Ⅱ、ヨーロッパ経済論Ⅰ・ 労働法、経済統計Ⅰ・Ⅱ	16	各コースに属する者は、コース科目区分の中から16単位 以上を修得する必要があります。
		修得した単位は自由選択科目の卒業単位とします。
経済学 I・II、環境経済学 I・経済数学 I・II、外国書講読 I・国際地域論 I・II、地域産業論、ジネス論(3~)	10	10単位以上を修得する必要があります。経済学科専門科 目区分(基本科目A・B、コース科目)で定める卒業要件 単位数を超えて修得した単位分を展開科目の単位として 充当することができます。
卒業演習Ⅰ・Ⅱ、卒業論文	8	全科目8単位を修得する必要があります。
コース科目、展開科目、進路支		
単位互換科目を単位修得した場	12	12単位以上を修得する必要があります。
として充当することができます。		
	78	
	124	
	1	ı

治学、社会学概論、自然地理学	修得した単位は教養科目の卒業単位とします。
教育方法・技術論、社会科・地総合的な学習の時間の指導法、導、中学校教育実習、高等学校	修得した単位は自由選択科目の卒業単位とします。

5 経済学科 2021カリキュラム表(2021年度入学者)

DP1.	社会科学を機軸とした幅広い	教養を深めるとともに、	経済学の知識を基に社会の発展に活かす良識
	を身につける。		

- DP2. 経済社会の問題に関する情報を主体的に収集、分析し、問題の解決策を論理的に述べられる表現力・コミュニケーション能力を取得する。
- DP3. 経済学を体系的に理解し、数値データをもとに経済の現状を捉える手法を修得することで、経済的 な思考にもとづく適切な判断力を身につける。
- DP4. 社会問題への関心と想像力を涵養し、未知の課題に立ち向かうことができ、様々な人々と協調して 経済活動を行うことができる社会人になる。

3 金融経済コース 金融経済コース 現代経済コース 公共部門(国、地方自治体)にお 銀行・証券・保険などの金融業界 社会が直面する様々な経済問題 いて、経済計画、都市計画など政 策策定に必要な経済学的分析力、 経済動向や経営状況の判断に必要 や世界の経済について考察する力 となる知識や分析力を身につける を身につける

			心用刀、展開刀を身に -	7 V / W		よる対話					を身に カナる
科	科目区分		経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	○履修を ☆能力に	態修すべき 推奨する 可上に役立	科目 (重要の) で科目 (発	要科目) 展科目)	履修単位
							DP1	DP2	DP3	DP4	
			文章表現	2	1年~		0	0			
			□頭表現	2	1年~	[0	0			
			基礎数学	2	1年~		0		0		
			入門経済学	2	1年~		0		0		
	1	基	入門経営学	2	1年~	18	0				
	K	基 楚 科 目	キャリアプランニング	2	1年~	単	0			0	全科目18単位必修
	Ė	∄	健康科学	2	1年~	位	0				
			情報基礎 I	1	1年~		0	0		0	
			情報基礎Ⅱ	1	1年~	[0	0		0	
			基礎演習I	1	1年~		0	0	0		
			基礎演習Ⅱ	1	1年~		0	0	0		
		言	英語 I	1	1年~		0	0		☆	
		語	英語Ⅱ	1	1年~	4 単	0	0		☆	- 全科目4単位必修
		言語科目A	英語Ⅲ	1	2年~	莅	0	0		☆	主行日4年世紀18
		Α	英語Ⅳ	1	2年~		0	0		☆	
			フランス語 I	1	1年~		0	0		☆	
			フランス語Ⅱ	1	1年~		0	0		☆	
			フランス語Ⅲ	1	2年~		0	0		☆	
			フランス語Ⅳ	1	2年~		0	0		☆	
			ドイツ語 I	1	1年~		0	0		☆	
			ドイツ語Ⅱ	1	1年~		0	0		☆	
	_		ドイツ語Ⅲ	1	2年~]	0	0		☆	
学	言語科目		ドイツ語Ⅳ	1	2年~		0	0		☆	フランス語、ドイツ語、中国語、日本語
部	뫔	言	中国語 I	1	1年~	[0	0		☆	- の4科目の中から1年次にⅠ・Ⅱ、2年次 - にⅢ・Ⅳと同一言語を4単位修得する必
共通	Н	語	中国語II	1	1年~	4	0	0		☆] 要があります(留学生は日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・
学部共通科目		言語科目B	中国語Ⅲ	1	2年~	単位	0	0		☆	┃Ⅳが必修です)。2年次のⅢ・Ⅳは時事英
		븀	中国語IV	1	2年~		0	0		☆	- 語Ⅲ・Ⅳ又はビジネス英語Ⅲ・Ⅳに換え - て履修することができます。
			日本語 I	1	1年~]	0	0		☆	- (日本語を履修できるのは留学生のみ)
			日本語Ⅱ	1	1年~	1	0	0		☆	1
			日本語Ⅲ	1	2年~	1	0	0		☆	
			日本語Ⅳ	1	2年~	1	0	0		☆	
			時事英語Ⅲ	1	2年~	1	0	0		☆	
			時事英語Ⅳ	1	2年~	1	0	0		☆	
			ビジネス英語Ⅲ	1	2年~	1	0	0		☆	
			ビジネス英語Ⅳ	1	2年~	1	0	0		☆	1
			敬天愛人講座	2	1年~		0			0	
			敬愛プログラム	2	1年~]	0	0	☆	☆	
			スポーツ教育I	1	1年~]	0]
			スポーツ教育Ⅱ	1	1年~]	0				
			哲学	2	1年~]	0]
		XH.	心理学	2	1年~]	0]
	7 14	教養 科 目	社会心理学	2	1年~	12 単 位	0				12份位以上零担
	1	3	歴史学	2	1年~	置	0				- 12単位以上選択
		=	文学	2	1年~	1	0]
			日本語学	2	1年~	1	0				1
			言語学	2	1年~	1	0				1
			法学	2	1年~	1	Ō	İ			1
			憲法	2	1年~	1	0				1
			政治学	2	1年~	1	0				1
											1

経済学科DP

科目	区分	経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要単位数	○履修を	優修すべき を推奨する 同上に役立	科目(重	要科目)	履修単位
					+12×	DP1	DP2	DP3	DP4	
		社会学	2	1年~		0				
		数学 I	2	1年~		0		0		
	教養科目	数学Ⅱ	2	1年~	12 単	0		0		
	科	統計学Ⅰ	2	1年~	単位	0		0	0	12単位以上選択
	Ħ	統計学Ⅱ	2	1年~	. "	0		0	0	
		環境科学	2	1年~		0				
-		地域ボランティア活動	2	1年~		0			☆	
		情報概論	2	1年~			0			
		AI・DS (データサイエンス) へのいざない	1	1年~	-		0			
学	.=	データサイエンス総論	2	1年~	-		0	0		
学部共通科目	情 報	英語で学ぶpython	2	1年~	. 4 単		0			 4単位以上選択
通	情 報 科目	アルゴリズム論 プレゼンテーション論	2	2年~	莅		0			4年世以上进扒
	н	情報セキュリティ論	2	2年~	1	0	0			
		Al概論	2	2年~	1		0			
		プログラミング	2	2年~	1		0			
H		実践会話Ⅰ	2	2年~			0			
		実践会話Ⅱ	2	2年~	1		0			
	キャリア科目	キャリアデザイン	2	2年~	-		0		0	
	ນັ	キャリアディベロップメント	2	2年~	4 単		0		0	4単位以上選択
	ア料	キャリア基礎開発 I	2	3年~	莅				0	4年世以上選択
	旨	キャリア基礎開発 II	2	3年~	1		0			
		キャリア基礎開発Ⅲ	2	3年~	1		0	0	0	
+		経済理論Ⅰ	2	1年~		0	<u> </u>	0	0	
		経済理論Ⅱ	2	1年~	-			0	0	※経済理論Ⅰ・Ⅱ2科目4単位必修
	基	日本経済史I	2	1年~	-	0	0	0	0	※フィールドワーク入門2単位必修
	基本科目	日本経済史Ⅱ	2	1年~	10 単	0	0	0	0	※経済史4単位必修 (日本経済史Ⅰ・Ⅱまたは西洋経済史Ⅰ
	Ĭ	西洋経済史Ⅰ	2	1年~	莅		0	0	0	Ⅱのいずれか2科目4単位を選択。日本経
	Α	西洋経済史 II	2	1年~	1	0	0	0	0	済史と西洋経済史のⅠ・Ⅱの組み合わり
		フィールドワーク入門	2	2年~	-		0		0	は不可)
\vdash		ミクロ経済学Ⅰ	2	2年~				0		
		ミクロ経済学Ⅱ	2	2年~	1			0	0	
		マクロ経済学Ⅰ	2	2年~	1			0	_	
		マクロ経済学Ⅱ	2	2年~	1			0	0	
		経済政策Ⅰ	2	2年~	1			0	0	
		経済政策 Ⅱ	2	2年~	1			0	0	
		経済学特論Ⅰ	2	2年~	1	0	0	0	0	
		経済学特論Ⅱ	2	2年~	1	0	Ō	0	0	
		社会政策 I	2	2年~	1			0	0	
		社会政策Ⅱ	2	2年~	1			0	Ō	•
		財政学Ⅰ	2	2年~	1			0	0	
	其	財政学Ⅱ	2	2年~	1			0	0	
	基本科目B	金融論 I	2	2年~	2,2			0	0	
径	替	金融論 I	2	2年~	22 単 位			0	0	22単位以上選択
Ž	В	国際経済論 I	2	2年~	"			0	0	
自自		国際経済論Ⅱ	2	2年~	1			0	Ō	
経済学科専門科目		簿記・会計概論 I	2	2年~	1	0	☆		0	
卧		簿記・会計概論 II	2	2年~	1	0	☆		0	
=		会計学 I	2	2年~	1	0	☆		0	
		会計学Ⅱ	2	2年~	1	0	☆		0	
		民法 [2	2年~	1	0				
		民法Ⅱ	2	2年~	1	0				
		統計学総論 I	2	2年~	1	0	0	0	0	
		統計学総論 II	2	2年~	1	0	0	0	0	
		知的財産権論	2	2年~	1	☆			☆	
		情報マネジメント	2	2年~	1	☆			☆	
		公共経済学	2	2年~				0	0	
		公共選択論	2	2年~	1			0	0	
		地方財政論 I	2	2年~	1			0	☆	
1	4	地方財政論Ⅱ	2	2年~]			0	☆	
1	[]	地方自治論 I	2	2年~	1		☆	0	☆	
1	青一	サイングラー	2	2年~	1,6		☆	Ō	☆	16份付以上第47
	公共経済コース科目	社会保障論 I	2	2年~	16 単 位			0	☆	16単位以上選択
1	え目	社会保障論Ⅱ	2	2年~]			0	☆	
A	4	社会福祉論	2	2年~	1			0	☆	
		福祉経済論	2	2年~]			0	☆	
		行政法 I	2	2年~]	0			☆	
		行政法Ⅱ	2	2年~	1	0			☆	

科	目区	分	経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要	○履修を	慢修すべき 注揮奨する 団上に役立	科目(重	要科目)	履修単位
						— 177 AX	DP1	DP2	DP3	DP4	
		Ţ	企業法	2	2年~		0				
			会社法	2	2年~		0				 - 16単位以上選択
	公共経済コース科目	コース科目	経済統計Ⅰ	2	2年~	-			0		
	経	В	経済統計Ⅱ	2	2年~	-			0		
	4	淮	進路支援講座 [(コース共通)	2	1年~	-	0				
	1	進路支援科目	進路支援講座Ⅱ(コース共通)	2	1年~	-	0				
	科	支摇	進路支援講座Ⅲ(公務員)	2	2年~	-	0				進路支援講座の修得単位は自由選択科目 の卒業単位とする。
	Ħ	料	進路支援講座Ⅳ(公務員)	2	2年~	-	0				の年末単位とする。
		Ħ	進路支援講座 V (公務員) 進路支援講座 VI (公務員)	2	3年~	1	0				-
			証券経済論 I	2	2年~		0		0	0	
			証券経済論Ⅱ	2	2年~	1			0	0	
			銀行論 I	2	2年~	1			0	☆	
			銀行論Ⅱ	2	2年~	1			0	☆	
			国際金融論 I	2	2年~	1			0	0	
			国際金融論Ⅱ	2	2年~	1			0	0	
		コ	企業金融論 I	2	2年~	1			0	0	
		ース科目	企業金融論 Ⅱ	2	2年~	1,6			0	0	168411181
	金	科	保険論	2	2年~	単位			0	☆	16単位以上選択
	経	B	金融事情 I	2	2年~			☆	0	0	
	済		金融事情Ⅱ	2	2年~]		☆	0	0	
	金融経済コース科目		有価証券法	2	2年~		0			☆	
	ス科		企業法	2	2年~		0				
	Ħ		会社法	2	2年~		0				
			経済統計I	2	2年~				0		
			経済統計Ⅱ	2	2年~				0		
		* #	進路支援講座 I (コース共通)	2	1年~	-	0				
		進路支援科目	進路支援講座Ⅱ(コース共通)	2	1年~	-	0				
		支坪	進路支援講座Ⅲ (IT)	2	2年~	1	0				進路支援講座の修得単位は自由選択科目 の卒業単位とする。
		料	進路支援講座Ⅳ (IT) 進路支援講座V(日経新聞を読む)	2	2年~	-				0	00千米丰位とする。
40		В	進路支援講座VI(日経新聞を読む)	2	2年~	1	0			0	
経済学科専門科目			日本経済論Ⅰ	2	2年~				0	0	
学科			日本経済論Ⅱ	2	2年~				0	0	
華			日本経済地理	2	2年~				Ō	0	
門科			世界経済地理	2	2年~	1			0	0	
目			アメリカ経済論 [2	2年~	1			0	0	
			アメリカ経済論Ⅱ	2	2年~	1			0	0	
		コ	ヨーロッパ経済論 I	2	2年~				0	0	
		ース科目	ヨーロッパ経済論Ⅱ	2	2年~	16 #			0	0	 - 16単位以上選択
	現代	科	中東経済論	2	2年~	単位			0	0	10年位以上进州
	経	Ħ	アジア経済論	2	2年~				0	0	
	垷代経済コース科目		国際貿易論	2	2年~				0	0	
	Ţ		労働経済論I	2	2年~	-			0	0	
	科		労働経済論Ⅱ	2	2年~	-			0	0	
	目		労働法 経済統計 I	2	2年~	-			0	0	
				2	2年~	1			0	0	
			経済統計 II 進路支援講座 I (コース共通)	2	1年~		0				
		進	進路支援講座Ⅱ(コース共通)	2	1年~	1	0				1
		路古	進路支援講座Ⅲ(経済)	2	2年~	1	0				√ │進路支援講座の修得単位は自由選択科目
		進路支援科目	進路支援講座Ⅳ(経済)	2	2年~	1	0				の卒業単位とする。
		枓	進路支援講座V(経済)	2	2年~	1	0				
		_	進路支援講座 VI (経済)	2	2年~	1	0				
			経済学史 I	2	2年~				0		
			経済学史 Ⅱ	2	2年~]			0		
			社会思想史 I	2	2年~		0		0		
			社会思想史Ⅱ	2	2年~		0		0		
			金融経済の基礎知識	2	2年~	1	0		☆	0]
	E	展	計量経済学Ⅰ	2	2年~	1.0			0	0	10単位以上選択
	19	展開料目	計量経済学Ⅱ	2	2年~	10 単 位			0	0	経済学科の基本科目A・B、各コース科
	T F	#	環境経済学Ⅰ	2	2年~	位			0] 目の必要単位数を超えた場合の単位数を 含む
			環境経済学Ⅱ	2	2年~	4			0	☆	
			環境問題Ⅰ	2	2年~	-	☆		0	☆	-
			環境問題Ⅱ	2	2年~	-	☆		0	☆	-
			地域経済論 医療と健康の経済学	2	2年~	+			0	☆	1
			と際と健康の経済子 食料経済論	2	2年~	1			0	0	1
			1277年/月間		2+-				$\overline{}$	$\overline{}$	l .

科目	国区分	経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要	○履修を	を推奨する	科目(最重 科目(重 での科目(発	要科目)	履修単位
176	ررياد	WEIGHT OF THE STATE OF THE STAT	+12X	1000377	単位数	DP1	DP2	DP3	DP4	1875
		農業政策	2	2年~				0	0	
		経済数学Ⅰ	2	2年~	1			0	0	
		経済数学Ⅱ	2	2年~]			0	0	
		外国書講読 I	2	2年~			☆	☆		
		外国書講読Ⅱ	2	2年~			☆	☆		
		経営学Ⅰ	2	2年~	-	0			☆	
	-	経営学Ⅱ 地方自治論演習	2	2年~	1	0			☆ ○] 10単位以上選択
	展開科日	でいる できます TOEIC®向上講座 I	2	2年~	10 単		0		☆	経済学科の基本科目A・B、各コース科
٠,	科	TOEIC®向上講座 II	2	2年~	莅		0		☆	- 目の必要単位数を超えた場合の単位数を 含む
経済学科専門科目	_	国際地域論 I	2	2年~	1	0		0	0	1 20
学 科		国際地域論Ⅱ	2	2年~	1	Ŏ		Ŏ	Ō	
曹		地域産業論	2	2年~	1			0		
科		経営立地論	2	2年~]			0		
ᅵ		交通論	2	2年~				0	0	
		ビジネスデータ解析	2	2年~				0		
		情報ビジネス論	2	3年~				0		
		専門導入演習 [1	2年~	-	0	0	0	☆	-
	; -	専門導入演習Ⅱ 専門演習Ⅰ	1	2年~	1	0	0	0	☆ ©	-
	演 習 科 日	専門演習 Ⅰ	1	3年~	8 単	0	0	0	0	】 全科目8単位必修
	科日	李業演習 I	1	4年~	一世		0	0	0	」 土17日○半世紀19
		卒業演習Ⅱ	1	4年~	1	0	0	0	0	
		卒業論文	2	4年~	1	0	0	0	0	1
	自由選択科目	教養科目、情報科目、キャリア科目、 基本科目A・B、各コース科目、展開科目の中から自由に履修できる。 経済学科のカリキュラムに掲載され ていない経営学科科目や国際学部国際学科の科目を単位修得した場合も 当欄で単位を認定する。教職課程履 修者は教職及び教科に関する科目か			12 単 位					12単位以上選択
		らの履修も可。 ★オンライン英会話 I	1	1年~			0		☆	
		★オンライン英会話Ⅱ	1	1年~			0		☆	
		世界を知る	2	1年~		0			0	
		空港ビジネス	2	1年~	-				0	
		流通経営論	2	2年~	-				0	
		マーケティング論 Marketing Management	2	2年~	1	☆			☆	-
	F	Marketing Management ホスピタリティ	2	1年~	1	☆			М ()	
	ポー		2	2年~	1	- A		☆	0	
	N 1	航空物流論	2	3年~	1			☆	0	
	IN A	地域企業経営論	2	2年~	1			0		
	A R I	中小企業論 I	2	2年~	1			0		
	l T	中小企業論 Ⅱ	2	2年~	1			0		
	A 地	ベンチャービジネス論	2	2年~]			0		
畠	域	観光事業論I	2	2年~		☆			0	
自由選択科	A地域産業学	観光事業論Ⅱ	2	2年~	4	☆			0	★印の科目は「エアポートNARITA地域
			2	1年~		0	0		0	産業学」専攻者のみ履修可
B		入門ツーリズム I	2	1年~	-				0	
		入門ツーリズム II 旅行ビジネス論	2	1年~	-				0	
		地域観光論	2	2年~	1				0	-
		ホテル・ビジネス論	2	2年~	1				0	
		千葉県の産業と行政	2	2年~	1			0		
	デ	マーケティング・リサーチ I	2	2年~	1	0		Ĭ	☆	
		7 4 7 114 7 11	2	2年~	1	0			☆	1
	タサ	観光マーケティング調査	2	2年~]	0]
	イ	社会調査法 I	2	2年~		0				
	イエンス科目	社会調査法Ⅱ	2	2年~		0				
	科	社会調査実習I	2	3年~		0			☆	
			2	3年~	-	0			☆	-
	シップ科目	インターンシップ I	2	3年~	-	<u> </u>	0	_	0	-
			2	3年~			0		0	**************************************
(2	教	※日本史概論 I ※日本史概論 II	2	1年~						教職課程履修者のみ履修可
I×	こ 教職及び 教科	※日本史慨論 I ※世界史概論 I		-		-				教職課程履修者は※印の科目を単位修復
3		小 に フ 「 又 「 P ル om 」 」	- Kum I	した場合、教養科目の卒業単位とする。						
するお	は数	※世界史概論Ⅱ	2	1年~						◎印の科目を単位修得した場合、自由通

科目区分	経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要単位数	○履修を	推奨する	科目(最重 科目(重 つ科目(多	要科目)	履修単位				
				+124	DP1	DP2	DP3	DP4	1				
	※地理学概論Ⅱ	b理学概論 I 2 1年~ b誌学 I 2 1年~ b誌学 I 2 1年~ b誌学 I 2 1年~ 哲学概論 I 2 1年~ 「学概論 I 2 1年~											
	※地誌学 I	2	1年~										
	※地誌学Ⅱ	2	1年~										
	※哲学概論 I	2	1年~										
	※哲学概論Ⅱ	2	1年~										
	※比較政治学	2	1年~										
	※社会学概論	2	1年~										
	※自然地理学 I	2	1年~										
	※自然地理学Ⅱ	2	1年~										
	※環境地理学 I	2	1年~										
	※環境地理学Ⅱ	2	1年~										
	◎教育原論	2	1年~										
	◎教育課程論	2	1年~						1				
	◎発達心理学	2	1年~										
郑	◎教育心理学	2	1年~										
蘵	◎特別支援教育概論	2	2年~						教職課程履修者のみ履修可 教職課程履修者は※印の科目を単位 した場合、教養科目の卒業単位とす				
及び	◎教職概論	2	1年~										
教職及び教科に関する科目	◎教育行政	2	2年~										
科	◎教育法規	2	2年~										
関	◎教育方法・技術論	2	2年~						- Oに場合、教養符合の千米単位とする - ○印の科目を単位修得した場合、自由				
する	◎社会科・地歴科指導法 I	2	2年~						択科目の卒業単位とする。				
科	◎社会科・地歴科指導法 II	2	2年~										
B	◎地理歴史科指導法	2	2年~										
	◎社会科・公民科指導法 I	2	2年~										
	◎社会科・公民科指導法 II	2	2年~										
	◎公民科指導法	2	2年~										
	◎道徳教育指導法	2	2年~										
	◎総合的な学習の時間の指導法	2	2年~										
	◎特別活動指導法	2	2年~						1				
	◎生徒・進路指導論	2	2年~										
	◎教育相談	2	2年~										
	◎教職実践演習 (中・高)	2	4年~						1				
	◎教職時事演習	2	3年~						1				
	◎教育実習指導	1	3年~						1				
	◎中学校教育実習	4	4年~	İ		İ			1				
	○高等学校教育実習	2	4年~						1				
	◎教育福祉論	2	2年~						1				

MEMO	

2021年度入学者卒業要件概念図

		科	目区分		1 年次	2年次	3年次						
		基礎	科目	必修	文章表現、□頭表現、基礎数学、入門経済学、入門経済学、入門経営学、キャリアプランニング、健康科学、情報基礎 I・II、基礎演習 I・II								
			言語科目A	必修	英語Ⅰ・Ⅱ	英語Ⅲ・Ⅳ							
学部共通科目	言	語科目	言語科目B	選択必修	フランス語 I・II、ドイツ語 I・II、 中国語 I・II、日本語 I・II	フランス語皿・N、ドイツ語皿・N、 中国語皿・N、日本語皿・N、時 事英語皿・N、ビジネス英語皿・N							
四科目		教養	科目	選択	敬天愛人講座、敬愛プログラム、スポーツ教育Ⅰ・Ⅱ、哲学、心理学、社会心理学、歴史等 Ⅱ、統計学Ⅰ・Ⅱ、環境科学、地域ボランティア活動、文学、日本語学、言語学								
	情報科目			選択	情報概論、A I ・D S (データ サイエンス)へのいざない、デー タサイエンス総論、英語で学ぶ python	アルゴリズム論、プレゼンテーシ	ョン論、情報セキュリティ論、A						
	キャリア科目選打					実践会話 I ・ II 、キャリアデザ イン、キャリアディベロップメ ント	キャリア基礎開発Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ						
		小	計										
			TN .	必修	経営学 I ・ II 、簿記・会計概論 I	· I							
		基本科目 A				実地調査入門							
	基本科目B科科			選択		経営戦略論 I・II、経営組織論 I・II 経営分析 I・II、人的資源管理 I 計算論 I・II、経営史 I・II、ベン 観光マーケティング調査	II、産業論、マーケティング・						
	B インターンシップ科目 j						インターンシップⅠ・Ⅱ						
		企業組	経営コース	選択		地域企業経営論、経営立地論、中 企業論、情報マネジメント、知的 理学、日本経済地理、世界経済 際貿易論、地域産業論、ホテル・	財産権論、経営シミュレーション、¦ 也理、アジアビジネス論、中国ビ¦						
経営	<u> </u>	商業・	会計コース	選択		地域企業経営論、会計学 I ・ II 、 産業論、サービス産業論、管理会 地域企業会計論、民法 I ・ II							
経営学科専門科目	コース科目		·ツビジネス コース	選択		スポーツビジネス論、スポーツ産 実習 I ・ II 、スポーツ科学概論、 者行動論、企業法、会社法、観光	中小企業論Ⅰ・Ⅱ、サービス産						
村目		地域	産業コース	選択	入門ツーリズムI・I、千葉学	千葉県の産業と行政、旅行ビジュ 域企業経営論、医療と健康の経済 域産業論、管理会計論、地域企業	会計論、交通論、地域事業創造論、						
							航空物流論						
		展開	科目	選択			企業金融論Ⅰ・Ⅱ、労働法、国 学Ⅰ・Ⅱ、経済統計Ⅰ・Ⅱ、日本 、TOEIC®向上講座Ⅰ・Ⅱ						
		演習]科目	必修		専門導入演習Ⅰ・Ⅱ	専門演習Ⅰ・Ⅱ						
		自由選	銀科目	選択	上修得する必要があります。(言語経営学科のカリキュラムに掲載するも自由選択科目の卒業単位とし	日本日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本							
		小	計										
		総											

教育原論、教育課程論、発達心理学、教育心理学、特別支援教育概論、教職概論、教育行政、教育科指導法 I・II、総合的な学習の時間の指導法、特別活動指導法、生徒・進路指導論、教育相談、リア教育・職業指導 I・II、教職時事演習、教育実習指導、高等学校教育実習 教職及び教科に関する科目 (教職課程履修者のみ)

4年次	単位	備考
74/	丰四	/HI '-5
	18	全科目18単位を修得する必要があります。
	4	全科目4単位を修得する必要があります。
	4	フランス語、ドイツ語、中国語、日本語の4科目の中から 1年次に $\mathbb{I} \cdot \mathbb{I}$ 、2年次に $\mathbb{I} \cdot \mathbb{I}$ と同一言語を4単位修得 する必要があります(留学生は日本語 $\mathbb{I} \cdot \mathbb{I} \cdot \mathbb{I} \cdot \mathbb{I}$ が 必修です)。2年次の $\mathbb{I} \cdot \mathbb{I}$ 以は時事英語 $\mathbb{I} \cdot \mathbb{I}$ 又はビジネス英語 $\mathbb{I} \cdot \mathbb{I}$ に換えて履修することができます。
憲法、政治学、社会学、数学Ⅰ・	12	12単位以上を修得する必要があります。
I 概論、プログラミング	4	4単位以上を修得する必要があります。
	4	4単位以上を修得する必要があります。
	46	
	10	全科目10単位を修得する必要があります。
グ論、Marketing Management、 リサーチI・II 、流通論、原価 タ解析、情報ビジネス論(3~)、	24	24単位以上を修得する必要があります。
ビジネスエコノミクス、多国籍 企業法、会社法、企業経営と心 ジネス論、世界の流通産業、国	14	各コースに属する者は、コース科目区分の中から14単位 以上を修得する必要があります。
流通経営論、経営立地論、地域 論 I ・Ⅱ 、税務会計論 I ・Ⅱ 、	14	各コースに属する者は、コース科目区分の中から14単位 以上を修得する必要があります。
スポーツ文化論、生涯スポーツ 業論、企業経営と心理学、消費	14	各コースに属する者は、コース科目区分の中から14単位 以上を修得する必要があります。
観光論、観光事業論Ⅰ・Ⅱ、地 多国籍企業論、経営立地論、地 ホテル・ビジネス論	14	各コースに属する者は、コース科目区分の中から14単位 以上を修得する必要があります。
際法Ⅰ・Ⅱ、経済政策Ⅰ・Ⅱ、 経済論Ⅰ・Ⅱ、金融論Ⅰ・Ⅱ、	10	10単位以上を修得する必要があります。 経営学科専門科目区分(基本科目B、コース科目)で定め る卒業要件単位数を超えて修得した単位分を展開科目の 単位として充当することができます。
卒業演習 I ・ II 、卒業論文・卒 業研究	8	全科目8単位を修得する必要があります。
ス科目、展開科目から12単位以		
単位互換科目を単位修得した場	12	12単位以上を修得する必要があります。
ができます。		
	78	
	124	

法規、教育方法・技術論、 教職実践演習 (中・高)、	商業 キャ	修得した単位は自由選択科目の卒業要件単位とします。
i		

経営学科 2021カリキュラム表(2021年度入学者)

稻	圣営	学科	DP	DP1. 健全な倫理観と DP2. 経営学の基本的! DP3. コース毎の専門! DP4. 変化に対応でき DP5. 多様性の理解と!	知識の知識のある思考	修得にも 修得にも 、判断・	とづく とづく 実践する	実践力						
				企業経営コース		商業・会計コース					ノビジ	゚ネス	コース	地域産業コース
	到達目標		標	企業経営全般に関する原用的知識と考え方の修得		業や会計し □識と考え			る, 修	スポーツビジネス る応用的知識と考 修得				地域 (特に千葉県) に密 着した産業特性と、個々 の経営特性を修得し、起 業家的能力を修得
科	科目区分			経営学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	○履修	を推奨向上に	景修すべき科目(最重要科目) 注推奨する科目(重要科目) 引上に役立つ科目(発展科目) DP2 DP3 DP4 DP5			履修単位	
			文章表	現	2	1年~		0						
			□頭表		2	1年~		0]	
			基礎数		2	1年~		0					-	
	1	±	入門紹		2	1年~		0					-	
	1	至 林 定		E呂子 Jアプランニング	2	1年~	18 畄	0] 全科日1	8単位必修
	基礎科目		健康科		2	1年~	単位	0					1 - 1 - 1 - 1	
			情報差		1	1年~		0					1	
			情報基	基礎Ⅱ	1	1年~		0]	
			基礎漢		1	1年~		0				0		
			基礎演		1	1年~		0				0		
		言	英語 [英語 [1	1年~	4	0					-	
		言語科目	英語		1	2年~	単位	0					全科目4	単位必修
	 		英語IV		1	2年~	1177	0					1	
				/ /ス語 I	1	1年~		Ö						
				ノス語『	1	1年~		Ō					1	
			フラン	/ス語Ⅲ	1	2年~		0					1	
			フラン	/ス語IV	1	2年~		0					1	
			ドイツ		1	1年~		0]	
			ドイツ		1	1年~		0						
	=		ドイツ		1	2年~	4	0						
	言語科目		ドイツ		1	2年~		0						ス語、ドイツ語、中国語、日本語 │ の中から1年次にⅠ・Ⅱ、2年次 │
	目	言	中国語		1	1年~		0					(こⅢ · I	Vと同一言語を4単位修得する必
尝		言語科目	中国語中国語		1	1年~	単位	0					」要があり W が込む	Jます(留学生は日本語 I・II・II・ §です)。2年次の II・ IV は時事英
異		B	中国語		1	2年~	1111	0					語皿・『	/又はビジネス英語Ⅲ・Ⅳに換え
学部共通科目		_	日本語		1	1年~							- て履修することができます。 (日本語を履修できるのは留学生のみ	
目			日本語		1	1年~		Ö					(口本語	5を腹形できるのは由子主のの)
			日本語		1	2年~		Ō					1	
			日本語	₹V	1	2年~		0					1	
			時事英	語Ⅲ	1	2年~		0]	
			時事英		1	2年~		0						
				ス英語Ⅲ	1	2年~		0					1	
				ス英語Ⅳ	1	2年~		0				-	-	
				を人講座 プログラム	2	1年~		0			0	0	1	
				-ツ教育 I	1	1年~		☆					1	
				-ツ教育 Ⅱ	1	1年~		☆					1	
			哲学		2	1年~		☆					1	
			心理学	<u> </u>	2	1年~		0					1	
			社会心		2	1年~		0]	
	1 3	Ø	歴史学	₹	2	1年~	1.0	0						
	7	牧 養 斗 目	文学	F.114	2	1年~	12 単 位	0		_		<u> </u>	12単位	以上選択
	1	1	日本語		2	1年~	位	0					1	•
			言語学 法学		2	1年~		0					-	
			憲法		2	1年~		☆				-	1	
			政治学	<u>±</u>	2	1年~		0					1	
			社会学		2	1年~		☆					1	
			数学 I		2	1年~		☆					1	
			数学Ⅱ		2	1年~		☆					1	
			統計学	ž I	2	1年~		0						

科	目区	分	経営学科設置科目名	単位数	配当学年	必要単位数	◎必ず ○履修 ☆能力	で優修する で推奨 で加上に	べき科目 する科目 役立つ科	目(最重要 目(重要 科目(発展	要科目) 科目) 科目)	履修単位
			44=134			-122X	DP1		DP3			
	孝養科目	复	統計学Ⅱ	2	1年~	1,2	0					12841
	科	1	環境科学 地域ボランティア活動	2	1年~	単位	☆					12単位以上選択
-		-	情報概論	2	1年~		M					
			AI・DS (データサイエンス) へのいざない	1	1年~							
			データサイエンス総論	2	1年~	1						
	惶		英語で学ぶPython	2	1年~	4						
岁	情 幹 科 下		アルゴリズム論	2	2年~	単						4単位以上選択
郎	Ė	i	プレゼンテーション論	2	2年~	位						
学部共通科目			情報セキュリティ論	2	2年~							
科目			AI概論	2	2年~	ļ						
_			プログラミング 実践会話 I	2	2年~		☆					
			実践会話Ⅱ	2	2年~	-	☆					
	キャリア科目	-	キャリアデザイン	2	2年~		☆					
	į	J	キャリアディベロップメント	2	2年~	4 単 位	Ô				☆	4単位以上選択
	を	4	キャリア基礎開発 I	2	3年~	位	0				☆	
	E	1	キャリア基礎開発Ⅱ	2	3年~		0				☆	
			キャリア基礎開発Ⅲ	2	3年~		0				☆	
	1	ŧ	経営学I	2	1年~			0				
	基本科目	2	経営学Ⅱ	2	1年~	10		0		-		스테디 사람들
	科	}	簿記·会計概論 I	2	1年~	単位		0				全科目必修10単位
	7	Ϊ.	簿記·会計概論Ⅱ 実地調査入門	2	1年~	-		0		0	0	
ŀ			経営戦略論 I	2	2年~			0				
			経営戦略論Ⅱ	2	2年~	1		0				
			経営組織論 I	2	2年~	İ		0				
		基本科目B	経営組織論Ⅱ	2	2年~	1		0				
	基本科目B		経営財務論I	2	2年~			0				
			経営財務論 Ⅱ	2	2年~			0				
			マーケティング論	2	2年~			0				
			Marketing Management	2	2年~			0				
			経営分析 I 経営分析 II	2	2年~			0				
			栓宮ガ析 II 人的資源管理 I	2	2年~			0				
			人的資源管理Ⅱ	2	2年~	1		0				
			産業論	2	2年~	24 単 位		Ö				
			マーケティングリサーチ I	2	2年~	単位		Ō				24単位以上選択
	B		マーケティングリサーチⅡ	2	2年~			0				
			流通論	2	2年~]		0				
			原価計算論 I	2	2年~			☆				
経			原価計算論Ⅱ	2	2年~			☆				
岁			経営史I	2	2年~	-		☆				
経営学科専門科目			経営史 II ベンチャービジネス論	2	2年~		<u> </u>	☆		-		
門			ビジネスデータ解析	2	2年~		0	W				
			観光マーケティング調査	2	2年~			☆				
			情報ビジネス論	2	3年~			☆				
		草芸	インターンシップ I	2	3年~				0	0	0	
		督手	インターンシップⅡ	2	3年~				0	0	0	
			地域企業経営論	2	2年~				0			
			経営立地論	2	2年~				0			
			中小企業論Ⅰ	2	2年~				0			
			中小企業論Ⅱ	2	2年~	-			0			
			企業と産業組織 ビジネスエコノミクス	2	2年~				0			
	_		多国籍企業論	2	2年~				0			
	企業経営コース科目		情報マネジメント	2	2年~				0			
	経党	7	知的財産権論	2	2年~	14			Ö			
	ġ	7	経営シミュレーション	2	2年~	14 単 位			0			14単位以上選択
	7	ース科目	企業法	2	2年~	位			0			
	科		会社法	2	2年~				0			
	Ħ		企業経営と心理学	2	2年~				0			
			日本経済地理	2	2年~				0			
			世界経済地理	2	2年~				0	<u> </u>		
			アジアビジネス論 中国ビジネス論	2	2年~				☆			
			ナ 国レン 小人 神	ı 4	_ ∠ + ~	_	1	I	W	1		
			世界の流通産業	2	2年~	1			☆			

科目区	分	経営学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	◎必ず○履備	履修する を推奨 で上に	べき科E する科E 役立つ和	目(最重要 目(重要 斗目(発展	要科目) 科目) 異科目)	履修単位
								DP3	DP4		
コース 科目	コム智	地域産業論	2	2年~	14 巣	-		0	-		14単位以上選択
i e	目	ホテル・ビジネス論 地域企業経営論	2	2年~	位			0			
		会計学I	2	2年~	1			0			
		会計学Ⅱ	2	2年~				0			
		簿記原理 I	2	2年~				0			
		簿記原理 Ⅱ	2	2年~				0			
-		流通情報論	2	2年~				0			
商業		流通経営論	2	2年~	-			0			
	ļ	地域産業論	2	2年~	1.4			0			
<u>타</u>	\	サービス産業論	2	2年~	14 単			Ŏ			14単位以上選択
会計コース科目	コース科目	管理会計論	2	2年~	位			0			
ス	_	消費者行動論	2	2年~				0			
		観光事業論I	2	2年~	ļ			0			
		観光事業論Ⅱ	2	2年~				0			
		税務会計論 I 税務会計論 II	2	2年~	-			☆			
		地域企業会計論	2	2年~	1			₩			
		民法Ⅰ	2	2年~	1			☆			
		民法Ⅱ	2	2年~				☆			
		スポーツビジネス論	2	2年~				0			
		スポーツ産業論	2	2年~			_	0	-	_	
		スポーツマーケティング論 スポーツ文化論	2	2年~				0			
		生涯スポーツ実習 I	2	2年~				0			
スポ		生涯スポーツ実習Ⅱ	2	2年~	1			Ŏ			
		スポーツ科学概論	2	2年~	1			Ō			
Ľ	ļ	中小企業論 I	2	2年~	14 単位			0			
リジネ	一ス科目	中小企業論Ⅱ	2	2年~				0			 14単位以上選択
2	科	サービス産業論	2	2年~				0			
経一工	-	企業経営と心理学 消費者行動論	2	2年~				0			
宮 4		企業法	2	2年~				 0			
科 目		会社法	2	2年~				Ō			
		観光事業論 I	2	2年~				☆			
枓 目		観光事業論Ⅱ	2	2年~				☆			
		民法Ⅰ	2	2年~				☆			
		民法 I	2	2年~				☆ ○			
		入門ツーリズムI	2	1年~	1			0			
		千葉学	2	1年~				ŏ			
		千葉県の産業と行政	2	2年~				0			
		旅行ビジネス論	2	2年~				0			
		中小企業論I	2	2年~				0			
		中小企業論Ⅱ	2	2年~				0			
		地域観光論 観光事業論 I	2	2年~				0			
地域産		観光事業論Ⅱ	2	2年~				6			
産	구	地域企業経営論	2	2年~	14			ŏ			
業コース科目	1 六	医療と健康の経済学	2	2年~	単			Ō			14単位以上選択
	ス科目	流通経営論	2	2年~	位			0			
科目		国際貿易論	2	2年~		<u> </u>		☆	-		
		多国籍企業論 経営立地論	2	2年~		-		☆ ○	-	-	
		経営立地論 地域産業論	2	2年~		-		0			
		管理会計論	2	2年~				☆			
		地域企業会計論	2	2年~				0			
		航空物流論	2	3年~				☆			
		交通論	2	2年~				0			
		地域事業創造論	2	2年~		-		0			
		ホテル・ビジネス論 有価証券法	2	2年~		-	-	0	-	-	
		・ 有価証券法 ・ 統計学総論 I	2	2年~				6			
	展	統計学総論Ⅱ	2	2年~	10			ŏ			10単位以上選択
	展 開 目	企業金融論 I	2	2年~	単		L	☆	L	L	経営学科の基本科目B、各コース科目(
	Ĭ	企業金融論Ⅱ	2	2年~	位 ☆ 必要単位	必要単位数を超えた場合の単位数を含む					
		労働法	2	2年~				☆			
		国際法I	2	2年~				☆	1		

科	目区分	経営学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	○履修	を推奨	べき科目 する科目 役立つ科 DP3	1(重要 1目(発展	科目) 科目)	履修単位			
		国際法Ⅱ	2	2年~				☆						
		経済政策I	2	2年~	1			☆						
		経済政策 Ⅱ	2	2年~	1			☆						
		ミクロ経済学 I	2	2年~]			☆						
		ミクロ経済学Ⅱ	2	2年~]			☆						
		マクロ経済学Ⅰ	2	2年~]			☆						
		マクロ経済学Ⅱ	2	2年~				☆						
		経済統計I	2	2年~				☆						
	展	経済統計Ⅱ	2	2年~	10			☆			10単位以上選択			
	展開科目	日本経済論Ⅰ	2	2年~	単位			☆			経営学科の基本科目B、各コース科目の 必要単位数を超えた場合の単位数を含む			
経	Ħ	日本経済論Ⅱ	2	2年~	"			☆			必要手位数を超えた場合の手位数を含む			
経営学科専門科目		金融論 I	2	2年~	-			☆						
科専		銀行論Ⅰ	2	2年~	1			☆						
剪		銀行論Ⅱ	2	2年~	1			☆						
督		外国書講読 I	2	2年~	1		0	_ A						
		外国書講読 II	2	2年~	1		0							
		TOEIC®向上講座 I	2	2年~	1	☆								
		TOEIC®向上講座 II	2	2年~	1	☆								
		専門導入演習 [1	2年~		<u> </u>	0	0	0	0				
		専門導入演習Ⅱ	1	2年~	1		Ō	Ō	Ō	0				
	演	専門演習 I	1	3年~	٩		0	0	0	0				
	演 習 科 目	専門演習Ⅱ	1	3年~	· 8 単 位		0	0	0	0	全科目必修8単位			
	Ħ	卒業演習 I	1	4年~	1111		0	0	0	0				
		卒業演習Ⅱ	1	4年~]		0	0	0	0				
		卒業論文・卒業研究 教養科目、情報科目、キャリア科目、	2	4年~			0	0	0	0				
	自由選択科目	基本科目B、各コース科目、展開科目の中から自由に履修できる。経営学科のカリキュラムに掲載されていない経済学科科目や国際学部国際学科の科目を単位修定を単位に場合も当は教職及び教科に関する科目からの履修も可。			12 単 位						12単位以上選択			
	푸	★オンライン英会話 I	1	1年~										
	テポー	★オンライン英会話 II	1	1年~										
	7.	世界を知る	2	1年~		☆								
	A	空港ビジネス	2	1年~				☆						
É	∄ Î	ホスピタリティ	2	1年~		☆								
进		エアライン論	2	2年~	-			☆			★印の科目は「エアポートNARITA地域			
自由選択科目		地方財政論 I 地方財政論 II	2	2年~	1			☆			産業学」専攻者のみ履修可			
Ē		海外スクーリング	2	1年~	1	☆		M						
		社会調査法Ⅰ	2	2年~	1	- 14	☆							
	データサイエンス	社会調査法Ⅱ	2	2年~	1		☆							
	17	社会調査実習I	2	3年~	1		☆							
	\ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	社会調査実習Ⅱ	2	3年~	1		☆							
		◎教育原論	2	1年~										
		◎教育課程論	2	1年~	1									
		◎発達心理学	2	1年~	1									
		◎教育心理学	2	1年~]									
		◎特別支援教育概論	2	2年~]									
		◎教職概論	2	1年~										
	教	◎教育行政	2	2年~										
	職及	◎教育法規	2	2年~										
	Ϋ́	◎教育方法·技術論	2	2年~							教職課程履修者のみ履修可			
	科	◎商業科指導法Ⅰ	2	2年~										
	教職及び教科に関する科目	◎商業科指導法Ⅱ	2	2年~	1	-					教職課程履修者は◎印の科目を単位修得 した場合、自由選択科目の卒業単位とす			
	対す	◎総合的な学習の時間の指導法◎特別活動指導法	2	2年~	1						る。			
	る料	○特別活動指導法○生徒・進路指導論	2	2年~	1	_								
	Ħ	○主促・進始担停調○教育相談	2	2年~	-	-								
		○教育和談 ○教職実践演習 (中·高)	2	4年~	1									
		◎キャリア教育・職業指導Ⅰ	2	2年~	1									
		◎キャリア教育・職業指導 II	2	2年~	1									
		○教職時事演習	2	3年~	1									
		◎教育実習指導	1	3年~	1									
					1						1			
		◎高等学校教育実習	2	4年~				l						

▲ ■ 2020年度入学者カリキュラム表

教育課程の編成方針と概要

- 1. 「敬愛大学学則」及び「経済学部規程」は、卒業に必要な修業年限を4年、卒業必要単位を124単位 以上と定めています。
- 2. 経済学部では、「敬天愛人」の建学の精神のもとに「人間性と創造性豊かな経済人」の育成を図るこ とを目的として、「経済学科」と「経営学科」の2つの教育課程を編成しています。両学科の人材育 成の目的は、「経済学部規程」により以下の通り定められています。
 - (1) 経済学科は、経済学に関する幅広い知識を修得し、実社会で応用できる能力及び国際協調の精神を 持って、広く社会に貢献する人材を養成することを目的とする。
 - (2) 経済学科は、経営学に関する幅広い知識を修得し、実践的なマネジメント能力及びグローバルな視 野を身につけ、広く社会に必要とされる人材を養成することを目的とする。
- 3. 経済学部では2年次学科選択制を導入しています。1年次は全員学科に所属せず「経済学部未所属学 科生」として共通カリキュラムの下での科目履修を経て、1年次後期に2年次以降卒業までの3年間 所属する学科を選択することになります。なお、学科には定員があります。定員を超える希望者がい た場合は前期終了時の成績や授業出席状況等の修学状況を参考にして、所属学科を決定します。 従って、1年次は経済・経営に関する基礎となる科目を履修しながら、各自が経済学・経営学に対す る興味・関心・または将来の目指す進路を見据えて、経済・経営いずれの学科に所属するかを検討す る期間になります。「経済学科」は3つ、「経営学科」は4つの専門的な学習コースがあり、コースの 選択は2年次前期の履修登録時にあわせて行います。2年次以降は自分の学習意欲や将来の進路・目 標にもとづき、各自が選択した学科・コースの科目を具体的・体系的に履修していきます。
- 4. 1年次のゼミはあらかじめ大学側で担当教員を指定しますが、2年次からの所属ゼミは原則、みなさん の希望により決定します。ゼミは2年次からの所属学科が決定した後、所属する学科から選択します。 従って、2年次から経済学科に所属する場合、2年ゼミも経済学科のゼミから選択することになります。
- 5. 経済学部の教育課程には、学部共通科目を基礎として、基礎科目群、言語科目群、教養科目群、情報 科目群、キャリア科目群を配しており、「経済学科」・「経営学科」の専門分野にあっては、基本科目群、 専門科目群、展開科目群、演習科目で構成しています。
 - また、基礎科目を、必修科目もしくは選択科目として1年次に多く配置し、よりスムーズに高度な専 門分野へ移行できる段階的な教育を実践しています。
- 6. 授業は前期・後期のセメスター制をとり、半期完結科目及び集中講義によって行います。 ただし、 $\lceil I \cdot I I \rceil$ 科目の $\lceil I I \rceil$ の履修にあっては、条件付科目があるので、確認が必要です。
- 7. 教職課程履修者は卒業必要単位のほかに、教育職員免許法に定める所定の単位を修得することが必要 です。
- 8. 本学では、特色のある教育活動として「敬愛プログラム」科目を配置しています。この「敬愛プログ ラム」は、学生(個人またはグループ)の自主的・自発的な発想による活動の支援を目的とする制度 です。学生は、ボランティア活動、クラブ活性化活動、イベントの企画・実施、商店街や事業所の調 査等、学内外における活動のテーマを設定し、事前に達成目標や段取りを明記した企画書を作成した うえで、当該年度に成果の発表を行います。その成果が評価に値するものと認定されれば、活動その ものが卒業単位として認められ、さらに支援金の支給を受けることができます。

Ш

2 コースの概要

経済学科(3コース)

公共経済コース

政府や地方自治体から見た経済の仕組みや課題を学び、公共サービ スに従事できる人材を育成します。

主な進路

地方自治体 (行政事務)、地方自治体 (警察・消防士)、 団体職員など

取得できる免許・資格

中学校教諭一種免許(社会)/ 高等学校教諭一種免許(地理歴史、公民)

金融経済コース

銀行や証券の仕組みや金融が経済にもたらす影響を学び、金融業界 で活躍できる人材を育成します。

主な進路

銀行、信用金庫、証券会社、保険会社など

取得できる免許・資格

中学校教諭一種免許(社会)/ 高等学校教諭一種免許(地理歴史、公民) ファイナンシャル・プランナー/ Microsoft® Office Specialist/ITパスポートなど

現代経済コース

経済学を体系的に学び、実社会で活躍するために必要な幅広い知識 と教養を身に付け、現代社会の中核となる人材を育成します。

主な進路

一般企業(各業種全般)、教員など

取得できる免許・資格

中学校教諭一種免許(社会)/ 高等学校教諭一種免許(地理歴史、公民)など

2 コースの概要

経営学科(4コース)

企業経営コース

経営の基礎から応用に加え、地域産業や業種の特徴とその経営・管 理を学び、企業で活躍できる人材を育成します。

主な進路

一般企業の人事、経営企画、事業統括など

取得できる免許・資格

中小企業診断士/日商簿記検定/ビジネス能力検定/ITパスポート/ 高等学校教諭一種免許(商業)など

商業・会計コース

品物やお金の流れの視点から地域産業の実態や業種の特徴とビジネ ス手法を学び、地域経済の活性化に貢献できる人材を育成します。

主な進路

一般企業の商品企画、営業、経理・財務など

取得できる免許・資格

中小企業診断士/公認会計士/税理士/ビジネス能力検定/ 日商簿記検定/高等学校教諭一種免許(商業)など

スポーツビジネスコース

経営知識と健康運動科学・スポーツ実技を学び、地域に密着したス ポーツビジネス産業で活躍できる人材を育成します。

主な進路

健康・スポーツ関連企業など

【取得できる免許・資格】

各種スポーツライセンス/ビジネス能力検定/日商簿記検定 高等学校教諭一種免許(商業)など

地域産業コース

地元である千葉の産業・企業を学び、千葉での就職や企業をめざす 地域活性化人材を育成します。

主な進路

県内企業への就職、起業、地域金融機関、各種団体職員、 経営コンサルタント

【取得できる免許・資格】

中小企業診断士/日商簿記検定/ビジネス能力検定 旅行業務取扱管理者/高等学校教諭一種免許(商業)など

3 科目区分および卒業要件単位略図(2020年度入学者)

	科目	区 分	履修区分	卒業要件単位数
	151	基礎科目	必修科目	18
			必修科目	4
			選択科目	4
学部共通科目		教養科目	選択科目	12
			選択科目	4
		 キャリア科目	選択科目	4
		小計	<u> </u>	46
		基本科目A	必修科目	10
		基本科目B	選択科目	22
		公共経済コース	_ (いずれか1	
	コース科目	金融経済コース	コースを選択)	16
経済学科専門科目		現代経済コース	選択科目	
		展開科目	選択科目	10
		演習科目(ゼミ)	必修科目	8
		自由選択科目	選択科目	12
		小計		78
		卒業要件単位数		124
		基本科目A	必修科目	10
	基本科目B	基本科目B	選択科目	24
	至平付日 D	インターンシップ科目	選択科目	24
		企業経営コース		
	コース科目	商業・会計コース	(いずれか 1 - コースを選択)	14
経営学科専門科目	J 7/176	スポーツビジネスコース	選択科目	14
		地域産業コース		
		展開科目	選択科目	10
		演習科目(ゼミ)	必修科目	8
		自由選択科目	選択科目	12
	78			
		卒業要件単位数	_	124

4 2020年度入学者卒業要件概念図 経済学科

		科	目区分		1 年次	2年次	3年次
		基礎	翻目	必修	文章表現、□頭表現、基礎数学、入門経済学、入門経済学、入門経営学、キャリアプランニング、健康科学、情報基礎Ⅰ・Ⅱ、基礎演習Ⅰ・Ⅱ		
			言語科目A	必修	英語Ⅰ・Ⅱ	英語Ⅲ・Ⅳ	
学部共通科目	言	語科目	言語科目B	選択	フランス語 I・II、ドイツ語 I・II、 中国語 I・II、日本語 I・II	フランス語Ⅲ・Ⅳ、ドイツ語Ⅲ・ Ⅳ、中国語Ⅲ・Ⅳ、日本語Ⅲ・Ⅳ、 時事英語Ⅲ・Ⅳ、ビジネス英語Ⅲ・ Ⅳ	
首		教養	翻目	選択	敬天愛人講座、敬愛プログラム、 数学Ⅰ・Ⅱ、統計学Ⅰ・Ⅱ、環境	学、社会心理学、歴史学、法学、	
		情報	科目	選択	情報概論、データサイエンス総 論	アルゴリズム論、ビジネスデータ 情報セキュリティ論、A I 概論、	
		キャし	リア科目	選択		実践会話 I ・II 、キャリアデザイン、キャリアディベロップメント	キャリア基礎開発Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
		小	計				
		基本	科目A	必修	経済理論Ⅰ・Ⅱ 日本経済史Ⅰ・Ⅱ、西洋経済史Ⅰ	• п	
						フィールドワーク入門	
	基本科目B選択					Ⅱ、財政学Ⅰ・Ⅱ、金融論Ⅰ・Ⅱ	学Ⅰ・Ⅱ、経済政策Ⅰ・Ⅱ、資本 、国際経済論Ⅰ・Ⅱ、簿記・会計 ・Ⅱ、知的財産権論、情報マネジ
AT7		公共経済	コース科目	選択		公共経済学、公共選択論、地方則 Ⅰ・Ⅱ、社会福祉論、福祉経済論	、経済学史Ⅰ・Ⅱ、行政法Ⅰ・Ⅱ、
経済		コース	進路支援科目	選択	進路支援講座Ⅰ・Ⅱ(コース共通)	進路支援講座Ⅲ(公務員)・Ⅳ(公務員)	進路支援講座 V (公務員) · VI (公務員)
経済学科専門科目	그	金融経済	コース科目	選択		Ⅱ、有価証券法	I 、国際金融論 I ・ II 、企業金融
門科目	ス科目	コース	進路支援科目	選択	進路支援講座 Ⅰ・Ⅱ (コース共通)	進路支援講座Ⅲ(IT)・Ⅳ(I 進路支援講座V(日経新聞を読む	お)・VI(日経新聞を読む)
		現代経済	コース科目	選択		日本経済論Ⅰ・Ⅱ、日本経済地球 Ⅱ、中東経済論、アジア経済論、	里、世界経済地理、アメリカ経済 国際貿易論、労働経済論Ⅰ・Ⅱ、
		コース	進路支援科目	選択	進路支援講座 Ⅰ・Ⅱ (コース共通)	進路支援講座Ⅲ(経済)・Ⅳ(経 進路支援講座Ⅴ(経済)・Ⅵ(経	
		展開	科目	選択		社会思想史 I・II、金融経済の基 I・II、環境問題 I・II、医療 外国書講読 I・II、経営学 I・II 日本・中東関係、地域産業論、紹	と健康の経済学、食料経済論、 、地方自治論演習、TOEIC®向、
		演習	副科目	必修		専門導入演習Ⅰ・Ⅱ	専門演習Ⅰ・Ⅱ
		自由選	銀択科目	選択	援科目から12単位以上修得するが 経済学科のカリキュラムに掲載さ 合も自由選択科目の卒業単位とし	Z数以外に教養科目、情報科目、キ 必要があります。(言語科目Bから されていない経営学科開講科目や国 ます。 Hに関する科目」(※印の科目を除く	は選択不可) 際学部国際学科開講科目、大学
		小	計				
		総	計				

	選択	日本史概論 $I \cdot II$ 、世界史概論 $I \cdot II$ 、地理学概論 $I \cdot II$ 、地誌学 $I \cdot II$ 、哲学概論 $I \cdot II$ 、比較政 $I \cdot II$ 、環境地理学 $I \cdot II$
教職及び教科に関する科目 (教職課程履修者のみ)	選択	教育原論、教育課程論、発達心理学、教育心理学、特別支援教育概論、教職概論、教育行政、教育法規、歴科指導法 I・II、地理歴史科指導法、社会科・公民科指導法 I・II、公民科指導法、道徳教育指導法、特別活動指導法、生徒・進路指導論、教育相談、教職実践演習(中・高)、教職時事演習、教育実習指教育実習、教育福祉論

4年次	単位	備考
	18	全科目18単位を修得する必要があります。
	4	全科目4単位を修得する必要があります。
	4	フランス語、ドイツ語、中国語、日本語の4科目の中から 1年次に I・II、2年次にII・IVと同一言語を4単位修得 する必要があります(留学生は日本語 I・II・II・IVが 必修です)。2年次のII・IVは時事英語II・IV又はビジネ ス英語II・IVに換えて履修することができます。
憲法、政治学、社会学、	12	12単位以上を修得する必要があります。
情報ビジネス論、	4	4単位以上を修得する必要があります。
	4	4単位以上を修得する必要があります。
	46	
	10	経済理論 $I \cdot II \ 2$ 科目4単位、日本経済史 $I \cdot II$ または西洋経済史 $I \cdot II$ いずれか2科目4単位、フィールドワーク入門2単位、合計10単位修得する必要があります (ただし、日本経済史と西洋経済史の組み合わせは不可)。
主義経済論Ⅰ・Ⅱ、社会政策Ⅰ・ 概論Ⅰ・Ⅱ、会計学Ⅰ・Ⅱ、 メント	22	22単位以上を修得する必要があります。
財政赤字の経済学、社会保障論 民法 I・ II	16	各コースに属する者は、コース科目区分の中から16単位 以上を修得する必要があります。 修得した単位は自由選択科目の卒業単位とします。
論Ⅰ・Ⅱ、保険論、金融事情Ⅰ・	16	各コースに属する者は、コース科目区分の中から16単位 以上を修得する必要があります。
		修得した単位は自由選択科目の卒業単位とします。
論Ⅰ・Ⅱ、ヨーロッパ経済論Ⅰ・ 労働法、経済統計Ⅰ・Ⅱ	16	各コースに属する者は、コース科目区分の中から16単位 以上を修得する必要があります。
		修得した単位は自由選択科目の卒業単位とします。
計量経済学Ⅰ・Ⅱ、環境経済学 農業政策、経済数学Ⅰ・Ⅱ、 上講座Ⅰ・Ⅱ、国際地域論Ⅰ・Ⅱ	10	10単位以上を修得する必要があります。経済学科専門科 目区分(基本科目A・B、コース科目)で定める卒業要件 単位数を超えて修得した単位分を展開科目の単位として 充当することができます。
卒業演習Ⅰ・Ⅱ、卒業論文	8	全科目8単位を修得する必要があります。
コース科目、展開科目、進路支 単位互換科目を単位修得した場	12	12単位以上を修得する必要があります。
として充当することができます。		
	78	
	124	

治学、社会学概論、自然地理学	修得した単位は教養科目の卒業単位とします。
教育方法・技術論、社会科・地 総合的な学習の時間の指導法、 導、中学校教育実習、高等学校	修得した単位は自由選択科目の卒業単位とします。

5 経済学科 2020カリキュラム表(2020年度入学者)

DP 1.	社会科学を機軸とした幅広い	教養を深めるとともに、	経済学の知識を基に社会の発展に活かす良識
	を身につける。		

- DP2. 経済社会の問題に関する情報を主体的に収集、分析し、問題の解決策を論理的に述べられる表現力・コミュニケーション能力を取得する。
- DP3. 経済学を体系的に理解し、数値データをもとに経済の現状を捉える手法を修得することで、経済的 な思考にもとづく適切な判断力を身につける。
- DP4. 社会問題への関心と想像力を涵養し、未知の課題に立ち向かうことができ、様々な人々と協調して 経済活動を行うことができる社会人になる。

| 公共経済コース | 金融経済コース | 現代経済コース | 現代経済コース | 公共部門(国、地方自治体)にお | 銀行・証券・保険などの金融業界 | 社会が直面する様々な経済問題 | いて、経済計画、都市計画など政 | および、その関連業界において、 | 策策定に必要な経済学的分析力、 | 経済動向や経営状況の判断に必要 | や世界の経済について考察する力 | となる知識や分析力を身につける | を身につける |

			心用力、展用力を身にっ	7170		そのと言	と (プリカ)				を身に カカる		
科	目区	5分	経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	○履修を ☆能力向	修すべき 推奨する 上に役立	科目 (重要 つ科目(発	要科目) (展科目)	履修単位		
							DP1	DP2	DP3	DP4			
			文章表現	2	1年~		0 0						
			□頭表現	2	1年~		0	0					
			基礎数学	2	1年~		0		0				
			入門経済学	2	1年~	1	0		0				
	1	基	入門経営学	2	1年~	18	0						
	4	基礎科目	キャリアプランニング	2	1年~	単位	0			0	全科目18単位必修		
	Ē	Ĭ	健康科学	2	1年~	位	0						
			情報基礎 I	1	1年~	1	0	0		0			
			情報基礎Ⅱ	1	1年~	1	0	0		0			
			基礎演習 I	1	1年~	1	0	0	0				
			基礎演習Ⅱ	1	1年~	İ	0	0	0				
		=	英語 I	1	1年~		0	0		☆			
		言語科目	英語Ⅱ	1	1年~	4	0	0		☆	1		
		科	英語Ⅲ	1	2年~	単位	Ō	0		☆	全科目4単位必修		
		占	英語IV	1	2年~	1111	0	0		☆			
			フランス語 I	1	1年~		0	0		☆			
			フランス語Ⅱ	1	1年~	1	0	0		☆			
			フランス語Ⅲ	1	2年~		0	0		☆			
			フランス語Ⅳ	1	2年~	-	0	0		☆			
			ドイツ語 I	1	1年~	-	0	0		☆			
							_						
			ドイツ語Ⅱ	1	1年~		0	0		☆ ^			
	言		ドイツ語Ⅲ	1	2年~		0	0		☆	 フランス語、ドイツ語、中国語、日本語		
ш.	語		ドイツ語Ⅳ	1	2年~		0	0		☆	フランス語、「ペイン語、中国語、日本語 の4科目の中から1年次にⅠ・Ⅱ、2年次		
学部共通科目	語科目	言語	中国語Ⅰ	1	1年~	1	0	0		☆	にⅢ・Ⅳと同一言語を4単位修得する必		
共		料	中国語Ⅱ	1	1年~	4 単 位	0	0		☆	要があります(留学生は日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・		
料		科目B	中国語皿	1	2年~		0	0		☆	┃ Ⅳが必修です)。2年次のⅢ・Ⅳは時事英 ┃ 語Ⅲ・Ⅳ又はビジネス英語Ⅲ・Ⅳに換え		
Ħ		В	中国語Ⅳ	1	2年~	ļ	0	0		☆	て履修することができます。		
			日本語I	1	1年~		0	0		☆	(日本語を履修できるのは留学生のみ)		
			日本語Ⅱ	1	1年~		0	0		☆			
			日本語Ⅲ	1	2年~		0	0		☆			
			日本語IV	1	2年~		0	0		☆			
			時事英語Ⅲ	1	2年~		0	0		☆			
			時事英語Ⅳ	1	2年~		0	0		☆			
			ビジネス英語Ⅲ	1	2年~		0	0		☆			
			ビジネス英語Ⅳ	1	2年~		0	0		☆			
			敬天愛人講座	2	1年~		0			0			
			敬愛プログラム	2	1年~		0	0	☆	☆			
			スポーツ教育I	1	1年~		0						
			スポーツ教育Ⅱ	1	1年~		0						
			哲学	2	1年~		0						
			心理学	2	1年~]	0						
	#	数	社会心理学	2	1年~	12	0						
	1	教養 科 ヨ	歴史学	2	1年~	単	0				12単位以上選択		
	Ê	Ĭ	法学	2	1年~	位	0						
			憲法	2	1年~	1	0						
			政治学	2	1年~	1	0						
			社会学	2	1年~	1	Ō				1		
			数学Ⅰ	2	1年~	1	0		0				
			数学Ⅱ	2	1年~	1	0		0		-		
			統計学Ⅰ	2	1年~	1	0		0	0			
			17 U U U U U U U U U U U U U U U U U U U		· · · ·		9				I		

経済学科DP

						◎必ず履	修すべき	科目(最重	要科目)					
科目	区分	経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	○履修を	推奨する	科目(重	要科目)	履修単位				
					十四奴	DP1	DP2	DP3	DP4					
	教	統計学Ⅱ	2	1年~	12	0		0	0					
	教養科目	環境科学	2	1年~	単位	0				12単位以上選択				
	<u> </u>	地域ボランティア活動	2	1年~	1111	0			☆					
		情報概論	2	1年~			0							
		アルゴリズム論 ビジネスデータ解析	2 2年~ 2年~		-		0							
	旭	プレゼンテーション論	2	2年~	-		0	0						
	情 報 科 目	情報ビジネス論	2	2年~	4 単		0			 4単位以上選択				
学	科目	情報セキュリティ論	2	2年~	莅		0							
葉	_	データサイエンス総論	2	1年~	1	0	0							
学部共通科目		AI概論	2	2年~	1	0	0							
		プログラミング	2	2年~	1	0	0							
		実践会話 I	2	2年~			0							
	+	実践会話Ⅱ	2	2年~			0							
	キャリア科目	キャリアデザイン	2	2年~	4		0		0					
	え	キャリアディベロップメント	2	2年~	単位		0		0	4単位以上選択				
	科目	キャリア基礎開発 [2 2	3年~	- 12		0		0					
	_	キャリア基礎開発Ⅱ キャリア基礎開発Ⅲ	2	3年~	-		0	0	0					
		経済理論Ⅰ	2	1年~		0		0	0					
		経済理論 I	2	1年~	1			0	0	 ※経済理論 I ・II 2科目4単位必修				
	基	日本経済史I	2	1年~	10	0	0	0	Ö	※フィールドワーク入門2単位必修 ※経済史4単位必修				
	基本科目A	日本経済史Ⅱ	2	1年~	10 単	0	0	0	0	≪程/月史4年120016 (日本経済史Ⅰ・Ⅱまたは西洋経済史Ⅰ・				
	Ē	西洋経済史 I	2	1年~	位	0	0	0	0	Ⅱのいずれか2科目4単位を選択。日本紹				
	^	西洋経済史Ⅱ	2	1年~]	0	0	0	0	済史と西洋経済史のⅠ・Ⅱの組み合わせ は不可)				
		フィールドワーク入門	2	2年~			0		0					
		ミクロ経済学 I	2	2年~				0						
		ミクロ経済学Ⅱ	2	2年~				0	0					
		マクロ経済学『	2	2年~	-			0						
		マクロ経済学Ⅱ	2	2年~	-			0	0					
		経済政策 I 経済政策 I	2	2年~	1			0	0					
		資本主義経済論 [2	2年~	-	0	0	0	0					
		資本主義経済論 Ⅱ	2	2年~	1	0	0	0	0					
		社会政策 I	2	2年~	1			0	Ö					
		社会政策Ⅱ	2	2年~	1			0	0					
		財政学I	2	2年~	1			0	0					
	基	財政学Ⅱ	2	2年~]			0	0					
	基本科目R	金融論 I	2	2年~	22			0	0	 22単位以上選択				
	Ħ	金融論Ⅱ	2	2年~	単位			0	0					
経	В	国際経済論Ⅰ	2	2年~	-			0	0					
渣		国際経済論 I 簿記・会計概論 I	2	2年~	-		_^_	0	0					
科		海記・云司	2	2年~	-	0	☆		0					
経済学科専門科目		海記・云司 帆冊 II 会計学 I	2	2年~	1	0	☆		0					
科		会計学Ⅱ	2	2年~	1	0	☆		0					
		企業法	2	2年~	1	0			☆					
		会社法	2	2年~	1	0			☆					
		統計学総論I	2	2年~]	0	0	0	0					
		統計学総論Ⅱ	2	2年~]	0	0	0	0					
		知的財産権論	2	2年~		☆			☆					
		情報マネジメント	2	2年~		☆			☆					
		公共経済学	2	2年~				0	0					
		公共選択論	2	2年~	-			0	0					
		地方財政論Ⅰ	2	2年~	-			0	☆ ~					
		地方財政論 I 地方自治論 I	2	2年~	1		☆	0	☆					
1	公	地方自治論Ⅱ	2	2年~	-		☆	0	₩					
1	共口	財政赤字の経済学	2	2年~	1		0	0	☆					
7		社会保障論 I	2	2年~	1,6		Ť	0	☆	4 C X (4 D) 1 28 P)				
	公共経済コース科目	社会保障論Ⅱ	2	2年~	16 単 位			Ō	☆	16単位以上選択				
2	지 팀	社会福祉論	2	2年~]			Ō	☆					
T E		福祉経済論	2	2年~				0	☆					
		経済学史Ⅰ	2	2年~		0		0	0					
		経済学史Ⅱ	2	2年~		0		0	0					
		行政法Ⅰ	2	2年~	-	0			☆					
		行政法Ⅱ	2	2年~		0			☆					
		民法 I	2	2年~		0	l		☆					

科目区	☑分	経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	☆能力向	優修すべき 推奨する 可上に役立	つ科目(多	(展科目)	履修単位		
	コ- ス科目	民法Ⅱ	2	2年~	16単位	DP1	DP2	DP3	DP4 ☆	16単位以上選択		
公共経済コース科目	7-746	近法 進路支援講座 [(コース共通)	2	1年~	10単位	0			W	10年並以上選択		
経	進	進路支援講座Ⅱ(コース共通)	2	1年~	1							
済	進路支援科目	進路支援講座Ⅱ(公務員)	2	2年~	1	0				 進路支援講座の修得単位は自由選択科目		
ĮŢ	援	進路支援講座Ⅳ(公務員)	2	2年~	1	0				虚品文扱調座の修行率位は自由選が行는 の卒業単位とする。		
A	科	進路支援講座 V (公務員)	2	3年~	1	0						
		進路支援講座 VI (公務員)	2	3年~	ĺ	0						
		証券経済論 I	2	2年~				0	0			
		証券経済論Ⅱ	2	2年~	1			0	0			
		銀行論I	2	2年~	1			0	☆			
		銀行論Ⅱ	2	2年~	[0	☆			
	ļ	国際金融論 I	2	2年~				0	0			
		国際金融論Ⅱ	2	2年~	16 単			0	0	 16単位以上選択		
金融経済コース科目	ス科目	企業金融論I	2	2年~	位			0	0			
経	В	企業金融論Ⅱ	2	2年~				0	0			
月ゴ		保険論	2	2年~				0	☆			
		金融事情Ⅰ	2	2年~	ļ		☆	0	0			
斜		金融事情Ⅱ	2	2年~	ļ		☆	0	0			
B	H	有価証券法 (17 7 7 17 7 17 17 17 17 17 17 17 17 17 1	2	2年~		0			☆			
	淮	進路支援講座 I (コース共通)	2	1年~		0			-			
	路	進路支援講座Ⅱ(コース共通)										
	路支援科目	進路支援講座Ⅲ (IT) 進路支援講座Ⅳ (IT)	2	2年~		0				進路支援講座の修得単位は自由選択科目 の卒業単位とする。		
	料	進路又援講座V(日経新聞を読む)	2	2年~		0			0	の年来手位とする。		
	B	進路支援講座 VI (日経新聞を読む)	2	2年~	-	0			0			
		世間又張調座 VI(口程制間を記り) 日本経済論 I	2	2年~				0	0			
		日本経済論Ⅱ	2	2年~	-			0	0			
		日本経済地理	2	2年~	1			0	0			
		世界経済地理	2	2年~	1				0			
		アメリカ経済論Ⅰ	2	2年~	1			0	0			
		アメリカ経済論Ⅱ	2	2年~	1			0	0			
経	٦	ヨーロッパ経済論 I	2	2年~	1			0	0			
経済学科専門科目現代経済の	ΙĪ	ヨーロッパ経済論Ⅱ	2	2年~	16			0	0			
科現	ス科目	中東経済論	2 2年~	単位			0	0	16単位以上選択			
爵 佐	目	アジア経済論	2	2年~	1 12			0	0			
替│簿		国際貿易論	2	2年~	1			0	0			
" 1		労働経済論 I	2	2年~	1			0	0			
村専門科目 ス科目		労働経済論Ⅱ	2	2年~	1			0	0			
首		労働法	2	2年~]			0	0			
		経済統計I	2	2年~				0	0			
		経済統計Ⅱ	2	2年~				0	0			
		進路支援講座 [(コース共通)	2	1年~		0						
	進路支援科目	進路支援講座 Ⅱ (コース共通)	2	1年~	ļ	0						
	支	進路支援講座Ⅱ(経済)	2	2年~		0				進路支援講座の修得単位は自由選択科目		
	梅	進路支援講座Ⅳ(経済)	2	2年~		0				の卒業単位とする。 		
	目	進路支援講座 V (経済)	2	2年~		0			-			
		進路支援講座 VI (経済)	2	2年~		0						
		社会思想史『	2	2年~		0		0				
		社会思想史Ⅱ	2	2年~		0		☆	0			
		金融経済の基礎知識 経済学方法論 I	2	2年~	-	0		0	0			
		経済学方法論 I	2	2年~	-	0		0	0			
		計量経済学Ⅰ	2	2年~				0	0			
		計量経済学Ⅱ	2	2年~				0	0			
		環境経済学Ⅰ	2	2年~				0				
		環境経済学Ⅱ	2	2年~	1.0			0	☆	4034441113310		
	展期	環境問題【	2	2年~	10 単	☆		0	☆	│ 10単位以上選択 │経済学科の基本科目A・B、各コース科		
	展開科目	環境問題Ⅱ	2	2年~	莅	☆		0	☆	程계子科の基本科目A・B、日コースト 目の必要単位数を超えた場合の単位数を		
	Ħ	医療と健康の経済学	2	2年~	1			Ö	☆	含む		
		食料経済論	2	2年~	1			Ō	Ô			
		農業政策	2	2年~	1			0	0			
		経済数学I	2	2年~	1			0	Ö			
		経済数学Ⅱ	2	2年~	1			0	Ö			
		外国書講読 I	2	2年~	1		☆	☆				
		外国書講読Ⅱ	2	2年~	1		☆	☆				
		経営学 I	2	2年~	1	0			☆			
		経営学Ⅱ	2	2年~		0			☆	4		

科目	区分	経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要単位数	◎必ず履○履修を☆能力向	優修すべき 推奨する 可上に役立	科目(最重 科目(重 で科目(多	重要科目) 要科目) 発展科目)	履修単位		
					+1233	DP1	DP2	DP3	DP4			
		地方自治論演習	2	2年~					0			
		TOEIC®向上講座 I	2	2年~	1		0		☆			
		TOEIC®向上講座Ⅱ	2	2年~	1		0		☆	- - - 10単位以上選択 - 経済学科の基本科目A・B、各コー		
	展	国際地域論 I	2	2年~	10	0		0	0			
	展開科日	国際地域論Ⅱ	2	2年~	単	Ō		Ō	Ō	経済学科の基本科目 A⋅B、各コー 目の必要単位数を超えた場合の単位		
- I	枓	日本・中東関係	2	2年~	位			0	0	目の必要単位数を超えた場合の単位数? 含む		
-	_	地域産業論	2	2年~	1			0		1 60		
径斉学科専門科目		経営立地論	2	2年~	1			0		-		
후 후		交通論	2	2年~	1			0	0			
9		専門導入演習 I	1	2年~		0	0	0				
왕 물		専門導入演習Ⅱ	1		1		0	0	☆	-		
-	-		1	2年~	-				☆	-		
	漢習科目	専門演習Ⅰ		3年~	- 8 単 位	0	0	0	0	ANDOW # 2/6		
	科	専門演習Ⅱ	1	3年~	提	0	0	0	0	全科目8単位必修 		
	Ħ	卒業演習 [1	4年~	. "	0	0	0	0			
		卒業演習Ⅱ	1	4年~		0	0	0	0			
		卒業論文	2	4年~		0	0	0	0			
自日選排和目	自由選尺斗目	教養科目、情報科目、キャリア科目、 基本科目A・B、各コース科目、展 開科目の中から自由に履修できる。 経済学科のカリキュラムに掲載され ていない経営学科科目や国際学部 際学科の科目を単位修得した場合も 当欄で単位を認定する。教職課程履 修者は教職及び教科に関する科目か 5の履修も可。			12 単位					12単位以上選択		
		★スカイプ英会話 I	1	1年~			0		☆			
		★スカイプ英会話Ⅱ	1	1年~	1		0		☆	1		
		世界を知る	2	1年~	1	0			0	-		
			2	1年~	1				0	-		
		空港ビジネス			-							
		流通経営論	2	2年~	4				0			
		マーケティング論	2	2年~	-	☆			☆	_		
	エアポ	Marketing Management	2	2年~		☆			☆			
	1 1	ホスピタリティ	2	1年~		☆			0			
		エアライン論	2	2年~				☆	0			
	N 1	航空物流論	2	3年~				☆	0			
	A	地域企業経営論	2	2年~				0				
	R	中小企業論I	2	2年~]			0				
	ΙĖ	中小企業論Ⅱ	2	2年~	1			0				
	A地域産業学	ベンチャービジネス論	2	2年~	1			0				
自	塡	観光事業論 I	2	2年~	1	☆			0	1		
選	産	観光事業論Ⅱ	2	2年~	1	☆			0	★印の科目は「エアポートNARITA地i		
自由選択科目		海外スクーリング	2	1年~	1	0	0		Ō	産業学」専攻者のみ履修可		
좜	-	入門ツーリズム I	2	1年~	1	<u> </u>			0			
Н		入門ツーリズムⅡ	2	1年~	1				0			
		旅行ビジネス論	2	2年~	1				0	-		
			2	_	-				_	-		
		地域観光論	_	2年~	-				0			
		ホテル・ビジネス論	2	2年~					0			
		千葉県の産業と行政	2	2年~	-			0	<u> </u>	1		
	デ	マーケティング・リサーチ [2	2年~	-	0			☆	1		
	9		2	2年~	1	0			☆	1		
	Į j	観光マーケティング調査	2	2年~		0]		
	イエ	社会調査法 I	2	2年~]	0]		
		社会調査法Ⅱ	2	2年~		0]		
	ンス科目	社会調査実習 I	2	3年~		0			☆			
	目	社会調査実習Ⅱ	2	3年~	1	0			☆]		
	ショ	「インターンシップ I	2	3年~	1		0		0	1		
	シップ科目	インターンシップⅡ	2	3年~	1		0		0	1		
		※日本史概論 I	2	1年~								
		※日本史概論Ⅱ	2	1年~		1			t	1		
孝	效	※世界史概論 I	2	1年~						1		
Ħ	践	※世界史概論Ⅱ	2	1年~						1		
孝耶及乙孝和に母さる和日	×	※地理学概論 I	2	1年~		1			†	教職課程履修者のみ履修可		
*	义		2	1年~		-			1	教験調和屋板老は火行の利口を光生体		
木	기 -	※地理学概論Ⅱ		_		-			-	】教職課程履修者は※印の科目を単位修 】した場合、教養科目の卒業単位とする		
1	ر ا	※地誌学Ⅰ	2	1年~	-	-			-	○に場合、教養科目の卒業単位とする。 ○印の科目を単位修得した場合、自由:		
3	ţ z	※地誌学Ⅱ	2	1年~		-			-	択科目の卒業単位とする。		
*	a 計	※哲学概論 I	2	1年~					1	1		
Ē	Í	※哲学概論Ⅱ	2	1年~		1			1			
		※比較政治学	2	1年~]		
		※社会学概論	2	1年~								

科目区分	経済学科設置科目名	単位数	配当学年	必要	○履修を	推奨する	科目(最重 科目(重 つ科目(第	要科目)	履修単位		
				+124	DP1	DP2	DP3	DP4			
	※自然地理学 I	2	1年~								
	※自然地理学Ⅱ	2	1年~								
	※環境地理学Ⅰ	2	1年~								
	※環境地理学Ⅱ	2	1年~								
	◎教育原論	2	1年~								
	◎教育課程論	2	1年~								
	◎発達心理学	2	1年~								
	◎教育心理学	2	1年~								
	◎特別支援教育概論	2	2年~								
	◎教職概論	2	1年~								
	◎教育行政	2	2年~								
教	◎教育法規	2	2年~								
教職及び教科に関する科目	◎教育方法・技術論	2	2年~						 教職課程履修者のみ履修可		
数数	◎社会科・地歴科指導法 I	2	2年~						教職課性腹形白のの腹形り		
科	◎社会科・地歴科指導法 II	2	2年~						教職課程履修者は※印の科目を単位修得		
問	◎地理歴史科指導法	2	2年~						】した場合、教養科目の卒業単位とする。 「◎印の科目を単位修得した場合、自由選		
할	◎社会科・公民科指導法 I	2	2年~						◎印の科目を単位修存した場合、自由選 択科目の卒業単位とする。		
る科	◎社会科・公民科指導法 II	2	2年~						3112313112333		
Ï	◎公民科指導法	2	2年~								
	◎道徳教育指導法	2	2年~								
	◎総合的な学習の時間の指導法	2	2年~								
	◎特別活動指導法	2	2年~								
	◎生徒・進路指導論	2	2年~								
	◎教育相談	2	2年~								
	◎教職実践演習 (中・高)	2	4年~								
	◎教職時事演習	2	3年~								
	◎教育実習指導	1	3年~								
	◎中学校教育実習	4	4年~								
	◎高等学校教育実習	2	4年~								
	◎教育福祉論	2	2年~								

MEMO		

6 2020年度入学者卒業要件概念図 経営学科

		科	目区分		1 年次	2年次	3年次						
		基礎	科目	必修	文章表現、□頭表現、基礎数学、入門経済学、入門経済学、入門経営学、キャリアプランニング、健康科学、情報基礎 I・II、基礎演習 I・II								
			言語科目A	必修	英語Ⅰ・Ⅱ	英語Ⅲ·Ⅳ							
学部共通科目	言語科目言語科目		言語科目B	選択必修	フランス語 I・Ⅱ、ドイツ語 I・Ⅱ、 中国語 I・Ⅱ、日本語 I・Ⅱ	フランス語Ⅲ·N、ドイツ語Ⅲ·N、 中国語Ⅲ·N、日本語Ⅲ·N、時 事英語Ⅲ·N、ビジネス英語Ⅲ·N							
Ħ		教養	科目	選択	敬天愛人講座、敬愛プログラム、 Ⅱ、統計学Ⅰ・Ⅱ、環境科学、地	スポーツ教育Ⅰ・Ⅱ、哲学、心理 地域ボランティア活動	学、社会心理学、歴史学、法学、						
		情執	科目	選択	情報概論、データサイエンス総 論	アルゴリズム論、プレゼンテーシ 	ョン論、情報セキュリティ論、A						
		キャし	ア科目	選択		実践会話 I ・ II 、キャリアデザ イン、キャリアディベロップメ ント	キャリア基礎開発Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ						
		小	計										
		基本	科目A	必修	経営学Ⅰ・Ⅱ、簿記・会計概論Ⅰ	・ II 実地調査入門							
	基本科目B	基;	本科目 B	選択		経営戦略論 I・II、経営組織論 I・II 経営分析 I・II、人的資源管理 I 計算論 I・II、経営史 I・II、ベン マーケティング調査	II、産業論、マーケティング・						
	В	インター	ンシップ科目	選択			インターンシップⅠ・Ⅱ						
		企業経営コース				地域企業経営論、経営立地論、中 企業論、情報マネジメント、知的 理学、日本経済地理、世界経済 際貿易論、地域産業論、ホテル・	材産権論、経営シミュレーション、 地理、アジアビジネス論、中国ビ						
経営		商業・	商業・会計コース			地域企業経営論、会計学 I ・ II 、 産業論、サービス産業論、管理会 地域企業会計論、民法 I ・ II							
経営学科専門科目	コース科目		·ツビジネス コース	選択		スポーツビジネス論、スポーツ産 実習 I・II、スポーツ科学概論、 者行動論、企業法、会社法、観光	中小企業論Ⅰ・Ⅱ、サービス産						
科目		地域	産業コース	選択	入門ツーリズムI・I、千葉学	千葉県の産業と行政、旅行ビジュ 域企業経営論、医療と健康の経済 域産業論、管理会計論、地域企業							
		展開	科目	選択			企業金融論 I · II 、労働法、国 学 I · II 、経済統計 I · II 、日本 、TOEIC®向上講座 I · II						
		演習	科目	必修		専門導入演習Ⅰ・Ⅱ	専門演習Ⅰ・Ⅱ						
		自由選	銀形科目	選択	各科目区分で定める卒業要件単位数以外に教養科目、情報科目、キャリア科目、基本科目B、各コー上修得する必要があります。(言語科目Bからは選択不可) 経営学科のカリキュラムに掲載されていない経済学科開講科目や国際学部国際学科開講科目、大学 合も自由選択科目の卒業単位とします。 教職課程履修者は「教職及び教科に関する科目」の単位を自由選択科目の単位として充当すること								
		小	計										
		総	計										

教職及び教科に関する科目	教育原論、	教育課程論、	発達心理学、	教育心理学、	、特別支援教育	概論、	教職概論、	教育行政、	教育
(教職課程履修者のみ)					特別活動指導法 『習指導、高等学			掌論、教育	相談、
	リア 教目・	収未担等 1 ・	11、 狭帆吋手	サリカン 教育を	F白拍等、同守f	- 作义 子义 [月天白		

4.75%	334 /-L	H++/
4年次	単位	備考
	18	全科目18単位を修得する必要があります。
	4	 全科目4単位を修得する必要があります。
	4	フランス語、ドイツ語、中国語、日本語の4科目の中から 1年次に I・II、2年次に II・IV と同一言語を4単位修得 する必要があります(留学生は日本語 I・II・II・IV が 必修です)。2年次の II・IV は時事英語 II・IV 又はビジネ ス英語 II・IV に換えて履修することができます。
憲法、政治学、社会学、数学Ⅰ・	12	12単位以上を修得する必要があります。
I 概論、プログラミング	4	4単位以上を修得する必要があります。
	4	4単位以上を修得する必要があります。
	46	
	10	全科目10単位を修得する必要があります。
グ論、Marketing Management、 リサーチ I・II、流通論、原価 タ解析、情報ビジネス論、観光	24	24単位以上を修得する必要があります。
ビジネスエコノミクス、多国籍 企業法、会社法、企業経営と心 ジネス論、世界の流通産業、国	14	各コースに属する者は、コース科目区分の中から14単位 以上を修得する必要があります。
流通経営論、経営立地論、地域 論 I · Ⅱ、税務会計論 I · Ⅱ、	14	各コースに属する者は、コース科目区分の中から14単位 以上を修得する必要があります。
スポーツ文化論、生涯スポーツ 業論、企業経営と心理学、消費	14	各コースに属する者は、コース科目区分の中から14単位 以上を修得する必要があります。
観光論、観光事業論Ⅰ・Ⅱ、地 多国籍企業論、経営立地論、地 ホテル・ビジネス論	14	各コースに属する者は、コース科目区分の中から14単位 以上を修得する必要があります。
際法Ⅰ・Ⅱ、経済政策Ⅰ・Ⅱ、 経済論Ⅰ・Ⅱ、金融論Ⅰ・Ⅱ、	10	10単位以上を修得する必要があります。 経営学科専門科目区分(基本科目B、コース科目)で定める卒業要件単位数を超えて修得した単位分を展開科目の単位として充当することができます。
卒業演習Ⅰ・Ⅱ、卒業論文・卒 業研究	8	全科目8単位を修得する必要があります。
ス科目、展開科目から12単位以		
単位互換科目を単位修得した場	12	12単位以上を修得する必要があります。
ができます。		
	78	
	124	

法規、教育方法・技術論、 教職実践演習 (中・高)、	商業 キャ	修得した単位は自由選択科目の卒業要件単位とします。

経営学科 2020カリキュラム表 (2020年度入学者)

DP1. 健全な倫理観と一般的教養の修得DP2. 経営学の基本的知識の修得にもとづく実践力DP3. コース毎の専門知識の修得にもとづく実践力DP4. 変化に対応できる思考、判断・実践する力の修得DP5. 多様性の理解と協働する力の修得															
企業経営コース						商業・会計コーススポーツビジネスコ							コース	地域産業コース	
到達目標		標	企業経営全般に関する応 用的知識と考え方の修得		商業や会計に関する応用 的知識と考え方の修得			る) 修行	スポーツビジネスに る応用的知識と考え 修得				地域 (特に干葉県) に密 着した産業特性と、個々 の経営特性を修得し、起 業家的能力を修得		
科目区分			経営学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	○履修: ☆能力I	◎必ず履修すべき科目(最重要科) 一履修を推奨する科目(重要科) ☆能力向上に役立つ科目(発展和) DP1 DP2 DP3 DP4 I			科目)	履修単位			
			文章表	現	2	1年~		0							
			□頭表	現	2	1年~]	0							
			基礎数		2	1年~]	0]		
			入門紹		2	1年~		0					1		
	1 7	基整料目	入門紹	_	2	1年~	1,8	0							
	}	料		リアプランニング	2	1年~	単位	0					全科目1 	8単位必修	
	6	∄	健康科		2	1年~	132	0					-		
			情報差		1	1年~		0					-		
			情報差基礎演		1	1年~	-	0					-		
			基礎演		1	1年~	-					0	1		
		_	英語 I		1	1年~		0							
		言語科目	英語Ⅱ		1	1年~	4	0					1		
		科	英語		1	2年~	4 単 位	0					全科目4	単位必修	
		A	英語IV		1	2年~	1111	0					1		
				/ス語 I	1	1年~		0							
				/ス語 II	1	1年~	4 単位						1		
				ノス語Ⅲ	1	2年~		0					1		
			フラン	/ス語IV	1	2年~		0					1		
			ドイツ	/語 I	1	1年~		0]		
		言語科	ドイツ		1	1年~		0							
	=		ドイツ		1	2年~		0							
	語		ドイツ		1	2年~		0						ス語、ドイツ語、中国語、日本語 の中から1年次にⅠ・Ⅱ、2年次	
	言語科目		中国語		1	1年~		0					[[I I · I	Vと同一言語を4単位修得する必	
学	-		中国語		1	1年~		0					要があり	Jます(留学生は日本語 I・II・II・	
字部共通科目			中国語		1	2年~		0					Ⅳか必順	§です)。2年次のⅢ・Ⅳは時事英 /又はビジネス英語Ⅲ・Ⅳに換え	
通		Ь	中国語		1	2年~	-	0					→ て履修することができま	けることができます。	
督			日本語		1	1年~] (日本語	唇を履修できるのは留学生のみ)		
			日本語		1	2年~	-	0					1		
			日本語		1	2年~		0					1		
			時事英		1	2年~		0					1		
			時事英		1	2年~		Ō					1		
				ス英語Ⅲ	1	2年~		Ō					1		
			ビジネ	マス英語IV	1	2年~		0					<u></u>		
			gr 11 1,m	② 人講座	2	1年~		0							
				プログラム	2	1年~		0			0	0]		
				-ツ教育 [1	1年~		☆							
				-ツ教育 Ⅱ	1	1年~	ļ	☆							
			哲学		2	1年~	-	☆							
			心理学		2	1年~		0							
			社会心		2	1年~	-	0					-		
	1	效	歴史学	=		1年~	12						-		
	1	牧蹇 斗目	法学		2	1年~	単位	0 ☆					12単位	以上選択	
	Ë	∄	憲法 政治学	÷	2	1年~		0				_	1		
			社会学		2	1年~		☆					1		
			数学I		2	1年~		☆					1		
			数学Ⅱ		2	1年~		☆					1		
			統計学		2	1年~		Ô					1		
			統計学		2	1年~	1	Ō					1		
			環境科		2	1年~	1	☆					1		
				(ランティア活動	2	1年~		☆					<u></u>		

科目区分		経営学科設置科目名	単位数	配当学年	必要単位数	◎必す○履値☆能力	履修する を推奨 に加上に	べき科E する科E 役立つ科	目(最重要 目(重要 科目(発展	段科目) 科目) 科目)	履修単位	
,					十四数	DP1		DP3				
		情報概論	2	1年~		0						
١.,	生	アルゴリズム論 データサイエンス総論	2	2年~	-	0						
	服	プレゼンテーション論	2	2年~	4 単 位	☆					! 4単位以上選択	
	青報科目	情報セキュリティ論	2	2年~	莅	0					4年位以上送扒	
	_	AI概論	2	2年~	1	 						
		プログラミング	2	2年~	1	ō						
		実践会話 I	2	2年~		☆						
١.	±	実践会話Ⅱ	2	2年~	1	☆						
١.	キャリア科目	キャリアデザイン	2	2年~	4	☆						
	ア	キャリアディベロップメント	2	2年~	単位	0				☆	4単位以上選択	
7	科目	キャリア基礎開発 I	2	3年~	1111	0				☆		
'	-	キャリア基礎開発 I	2	3年~	-	0				☆		
-		キャリア基礎開発Ⅲ	2	3年~		0				☆		
1	基	経営学工	2	1年~	-	-	0					
;	基本科目 A	経営学Ⅱ 簿記·会計概論Ⅰ	2	1年~	10		0				全科目必修10単位	
1	Ĭ	簿記·会計概論Ⅱ	2	1年~	単位		0				主行日記憶10年位	
	A	実地調査入門	2	2年~	1		0		0	0		
		経営戦略論 I	2	2年~			0		Ť	Ť		
		経営戦略論Ⅱ	2	2年~	1		0				1	
		経営組織論I	2	2年~			0					
		経営組織論 Ⅱ	2	2年~]		0					
		経営財務論I	2	2年~			0					
		経営財務論Ⅱ	2	2年~			0					
		マーケティング論	2	2年~			0					
		Marketing Management	2	2年~			0					
1 1 2		経営分析 I 経営分析 II	2	2年~	-		0					
		人的資源管理 I	2	2年~	-		0					
	基本科目B	人的資源管理Ⅱ	2	2年~	1		0					
工	科	産業論	2	2年~	24		0					
基本科目B	B	マーケティングリサーチI	2	2年~	24 単 位		Ō				24単位以上選択	
В		マーケティングリサーチ Ⅱ	2	2年~	"-		0					
		流通論	2	2年~]		0					
		原価計算論Ⅰ	2	2年~]		☆					
		原価計算論Ⅱ	2	2年~			☆					
		経営史Ⅰ	2	2年~			☆					
		経営史Ⅱ	2	2年~			☆					
		ベンチャービジネス論	2	2年~	-		☆					
		ビジネスデータ解析 情報ビジネス論	2	2年~	1	0	☆					
		観光マーケティング調査	2	2年~	-		☆					
	27		2	3年~	1		M	0	0	0		
	シンズ科目	インターンシップⅡ	2	3年~	1			0	0	0		
		地域企業経営論	2	2年~				Ō	T -			
		経営立地論	2	2年~]			0				
		中小企業論 I	2	2年~				0				
		中小企業論Ⅱ	2	2年~				0				
		企業と産業組織	2	2年~				0				
		ビジネスエコノミクス	2	2年~	-			0				
		多国籍企業論	2	2年~	-		_	0	-			
숉		情報マネジメント 知的財産権論	2	2年~	-		-	0				
経	Ţ	知的財産推調 経営シミュレーション	2	2年~	1			0			-	
宮丁		企業法	2	2年~	. 14 単 位			0			 14単位以上選択	
Ī	コース科目	会社法	2	2年~	位			0				
企業経営コース科目	В	企業経営と心理学	2	2年~	1			ō				
B		日本経済地理	2	2年~	1			Ö			1	
		世界経済地理	2	2年~]			0				
		アジアビジネス論	2	2年~				☆				
		中国ビジネス論	2	2年~				☆				
		世界の流通産業	2	2年~	-			☆				
		国際貿易論	2	2年~	-	<u> </u>	<u> </u>	0				
		地域産業論	2	2年~	-	<u> </u>	_	0	-			
南業・会計	科コース	ホテル・ビジネス論 地域企業経営論	2	2年~				0				
1 1 100	1 #21 -	心場正木性古間	4	1 4+·-	14単位	1	1		1	1	14単位以上選択	

科目区	公分	経営学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	☆能力	向上に役立	こつ科目	最重要科目) (重要科目) 目(発展科目)	履修単位	
					, ,,	DP1	DP2 D	_	DP4 DP5		
		会計学Ⅱ	2	2年~				0			
		簿記原理 I	2	2年~				0		4	
		簿記原理Ⅱ	2	2年~	-	-		0		-	
		流通情報論	2	2年~	-			0		-	
		流通経営論	2	2年~	-			0		-	
商業		経営立地論	2	2年~	.			0		-	
		地域産業論	2 2	2年~	-			0		-	
一計	コース科目	サービス産業論 管理会計論	2	2年~	14 単	-				」 14単位以上選択	
17	科	消費者行動論	2	2年~	一造	-		0		14年位以上選択	
会計コース科目		祝光事業論	2	2年~	1			0		+	
枓		観光事業論Ⅱ	2	2年~	1			Ö		1	
-		税務会計論 I	2	2年~	1			☆		1	
		税務会計論Ⅱ	2	2年~	1			☆		†	
		地域企業会計論	2	2年~	1			☆		1	
		民法Ⅰ	2	2年~	1			☆		1	
		民法Ⅱ	2	2年~	1			☆		7	
		スポーツビジネス論	2	2年~				0			
		スポーツ産業論	2	2年~				0			
		スポーツマーケティング論	2	2年~				0		_	
		スポーツ文化論	2	2年~				0		_	
7		生涯スポーツ実習 I	2	2年~	1			0		_	
スポーツビジネスコース科目		生涯スポーツ実習 Ⅱ	2	2年~				0			
		スポーツ科学概論	2	2年~				0			
Ĺ	ļ	中小企業論I	2	2年~	1,			0		_	
ーネ		中小企業論Ⅱ	2	2年~	14 単 位			0		14単位以上選択	
\$	ス科目	サービス産業論	2	2年~	位			0			
17	H	企業経営と心理学	2	2年~				0		-	
ス		消費者行動論	2	2年~		-		0		-	
貿		企業法 会社法	2 2	2年~		_		0		-	
_		云社広	2	2年~				☆		-	
Ě	i	観光事業論 I	2	2年~				₩ ☆		-	
		民法 I	2	2年~		_		☆		-	
1		民法Ⅱ	2	2年~	1	-		☆		-	
<u> </u>		入門ツーリズム I	2	1年~				0			
1		入門ツーリズムI	2	1年~	1			ŏ		1	
		千葉学	2	1年~				0		1	
		千葉県の産業と行政	2	2年~				0		1	
		旅行ビジネス論	2	2年~				0		1	
		中小企業論 I	2	2年~	1			0		1	
		中小企業論 Ⅱ	2	2年~]			0			
		地域観光論	2	2年~				0			
地		観光事業論I	2	2年~				0			
域	١,	観光事業論Ⅱ	2	2年~				0			
黨	コース科目	地域企業経営論	2	2年~	14			0			
│구	入科	医療と健康の経済学	2	2年~	単位			0		14単位以上選択	
그	目	流通経営論	2	2年~				0		-	
地域産業コース科目		国際貿易論	2	2年~	-	-		☆		-	
		多国籍企業論	2	2年~	-	-		☆	-	-	
		経営立地論 地域産業論	2 2	2年~	+	-		0	_	+	
		(型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型) (型)	2	2年~	1			☆		1	
		地域企業会計論	2	2年~	1			0		1	
		航空物流論	2	3年~	1			☆		1	
		交通論	2	2年~	1			0		1	
		地域事業創造論	2	2年~	1			ŏ		1	
		ホテル・ビジネス論	2	2年~	1			Ō		1	
		有価証券法	2	2年~		L		0			
		統計学総論 I	2	2年~]			0]	
		統計学総論 I	2	2年~]			0			
	Ħ.	企業金融論 I	2	2年~				☆		4034/411113210	
	対開	企業金融論 Ⅱ	2	2年~	10			☆		↑ 10単位以上選択 - 経営学科の基本科目B、各コース科目	
	展開科目	労働法	2	2年~	単位			☆		が 一般 には の を は に は に は に は に は に は に は に は に は に は	
		国際法Ⅰ	2	2年~				☆		4	
		国際法Ⅱ	2	2年~	1			☆		4	
		経済政策Ⅰ	2	2年~	-			☆			
		経済政策 Ⅱ	2	2年~		1		☆			

科	目区分	}	経営学科設置科目名	単位数	配当学年	必要 単位数	○履修	を推奨	べき科目 する科目 役立つ科	1(重要	科目) (科目)	履修単位
			ミクロ経済学 I	2	2年~		DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	
			ミクロ経済学Ⅱ	2	2年~	1			☆			
			マクロ経済学Ⅰ	2	2年~	1			☆			
			マクロ経済学Ⅱ	2	2年~ 2年~				☆			
			経済統計Ⅰ	2					☆			
			経済統計Ⅱ	2	2年~	1			☆			
			日本経済論 I	2	2年~	1			☆			
	展開		日本経済論Ⅱ	2	2年~	1,0			☆			10単位以上選択
	展開科目		金融論 I	2	2年~	単位			☆			│経営学科の基本科目B、各コース科目の │必要単位数を超えた場合の単位数を含む
経営学科専門科目			金融論Ⅱ	2	2年~]			☆			
罢			銀行論Ⅰ	2	2年~]			☆			
科			銀行論Ⅱ	2	2年~				☆			
門			外国書講読 I	2	2年~			0				
督			外国書講読 Ⅱ	2	2年~			0				
			TOEIC®向上講座 I	2	2年~		☆					
-			TOEIC®向上講座 I	2	2年~		☆					
			専門導入演習 [1	2年~			0	0	0	0	
			専門導入演習Ⅱ	1	2年~	-		0	0	0	0	
	演習		専門演習I	1	3年~	8 単	-	0	0	0	0	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
	演習科日		専門演習Ⅱ	1	3年~	単位		0	0	0	0	全科目必修8単位
			卒業演習 [1	4年~		-	0	0	0	0	
			卒業演習Ⅱ	1	4年~	-		0	0	0	0	
			卒業論文・卒業研究 教養科目、情報科目、キャリア科目、	2	4年~			0	0	0	0	
	自由選択科目		基本科目B、各コース科目、展開科目の中から自由に履修できる。経営学科のカリキュラムに掲載されていない経済学科科目や目除学部国際学科の科目を单位修復を単位認定する。教職課程履修者は教職及び教科に関する科目からの履修も可。			12 単 位						12単位以上選択
		Į,	★スカイプ英会話 I	1	1年~							
		エアポー	★ スカイプ英会話 II	1	1年~]						
		7	世界を知る	2	1年~]	☆					
		トフARITA地域産業学	空港ビジネス	2	1年~]			☆			
É		K L	ホスピタリティ	2	1年~		☆					
自由選択科目	3	Å	エアライン論	2	2年~				☆			 ★印の科目は「エアポートNARITA地均
折	?	域	地方財政論Ⅰ	2	2年~				☆			産業学」専攻者のみ履修可
科		生業	地方財政論Ⅱ	2	2年~				☆			
_			海外スクーリング	2	1年~	-	☆	Α.				
		ナータ	社会調査法Ⅱ		2年~	-		☆				
		サイ	社会調査法Ⅱ	2	2年~	-		☆				
		データサイエンス	社会調査実習 I 社会調査実習 II	2	3年~	-		☆				
		<u> </u>		2				W				
			◎教育原論		1年~	-						
			◎教育課程論◎発達心理学	2	1年~	-						
				2	-	-	-					
			◎数育心理学	_	1年~	-						
			◎特別支援教育概論	2	2年~	-						
			○教職概論 ○ 教奈仁政	2	1年~	-	-					
	盭		◎教育行政◎教育法規	2	2年~	-						
	溭		○教育広祝○教育方法・技術論	2	2年~	1						
	び		○教育力法・技術論 ○商業科指導法 I	2	2年~	-						教職課程履修者のみ履修可
	科		◎商業科指導法Ⅱ	2	2年~	1						 教職課程履修者は◎印の科目を単位修得
	(C		○尚来行拍等法○総合的な学習の時間の指導法	2	2年~	1						教職課任履修有は登印の村百を単位修行 した場合、自由選択科目の卒業単位とす
	教職及び教科に関する科目		○総合的な子首の時间の指導法○特別活動指導法	2	2年~	1						3.
	る科		○付加油動指等点○生徒・進路指導論	2	2年~	1	<u> </u>					-
	Ħ		◎教育相談	2	2年~	1					-	-
			○教育相談○教職実践演習(中・高)	2	4年~	1						1
			◎キャリア教育・職業指導Ⅰ	2	2年~	1	-					
			◎キャリア教育・職業指導Ⅱ	2	2年~	1						-
			○ キャリア教育・職業指導Ⅱ○ 教職時事演習	2	3年~	1						-
			○教職時事演首 ○教育実習指導	1	3年~	1						1
			○ 教育美智拍導 ○ 高等学校教育実習	2	3年~	1						-

学習支援体制

1 経済学常識試験

- (1) 経済学部では、経済学科の2・3年生を対象として「経済学常識試験」を実施しています。
- (2) この「経済学常識試験」は、経済学科生として理解しておくことが望ましい経済学の概念や歴史などの基礎的知識から、理論や経済政策の専門知識など経済学全般にわたって出題されます。
- (3) この試験の結果は、各自の経済学理解のポートフォリオとなります。学生間で点数を競ったり、合否の判定を行ったりするものではありません。
- (4) また、経済学科の教員は出題分野ごとの平均点などの情報を共有し、授業改善の材料としています。

2 特別指導室

経済学部では、6つの特別指導室を設けています。学習意欲のある学生諸君が自主的に運営するサークルですが、専任の先生が顧問として対応し、主に資格取得をめざすために、定例的な学習会・勉強会だけでなく、夏季・冬季休業中に合宿勉強会をおこなっています。

各指導室の詳細については掲示板等を確認のうえ、担当教員に問い合わせてください。

2020-2023年度 科目名変更一覧

①経済学科開講科目

		2023年度入学者の科目名		2022年度入学者の科目名		2021年度入学者の科目名	2020年度入学者の科目名
		文章表現		文章表現		文章表現	文章表現
		□頭表現		□頭表現		□頭表現	□頭表現
		基礎数学		基礎数学		基礎数学	基礎数学
		入門経済学		入門経済学		入門経済学	入門経済学
	基	入門経営学	基	入門経営学	基	入門経営学	入門経営学
	礎	キャリアデザインを学ぶ	林	キャリアデザインを学ぶ	礎	y (1 3)(EE 3	7 (1 3/12/23
	碇	キャリアプランニング	旋	キャリアプランニング	10定	キャリアプランニング	キャリアプランニング
	科	AI・DS へのいざない	科	AI・DS へのいざない	科	1137333=33	1113,333=33
		健康科学			1	健康科学	健康科学
	目		Ħ	情報基礎I			
		情報基礎I			-	情報基礎I	情報基礎I
		情報基礎Ⅱ		情報基礎Ⅱ		情報基礎Ⅱ	情報基礎Ⅱ
		基礎演習I		基礎演習 I		基礎演習 I	基礎演習I
学		基礎演習Ⅱ		基礎演習Ⅱ		基礎演習Ⅱ	基礎演習Ⅱ
	/		/	1	宣	英語I	英語 I
			/		言語科目	英語Ⅱ	英語 Ⅱ
			/			英語Ⅲ	英語Ⅲ
	/		/		۱Ă		英語IV
		英語 I A		英語 I A			
部		英語 I B		英語 I B			
٦٢		英語 I A	必	英語 I A			
	夏	英語 II B	修	英語 II B			
	言語科日		必修言語科目				
	旨	日本語I	料	日本語I			
			ë				
		日本語Ⅱ		日本語Ⅱ			
Ħ,							
		フランス語 I		フランス語 I		フランス語 I	フランス語 I
		フランス語 Ⅱ		フランス語 Ⅱ		フランス語 Ⅱ	フランス語 Ⅱ
			1		1	フランス語Ⅲ	フランス語Ⅲ
			ĺ		1	フランス語Ⅳ	フランス語Ⅳ
		ドイツ語 I		ドイツ語 I	_	ドイツ語 I	ドイツ語 [
通		ドイツ語Ⅱ		ドイツ語Ⅱ	言	ドイツ語Ⅱ	ドイツ語Ⅱ
		1.1281		1.1281	1	ドイツ語皿	ドイツ語皿
			ł		1		ドイツ語Ⅳ
					語	ドイツ語Ⅳ	
	±z-	中国語 I	±/h	中国語 I		中国語Ⅰ	中国語Ⅰ
	教	中国語Ⅱ	教	中国語Ⅱ		中国語Ⅱ	中国語Ⅱ
					科	中国語Ⅲ	中国語Ⅲ
科			養		17-7	中国語IV	中国語IV
		応用中国語 I					
	養	応用中国語 I	=		1_		
			言		目	日本語 I	日本語 I
			ł		1	日本語『	日本語Ⅱ
			語		1	日本語Ⅲ	日本語Ⅲ
_	科				В	日本語Ⅳ	日本語Ⅳ
∄		DT 事 英 = 5 I	ŦΝ	DT 書 英 = 5 I	-		
		時事英語 I	14	時事英語 I	-	時事英語Ⅲ	時事英語Ⅲ
		時事英語Ⅱ	ļ	時事英語Ⅱ		時事英語Ⅳ	時事英語Ⅳ
	目	ビジネス英語I		ビジネス英語 [ビジネス英語Ⅲ	ビジネス英語Ⅲ
		ビジネス英語Ⅱ		ビジネス英語Ⅱ		ビジネス英語Ⅳ	ビジネス英語Ⅳ
		Basic Grammar I		Basic Grammar I			
		Basic Grammar II	1	Basic Grammar II			
		TOE I C®向上講座 I	1	TOEIC®向上講座 I			
		TOE I C®向上講座 I		TOEIC®向上講座 I			
		コリア語Ⅰ		コリア語Ⅰ			
			1				
		コリア語Ⅱ		コリア語Ⅱ			
		Speaking I		Speaking I			
		Speaking I	l	Speaking II	1		

		2023年度入学者の科目名		2022年度入学者の科目名		2021年度入学者の科目名	2020年度入学者の科目名
		Writing I	数	Writing I	Н		
		Writing I	養	Writing I	Ш		
		Listening I	教養言語科目	Listening I	Ш		
		Listening I	縠	Listening I			
		Debate I	Ħ	Debate I			
		Debate I		Debate II			
		English Conversation (オンライン英会話) I			Ш		
		English Conversation (オンライン英会話) I					
		敬天愛人講座		敬天愛人講座		敬天愛人講座	敬天愛人講座
	教	敬愛プログラム		敬愛プログラム		敬愛プログラム	敬愛プログラム
		スポーツ教育Ⅰ・Ⅱ		スポーツ教育Ⅰ・Ⅱ		スポーツ教育Ⅰ・Ⅱ	スポーツ教育Ⅰ・Ⅱ
学		哲学		哲学		哲学	哲学
7		心理学		心理学		心理学	心理学
	養	社会心理学	—	社会心理学	1 1	社会心理学	社会心理学
		歴史学		歴史学	教		歴史学
		中国文化 I	般				m.y.
		中国文化Ⅱ	אניו				
部	科	文学	+/_	文学	養	文学	
		日本語学	教	日本語学	12	日本語学	
		言語学		言語学		言語学	
		百亩子 法学	養	法学	 ∓:	法学	法学
	目	憲法			17-7	憲法	憲法
#			ŦΝ	憲法			
*		政治学	1-1	政治学		政治学	政治学
		社会学		社会学			社会学
		数学 [数学 [数学I	数学 I
		数学Ⅱ		数学Ⅱ		数学Ⅱ	数学Ⅱ
		統計学 I		統計学 I		統計学 I	統計学 I
通		統計学 Ⅱ		統計学 Ⅱ		統計学Ⅱ	統計学I
		環境科学		環境科学		環境科学	環境科学
		ボランティア活動		ボランティア活動		地域ボランティア活動	地域ボランティア活動
		情報概論		情報概論		情報概論	情報概論
						AI・DS (データサイエンス) へのいざない	
IN	情	データサイエンス総論	情	データサイエンス総論	情		データサイエンス総論
科	IFI	英語で学ぶPython		英語で学ぶPvthon	IF	英語で学ぶPython	
	報	アルゴリズム論	報	アルゴリズム論	報	アルゴリズム論	アルゴリズム論
	科	プレゼンテーション論	科	プレゼンテーション論	科	プレゼンテーション論	プレゼンテーション論
	14	情報セキュリティ論	什	情報セキュリティ論	14	情報セキュリティ論	情報セキュリティ論
	▮	AI概論		AI概論		AI概論	AI概論
目		プログラミング	_	プログラミング	-	プログラミング	プログラミング
		AI・データサイエンス実践		AI・データサイエンス実践		7077577	707727
		実践会話Ⅰ				中唯会託「	中唯会紅丁
	+		+	実践会話Ⅰ	+	実践会話 I 実践会話 II	実践会話[
		実践会話Ⅱ		実践会話Ⅱ			実践会話Ⅱ
	ヤ	+	ヤ	+	ヤ	キャリアデザイン	キャリアデザイン
	ע	キャリアディベロップメント	IJ	キャリアディベロップメント	עו	キャリアディベロップメント	キャリアディベロップメント
		実践的キャリア演習Ⅰ		実践的キャリア演習Ⅰ	''	キャリア基礎開発Ⅰ	キャリア基礎開発Ⅰ
	ア	実践的キャリア演習Ⅱ	ア	実践的キャリア演習Ⅱ	ア	キャリア基礎開発Ⅱ	キャリア基礎開発Ⅱ
	TH.	企業の魅力発見	ŦN	企業の魅力発見	∓ N	キャリア基礎開発Ⅲ	キャリア基礎開発Ⅲ
	科	プレインターンシップ	科		科		
	目	インターンシップ	B	インターンシップ			
		ポストインターンシップ		ポストインターンシップ			
		経済理論A		経済理論I		経済理論 I	経済理論 I
	=	経済理論B	基	経済理論 Ⅱ	基	経済理論 Ⅱ	経済理論 Ⅱ
	禁	日本経済史I	業	日本経済史 I		日本経済史Ⅰ	日本経済史 I
経	基本科目	日本経済史Ⅱ	本科	日本経済史Ⅱ	本科	日本経済史Ⅱ	日本経済史Ⅱ
済		西洋経済史 [ΒA	西洋経済史Ⅰ	18	西洋経済史Ⅰ	西洋経済史 [
字彩	A	西洋経済史Ⅱ	Α	西洋経済史Ⅱ	Α	西洋経済史 I	西洋経済史Ⅱ
経済学科専門科目		フィールドワーク入門		フィールドワーク入門		フィールドワーク入門	フィールドワーク入門
門		フィールドラーフス() ミクロ経済学 [ミクロ経済学Ⅰ	H	ライールドラーフスト] ミクロ経済学 [ミクロ経済学Ⅰ
科	基	ミクロ経済子 I ミクロ経済学 II	基	ミクロ経済子 I ミクロ経済学 II	基	ミクロ経済学Ⅱ	
B	基本科目		本科目B		本		ミクロ経済学Ⅱ
	替	マクロ経済学Ⅰ	骨	マクロ経済学Ⅰ	科目	マクロ経済学Ⅰ	マクロ経済学Ⅰ
	日	マクロ経済学 I 経済政策 I	B	マクロ経済学Ⅱ	В	マクロ経済学Ⅱ	マクロ経済学Ⅱ
			_	経済政策 I	. – 1	経済政策 I	経済政策 I

			2023年度入学者の科目名		2022年度入学者の科目名		2021年度入学者の科目名	2020年度入学者の科目名
			経済政策Ⅱ		経済政策 Ⅱ		経済政策 Ⅱ	経済政策 Ⅱ
			経済学特論I		経済学特論I		経済学特論 I	資本主義経済論I
			経済学特論 Ⅱ		経済学特論 Ⅱ		経済学特論 Ⅱ	資本主義経済論 Ⅱ
			社会政策 I		社会政策 I		社会政策 I	社会政策 I
			社会政策Ⅱ		社会政策Ⅱ		社会政策Ⅱ	社会政策Ⅱ
			財政学Ⅰ		財政学Ⅰ	\vdash	財政学I	財政学Ⅰ
			財政学Ⅱ		財政学Ⅱ	\vdash	財政学Ⅱ	財政学Ⅱ
	基		金融論 I			\vdash	金融論 I	金融論 I
					—14-1411			
	本		金融論Ⅱ		金融論Ⅱ		金融論Ⅱ	金融論Ⅱ
	*		国際経済論Ⅰ	-	国際経済論I	_	国際経済論I	国際経済論I
			国際経済論Ⅱ		国際経済論Ⅱ	_	国際経済論Ⅱ	国際経済論Ⅱ
	科		簿記・会計概論 I		簿記・会計概論 I		簿記・会計概論 I	簿記・会計概論I
			簿記・会計概論 Ⅱ		簿記・会計概論 Ⅱ		簿記・会計概論 Ⅱ	簿記・会計概論 Ⅱ
			会計学 I		会計学 I		会計学 I	会計学 I
経	-		会計学Ⅱ		会計学Ⅱ		会計学Ⅱ	会計学Ⅱ
112			民法 I		民法 [\vdash		
	В		民法Ⅱ		民法耳	\vdash		
			10/4 11		10/4 11	╁	小 类注	企業法
						┝	企業法	
済			(++=1)\/(u)=0.7		(会社法	会社法
/A			統計学総論I		統計学総論I		統計学総論I	統計学総論I
			統計学総論 🛚		統計学総論Ⅱ		統計学総論 🛚	統計学総論 Ⅱ
			知的財産権論		知的財産権論		知的財産権論	知的財産権論
			情報マネジメント		情報マネジメント		情報マネジメント	情報マネジメント
学			公共経済学		公共経済学		公共経済学	公共経済学
+			公共選択論	1	公共選択論	1	公共選択論	公共選択論
			地方財政論Ⅰ	1	地方財政論Ⅰ	┨	地方財政論 I	地方財政論Ⅰ
				-		1		
			地方財政論Ⅱ		地方財政論Ⅱ	1,,	地方財政論Ⅱ	地方財政論Ⅱ
EM			地方自治論 I		地方自治論 I	12	地方自治論 I	地方自治論 I
科			地方自治論 I		地方自治論 I	拱	地方自治論 I	地方自治論 I
						<u> </u>		財政赤字の経済学
			社会保障論 I		社会保障論 I	経	社会保障論 I	社会保障論 I
			社会保障論 Ⅱ		社会保障論Ⅱ]	社会保障論Ⅱ	社会保障論Ⅱ
専	公		社会福祉論	1	社会福祉論	済	社会福祉論	社会福祉論
7			福祉経済論	1	福祉経済論	10	福祉経済論	福祉経済論
	共	\Box	1田1正/王/月1冊	┤⊐	一日日本	┨_	1田1正小王/月 1両	経済学史Ⅰ
	4₽			1		1		
	経	1	(=T \)	١,	(=T/N, T	-	(=T/N, T	経済学史 I
98	済	'	行政法 I] [行政法I	ノ	行政法I	行政法 I
門			行政法Ⅱ		行政法Ⅱ	科	行政法Ⅱ] 行政法Ⅱ
		ス		ス		17-7		民法 I
	١. ا					1⊟		民法Ⅱ
	ш	ŦΝ	企業法	∓3I	企業法	1	企業法	
T NI	اما	14	会社法	17-7	会社法	1	会社法	
科			経済統計I	1	経済統計I	1	経済統計I	
	科	目		目	経済統計Ⅱ	1	経済統計Ⅱ	
			経済統計Ⅱ			┝		光成士版書 ウェノ
	目		進路支援講座A (数的リテラシー)		進路支援講座 [(コース共通)		進路支援講座「(コース共通)	
_			進路支援講座B (数的リテラシー)	ļ	進路支援講座Ⅱ(コース共通)	路	進路支援講座Ⅱ(コース共通)	
▋			進路支援講座C(公務員)		[進路支援講座Ⅲ(公務員)]	麦	進路支援講座Ⅲ(公務員)	進路支援講座Ⅲ(公務員
			進路支援講座D(公務員)		進路支援講座Ⅱ(」一人共連) 進路支援講座Ⅲ(公務員) 進路支援講座Ⅳ(公務員) 進路支援講座Ⅴ(公務員) 進路支援講座Ⅴ(公務員)	援	進路支援講座IV (公務員)	進路支援講座Ⅳ(公務員
			進路支援講座E(公務員)		進路支援講座V(公務員)	참	進路支援講座V(公務員)	進路支援講座V(公務員
			進路支援講座F(公務員)		進路支援講座VI(公務員)	۱Ħ	進路支援講座VI(公務員)	進路支援講座VI (公務員
			進路支援講座G(日経新聞を読む)	i	220000000000000000000000000000000000000	t	220000000000000000000000000000000000000	223 (3)2132 11 (2(3)3)
			進路支援講座H(日経新聞を読む)	1		\vdash		
				1		\vdash		
			進路支援講座 (教職)	-		\vdash		
			進路支援講座」(教職)					
			証券経済論I		証券経済論I	金		証券経済論 I
	ച	_	証券経済論Ⅱ	_	証券経済論Ⅱ	腿	証券経済論Ⅱ	証券経済論Ⅱ
	熨奴	7	銀行論Ⅰ	7	銀行論Ⅰ	矮	銀行論Ⅰ	銀行論Ⅰ
	陛	7	銀行論Ⅱ		銀行論Ⅱ	倬	銀行論Ⅱ	銀行論Ⅱ
	金融経済コース	ス科目	国際金融論I	ス科目	国際金融論 I	融経済コース科	国際金融論 I	国際金融論Ⅰ
	I	Ħ		苜		ス		
	ス		国際金融論Ⅱ	Į _	国際金融論Ⅱ		国際金融論Ⅱ	国際金融論Ⅱ
			企業金融論 I	ĺ	企業金融論 I	ΙĦ	企業金融論 I	企業金融論 I

			2023年度入学者の科目名		2022年度入学者の科目名		2021年度入学者の科目名	2020年度入学者の科目名
			企業金融論 Ⅱ		企業金融論Ⅱ		企業金融論 Ⅱ	企業金融論 Ⅱ
			保険論	1	保険論		保険論	保険論
			金融事情 I	1	金融事情 I		金融事情 I	金融事情 I
			金融事情Ⅱ	1	金融事情Ⅱ		金融事情Ⅱ	金融事情Ⅱ
			有価証券法	1	有価証券法		有価証券法	有価証券法
			企業法	1	企業法		企業法	
	金		社会法	1	会社法		会社法	
	=	⊐	経済統計I	1	経済統計I		経済統計I	
	融		経済統計Ⅱ		経済統計Ⅱ		経済統計Ⅱ	
	経	ı	進路支援講座A (数的リテラシー)	7	進路支援講座Ⅰ(コース共通)		進路支援講座Ⅰ(コース共通)	進路支援講座Ⅰ(コース共通)
		ス	進路支援講座B(数的リテラシー)		進路支援講座Ⅱ(コース共通)	1	進路支援講座Ⅱ(コース共通)	進路支援講座Ⅱ(コース共通)
	済	İ	是超久IXIII1在10(XXII)))) /	ス科	進路支援講座Ⅲ(IT)	1	進路支援講座Ⅲ(ITパスポート)	
	П	科		┨	進路支援講座IV(IT)	1	進路支援講座IV(ITパスポート)	進路支援講座N(ITパスポート)
	7	B	進路支援講座C(公務員)	1	建陷又援調座Ⅳ(Ⅱ)	.#	建昭文張調座Ⅳ(II ハスホート)	建防又扱調座Ⅳ (ITバスボード)
		Н		-		進路支援科目		
経	ス		進路支援講座D(公務員)	1		喜		
"-			進路支援講座 E (公務員)	-		料		
			進路支援講座F(公務員)	-	\(\mu_0 + \overline{\text{\sigma}} \)	ļĦ	VHID+100世点11 (□/12が月日+3±+V)	\(\mu_+\sqrt{\sq}}}}}}}}}}}}}}\endittinmat\septrimt{\sqrt{\sqrt{\sqrt{\sqrt{\sq}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}}
			進路支援講座G(日経新聞を読む)		進路支援講座V(日経新聞を読む)	-	進路支援講座V(日経新聞を読む)	
			進路支援講座H(日経新聞を読む)	-	進路支援講座VI(日経新聞を読む)		進路支援講座VI(日経新聞を読む)	進路支援講座VI(日経新聞を読む)
済			進路支援講座 (教職)					
			進路支援講座」(教職)					
			日本経済論 I		日本経済論 I		日本経済論 I	日本経済論 I
			日本経済論Ⅱ		日本経済論Ⅱ		日本経済論Ⅱ	□日本経済論 Ⅱ
334			日本経済地理		日本経済地理		日本経済地理	日本経済地理
学			世界経済地理		世界経済地理	現	世界経済地理	世界経済地理
			アメリカ経済論 I		アメリカ経済論Ⅰ	4	アメリカ経済論 I	アメリカ経済論Ⅰ
			アメリカ経済論 Ⅱ	1	アメリカ経済論 Ⅱ	116	アメリカ経済論 Ⅱ	アメリカ経済論 Ⅱ
			ヨーロッパ経済論 I	1	ヨーロッパ経済論 I	経	ヨーロッパ経済論 I	ヨーロッパ経済論 I
科			ヨーロッパ経済論Ⅱ		ヨーロッパ経済論Ⅱ		ヨーロッパ経済論Ⅱ	ヨーロッパ経済論Ⅱ
17			中東経済論	i	中東経済論	済	中東経済論	中東経済論
	現		アジア経済論	i	アジア経済論		アジア経済論	アジア経済論
			国際貿易論	ĺ	国際貿易論	1	国際貿易論	国際貿易論
	代	\Box	労働経済論 [┤⊐	労働経済論 [労働経済論 [労働経済論 I
専	経	ı	労働経済論Ⅱ	ı	労働経済論 Ⅱ	ス	労働経済論Ⅱ	労働経済論 Ⅱ
	i I		労働法	1	労働法		労働法	労働法
	済	ス	経済統計I	ス	経済統計I	1	経済統計I	経済統計I
		科	経済統計Ⅱ	∓∷l	経済統計Ⅱ	1	経済統計Ⅱ	経済統計Ⅱ
	-	7-1	進路支援講座A(数的リテラシー)	17-7	進路支援講座Ⅰ(コース共通)		進路支援講座Ⅰ(コース共通)	進路支援講座Ⅰ(コース共通)
門		目	進路支援講座B(数的リテラシー)	┨		-		進路支援講座Ⅱ(コース共通)
	_			-	進路支援講座Ⅱ(コース共通)	-	進路支援講座Ⅱ(コース共通)	
	ス		進路支援講座 (教職)	1	進路支援講座Ⅲ(経済)	-	進路支援講座Ⅲ(経済)	進路支援講座Ⅲ(経済)
			進路支援講座」(教職)		進路支援講座Ⅳ(経済)	淮	進路支援講座Ⅳ (経済)	進路支援講座Ⅳ(経済)
科					進路支援講座 V (経済)	進路	進路支援講座V(経済)	進路支援講座V(経済)
17-7					進路支援講座VI(経済)	支	進路支援講座VI (経済)	進路支援講座 VI(経済)
			進路支援講座C(公務員)			援科		
			進路支援講座D(公務員)			眉		
			進路支援講座E(公務員)			_		
目			進路支援講座F(公務員)					
			進路支援講座G(日経新聞を読む)					
			進路支援講座H(日経新聞を読む)					
			経済学史 [] _	経済学史 I		経済学史I	
	F	2	経済学史 Ⅱ	屉	経済学史 Ⅱ	一	経済学史 Ⅱ	
	且	艮	社会思想史 I	展	社会思想史 I	展	社会思想史 I	社会思想史 I
			社会思想史 Ⅱ	1	社会思想史Ⅱ	1	社会思想史Ⅱ	社会思想史Ⅱ
	_	В	金融経済の基礎知識	 	金融経済の基礎知識	[金融経済の基礎知識	金融経済の基礎知識
		丨		開		開		経済学方法論I
				1		1		経済学方法論 II
			計量経済学Ⅰ	1	計量経済学 I		計量経済学Ⅰ	計量経済学Ⅰ
	禾	4	計量経済子 I 計量経済学 II	科		科		司里栓海子 I 計量経済学 II
				-	計量経済学Ⅱ	-	計量経済学Ⅱ	
			環境経済学 I 環境経済学 II	-	環境経済学Ⅰ	-	環境経済学Ⅰ	環境経済学Ⅰ
			To 自給、合之		環境経済学 Ⅱ	lы	環境経済学Ⅱ	環境経済学Ⅱ
	E	3		18	TITOLICE T		TOULD HEED I	TOPLACED T
	E	3		18	環境問題 I 環境問題 II	Ħ	環境問題 I 環境問題 II	環境問題 I 環境問題 II

		2023年度入学者の科目名		2022年度入学者の科目名		2021年度入学者の科目名	2020年度入学者の科目名
		地域経済論		地域経済論			
			1	医療と健康の経済学		医療と健康の経済学	医療と健康の経済学
		食料経済論	1	食料経済論		食料経済論	食料経済論
経		農業政策	1	農業政策		農業政策	農業政策
雅		展素以泉 経済数学 I	1	展素以泉 経済数学 I		経済数学 [展来以來
			1		-		
	展	経済数学Ⅱ	展	経済数学Ⅱ	展	経済数学Ⅱ	経済数学Ⅱ
済				外国書講読 I		外国書講読 I	外国書講読 I
				外国書講読 Ⅱ		外国書講読 Ⅱ	外国書講読 Ⅱ
	開	経営学I	開	経営学I	開	経営学I	経営学Ⅰ
学	1713	経営学 Ⅱ	כדלו	経営学Ⅱ	נדלו	経営学Ⅱ	経営学Ⅱ
				地方自治論演習		地方自治論演習	地方自治論実習
	科		科		科	TOEIC®向上講座 I	TOEIC®向上講座 I
科	14		17-7		17-7	TOEIC®向上講座Ⅱ	TOEIC®向上講座 II
		国際地域論 I	ĺ	国際地域論 I	1	国際地域論 I	国際地域論 I
	_	国際地域論Ⅱ	1_	国際地域論 Ⅱ		国際地域論Ⅱ	国際地域論Ⅱ
専	目		∄			日本・中東関係	日本・中東関係
		地域産業論	1	地域産業論		地域産業論	地域産業論
		経営立地論	1	経営立地論		経営立地論	経営立地論
門		交通論	1	交通論		交通論	交通論
13		父週冊 ビジネスデータ解析	1	父週冊 ビジネスデータ解析		父週冊 ビジネスデータ解析	大世間
		ヒンネステータ解析 情報ビジネス論	1			ヒンネステータ解析 情報ビジネス論	
				情報ビジネス論			+
科		専門導入演習Ⅰ	1	専門導入演習 I	\vdash	専門導入演習 [専門導入演習 [
		専門導入演習Ⅱ		専門導入演習Ⅱ		専門導入演習Ⅱ	専門導入演習 Ⅱ
	浜	専門演習I	浜	専門演習 [専門演習 I	専門演習 I
	演習 科日	専門演習Ⅱ	演習科	専門演習 Ⅱ		専門演習 Ⅱ	専門演習Ⅱ
	旨	卒業演習 I		卒業演習 [卒業演習 I	卒業演習 I
		卒業演習 Ⅱ	1	卒業演習 Ⅱ		卒業演習Ⅱ	卒業演習 Ⅱ
		卒業論文	1	卒業論文		卒業論文	卒業論文
				7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		オンライン英会話 I	スカイプ英会話 I
			1			オンライン英会話Ⅱ	スカイプ英会話Ⅱ
			1			世界を知る	世界を知る
		空港ビジネス	1	空港ビジネス		空港ビジネス	空港ビジネス
		流通経営論	1	流通経営論		流通経営論	流通経営論
		マーケティング論	エア	マーケティング論		マーケティング論	マーケティング論
			1,1	Marketing Management			
		Marketing Management	{ ` `	+712011 /		Marketing Management	Marketing Management
		ホスピタリティ	N	ホスピタリティ		ホスピタリティ	ホスピタリティ
		エアライン論		エアライン論		エアライン論	エアライン論
		航空物流論	A R	航空物流論		航空物流論	航空物流論
É	1	地域企業経営論	ï	地域企業経営論		地域企業経営論	地域企業経営論
		中小企業論I	Т	中小企業論 I		中小企業論I	中小企業論 I
_	_	中小企業論 🛚	A	中小企業論 Ⅱ		中小企業論 Ⅱ	中小企業論 Ⅱ
∄	3	ベンチャービジネス論	地域	ベンチャービジネス論		ベンチャービジネス論	ベンチャービジネス論
		観光事業論 I	A地域産業学	観光事業論I		観光事業論 I	観光事業論 I
逞	₹	観光事業論Ⅱ	業	観光事業論 Ⅱ		観光事業論Ⅱ	観光事業論Ⅱ
			学			海外スクーリング	海外スクーリング
护	7	入門ツーリズム I	i	入門ツーリズム I		入門ツーリズム I	入門ツーリズム I
J J	•	入門ツーリズムI	1	入門ツーリズム I		入門ツーリズムI	入門ツーリズムⅡ
_	,	旅行ビジネス論	1	旅行ビジネス論		旅行ビジネス論	旅行ビジネス論
科	4	地域観光論	1	地域観光論		地域観光論	地域観光論
		ホテル・ビジネス論	-	ホテル・ビジネス論		ホテル・ビジネス論	ホテル・ビジネス論
E	3	千葉県の産業と行政	A	千葉県の産業と行政		千葉県の産業と行政	千葉県の産業と行政
				マーケティング・リサーチ		マーケティング・リサーチ	マーケティング・リサーチ
		マーケティングリサーチ	デ		\vdash		1
		マーケティングリサーチⅡ	タ	マーケティング・リサーチⅡ		マーケティング・リサーチⅡ	
		観光マーケティング調査	チ	観光マーケティング調査		観光マーケティング調査	観光マーケティング調査
		社会調査法 I		社会調査法 [社会調査法Ⅰ	社会調査法 I
		社会調査法Ⅱ	ĮŢ,	社会調査法 Ⅱ		社会調査法Ⅱ	社会調査法Ⅱ
		管理会計論	イエンス科	管理会計論			
		社会調査実習 I	科	社会調査実習 [社会調査実習 I	社会調査実習 I
		社会調査実習Ⅱ		社会調査実習Ⅱ		社会調査実習Ⅱ	社会調査実習Ⅱ
			1		シイッシ	インターンシップ I	インターンシップI
			1/		が料し		インターンシップⅡ
			<i>v</i>		102		1

	2023年度入学者の科目名		2022年度入学者の科目名		2021年度入学者の科目名	2020年度入学者の科目
料選自 まままま		その	English Conversation (オンライン英会話) I English Conversation (オンライン英会話) II	7		
目択由		他	English Conversation (オンライン英会話) I	V		
	※日本史概論 I		※日本史概論 I		日本史概論 I	*日本史概論 I
	※日本史概論Ⅱ		※日本史概論Ⅱ		日本史概論 Ⅱ	*日本史概論 Ⅱ
	※世界史概論 I		※世界史概論 I		世界史概論 I	*世界史概論 [
	※世界史概論Ⅱ		※世界史概論Ⅱ		世界史概論 Ⅱ	*世界史概論 Ⅱ
	※地理学概論 I		※地理学概論 I		地理学概論 I	*地理学概論 [
	※地理学概論Ⅱ		※地理学概論Ⅱ		地理学概論 Ⅱ	*地理学概論Ⅱ
	※地誌学 I		※地誌学 I		地誌学Ⅰ	*地誌学Ⅰ
	※地誌学Ⅱ		※地誌学Ⅱ		地誌学Ⅱ	*地誌学Ⅱ
	※哲学概論 I		※哲学概論 I		哲学概論 I	*哲学概論 [
	※哲学概論Ⅱ		※哲学概論Ⅱ		哲学概論Ⅱ	*哲学概論Ⅱ
教	※比較政治学		※比較政治学		比較政治学	*比較政治学
	※社会学概論		※社会学概論		社会学概論	*社会学概論
職	※自然地理学 I		※自然地理学 I		自然地理学Ⅰ	*自然地理学 [
HHX	※自然地理学Ⅱ		※自然地理学Ⅱ		自然地理学Ⅱ	*自然地理学Ⅱ
_					環境地理学Ⅰ	*環境地理学 [
及					環境地理学Ⅱ	*環境地理学Ⅱ
	◎教育原論		◎教育原論		教育原論	*教育原論
び	◎教育課程論		◎教育課程論		教育課程論	*教育課程論
	○発達心理学		◎発達心理学		発達心理学	*発達心理学
教	◎教育心理学		◎教育心理学		教育心理学	*教育心理学
77	○特別支援教育概論		◎特別支援教育概論		特別支援教育概論	*特別支援教育概論
TN	◎教職概論		○教職概論		教職概論	*教職概論
科	◎教育行政		◎教育行政		教育行政	*教育行政
	◎教育法規		◎教育法規	Н	教育法規	*教育法規
C	◎教育/公別◎教育方法・技術論		◎教育/2/3/3◎教育方法・技術論	Н	教育方法・技術論	*教育方法・技術論
	◎教育とICT活用		◎教育とICT活用	Н	TARIOUN IAMONIN	· 50.07774 12,110.000
関	○社会科・地歴科指導法 I		②社会科·地歴科指導法 I	Н	社会科・地歴科指導法Ⅰ	*社会科·地歴科指導法
	②社会科·地歴科指導法Ⅱ		②社会科·地歴科指導法Ⅱ		社会科・地歴科指導法Ⅱ	*社会科·地歷科指導法
す	◎地理歴史科指導法		◎地理歴史科指導法	Н	地理歴史科指導法	*地理歴史科指導法
9	◎社会科·公民科指導法 I		②社会科·公民科指導法 I	Н	社会科·公民科指導法 I	*社会科・公民科指導法
	②社会科·公民科指導法Ⅱ		◎社会科·公民科指導法 I	Н	社会科・公民科指導法Ⅱ	*社会科·公民科指導法
る	◎公民科指導法		◎公民科指導法	Н	公民科指導法	*公民科指導法
	◎商業科指導法 I		● ALC行指导丛	Н	ALV行拍等/A	* 公民行用等/公
科	◎商業科指導法Ⅱ			Н		
	◎道徳教育指導法		◎道徳教育指導法	Н	道徳教育指導法	*道徳教育指導法
目	◎総合的な学習の時間の		◎総合的な学習の時間の	Н	総合的な学習の時間の指	
_	指導法		参照日的な子自の時間の 指導法		導法	本心日のの子目の时间 指導法
	○特別活動指導法		◎特別活動指導法	Н	特別活動指導法	*特別活動指導法
	◎生徒・進路指導論		◎生徒・進路指導論	Н	生徒・進路指導論	*生徒・進路指導論
	◎教育相談	\vdash	◎教育相談	Н	教育相談	*教育相談
	②教育相談 ○教職実践演習 (中·高)		◎教育性談 ◎教職実践演習 (中・高)	H	教職実践演習(中・高)	*教職実践演習 (中・R
	◎ 叔枫大成次日 (中・同)	\vdash	◎ 秋城大以次日 (中・同)	H	教職時事演習	*教職長成演員(中下
	◎教育実習指導		◎教育実習指導	H	教育実習指導	*教育実習指導
	○ 教育天日招等○ 中学校教育実習	-	○ 中学校教育実習	H	- 教育天白拍导 - 中学校教育実習	*中学校教育実習
	◎高等学校教育実習	\vdash	◎高等学校教育実習	\vdash	高等学校教育実習	*高等学校教育実習
	◎问守子仪教月天首	\vdash	◎问牙子仪教月大百	Н	向守子权教育关点 教育福祉論	* 向守子权教月天白 * 教育福祉論

②経営学科開講科目

		2023年度入学者の科目名		2022年度入学者の科目名		2021年度入学者の科目名	2020年度入学者の科目名
		文章表現		文章表現		文章表現	文章表現
		□頭表現		□頭表現	1	□頭表現	□頭表現
		基礎数学		基礎数学	1	基礎数学	基礎数学
		入門経済学		入門経済学	┨	入門経済学	入門経済学
	基				基		
	_	入門経営学		入門経営学	12	入門経営学	入門経営学
	礎	キャリアデザインを学ぶ		キャリアデザインを学ぶ	礎		
	TN	キャリアプランニング		キャリアプランニング	7	キャリアプランニング	キャリアプランニング
	科	AI・DS へのいざない		AI・DS へのいざない	科		
		健康科学		健康科学]=	健康科学	健康科学
		情報基礎 I		情報基礎 I	18	情報基礎 I	情報基礎 I
		情報基礎Ⅱ		情報基礎Ⅱ	1	情報基礎Ⅱ	情報基礎Ⅱ
					-		基礎演習I
		基礎演習I	-	基礎演習 [4	基礎演習I	
		基礎演習Ⅱ		基礎演習Ⅱ		基礎演習Ⅱ	基礎演習Ⅱ
	/		/		言語科目	英語 I	英語 [
	/		/		誾	英語Ⅱ	英語 Ⅱ
	/		1/			英語Ⅲ	英語Ⅲ
	/		/			英語IV	英語IV
		英語 I A	_	英語 I A		<u> </u>	X001V
		英語 I B	1		+		
学			λĬ	英語 I B	-		
	言	英語ⅡA	修修	英語ⅡA	_		
	語	英語ⅡB	懀	英語ⅡB			
	言語科目	日本語 I	必修言語科目	日本語 I			
			枓				
邹		日本語Ⅱ		日本語『	t		
			1	L/*III II	╁		
		7=7== 1		コニンフ等!	-	コニンフ芸!	コニンフ等!
		フランス語 [1	フランス語 [4	フランス語 I	フランス語 I
		フランス語Ⅱ	1	フランス語『	1	フランス語Ⅱ	フランス語Ⅱ
ŧ						フランス語Ⅲ	フランス語Ⅲ
•			1		7	フランス語Ⅳ	フランス語Ⅳ
		ドイツ語 I	1	ドイツ語 I	1	ドイツ語 I	ドイツ語 I
		ドイツ語Ⅱ	1	ドイツ語Ⅱ	1	ドイツ語Ⅱ	ドイツ語Ⅱ
		1.1281	1	11781	言		ドイツ語皿
甬			1				
			ļ		4	ドイツ語Ⅳ	ドイツ語Ⅳ
		中国語 I		中国語 I	語	中国語 I	中国語 I
		中国語Ⅱ		中国語Ⅱ		中国語Ⅱ	中国語Ⅱ
	教	応用中国語 I	1		7,,		
ы	37	応用中国語Ⅱ	+/-		科		
4		70713 1 2 10 11	教		┨	中国語Ⅲ	中国語Ⅲ
			ł		┨═	中国語N	中国語以
			養		٦_		
	*		D€.		_	日本語I	日本語 I
_	養]_		В	日本語Ⅱ	日本語Ⅱ
3			言			日本語Ⅲ	日本語Ⅱ
			1		1	日本語Ⅳ	日本語IV
		時事英語 I	靈五	時事英語 I	1	時事英語Ⅲ	時事英語Ⅲ
		時事英語Ⅱ	00	時事英語 I	1	時事英語Ⅳ	時事英語 V
	科		1	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	+		- 3 3 2 4000-1
		ビジネス英語Ⅰ	科	ビジネス英語 [-	ビジネス英語Ⅲ	ビジネス英語Ⅲ
		ビジネス英語Ⅱ		ビジネス英語Ⅱ		ビジネス英語Ⅳ	ビジネス英語Ⅳ
		Basic Grammar I		Basic Grammar I			
		Basic Grammar II		Basic Grammar I			
		TOEIC®向上講座 I]	TOEIC®向上講座 I			
		TOEIC®向上講座 II	1	TOEIC®向上講座 II		_	
		コリア語Ⅰ	1	コリア語 [\vdash		
			1		\vdash		
		コリア語Ⅱ	1	コリア語Ⅱ	1		
		Speaking I		Speaking I			
		Speaking I		Speaking I			
		Writing I	1	Writing I			
		Writing I	1	Writing I	1		
			1		1		
		Listening I	1	Listening I	1		
		Listening II	1	Listening I			
		Debate I	1	Debate I			

		2023年度入学者の科目名		2022年度入学者の科目名		2021年度入学者の科目名	2020年度入学者の科目名
		Debate II		Debate II			
		English Conversation (オンライン英会話) I					
		English Conversation (オンライン英会話) I					
		敬天愛人講座		敬天愛人講座		敬天愛人講座	敬天愛人講座
		敬愛プログラム		敬愛プログラム		敬愛プログラム	敬愛プログラム
		スポーツ教育 I・I	1	スポーツ教育Ⅰ・Ⅱ	1	スポーツ教育Ⅰ・Ⅱ	スポーツ教育Ⅰ・Ⅱ
		哲学	1	哲学	1	哲学	哲学
		心理学	1	 ロサーーーー 心理学	1		心理学
			1		-		
	教	社会心理学	1	社会心理学	-	社会心理学	社会心理学
		歴史学	4	歴史学		歴史学	歴史学
	-	中国文化 I			教		
	養	中国文化Ⅱ	叔几		^~		
		文学	אניו	文学		文学	
	科	日本語学	教	日本語学	養	日本語学	
学		言語学		言語学		言語学	
-	B	法学	養	法学	科	法学	法学
		憲法	科	憲法		憲法	憲法
÷17		政治学		政治学		政治学	政治学
部		社会学		社会学	14	社会学	社会学
		数学 [1	数学 [1	数学 [数学 [
		数学Ⅱ	1	数学Ⅱ	1	数学Ⅱ	数学Ⅱ
共		統計学 I	1	統計学Ⅰ	1	統計学 I	統計学Ⅰ
		統計学Ⅱ	1	統計学Ⅱ	1	統計学Ⅱ	統計学Ⅰ
		環境科学	1	環境科学	1	環境科学	環境科学
通		ボランティア活動	ł	地域ボランティア活動	1	地域ボランティア活動	地域ボランティア活動
		情報概論		地域ボブブティア治動		地域ボブンティア治動 情報概論	地域ボブブティア治動 情報概論
		1月報(城市)	1	1月報(株)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-		1月報(株)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
科		-"	-	-"	-	AI・DS(データサイエンス)へのいざない	-"
	情	データサイエンス総論	情	データサイエンス総論	情	データサイエンス総論	データサイエンス総論
	#D	英語で学ぶPython	井 _口	英語で学ぶPython	#5	英語で学ぶPython	
目	報	アルゴリズム論	郑	アルゴリズム論	ŦIX	アルゴリズム論	アルゴリズム論
	科	プレゼンテーション論	科	プレゼンテーション論	科	プレゼンテーション論	プレゼンテーション論
	_	情報セキュリティ論		情報セキュリティ論		情報セキュリティ論	情報セキュリティ論
	目	AI概論		(חם אפורו אין m		7 (1/19/60)(1)	AI概論
		プログラミング		プログラミング		プログラミング	プログラミング
		AI・データサイエンス実践		AI・データサイエンス実践			
		実践会話I		実践会話I		実践会話I	実践会話I
		実践会話Ⅱ	1	実践会話Ⅱ	1	実践会話 Ⅱ	実践会話Ⅱ
			1		1.	キャリアデザイン	キャリアデザイン
	キュ	キャリアディベロップメント	キャ	キャリアディベロップメント	++	キャリアディベロップメント	キャリアディベロップメント
	1)	実践的キャリア演習I	Ú	実践的キャリア演習I	زرا	キャリア基礎開発 I	キャリア基礎開発 I
	ァ	実践的キャリア演習Ⅱ	ァ	実践的キャリア演習Ⅱ	ラ	キャリア基礎開発Ⅱ	キャリア基礎開発Ⅱ
	キャリア科目	企業の魅力発見	ア科目	企業の魅力発見	科目	キャリア基礎開発Ⅲ	キャリア基礎開発Ⅲ
	Ħ	プレインターンシップ	Ħ	プレインターンシップ	†Ħ	1177	1 1 2 7 ± 02/13/8 m
		インターンシップ	1	インターンシップ	1		
		ポストインターンシップ	1	ポストインターンシップ	1		
		杯ストインターフラップ 経営学 I			\vdash	経営学Ⅰ	経営学I
	基		基	経営学工	基		
	本	経営学工	本	経営学Ⅱ		経営学Ⅱ	経営学Ⅱ (発記・合計概念)
経	基本科目A	簿記・会計概論 I	基本科目A	簿記・会計概論 [誾	簿記・会計概論Ⅰ	簿記・会計概論 [
	A	簿記・会計概論Ⅱ		簿記・会計概論Ⅱ	R	簿記・会計概論Ⅱ	簿記・会計概論Ⅱ
営		実地調査入門		夫心祠宜入门		実地調査入門	実地調査入門
学		経営戦略論I		経営戦略論I		経営戦略論Ⅰ	経営戦略論I
4		経営戦略論 🛚	1	経営戦略論 🏻		経営戦略論 I	経営戦略論 🏻
科	基	経営組織論I	基	経営組織論 I	基	経営組織論I	経営組織論I
		経営組織論 Ⅱ		経営組織論 Ⅱ		経営組織論 Ⅱ	経営組織論 Ⅱ
専	本	経営財務論I	本	経営財務論I	本	経営財務論I	経営財務論I
門	科	経営財務論 Ⅱ	科	経営財務論 Ⅱ	科	経営財務論 Ⅱ	経営財務論 Ⅱ
	ተተ	マーケティング論	17-7	マーケティング論		マーケティング論	マーケティング論
科	目				10		Marketing Management
B		経営分析 [1	経営分析 I	1	経営分析I	経営分析 [
	В	経営分析 Ⅱ	В	経営分析 🛚	В	経営分析 Ⅱ	経営分析 🛚
		人的資源管理 I	1	人的資源管理 I	1	人的資源管理 I	人的資源管理 [
		人的資源管理Ⅱ	1	人的資源管理Ⅱ	1	人的資源管理Ⅱ	人的資源管理 I
		ハロ3貝原日任Ⅱ	_	ハロリ共原日任Ⅱ		八叫貝伽巴坯Ⅱ	ハリ貝原日任Ⅱ

### 2								
マーケティングリサーチ マーケティングリサーチ マーケティングリサーチ マーケティングリサーチ アーケティングリサーチ アーケティングリカーチ アーケティングリカーチ アーケティングリカーチ アーケティングリカー アーケティングリカー アーケティングリカー アーケティングリカー アーケティングリカー アーケティングリカー アーケティングリカー アーケティングリカー アーケティングリカー アーケティングリカー アーケティングリカー アーケティングリカー アーケティングリカー アーケア・アーゲー アーケティングリカー アーケティングリカー アーケア・アーゲー アーケティングリカー アーケア・アーゲー アーケティングリカー アーケア・アーゲー アーケティングリカー アーケア・アーゲー アーケティングリカー アーケア・アーゲー アーケーゲー アーゲー アーケーゲー アーケーゲー ア			2023年度入学者の科目名		2022年度入学者の科目名		2021年度入学者の科目名	2020年度入学者の科目名
マーケティングリサーチ目 元通論 京価計算法 京価計算法					産業論		産業論	産業論
「流通論 原価計算法 原価計算法 原価計算法 原価計算法 原価計算法 原価計算法 原価計算法 原価計算法 原価計算法 原価計算法 原価計算法 原価計算法 原価計算法 原価計算法 原価計算法 原元主证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证证]		マーケティングリサーチI
原価計算論 原価計算論 原価計算論 原価計算論 原価計算論 原価計算論 原価計算論 原価計算論 原価計算論 原価計算論 原価計算論 原価計算論 原価計算論 原価計算論 原価計算論 原価計算論 経営史 経営史 経営史 程営史 経営史 程営史 経営史 程営史 経営史 程営史 程営史 程営史 程営史 程営史 程営史 程営史 程営史 程営 程学 程序 程序 程序 程序 程序 程序 程序			マーケティングリサーチⅡ		マーケティングリサーチⅡ		マーケティングリサーチⅡ	マーケティングリサーチⅡ
「中央					流通論			
経常史 経常史 経常史 経常史 経常史 経常史 経常史 経常史 経常史 経常史 経常史 経常史 経常史 2000			原価計算論I		原価計算論 I		原価計算論 I	原価計算論 I
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##			原価計算論 II		原価計算論 Ⅱ	基	原価計算論 II	原価計算論 II
#			経営史 I		経営史 I]	経営史I	経営史I
# 国際ビジネス論 本 国際ビジネス論 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		#	経営史Ⅱ	#	経営史Ⅱ	Ι'		経営史Ⅱ
# 国際ビジネス論 生産管理 民法 日 民 民 日 民 民 民 日 民 民 民 日 民 民 日 民 民 民 日 民 民 民 日 民 民 民 日 民 民 民 日 民 民 民 日 民 民 民 日 民 民 民 日 民 民 民 日 民 民 民 民		坓		莝		科	ベンチャービジネス論	ベンチャービジネス論
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		本	国際ビジネス論	本	国際ビジネス論	1		
日		T.1	生産管理			18		
日本経済地理 日本経済地産 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地 田野の流通産 世界経済地 田野の流通産 田野の流通産 田野の流通産 田野の流通産 日本経済地理 日本経済地 田野の流通産 田野の流通経営論 海温経営論 海通経営論 流通経営語 流通経済 田東の流通など 田野の本経済 田野の		枓	民法 I	枓	民法 I	В		
日本経済地理 日本経済地産 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地 田野の流通産 世界経済地 田野の流通産 田野の流通産 田野の流通産 田野の流通産 日本経済地理 日本経済地 田野の流通産 田野の流通経営論 海温経営論 海通経営論 流通経営語 流通経済 田東の流通など 田野の本経済 田野の		目		П		1		
情報ビジネス論 情報ビジネス論 情報ビジネス論 情報システム 情報システム 情報システム 情報システム 世界経済地理 世界経済地球 世界経済地理 世界経済地球 世界経済社 世界社 世界社 世界社 世界社 世界社 世界社 世界社 世界社 世界社 世界社 世界社 世界社		_		1		1	ビジネスデータ解析	Excelデータ解析
情報ビジネス論 情報ビジネス論 情報ビジネス論 情報ビジネス論 情報ビジネス論 世級で子とは 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一		В	23113(3) 373777	В	22400	1		Exects 5/1/1/1
1	経		情報ビジタフ論		情報ビジネフ論	1		情報システム論
************************************			IFIKCンパス画		IH+KCンパスm	┨		IFFKクバテム画
************************************						-	観儿マーケティング調査	个类权 学 中羽
************************************						岩		
1						1	インターンシップ I	
1	営					1		スポーツビジネス実習
地域企業経営論 地域企業経営論 地域企業経営論 地域企業経営 地域企業経営 地域企業経営 中小企業論 I 中小企業						気料		地域産業実習
************************************						픨		
 企業と社会論 中小企業論 I 医際 E M							地域企業経営論	地域企業経営論
中小企業論 中小企業 中小企業 中小企業 中小企業 中小企業 中本 中本 中本 中本 中本 中本 中本 中	l							
中小企業論 中小企業論 中小企業論 中小企業論 中小企業論 中小企業論 中小企業論 中小企業論 中小企業論 企業と産業組織 企業と産業組織 企業と産業組織 企業と産業組織 企業と産業組織 企業と産業組織 企業と産業組織 企業と産業組織 全球シネスエコノミクス シネスエコノミクス シネスエコノミクス シネスエコノミクス シネスエコノミクス セジネスエコノミクス 企業経営心理学 経営心理学 企業経営と心理学 経営心理学 企業経営と心理学 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営シェル会 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界経済地理 一大の流通産業 世界の流通産業 地域企業会計論 一大の流通経 地域企業会計論 地域企業会計論 一大の発会計論 一大の発会計論 一大の発会計論 一大の発会計論 一大の発生計論 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の企業経営計画 一大の企業経営計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生が表述を 一大の企業経営	字		企業と社会論					
中小企業論 中小企業論 中小企業論 中小企業論 中小企業論 中小企業論 中小企業論 中小企業論 中小企業論 企業と産業組織 企業と産業組織 企業と産業組織 企業と産業組織 企業と産業組織 企業と産業組織 企業と産業組織 企業と産業組織 全球シネスエコノミクス シネスエコノミクス シネスエコノミクス シネスエコノミクス シネスエコノミクス セジネスエコノミクス 企業経営心理学 経営心理学 企業経営と心理学 経営心理学 企業経営と心理学 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営シェル会 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界経済地理 一大の流通産業 世界の流通産業 地域企業会計論 一大の流通経 地域企業会計論 地域企業会計論 一大の発会計論 一大の発会計論 一大の発会計論 一大の発会計論 一大の発生計論 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の企業経営計画 一大の企業経営計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生計画 一大の発生が表述を 一大の企業経営			中小企業論 I		中小企業論I		中小企業論 I	中小企業論 I
日 企業 とジネスエコノミクス ビジネスエコノミクス とジネスエコノミクス 国籍企業論 国国際貿易論 国際貿易論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立・レン・ロ・ション 経営シェーレ・ション 経営シミュレーション 経営シミストン・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン・ディン・ディ			中小企業論 Ⅱ		中小企業論 Ⅱ		中小企業論 Ⅱ	
日 企 どジネスエコノミクス ビジネスエコノミクス グリジネスエコノミクス グリジネスエコノミクス グリジネスエコノミクス グリジネスエコノミクス グリジネスにより 第日第日の開発論 多国籍企業論 多国籍企業論 国国際貿易論 国際貿易論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地域を業論 地域産業論 中国が成り財産権論 知的財産権論 知の財産を認定して、企業法 企業法 企業活動 企業活動 企業活動を認定している。 企業活動を認定している。 企業活動を認定している。 企業活動を設定している。 企業活動を設定している。 企業活動を設定している。 企業活動を設定している。 企業活動を設定している。 企業活動を記述している。 企業活動を記述している。 企業に対している。 <			国際産業組織論		国際産業組織論		企業と産業組織	企業と産業組織
1	∓ 81							ビジネスエコノミクス
大学 国際貿易論 国際貿易論 国際貿易論 国際貿易論 国際貿易論 経営心理学 企業経営と心理学 企業経営と心理学 企業経営と心理学 企業経営と心理学 企業経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 経営立地論 担域産業論 地域産業論 地域産業論 地域産業論 地域産業論 地域産業論 担め的財産権論 知的財産権論 知的財産権論 知的財産権論 知的財産権論 知的財産権論 知的財産権論 知的財産権論 知的財産権論 経営シミュレーション 日本経済地理 世界経済地理 世界経済地理 世界経済地理 世界経済地理 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 地域企業経営論 満記原理 第記序理 2月2日 第記序理 2月2日 2月2日 第記序理 2月2日	1-1	企	多国籍企業論		多国籍企業論			
1		業						
P								企業経営と心理学
中国		経				\vdash		
1	専	#				\vdash		
知的財産権論 知的財産権論 知的財産権論 知的財産権論 知的財産権論 知的財産権論 知的財産権論 知的財産権論 知的財産権論 知的財産権論 経営シミュレーション 経営ション は対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	"	–				\vdash		
日		⊐				\vdash		
Property A 企業法 企業法 企業法 企業法 会社法 会社法 会社法 会社法 日本経済地理 日本経済地理 日本経済地理 世界経済地理 世界経済地理 世界経済地理 世界経済地理 世界経済地理 世界経済地理 世界経済地理 世界経済地理 世界経済地理 世界経済地理 世界経済地理 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産 世界の流通産						┝		
日本経済地理		- 1						
日本経済地理	門	ス						
世界経済地理 世界経済地理 世界経済地理 世界経済地理 世界経済地理 アジアビジネス論 アジアビジネス論 中国ビジネス論 中国ビジネス論 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 地域企業経営論 地域企業経営論 地域企業経営論 を計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I (会計学 I 会計学 I (会計学 I] (等記原理 I 等記原理 I 等記原理 I 等記原理 I 等記原理 I 等記原理 I 等記原理 I 等記原理 I 等記原理 I 等記原理 I 管理会計論 管理会計論 管理会計論 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 地域企業会計論 地域企業会計論 地域企業会計論 地域企業会計論 地域企業会計論 地域企業会計論 地域企業会計論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 対力を対している。 日本のよりに対しなどのは対しなどのは対している。 日本のよりに対している。 日本のよりに対しなどのは対している。 日本のよりに対								
アジアビジネス論								
中国ビジネス論 中国ビジネス語 中国ビジネス語 中国ビジネス語 中国ビジネス語 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業 地域企業経営論 地域企業経営論 地域企業経営論 地域企業経営語 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 容記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 管理会計論 管理会計論 管理会計論 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 地域企業会計論 地域企業会計論 也域企業会計論 也域企業会計論 地域企業会計 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 対力を対している。 中国ビジネス語 中国ビジネス語 中国ビジネス語 世域企業経営語 一部に対している。 中国ビジネス語			世界経済地埋		世界経済地理			
世界の流通産業 世界の流通産業 世界の流通産業	TN					\perp		
ホテル・ビジネス論 ホテル・ビジネス論 ホテル・ビジネス論 地域企業経営論 地域企業経営論 地域企業経営論 セ域企業経営語 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I (会計等 I (会社 I	科			Ш		\perp		中国ビジネス論
地域企業経営論 地域企業経営語 地域企業経営語 会計学 I				Ш		\perp	世界の流通産業	世界の流通産業
会計学 I 会計原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 管理会計論 他理会計論 代務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 地域企業会計論 也域企業会計論 也域企業会計論 也域企業会計論 也域企業会計 会社法 流通情報論 流通信報論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論			ホテル・ビジネス論		ホテル・ビジネス論		ホテル・ビジネス論	
会計学 I 会計原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 簿記原理 I 管理会計論 他理会計論 代務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 地域企業会計論 也域企業会計論 也域企業会計論 也域企業会計論 也域企業会計 会社法 流通情報論 流通信報論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論								地域企業経営論
会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 会計学 I 簿記原理 I 榜記原理 I 榜記原理 I 榜記原理 I 份務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 地域企業会計論 也域企業会計論 也域企業会計論 也域企業会計論 也域企業会計論 本域企業会計論 本域企業会計論 方通信報論 流通信報論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 会計 <	В		会計学 I		会計学 I		会計学 I	会計学 I
商 簿記原理 I 弟記原理 I 弟語原理 I 秘務会計論 I 秘務会計論 I 秘務会計論 I 秘務会計論 I 秘務会計論 I 地域企業会計論 I 地域企業会計論 I 地域企業会計論 I 地域企業会計論 I 地域企業会計論 I 地域企業会計論 I 地域企業会計論 I 地域企業会計論 I 地域企業会計論 I 本述企業会計論 I 本述企業会計論 I 北域企業会計論 I 北域企業会計論 I 北域企業会計論 I 北域企業会計論 I 北域企業会計論 I 北域企業会計 I 北域企業会計 I 北域企業会計 I 北域企業会計 I 北域企業会計 I 北域企業会計 I 北域企業会計 I 北域企業会計 I 北域企業会計 I 北域企業会計 I 北域企業会計 I 北域企業会書 I 北域企業会								
業 簿記原理Ⅱ 簿記原理Ⅱ 簿記原理Ⅱ 簿記原理Ⅱ 簿記原理Ⅱ 簿記原理Ⅱ 管理会計論 管理会計論 管理会計論 管理会計論 位理会計論 税務会計論Ⅰ 税務会計論Ⅰ 税務会計論Ⅱ 税務会計論Ⅱ 税務会計論Ⅱ 税務会計論Ⅱ 地域企業会計論 地域企業会計論 地域企業会計論 地域企業会計論 地域企業会計論 地域企業会計論 地域企業会計論 流通情報論 流通情報論 流通情報論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 消費者行動論 1 <th></th> <th>商</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>		商						
・ 祝務会計論 [管理会計論 (管理会計論 (管理会計論 (税務会計論 I (税務会計論 I (税務会計論 I (税務会計論 I (税務会計論 I (税務会計論 I (税務会計論 I (税務会計論 I (税務会計論 I (税務会計論 I (地域企業会計論 (地域企業会計論 (地域企業会計論 (地域企業会計論 (地域企業会計論 (地域企業会計論 (地域企業会計論 (地域企業会計論 (地域企業会計論 (地域企業会計論 (地域企業会計論 (地域企業会計論 (地域企業会計論 (市域企業会 (市域企業会 (市域企業会 (市域企業会 (市域企業会 (市域企業会 (市域企業会 (市域企業会 (<		攀	簿記原理Ⅱ					
・ 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 税務会計論 I 地域企業会計論 地域企業会計論 地域企業会計論 地域企業会計論 地域企業会計論 立義的 品质有限的 大流通情報論 流通情報論 流通情報論 流通情報論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論		木						
## A		•		Н				
地域企業会計論 地域企業会計論 地域企業会計論 金融商品取引法 金融商品取引法 会社法 会社法 流通情報論 流通情報論 流通情報論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論		_		Н				
計 金融商品取引法 金融商品取引法 コ 会社法 流通情報論 流通情報論 流通情報論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論		云		H		\vdash		
コ 会社法 会社法 流通情報論 流通情報論 流通情報論 流通経営論 流通経営論 流通経営論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論		<u>i</u> t		Н		\vdash	地场正木五日間	地场正木五日間
二 流通情報論 流通情報論 流通情報論 二 流通経営論 流通経営論 流通経営論 週費者行動論 消費者行動論 消費者行動論						\vdash		
「流通経営論 流通経営論 流通経営論 「消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論 消費者行動論						-	``大`⊠峙-tD=△	``大`X#±扣=△
		1		Ш		1	i	
		1						
- -		ス						
			サービスマーケティング論		サービスマーケティング論		サービス産業論	サービス産業論
Marketing Management Marketing Management								
観光マーケティング調査 観光マーケティング調査 いまい しょうしゅう しゅう			観光マーケティング調査		観光マーケティング調査			

		2023年度入学者の科目名	2022年度入学者の科目名		2021年度入学者の科目名	2020年度入学者の科目名
	商	経営立地論	経営立地論		経営立地論	経営立地論
	業	地域産業論	地域産業論		地域産業論	地域産業論
	商業・会計コース				観光事業論I	観光事業論 I
	計				観光事業論Ⅱ	観光事業論Ⅱ
	7				民法 I	民法 I
	눗			T	民法Ⅱ	民法『
Ì		スポーツビジネス論	スポーツビジネス論	t	スポーツビジネス論	スポーツビジネス論
		スポーツ産業論	スポーツ産業論		スポーツ産業論	スポーツ産業論
		スポーツマーケティング論	スポーツマーケティング論	\vdash	スポーツマーケティング論	スポーツマーケティング論
		スポーツ文化論	スポーツ文化論	<u> </u>	スポーツ文化論	スポーツ文化論
		生涯スポーツ実習 I	生涯スポーツ実習Ⅰ	-	生涯スポーツ実習I	生涯スポーツ実習Ⅰ
		生涯スポーツ実習Ⅱ	生涯スポーツ実習 Ⅱ	\vdash	土涯スポーツ実習 II	生涯スポーツ実習Ⅱ
	ス	スポーツ科学概論	スポーツ科学概論	\vdash	スポーツ科学概論	スポーツ科学概論
	スポ			\vdash		
	ı,	中小企業論Ⅰ	中小企業論Ⅰ	-	中小企業論Ⅰ	中小企業論Ⅰ
経	ーツビジネスコース	中小企業論Ⅱ	中小企業論Ⅱ	-	中小企業論 I	中小企業論 🛚
442	ジ	地域企業経営論	地域企業経営論	-		11 1 N 1 N 1 1 N 1 1 N 1 1 N 1 1 N 1 1 N 1 1 N 1 1 N 1 1 N 1 N 1 1 N 1
	ネ	サービスマーケティング論	サービスマーケティング論		サービス産業論	サービス産業論
	즈	Marketing Management	Marketing Management			
	7	経営心理学	経営心理学		企業経営と心理学	企業経営と心理学
営	ీ	消費者行動論	消費者行動論		消費者行動論	消費者行動論
		企業法	企業法		企業法	企業法
		会社法	会社法		会社法	会社法
		観光事業論 I	観光事業論I		観光事業論I	観光事業論 I
		観光事業論Ⅱ	観光事業論Ⅱ		観光事業論Ⅱ	観光事業論Ⅱ
学		2000年末間1	2000年末間11	\vdash	民法Ⅰ	民法Ⅰ
				\vdash	民法Ⅱ	民法Ⅱ
1		千葉学	千葉学	\vdash	千葉学	千葉学 [
		入門ツーリズム I	<u>□ □ 未子</u> □ 入門ツーリズム I	┨	<u>↑ 未子</u> 入門ツーリズム I	入門ツーリズム
				1	入門ツーリズムⅡ	XI JO-DXA
科		入門ツーリズムⅡ	入門ツーリズムⅡ	1	XF19=0XXI	
		ベンチャービジネス論	ベンチャービジネス論	-	11 1-2 114 01040	
		地域事業創造論	地域事業創造論	-	地域事業創造論	1 1 0 11/1 0 7
		中小企業論 I	中小企業論I	1	中小企業論I	中小企業論 I
		中小企業論 Ⅱ	中小企業論 🛚		中小企業論 🛚	中小企業論 🛚
専	地	アントレプレナーシップ論	アントレプレナーシップ論			
	115	地域企業経営論	地域企業経営論	地	地域企業経営論	地域企業経営論
	域	管理会計論	管理会計論	域	管理会計論	管理会計論
	•	地域企業会計論	地域企業会計論] 以	地域企業会計論	地域企業会計論
門		経営立地論	経営立地論	産	経営立地論	経営立地論
' '	起	地域産業論	地域産業論	سدا	地域産業論	地域産業論
	業	千葉県の産業と行政	千葉県の産業と行政	業	千葉県の産業と行政	千葉学 Ⅱ
	未	旅行ビジネス論	旅行ビジネス論	10		旅行ビジネス論
	⊐	地域観光論	地域観光論	1	地域観光論	地域観光論
科		観光事業論 I	観光事業論I	1	観光事業論I	観光事業論 I
	ı	観光事業論Ⅱ	観光事業論Ⅱ	7	観光事業論Ⅱ	観光事業論Ⅱ
	ス	能儿 事未 酬 II	10000000000000000000000000000000000000	∤^		
				1	医療と健康の経済学	医療の経済学
				-	流通経営論	流通経営論
目				-	国際貿易論	国際貿易論
				1	多国籍企業論	多国籍企業論
					航空物流論	航空物流論
					交通論	
						グローバル産業論
					ホテル・ビジネス論	
		経済理論A	経済理論 I			
	展	経済理論B	経済理論 Ⅱ			
	,,,,	ミクロ経済学I	ミクロ経済学I	\top	ミクロ経済学 I	ミクロ経済学 I
	80	ミクロ経済学Ⅱ	ミクロ経済学Ⅱ	\vdash	ミクロ経済学Ⅱ	ミクロ経済学Ⅱ
	開	マクロ経済学Ⅰ	マクロ経済学 I	\vdash	マクロ経済学Ⅰ	マクロ経済学Ⅰ
				-		
	科	マクロ経済学Ⅱ	マクロ経済学Ⅱ	-	マクロ経済学Ⅱ	マクロ経済学Ⅱ
		経済政策Ⅰ	経済政策Ⅰ	_	経済政策Ⅰ	経済政策Ⅰ
	_	経済政策Ⅱ	経済政策 Ⅱ		経済政策 Ⅱ	経済政策 Ⅱ
	目	金融論I	金融論 I		金融論 I	金融論 I
		金融論 Ⅱ	金融論Ⅱ		A =1=A #	金融論 Ⅱ

		2023年度入学者の科目名		2022年度入学者の科目名		2021年度入学者の科目名	2020年度入学者の科目名
		有価証券法		有価証券法		有価証券法	有価証券法
		統計学総論 I		統計学総論 I		統計学総論 I	統計学総論I
		統計学総論 🛚		統計学総論 I		統計学総論 🛚	統計学総論 🛚
		企業金融論 I		企業金融論 I		企業金融論 I	企業金融論 I
		企業金融論 Ⅱ		企業金融論 Ⅱ		企業金融論 🛚	企業金融論 Ⅱ
		労働法		労働法		労働法	労働法
	展	国際法I		国際法I		国際法I	国際法 I
		国際法Ⅱ		国際法Ⅱ		国際法Ⅱ	国際法Ⅱ
経	開	経済統計I		経済統計I		経済統計I	経済統計I
営	刑	経済統計Ⅱ		経済統計 Ⅱ		経済統計Ⅱ	経済統計Ⅱ
_		日本経済論 I		日本経済論 I		日本経済論 I	日本経済論 I
学	科	日本経済論Ⅱ		日本経済論Ⅱ		日本経済論Ⅱ	日本経済論Ⅱ
IN		銀行論Ⅰ		銀行論Ⅰ		銀行論Ⅰ	銀行論Ⅰ
科	B	銀行論Ⅱ		銀行論Ⅱ		銀行論Ⅱ	銀行論Ⅱ
専	_	型(1) 品 11	\vdash	外国書講読 I		外国書講読 I	外国書講読 I
				外国書講読 II		外国書講読Ⅱ	外国書講読 I
門		√∇` \ √∀\++= √∇ \ √∀\++=		外国音通訊 11		外国音碑就 11	外国音碑が11
科		経済学特論I					
17		経済学特論 Ⅱ				T05100 / 1 -# + 1	T05100 / 15# + 1
目						TOEIC®向上講座 I	TOEIC®向上講座 I
						TOEIC®向上講座Ⅱ	TOEIC®向上講座 I
		専門導入演習I		専門導入演習 [専門導入演習 I	専門導入演習 I
		専門導入演習Ⅱ		専門導入演習Ⅱ		専門導入演習Ⅱ	専門導入演習 Ⅱ
	演	専門演習 I		専門演習I		専門演習I	専門演習 I
	演習 科日	専門演習Ⅱ		専門演習 Ⅱ		専門演習 Ⅱ	専門演習Ⅱ
	旨	卒業演習 I		卒業演習 I		卒業演習 I	卒業演習 I
		卒業演習Ⅱ		卒業演習 Ⅱ		卒業演習 Ⅱ	卒業演習Ⅱ
		卒業論文・卒業研究		卒業論文・卒業研究		卒業論文・卒業研究	卒業論文・卒業研究
		1 21000000	エ			オンライン英会話 [スカイプ英会話 [
			エアポー			オンライン英会話Ⅱ	スカイプ英会話『
			11		\vdash	世界を知る	世界を知る
			,Z,	空港ビジネス		空港ビジネス	空港ビジネス
É	3	ホスピタリティ	A	ホスピタリティ		ホスピタリティ	ホスピタリティ
			+				
B	Ħ	エアライン論		エアライン論		エアライン論	エアライン論
		航空物流論	塡	航空物流論		N	III - DITI - O. T
\ 2	z	地方財政論 [産業	地方財政論 I		地方財政論 I	地方財政論 [
į	₹	地方財政論Ⅱ		地方財政論Ⅱ		地方財政論 🏻	地方財政論Ⅱ
		社会調査法 I	7	社会調査法 I		社会調査法 I	社会調査法 I
扐	7	社会調査法 Ⅱ	ヺ	社会調査法 Ⅱ		社会調査法 Ⅱ	社会調査法Ⅱ
		社会調査実習 I	皂	社会調査実習 I		社会調査実習 I	社会調査実習 I
禾	1	社会調査実習 Ⅱ	7	社会調査実習Ⅱ		社会調査実習 Ⅱ	社会調査実習 Ⅱ
71	т	計量経済学 I	Aー・データサイエンス科目	計量経済学 I			
_	_	計量経済学 Ⅱ	督	計量経済学 Ⅱ			
E	∄		/		シイッシ	インターンシップ I	インターンシップ I
					忆	インターンシップⅡ	インターンシップⅡ
			そ	English Conversation (オンライン英会話) I			
			の他	English Conversation (オンライン英会話) I	1		
		◎教育原論	, (2)	○教育原論		教育原論	* 教育原論
		◎教育課程論		◎教育課程論		教育課程論	*教育課程論
		◎発達心理学		◎発達心理学		発達心理学	*発達心理学
		○光達心達子 ○教育心理学	-	◎ 光達心達子 ◎ 教育心理学		教育心理学	*教育心理学
孝	文	◎教育心理子 ◎特別支援教育概論			H	教育心理子 特別支援教育概論	* 教育心理子 * 特別支援教育概論
漿	Σ 3		-	◎特別支援教育概論			
7	ř	◎教職概論		◎教職概論	H	教職概論	*教職概論
	文	◎教育行政		◎教育行政		教育行政	*教育行政
孝	<u> </u>	◎教育法規		◎教育法規		教育法規	*教育法規
孝		◎教育方法・技術論		◎教育方法・技術論		教育方法・技術論	*教育方法・技術論
季んに	<u>.</u>	L ② ##オマ L LCエンエ ID		◎教育とICT活用			
季利に見る	見	◎教育とICT活用		◎商業科指導法 I		◎商業科指導法 I	◎商業科指導法 I
季和に 見てる	夏 5	◎商業科指導法Ⅰ		○同来付拍等広 I			01-32(11)013724
孝和に 厚って 和	見ける計			◎商業科指導法Ⅱ		◎商業科指導法 Ⅱ	◎商業科指導法Ⅱ
孝明万乙孝利に身でる利目	りなり	◎商業科指導法Ⅰ					◎商業科指導法 Ⅱ
孝利は厚って利目	1000年11日	◎商業科指導法 I◎商業科指導法 II◎総合的な学習の時間の指導法		◎商業科指導法 II◎総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	◎商業科指導法 II*総合的な学習の時間の指導法
孝和に見って和目	りなり	○商業科指導法 I ○商業科指導法 I ○総合的な学習の時間の指導法 ○特別活動指導法		◎商業科指導法Ⅱ◎総合的な学習の時間の指導法◎特別活動指導法		総合的な学習の時間の指導法 特別活動指導法	◎商業科指導法Ⅱ*総合的な学習の時間の指導法*特別活動指導法
孝和に母さそれ目	引きる計画	◎商業科指導法 I◎商業科指導法 II◎総合的な学習の時間の指導法		◎商業科指導法 II◎総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	◎商業科指導法 II*総合的な学習の時間の指導法

	2023年度入学者の科目名		2022年度入学者の科目名	2021年度入学者の科目名	2020年度入学者の科目名
教	◎教職実践演習(中・高)		◎教職実践演習(中・高)	教職実践演習(中・高)	*教職実践演習 (中·高)
教関職	◎キャリア教育・職業指導Ⅰ		◎キャリア教育・職業指導Ⅰ	◎キャリア教育・職業指導Ⅰ	◎キャリア教育・職業指導Ⅰ
す及るび	◎キャリア教育・職業指導Ⅱ		◎キャリア教育・職業指導Ⅱ	◎キャリア教育・職業指導Ⅱ	◎キャリア教育・職業指導Ⅱ
科教		\overline{Z}		教職時事演習	*教職時事演習
科教目科	◎教育実習指導		◎教育実習指導	教育実習指導	*教育実習指導
[2	◎高等学校教育実習		○高等学校教育実習	高等学校教育実習	*高等学校教育実習

Ш

カリキュラム表

国際学部

国際学部

1.	国際学科2023カリキュラム表	160
2.	国際学科2022カリキュラム表	169
3.	国際学科2021カリキュラム表	179
4.	国際学科2020カリキュラム表	188
5.	こども教育学科2019カリキュラム表	198
6.	国際学部カリキュラム科目名変更一覧	204

|国際学科2023カリキュラム表(2023年度入学者)

- 1. 「敬愛大学学則」は、卒業に必要な修業年限を4年、卒業必要単位を124単位と定めています。基礎科目、外国語科目、情報基礎科目、専門科目、キャリア・インターンシップ科目、自由選択科目、教職科目を置いており、各科目区分から必要単位数を修得する必要があります。本学科の人材育成の目的は、「敬愛大学学則」により以下の通り定められています。国際学部国際学科は、国際社会を多角的に理解し、変化する現代を生き抜く力を身に着け、高いコミュニケーション能力を培い、グローバル化する地域社会に貢献できる人材を育成する。
- 2. 授業は前期・後期のセメスター制をとり、半期完結科目、集中講義及び課外研修によって行います。 ただし、「I・Ⅱ」科目の「Ⅱ」の履修においては、条件付科目があるので確認が必要です。
- 3.「専門研究」では1年次後期に2年次所属ゼミを選択し、翌年前期に「2年次専門研究I」を履修します。2年次前期の終わりに後期所属ゼミを選択し、後期に「2年次専門研究II」を履修します。2年次は専門研究に必要な技能を身につけます。3年次から本格的に専門研究が始まりますが、2年次後期に所属ゼミを選択します。「3年次専門研究I・II」及び「4年次専門研究I・II」は同一教員に指導を受けます。※途中でのゼミ変更は認めないを原則とする。
- 4.2年次までに、将来の進路や関心に応じて4つの専攻(英米語、地域デザイン、国際ビジネス、観光マネジメント)の中から1つを選択します。卒業までに、選択した専攻の専門科目の中から40単位以上修得することが必要です。英米語専攻は、英語科目の必修が多く設定されています。そのため、1年次からできるだけ多くの英語科目を履修することを推奨します。

特色ある教育

敬天愛人講座

本学の建学の精神である「敬天愛人」を学び、他者には愛をもって接し、地球、環境、生命に対する謙虚さを忘れない、自律した品格のある人間に成るように努力します。

AI・DSへのいざない

インターネット上に蓄積される大量の情報データをAIを活用して分析し、その客観的証拠による判断が求められる時代となりました。文系理系を問わず、あらゆる場面でAIやデータサイエンスに関する知識は不可欠といえます。本科目は、そのような「AI・データサイエンス」の知識を身につけるための導入科目となります。

実習科目(自由選択科目)

海外語学研修 I・II、海外スクーリング I・II、国内スクーリング I・II が設置されています。海外語学研修では英語、中国語、韓国語が海外の協定校において、夏休みと春休みの長期休暇を利用して学ぶことができます。海外スクーリングは、訪問する国事情に詳しい教員が担当する体験型授業です。国内スクーリングはその国内版で、同じく専門知識及び教養を深めるための体験型授業となっています。

留学

短期留学(半年)と長期留学(1年)があります。大学が協定を結んでいる大学に留学する場合、留学先の大学で取得した単位を本学の単位として読み替えます。また、本学の学費は奨学金の代わりとして、免除されます。交換留学制度がある台湾の中国文化大学、韓国の木浦大学に留学する場合は、留学先の学費も免除されます。※国内外の情勢によっては実施できない場合もあります。

専攻の概要

英米語専攻

英語による総合的なコミュニケーション力を高めながら、グローバルな世界及び自分自身を探求するた めの知識・技能及び思考力・判断力・表現力を磨きます。1、2年次の英語科目では、少人数クラスで「聞 く」「読む」「話す」「書く」の統合的な言語活動を通して、就職の際にも大きなアピールポイントとなる 各領域の英語運用能力を強化します。また中・高等学校の英語教師を目指す学生は、2年次から特別講座 を受けることによって教員採用試験突破に向けた効率的な対策を取ることができます。英語力の指標とし ては、2年次でTOEIC L&R 500点程度(実用英語技能検定では準2級~2級程度)以上を、3年次で TOEIC L&R 600点程度(実用英語技能検定では2級~準1級程度)以上の取得を目指します。また、3 年次から始まる専門課程では、「英語教育」「第二言語習得」「異文化コミュニケーション」「英語学」「ア メリカ文学」「英米文化」等の専門研究で各自の学びを深め、併せて、適切且つ的確に自己表現をする能力、 他者とのやり取りを通して多様な価値観や考え方を理解した上で協働する能力を高めていきます。

地域デザイン専攻

本専攻は、まず、基礎として、日本や外国のコミュニティ、基礎自治体からEUなどの国家と国家の統 合された地域まで、幅広い地域のしくみ(制度)や現状について学びます。その上で、専門として、政策 学的な思考と実務的な法律を学びます。この2つの学びを通し、情報収集・分析力、しくみについての理 解力、コミュニケーション力、主体的な行動力を伸ばし、暮らしや地域社会をデザインする能力を身につ けます。

学びの範囲は、地域研究、地域政策学、国際社会学、国際関係論、多文化共生論、行政法・民法・地方 自治制度、情報処理など幅広い分野となります。これらを体系的に学びます。

国際ビジネス専攻

現代ビジネスで必要な国際経済・経営と情報の基礎知識を学び、さらに進路に応じた専門知識、特に「空 港関連」「AI・データサイエンス」について深く学べます。空港関連では、キャビンアテンダント(CA) やグランドスタッフ(GS)など空港業務を目指すために必要な英語力のレベルアップをはかりながら、 ホスピタリティ(おもてなし)の基本的技術を習得したり、空港に関する実践的な知識を学べます。AI・ データサイエンスでは、企業に限らず様々な分野で必要性が高まったAIに関する知識とデータ分析方法に ついて学べます。指定科目を履修することで社会調査士資格も取得できます。

どのような状況にあっても、自ら課題を見つけて解決し、国際社会・地域社会で活躍できる人材を育成 します。

観光マネジメント専攻

21世紀の成長産業である「観光」をマネジメントの視点から学び、観光経営のスペシャリストを目指 します。旅行業、宿泊産業、運輸産業、観光地計画・経営などの幅広い観光経営を体系的に学ぶとともに、 具体的な事例にも触れ、その実態と経営手法を理解します。また、観光を世界や日本の文化や歴史、異文 化交流の視点からも学び、グローバルな視点により、地域社会の発展に貢献する力を身につけます。

海外からの利用客の多いホテルや旅行会社、航空、鉄道、テーマパークなど、観光産業分野で活躍した い人、観光を通して地域に貢献したい人に最適です。また、ブライダル、エンターテーメントやイベント などホスピタリティ・マインドを必要とするサービス産業で働くことを目指す人にも適しています。

	区分・専攻	卒業必要単位	必修科目							
	基礎科目	18単位以上	□頭表現、文章表現、AI・DSへのい ざない 1年基礎演習Ⅰ・Ⅱ							
	英米語専攻	16単位以上 (留学生20単位以上)	College English I ・ II ・ II ・ IV 、 Speaking I ・ II 、 Writing I ・ II 、 Listening I ・ II 、 Debate I ・ II 日本語 I ・ II (留学生のみ必修、日本人学生不可)							
外国語	地域デザイン専攻	8単位以上 (留学生10単位以上)	College English I ・ II 、 Speaking I ・ II 日本語 I ・ II (留学生のみ必修、日本人学生不可)							
科目	国際ビジネス専攻	8単位以上 (留学生10単位以上)	College English I ・ II 、 Speaking I ・ II 日本語 I ・ II (留学生のみ必修、日本人学生不可)							
	観光マネジメント専攻	8単位以上 (留学生10単位以上)	College English I ・ II 、 Speaking I ・ II 日本語 I ・ II (留学生のみ必修、日本人学生不可)							
	情報基礎科目	2単位以上	情報処理Ⅰ・Ⅱ							
	共通	6単位以上								
	英米語専攻	専門科目専攻群より54単位以上(内 40単位は選択した専攻内から修得、 14単位は他専攻の専門科目でも可)	英文講読 I · II Advanced Reading I · II · II · IV Advanced Listening I · II English for Global Issues I · II English Presentation I · II Academic Writing I · II							
専門	地域デザイン専攻	専門科目専攻群より62単位以上(内 40単位は選択した専攻内から修得、 22単位は他専攻の専門科目でも可)								
科目	国際ビジネス専攻	専門科目専攻群より62単位以上(内 40単位は選択した専攻内から修得、 22単位は他専攻の専門科目でも可)								
	観光マネジメント専攻	専門科目専攻群より62単位以上(内 40単位は選択した専攻内から修得、 22単位は他専攻の専門科目でも可)								
	専門研究	12単位以上	2年次専門研究 I · II 3年次専門研究 I · II 4年次専門研究 I · II							
ィ	キャリア・ ンターンシップ科目	4 単位以上								
	自由選択科目	12単位以上 (英米語専攻を選択した留学生は8 単位以上、他専攻を選択した留学生 は10単位以上)	※卒業要件単位以上修得した他区分科目。 (基礎科目、外国語科目、専門科目、 キャリア・インターンシップ科目) ※自由選択科目							
	卒業要件単位数 124単位以上									

国	祭学科	2023 カリキュ			-											
国	際学科DP	DP2. 国際的な視野で多様 DP3. 卒業後の進路目標に	能力、および高度な英語の運用能力の修得性のある共生社会の課題に取り組む能力の修得 応じた専門知識の体系的修得 その発展に貢献できる力の修得 地域デザイン専攻 国際ビジネス専攻 観光マネジメント専攻													
		英米語専攻				観光マネジメント専攻										
3	削達目標	体系的な英語教育プログラムと、毎日英語に触れる充実した学習環境で、 英語能力の確実な習得を目指します。	地域 し、 立て	の問題解決の 解決の 、行動 けるこ	題・課)ため)する	題を	発見 画を を身	空港、フィの能	、旅行 CTな ールド	、ホラ ど、「 で高い 揮でき	Fル、 幅 広 ハレベ	金 い ル 業 等	1世紀の成長産業であ 「観光」をマネジメン の視点から学び、旅行 、ホテル、観光地振興 の観光経営のスペシャ ストを目指します。			
	科目区分	国際学科設置科目名	単位数	配当学年			修科目 -		○履修を ☆能力向	修すべき 推奨する]上に役立	科目 (重	要科目) 発展科目)	卒業要件単位数			
			_		英米	地域	国際	観光	DP1	DP2		DP4				
		□頭表現	2	1年~	*	*	*	*	0		0					
		文章表現	2	1年~	*	*	*	*	0		0					
		基礎数学	2	1年~							0					
		敬天愛人講座	2	1年~			-	-	-	0		0				
		敬愛プログラム	2	1年~					0			0				
		健康科学	2	1年~												
		スポーツ教育 I	1	1年~						0		0	_			
		スポーツ教育Ⅱ	1	1年~			_		-	0		0				
		哲学	2	1年~				_		0						
		心理学	2	1年~				_		0						
		社会心理学	2	1年~						0						
		歴史学	2	1年~						0						
		文学	2	1年~						0						
	教養科目	日本語学	2	1年~						0	0					
基礎科目		言語学	2	1年~						0	0		18単位以上選択			
科目		法学	2	1年~						0						
		憲法	2	1年~						0						
		政治学	2	1年~						0						
		社会学	2	1年~						0						
		数学 I	2	1年~							0					
		数学Ⅱ	2	1年~							0					
		統計学 I	2	1年~							0					
		統計学Ⅱ	2	1年~							0					
		環境科学	2	1年~							0					
		ボランティア活動	2	1年~							0	0				
		世界を知る	2	1年~						0						
		AI・DSへのいざない	2	1年~	*	*	*	*	0		0					
		情報概論	2	1年~					0		0					
	*eb700	1年基礎演習 I	1	1年~	*	*	*	*	0	0						
	演習	1年基礎演習Ⅱ	1	1年~	*	*	*	*	0	0			1			
		College English I	2	1年~	*	*	*	*	0							
		College English II	2	1年~	*	*	*	*	0				1			
		Speaking I	1	1年~	*	*	*	*	0							
		Speaking II	1	1年~	*	*	*	*	0				本小型单环岛和来45米+27			
外国語科目	***	Writing I	1	1年~	*				0				英米語専攻選択者16単位以 上選択(留学生は20単位以			
語科	英語	Writing II	1	1年~	*				0				上選択)、他専攻は8単位以 上選択(留学生は10単位以			
Ħ		Listening I	1	1年~	*				0				上選択)			
		Listening II	1	1年~	*				0				1			
		College English II	2	2年~	*				0				1			
		College EnglishIV	2	2年~	*				0				1			

	科目区分			国際学科設置科目名	単位	配当	1	専攻毎』 *必何	必修科E 多科目	3	○履修を	修すべき を推奨する 引上に役立	科目(重	要科目)	卒業要件単位数
					数	子牛	英米	地域	国際	観光	DP1	DP2		DP4	
				Debate I	1	2年~	*				0				
				Debate II	1	2年~	*				0				
				Basic Grammar I	1	1年~					0				
		***=*		Basic Grammar II	1	1年~					0				
		英語		ビジネス英語 I	1	2年~					0				
				ビジネス英語 🏿	1	2年~					0				
				時事英語 I	1	2年~					0	0			· 英米語専攻選択者16単位以
ы				時事英語Ⅱ	1	2年~					0	0			上選択(留学生は20単位以
外国語科目				中国語 I	1	1年~					0				上選択)、他専攻は8単位以 上選択(留学生は10単位以
語科				中国語I	1	1年~					0				上選択)
Ħ				フランス語 [1	1年~					0				
	#1	語以夕	ı,	フランス語 II	1	1年~					0				
	5	外国語	E CO	ドイツ語 I	1	1年~					0				
				ドイツ語『	1	1年~					0				
				コリア語 I	1	1年~					0				
				コリア語『	1	1年~					0				
				日本語 I	2	1年~					0				
	E	日本語	E	日本語『	2	1年~					0				留学生必修
				情報処理 I (情報基礎)	1	1年~	*	*	*	*			0		
情	報基	礎科	B	情報処理 I (プレゼンテーション演習)	1	1年~	*	*	*	*			0		2単位必修
				国際関係入門	2	1年~			-	-		0		0	
				Japan Today	2	1年~					0	0			
				イギリスの文化と社会	2	1年~						0			
					2	1年~						0			
		共通		アメリカの文化と社会	2	<u> </u>						0			6単位以上選択
				アジアの文化と社会	2	1年~							0		
				国際社会とSDGs		2年~					0	0	0	0	
				日本の近現代と世界	2	2年~						0			
				異文化理解	2	2年~					0	0			
			英語コ	英文講読 [2	1年~	*				0				
			ションテ	英文講読 II	2	1年~	*				0				
		導入	<u>두</u>	TOEIC®向上講座 I	2	1年~					0		0		
				英語学概論	2	1年~					0				
			英米学院	英米文化概論	2	1年~					0	0			
毒			華	· 大小又子似洲	2	1年~		_			0				
専門科目			英語	Advanced Reading I	2	2年~	*				0	0			
Ħ				Advanced Reading II	2	2年~	*				0	0			
	専門		=	Advanced Listening I	2	2年~	*				0				
	専門科目(英米語専攻)		ミュニケー	Advanced Listening II	2	2年~	*				0				
	英	#	ーシ	English for Global Issues I	2	2年~	*				0	0			英米語専攻選択者54単位以 上選択(但し14単位は他専
	米語	基本	ション	マルチメディア (Multimedia)	2	2年~					0	0			攻の専門科目でも可)
	専攻			TOEIC®向上講座 II	2	2年~					0		0		
			英語学	英文法	2	2年~					0				
			-	英語の音声	2	2年~					0				
			英 文 学 化	英米文学特講 I (イギリス小説)	2	2年~					0	0			
				英米文学特講 I (アメリカ小説)	2	2年~					0	0			
			英語	English for Global Issues II	2	2年~	*				0	0			
			英語コミュニケ	English Presentation I	2	3年~	*				0		0		
		発展	_	English Presentation II	2	3年~	*				0		0		
			ーション	Advanced Reading I I	2	3年~	*				0	0			
			ョ	Advanced ReadingIV	2	3年~	*				0	0			

科	科目区分			国際学科設置科目名	単位数	配当学年		専攻毎』	必修科E 多科目	3	○履修	優修すべき を推奨する 可上に役立	科目 (重	要科目)	
					数	子年	英米	地域	国際	観光	DP1	DP2		DP4	
		7	英語「	Academic Writing I	2	3年~	*				0				
曹	Į	311 2	英語口川「二	Academic Writing II	2	3年~	*				0				
1	9 			英語史	2	2年~					0				
	3 3	- ₹	芝語学	英語音声学 [2	2年~					0		0		英米語専攻選択者54単位以
#	į j	発展	7	英語音声学 🎚	2	2年~					0		0		- 上選択(但し14単位は他専 - 攻の専門科目でも可)
専門科目(英米語専攻)			英	イギリス文学史	2	2年~					0	0			
1 12	3	菜	英米文化	アメリカ文学史	2	2年~					0	0			
				英米文化特講	2	3年~					0				
	T	****		地域デザイン概論	2	1年~						0			
		導入		国際政治史	2	1年~					0	0			
	r			 千葉学	2	1年~						0		0	
			Ì	地域学 I (東アジア)	2	2年~						0	0		
			Ì	地域学 I (東南アジア)	2	2年~						0	0		
				地域学 I (中東)	2	2年~						0	0		
				地域学 I (アフリカ)	2	2年~						0	0		
			ŀ		2	2年~						0	0		
			Ì	地域学 I (アメリカ)	2	2年~					0	0	0		
		基本		比較文化論	2	2年~					0	0			
			ŀ	現代市民社会	2	2年~						0	0		
			ŀ	経済政策 [2	2年~							0		
			ŀ	経済政策Ⅱ	2	2年~							0		
			ŀ	地方自治論 [2	2年~							0	0	
			ŀ	地方自治論 I	2	2年~							0	0	
曹			ł		2	3年~						0	0		
専門科目			ł	多文化共生社会	2	3年~						0	_		
目 専門科目	1			移民政策論	2	2年~					0	0			
₹	1		ŀ	社会開発論	2	2年~						0	0		
Í <u>t</u>	į į		ŀ	千葉学実習	2	2年~						0		0	 地域デザイン専攻選択者62
(地域ラサイン専攻)	2		ŀ	行政法 I	2	2年~							0	0	単位以上選択(但し22単位 は他専攻科目でも可)
7			ŀ	行政法Ⅱ	2	2年~							0	0	10/10/19/11/12/0 1/
曹			ŀ	民法Ⅰ	2	2年~							0	0	
15	١ ٧		ŀ	民法Ⅱ	2	2年~							0	0	
		発展	ŀ	労働法	2	2年~							0	0	
			ŀ	地域学Ⅱ(日本・東アジア)	2	3年~						0			
			ŀ	地域学Ⅱ(日本・東南アジア)	2	3年~					0	0			
			ŀ	地域学』(日本・中東)	2	3年~					<u> </u>	0			
			ŀ	地域学 I (日本・アフリカ)	2	3年~						0			
			ŀ	地域学Ⅱ(日本・ヨーロッパ)	2	3年~						0			
			ŀ	地域学 I (日本・アメリカ)	2	3年~					0	0			
	-		\rightarrow	日本語教育入門	2	1年~					\vdash		0		
			ŀ	現代日本語文法 [2	2年~							0		
			H	現代日本語文法Ⅱ	2	2年~							0		
			ŀ	心理言語学	2	2年~							0		
		3本語	教	日本語教育方法論	2	2年~							0		
		員養原	芃	日本党 (日本) 日本文化論	2	2年~						0	0		
			ŀ	日本語教育研究 [2	2年~						9	0		
			ŀ		2						-		0		
			ŀ	日本語教育研究 II 教育史羽长道(□ ★語)	_	3年~									
				教育実習指導(日本語)	2	3年~							0		

	科目	区分		国際学科設置科目名	単位数	配当]	専攻毎』 * 必何	必修科目 多科目	1	○履修を	性奨する	科目(最重 科目(重 つ科目(多	要科目)	卒業要件単位数
					数	学年	英米	地域	国際	観光	_	DP2	DP3	DP4	1202111120
			摄	入門経済学	2	1年~							0		
			国際経済・	入門経営学	2	1年~							0		
			経営	国際法Ⅰ	2	2年~						0			
			サA!	データサイエンス総論	2	1年~							0		
		導入	11 ンス	英語で学ぶPython	2	1年~							0		
		``	空	空港ビジネス	2	1年~							0	0	
			港ビ	入門ツーリズム I	2	1年~						0		0	
			ジネ	入門ツーリズム I	2	1年~						0		0	
			ス	ホスピタリティ	2	1年~					0			0	
				国際経済学	2	2年~						0	0		
				金融論	2	2年~							0	0	
			国際	国際法Ⅱ	2	2年~						0			
			際経済	国際経営	2	2年~						0	0		
			経営	簿記会計基礎 [2	2年~							0	0	
			営	簿記会計基礎Ⅱ	2	2年~							0	0	
				マーケティング	2	2年~							0	0	
	由			アルゴリズム論	2	2年~							0		
	専門科目			マーケティングリサーチ I	2	2年~							0	0	
	冒		A	マーケティングリサーチ 🏾	2	2年~							0	0	
	(国際ビジネス専攻)	Ħ	デー	 観光マーケティング調査	2	2年~							0	0	 国際ビジネス専攻選択者62
	にど	基本	9	社会調査法 I	2	2年~							0	0	単位以上選択(但し22単位 は他専攻科目でも可)
	ネラ		タサイ	社会調査法Ⅱ	2	2年~							0	0	
	裏		エンス	AI概論	2	2年~							0	0	
	생		ス	プログラミング	2	2年~							0		
惠				AI・データサイエンス実践	2	3年~							0	0	
専門科目				エアライン論	2	2年~							0	0	
			2/0		2	2年~							0	0	
			濩	観光事業論Ⅱ	2	2年~							0	0	
			空港ビジネス	旅行ビジネス論	2	2年~							0	0	
			尖	地域観光論	2	2年~							0	0	
				ホテル・ビジネス論	2	2年~							0	0	
				国際金融論	2	3年~							0		
			国	国際貿易論	2	3年~					0		0		
			際経済	国際経済とビジネスの法	2	3年~					_		0		
				国際会計	2	3年~					0		0		
		発展	経営	企業ファイナンス	2	3年~							0		
		茂		情報ビジネス論	2	3年~							0	0	
			ψΛ	社会調査実習 I	2	3年~							0	0	
			サイエンス	社会調査実習Ⅱ	2	3年~							0	0	
			空港ビジネス	航空物流論	2	3年~							0	0	
				入門経営学	2	1年~							0		
	車		経営	経営学	2	1年~							0		
	門科	3200		入門ツーリズム I	2	1年~						0	0	0	
	自	導入	先日	入門ツーリズム I	2	1年~						0	0	0	
	光		観光	空港ビジネス	2	1年~						0	0	0	観光マネジメント専攻選択者
	専門科目(観光マネジメント専攻)			ホスピタリティ	2	1年~					0			0	62単位以上選択(但し22単位 は他専攻科目でも可)
	×			国際経営	2	2年~						0	0		
	ト恵	其	経	簿記会計基礎 [2	2年~							0	0	
	逐	基本	経営	簿記会計基礎Ⅱ	2	2年~							0	0	
				千葉県の産業と行政	2	2年~							0	0	

	科目	区分		国際学科設置科目名	単位数	配当学年	1	専攻毎』 *必	必修科目	1	○履修を	修すべき を推奨する]上に役立	科目 (重	要科目)	卒業要件単位数
_						3.7	英米	地域	国際	観光	DP1	DP2	DP3		
				マーケティング	2	2年~							0	0	
			経営	サービスマーケティング論	2	2年~							0		
			呂	管理会計論	2	2年~							0	0	
				流通経営論	2	2年~							0		
				観光事業論 I	2	2年~							0	0	
				観光事業論 Ⅱ	2	2年~							0	0	
				交通論	2	2年~							0	0	
				旅行ビジネス論	2	2年~							0	0	
				ホテル・ビジネス論	2	2年~							0	0	
			観	エアライン論	2	2年~							0	0	
			光	地域観光論	2	2年~							0	0	
	_			観光英語 I	2	2年~					0	0	0		
	門	基		観光英語Ⅱ	2	2年~					0	0	0		
	替	基本		観光政策論	2	2年~						0	0		
	専門科目(観光マネジメント専攻)			観光統計	2	2年~							0		知业フランパン・1 市井畑中
	7			観光マーケティング調査	2	2年~							0	0	観光マネジメント専攻選択 62単位以上選択(但し22単
	ジャ			日本文化論	2	2年~						0			は他専攻科目でも可)
	٤			比較文化論	2	2年~						0			
喜	専			現代市民社会	2	2年~						0	0		
字	병				2	2年~						0			
-			異文化		2	2年~						0	0		
			化理		2	2年~						0	0		
			解	地域学 I (中東)	2	2年~						0	0		
				地域学Ⅰ(アフリカ)	2	2年~						0	0		
				地域学 I (ヨーロッパ)	2	2年~						0	0		
				地域学Ⅰ(アメリカ)	2	2年~					0	0	0		
			経党	情報ビジネス論	2	3年~							0	0	
			4420	国際観光研究	2	3年~						0	☆		
		発展	観光		2	3年~							☆	0	
		展	光	観光マーケティング	2	3年~							₩	0	
			異文化	多文化共生社会	2	3年~						0	A		
ł			理解		2	2年~	*	*	*	*		0	0		
				2年次専門研究 I	_	<u> </u>	*	*	*	*	0	-	0		
				2年次専門研究Ⅱ 3年次東門研究Ⅰ	2	2年~			-		0	0	_		
		専門		3年次専門研究 I	_	3年~	*	*	*	*	0	0	0		12###1
		専門研究		3年次専門研究Ⅱ	2	3年~	*	*	<u> </u>	*	0	0	0		12単位以上
				4年次専門研究 I	2	4年~	*	*	*	*	0	0	0		
				4年次専門研究Ⅱ		4年~	*	*	*	*	0	0	0		
				卒業論文 	2	4年~					0	0	0		
	4	F		キャリアデザインを学ぶ	2	1年~						0			
	キャリア・インターンシップ科目	J J		キャリアプランニング	2	1年~						0			
	7			キャリアディベロップメント	2	2年~						0		_	
	1			企業の魅力発見	2	2年~							0	0	
	5	7		実践的キャリア演習I	2	3年~							0		4単位以上選択
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,		実践的キャリア演習Ⅱ	2	3年~							0		
	=	プ		プレインターンシップ	2	3年~							0		
	和	를 를		インターンシップ	1	3年~							0		
	-	•		ポストインターンシップ	2	3年~							0		

海外語学研修 I 2 1年~	科目区分	国際学科設置科目名	単位数	配当学年		専攻毎』 *必何	必修科目 8科目	3	○履修を	修すべき を推奨する]上に役立	科目(重	要科目)	卒業要件単位数
通外記字研修 2 1年~ ○ ○			釵	, ,	英米	地域	国際	観光	DP1	DP2	DP3	DP4	
		海外語学研修 I	2	1年~					0				
日本		海外語学研修Ⅱ	2	1年~					0				
現内スクーリング 1 1年~ ○ ○ 以上選択、他専攻を選択した国学生に 現内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ 以上選択、他専攻を選択した国学生に 現内スクーリング 日内スクーリング 日内スクーリング 日内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ ※ 日本部 日内スクーリング 日内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ ※ 日本部 日内スクーリング 日内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ ※ 日本部 日内スクーリング 日内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ ※ 日本部 日内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ ※ 日本部 日内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ ※ 日本 日内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ ※ 日本 日内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ ※ 日本 日内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ ※ 日本 日内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ ※ 日本 日内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ ※ 日本 日内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ ※ 日本 日内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ ※ 日本 日内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ ※ 日本 日内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		海外スクーリング I	2	1年~					0	0			12単位以上選択(英米語専
国内スクーリング 1 1年~ ○ ○ 留字法に10年位以上 1 1年~ ○ ○ ○ 日内スクーリング 日内スクーリング 日内スクーリング 1 1年~ ○ ○ ○ ○ ○ 日本の力量が 1 1年~ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 日本の力量が 1 1年~ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		海外スクーリングⅡ	2	1年~					0	0			攻を選択した留学生は8単位 以上選択、他専攻を選択した
English Conversation(オンライン英会語) I 1 年~ レジネス日本語 I 2 2年~ レジネス日本語 I 2 2年~	自由	国内スクーリング I	1	1年~						0		0	留学生は10単位以上選択)
English Conversation(オンライン英会語) 1 1年~ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	選 択	国内スクーリングⅡ	1	1年~						0		0	生のみ履修可
世紀 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	科目	English Conversation(オンライン英会話) I	1	1年~					0	0			業要件単位以上修得した他区
ビジネス日本語 2 2年~ 0 0 0 ビジネス日本語 2 2年~ 0 0 0 他大学・他学部・他学科単位互換科目 2 1年~ 教育原論		English Conversation(オンライン英会話) I	1	1年~					0	0			目、専門科目、キャリア・イ
他大学・他学部・他学科単位互換科目		ビジネス日本語 [2	2年~					0		0		ンターンシップ科目) も含む
教育原論		ビジネス日本語Ⅱ	2	2年~					0		0		
教育課程論 2 1年~		他大学・他学部・他学科単位互換科目											
教育心理学 2 1年~		教育原論	2	1年~									
発達心理学 2 1年~ 特別支援教育概論 2 2年~ 教職概論 2 1年~ 教育行政 2 2年~ 教育活規 2 2年~ 英語科指導法 I 2 2年~ 英語科指導法 I 2 2年~ 英語科指導法 II 2 2年~ 英語科指導法 II 2 2年~ 英語科指導法 II 2 2年~ 英語科指導法 II 2 2年~ 技師對清導法 2 2年~ 特別活動指導法 2 2年~ 教育方法 · 技術論 2 2年~ 教育上ICT活用 2 2年~ 教育日談 2 2年~ 教育相談 2 2年~ 教育相談 2 2年~ 教育用談 2 2年~ 教育理指導 1 3年~ 中学校教育実習 4 4年~		教育課程論	2	1年~									
特別支援教育概論		教育心理学	2	1年~									
教職概論		発達心理学	2	1年~									
教育行政 2 2年~		特別支援教育概論	2	2年~									
教育法規		教職概論	2	1年~									
英語科指導法 I 2 2年~ 英語科指導法 II 2 2年~ 英語科指導法 II 2 2年~ 英語科指導法 II 2 2年~ 英語科指導法 II 2 2年~ 道德教育指導法 II 2 2年~ 道德教育指導法 II 2 2年~ 持別活動指導法 II 2 2年~ 教育方法 · 技術論 II 2 2年~ 教育 と ICT活用 II 2 2年~ 教育相談 II 2 2年~ 教育相談 II 3年~ 中学校教育実習 II 3年~ 中学校教育実習 II 4 4年~		教育行政	2	2年~									
英語科指導法 I 2 2年~ 英語科指導法 II 2 2年~ 英語科指導法 II 2 2年~ 英語科指導法 II 2 2年~ 道德教育指導法 2 2年~ 総合的な学習の時間の指導法 2 2年~ 特別活動指導法 2 2年~ 教育方法 · 技術論 2 2年~ 教育とICT活用 2 2年~ 生徒 · 進路指導論 2 2年~ 教育相談 2 2年~ 教育実習指導 1 3年~ 中学校教育実習 4 4年~		教育法規	2	2年~									
特別活動指導法 2 2年~ 数育方法・技術論 2 2年~ 数育とICT活用 2 2年~ 生徒・進路指導論 2 2年~ 数育相談 2 2年~ 数育財源 1 3年~ 中学校教育実習 4 4年~ 44年~ 44年~ 44年~ 444~	数	英語科指導法 [2	2年~									
特別活動指導法 2 2年~ 数育方法・技術論 2 2年~ 数育とICT活用 2 2年~ 生徒・進路指導論 2 2年~ 数育相談 2 2年~ 数育財源 1 3年~ 中学校教育実習 4 4年~ 44年~ 44年~ 44年~ 444~	職及	英語科指導法 Ⅱ	2	2年~									
特別活動指導法 2 2年~		英語科指導法Ⅲ	2	2年~									
特別活動指導法 2 2年~	科に	英語科指導法Ⅳ	2	2年~									
特別活動指導法 2 2年~	関 す	道徳教育指導法	2	2年~									
特別活動指導法 2 2年~		総合的な学習の時間の指導法	2	2年~									
教育とICT活用 2 2年~ 生徒・進路指導論 2 2年~ 教育相談 2 2年~ 教育実習指導 1 3年~ 中学校教育実習 4 4年~	自	特別活動指導法	2	2年~									
生徒・進路指導論 2 2年~ 教育相談 2 2年~ 教育実習指導 1 3年~ 中学校教育実習 4 4年~		教育方法・技術論	2	2年~									
教育相談 2 2年~ 教育実習指導 1 3年~ 中学校教育実習 4 4年~		教育とICT活用	2	2年~									
教育実習指導 1 3年~ 中学校教育実習 4 4年~		生徒・進路指導論	2	2年~									
中学校教育実習 4 4年~		教育相談	2	2年~									
		教育実習指導	1	3年~									1
		中学校教育実習	4	4年~									1
		高等学校教育実習	2	4年~									
教職実践演習 (中·高) 2 4年~		教職実践演習 (中・高)	2	4年~									1

※教職及び教科に関する科目は、教職課程希望の学生で別途「教職課程履修費」を納入している学生のみ履修可能です。

|国際学科2022カリキュラム表(2022年度入学者)

- 1.「敬愛大学学則」は、卒業に必要な修業年限を4年、卒業必要単位を124単位と定めています。基礎 科目、外国語科目、情報基礎科目、専門科目、キャリア・インターンシップ科目、自由選択科目、教 職科目を置いており、各科目区分から必要単位数を修得する必要があります。本学科の人材育成の目 的は、「敬愛大学学則」により以下の通り定められています。国際学部国際学科は、国際社会を多角 的に理解し、変化する現代を生き抜く力を身につけ、高いコミュニケーション能力を培い、グローバ ル化する地域社会に貢献できる人材を育成する。
- 2. 授業は前期・後期のセメスター制をとり、半期完結科目、集中講義及び課外研修によって行います。 ただし、 $\lceil I \cdot I \mid A$ 月の $\lceil I \mid B$ 6の帰修においては、条件付科目があるので確認が必要です。
- 3.「専門研究」では1年次後期に2年次所属ゼミを選択し、翌年前期に「2年次専門研究!」を履修し ます。2年次前期の終わりに後期所属ゼミを選択し、後期に「2年次専門研究川 を履修します。2 年次は専門研究に必要な技能を身につけます。3年次から本格的に専門研究が始まりますが、2年次 後期に所属ゼミを選択します。「3年次専門研究Ⅰ・Ⅱ」及び「4年次専門研究Ⅰ・Ⅱ」は同一教員 に指導を受けます。※途中でのゼミ変更は認めないを原則とする。
- 4.2年次までに、将来の進路や関心に応じて4つの専攻(英米語、地域デザイン、国際ビジネス、観光 マネジメント)の中から1つを選択します。卒業までに、選択した専攻の専門科目の中から40単位以 上修得することが必要です。英米語専攻は、英語科目の必修が多く設定されています。そのため、1 年次からできるだけ多くの英語科目を履修することを推奨します。

特色ある教育

敬天愛人講座

本学の建学の精神である「敬天愛人」を学び、他者には愛をもって接し、地球、環境、生命に対する謙 虚さを忘れない、自律した品格のある人間に成るように努力します。

AI・DSへのいざない

インターネット上に蓄積される大量の情報データをAIを活用して分析し、その客観的証拠による判断が求め られる時代となりました。文系理系を問わず、あらゆる場面でAIやデータサイエンスに関する知識は不可欠と いえます。本科目は、そのような「AI・データサイエンス」の知識を身につけるための導入科目となります。

実習科目(自由選択科目)

海外語学研修 $\mathbb{I} \cdot \mathbb{I}$ 、海外スクーリング $\mathbb{I} \cdot \mathbb{I}$ 、国内スクーリング $\mathbb{I} \cdot \mathbb{I}$ が設置されています。海外 語学研修では英語、中国語、韓国語が海外の協定校において、夏休みと春休みの長期休暇を利用して学ぶ ことができます。海外スクーリングは、訪問する国事情に詳しい教員が担当する体験型授業です。国内ス クーリングはその国内版で、同じく専門知識及び教養を深めるための体験型授業となっています。

留学

短期留学(半年)と長期留学(1年)があります。大学が協定を結んでいる大学に留学する場合、留学先 の大学で取得した単位を本学の単位として読み替えます。また、本学の学費は奨学金の代わりとして、免除 されます。交換留学制度がある台湾の中国文化大学、韓国の木浦大学に留学する場合は、留学先の学費も 免除されます。※国内外の情勢によっては実施できない場合もあります。

専攻の概要

英米語専攻

英語による総合的なコミュニケーション力を高めながら、グローバルな世界及び自分自身を探求するための知識・技能及び思考力・判断力・表現力を磨きます。1、2年次の英語科目では、少人数クラスで「聞く」「読む」「語す」「書く」の統合的な言語活動を通して、就職の際にも大きなアピールポイントとなる各領域の英語運用能力を強化します。また中・高等学校の英語教師を目指す学生は、2年次から特別講座を受けることによって教員採用試験突破に向けた効率的な対策を取ることができます。英語力の指標としては、2年次でTOEIC L&R 500点程度(実用英語技能検定では準2級~2級程度)以上を、3年次でTOEIC L&R 600点程度(実用英語技能検定では2級~準1級程度)以上の取得を目指します。また、3年次から始まる専門課程では、「英語教育」「第二言語習得」「異文化コミュニケーション」「英語学」「アメリカ文学」「英米文化」等の専門研究で各自の学びを深め、併せて、適切目つ的確に自己表現をする能力、他者とのやり取りを通して多様な価値観や考え方を理解した上で協働する能力を高めていきます。

地域デザイン専攻

本専攻は、まず、基礎として、日本や外国のコミュニティ、基礎自治体からEUなどの国家と国家の統合された地域まで、幅広い地域のしくみ(制度)や現状について学びます。その上で、専門として、政策学的な思考と実務的な法律を学びます。この2つの学びを通し、情報収集・分析力、しくみについての理解力、コミュニケーション力、主体的な行動力を伸ばし、暮らしや地域社会をデザインする能力を身につけます。

学びの範囲は、地域研究、地域政策学、国際社会学、国際関係論、多文化共生論、行政法・民法・地方 自治制度、情報処理など幅広い分野となります。これらを体系的に学びます。

国際ビジネス専攻

現代ビジネスで必要な国際経済・経営と情報の基礎知識を学び、さらに進路に応じた専門知識、特に「空港関連」「AI・データサイエンス」について深く学べます。空港関連では、キャビンアテンダント(CA)やグランドスタッフ(GS)など空港業務を目指すために必要な英語力のレベルアップをはかりながら、ホスピタリティ(おもてなし)の基本的技術を習得したり、空港に関する実践的な知識を学べます。AI・データサイエンスでは、企業に限らず様々な分野で必要性が高まったAIに関する知識とデータ分析方法について学べます。指定科目を履修することで社会調査士資格も取得できます。

どのような状況にあっても、自ら課題を見つけて解決し、国際社会・地域社会で活躍できる人材を育成します。

観光マネジメント専攻

21世紀の成長産業である「観光」をマネジメントの視点から学び、観光経営のスペシャリストを目指します。旅行業、宿泊産業、運輸産業、観光地計画・経営などの幅広い観光経営を体系的に学ぶとともに、具体的な事例にも触れ、その実態と経営手法を理解します。また、観光を世界や日本の文化や歴史、異文化交流の視点からも学び、グローバルな視点により、地域社会の発展に貢献する力を身につけます。

海外からの利用客の多いホテルや旅行会社、航空、鉄道、テーマパークなど、観光産業分野で活躍したい人、観光を通して地域に貢献したい人に最適です。また、ブライダル、エンターテーメントやイベントなどホスピタリティ・マインドを必要とするサービス産業で働くことを目指す人にも適しています。

	区分・専攻	卒業必要単位	必修科目
	基礎科目	18単位以上	□頭表現、文章表現、AI・DSへのい ざない 1年基礎演習Ⅰ・Ⅱ
	英米語専攻	16単位以上 (留学生20単位以上)	College English I ・ II ・ II ・ IV 、 Speaking I ・ II 、 Writing I ・ II 、 Listening I ・ II 、 Debate I ・ II 日本語 I ・ II (留学生のみ必修、日本人学生不可)
外国語	地域デザイン専攻	8単位以上 (留学生10単位以上)	College English I ・ II 、 Speaking I ・ II 日本語 I ・ II (留学生のみ必修、日本人学生不可)
科目	国際ビジネス専攻	8単位以上 (留学生10単位以上)	College English I ・ II 、 Speaking I ・ II 日本語 I ・ II (留学生のみ必修、日本人学生不可)
	観光マネジメント専攻	8単位以上 (留学生10単位以上)	College English I ・ II 、 Speaking I ・ II 日本語 I ・ II (留学生のみ必修、日本人学生不可)
	情報基礎科目	2単位以上	情報処理Ⅰ・Ⅱ
	共通	6単位以上	
	英米語専攻	専門科目専攻群より54単位以上(内 40単位は選択した専攻内から修得、 14単位は他専攻の専門科目でも可)	英文講読 I · II Advanced Reading I · II · II · IV Advanced Listening I · II English for Global Issues I · II English Presentation I · II Academic Writing I · II
専門	地域デザイン専攻	専門科目専攻群より62単位以上(内 40単位は選択した専攻内から修得、 22単位は他専攻の専門科目でも可)	
科目	国際ビジネス専攻	専門科目専攻群より62単位以上(内 40単位は選択した専攻内から修得、 22単位は他専攻の専門科目でも可)	
	観光マネジメント専攻	専門科目専攻群より62単位以上(内 40単位は選択した専攻内から修得、 22単位は他専攻の専門科目でも可)	
	専門研究	12単位以上	2年次専門研究 I · Ⅱ 3年次専門研究 I · Ⅱ 4年次専門研究 I · Ⅱ
1	キャリア・ ンターンシップ科目	4 単位以上	
	自由選択科目	12単位以上 (英米語専攻を選択した留学生は8 単位以上、他専攻を選択した留学生 は10単位以上)	※指定単位以上修得した他区分科目。 (基礎科目、外国語科目、情報基礎科 目、専門科目、キャリア・インターン シップ科目) ※自由選択科目
		卒業要件単位数 124単位以	人上

国際学科 2022 カリキュラム表 (2022 年度入学者)

玉	際学科	2022 カリキュ	フム	表	(20)22	年	艺人	.字を	á)						
Ξ	国際学科DP	DP2. 国際的な視野で多様 DP3. 卒業後の進路目標に	DP1. コミュニケーション能力、及び実践的な英語、ICT運用能力を身につける。 DP2. 国際的な視野で多様な共生社会の課題に取り組む能力を身につける。 DP3. 卒業後の進路目標に応じた専門知識のを体系的修得に身につける。 DP4. 共生社会で協働し、その発展に貢献できる力を身につける。													
		DP4. 共生社会で協働し、 英米語専攻	_				_		りる。 I際ビ :	** マ フ	亩妆	観光マネジメント専攻				
	到達目標	体系的な英語教育プログラムと、毎日英語に触れる充実した学習環境で、 英語能力の確実な習得を目指します。	し、解決のための計画を 立て、行動する能力を身 につけることを目指します。(旅行 CTな ールを発 力を発し	、ホラ ど、「 で高い 揮でき	Fル、 幅 広 ハレベ	金 い ル 業 等	1世紀の成長産業である 1世紀の成長産業である 5、同親点から学び、旅行 美、ホテル、観光地振興 手の観光経営のスペシャ リストを目指します。			
	科目区分	国際学科設置科目名	単位数	配当学年	年				○必ず履修すべき科目(最重要料 ○履修を推奨する科目(重要科 ☆能力向上に役立つ科目(発展				卒業要件単位数			
	1	□頭表現	2	1年~	英米	地域 *	国際	観光*	DP1	DP2	DP3	DP4				
		文章表現	2	1年~	*	*	*	*	0		0					
		基礎数学	2	1年~	~	T	-	-			0					
		敬天愛人講座	2	1年~						0	0	0				
		敬愛プログラム	2	1年~				-	0	0		0				
		健康科学	2	1年~												
		スポーツ教育Ⅰ	1	1年~						0		0				
		スポーツ教育Ⅱ	1	1年~						0		0				
		哲学	2	1年~						0						
		心理学	2	1年~						0						
		社会心理学	2	1年~						0						
		歴史学	2	1年~						0						
	教養科目	文学	2	1年~						0						
		日本語学	2	1年~						0	0					
基		言語学	2	1年~						0	0					
基礎科目		法学	2	1年~						0			18単位以上選択			
B		憲法	2	1年~						0						
		政治学	2	1年~						0						
		社会学	2	1年~						0						
		数学 I	2	1年~						_	0					
		数学Ⅱ	2	1年~							0					
		統計学 I	2	1年~							0					
		統計学Ⅱ	2	1年~							0					
		環境科学	2	1年~							0					
		ボランティア活動	2	1年~							0	0				
		世界を知る	2	1年~						0						
		AI・DSへのいざない	2	1年~	*	*	*	*	0		0					
		情報概論	2	1年~					0		0					
		1年基礎演習 I	1	1年~	*	*	*	*	0	0	<u> </u>					
	演習	1年基礎演習Ⅱ	1	1年~	*	*	*	*	0	0						
		College English I	2	1年~	*	*	*	*	0							
		College English II	2	1年~	*	*	*	*	0							
		Speaking I	1	1年~	*	*	*	*	0							
		Speaking II	1	1年~	*	*	*	*	0				***************************************			
外国		Writing I	1	1年~	*				0				英米語専攻選択者 16単位以上選択			
外国語科目	英語	Writing I	1	1年~	*				0				(留学生は20単位以上選択)、 他専攻は8単位以上選択			
目		Listening I	1	1年~	*				0				(留学生は10単位以上選択)			
		Listening II	1	1年~	*				0]			
		College English II	2	2年~	*				0							
		College EnglishIV	2	2年~	*				0							
		-0- 0					<u> </u>	1		<u> </u>	Ц		l .			

科目区分			日際学科の筆科ログ	単	配当		専攻毎』	必修科目 多科目]	○履修を	修すべき 推奨する	科目(重	要科目)	卒業要件単位数	
	科日	4日区分		国際学科設置科目名	単位数	配当学年	英米	地域		観光	☆能力向 DP1	上に役立 DP2		E展科目)	
				Debate I	1	2年~	火木 *	地域	国际	銀兀	©	DPZ	DP3	DP4	
				Debate II	1	2年~	*				0				
				Basic Grammar I	1	1年~	-				0				
				Basic Grammar II	1	1年~					0				
		英語		ビジネス英語 I	1	2年~					0				
				ビジネス英語『	1	2年~					0				
				時事英語I	1	2年~					0	0			
				時事英語Ⅱ	1	2年~					0	0			英米語専攻選択者 16単位以上選択 - (留学生は20単位以上選択) 他専攻は8単位以上選択
外	_			中国語 [1	1年~					0				
外国語科目				中国語耳	1	1年~					0				(留学生は10単位以上選択)
Ï				T	1	1年~					0				
				フランス語 I	1	1年~					0				
	英語	語以夕 外国語	∳の Ē	ドイツ語 I	1	1年~					0				
				ドイツ語『	1	1年~					0				
				コリア語 I	1	1年~					0				
				コリア語 I	1	1年~					0				
				日本語Ⅰ	2	1年~					0				
	E	∃本	5	日本語『	2	1年~					0				留学生必修
				情報処理I(情報基礎)	1	1年~	*	*	*	*			0		
帽	報基	礎科	▤	情報処理 I (プレゼンテーション演習)	1	1年~	*	*	*	*			0		2単位必修
				国際関係入門	2	1年~	_ ~	~	~	~		0		0	
				Japan Today	2	1年~					0	0			
				イギリスの文化と社会	2	1年~						0			
				アメリカの文化と社会	2	1年~						0			
		共通		アジアの文化と社会	2	1年~						0			- 6単位以上選択 -
				国際社会とSDG s	2	2年~					0	0	0	0	
				日本の近現代と世界	2	2年~						0			
				異文化理解	2	2年~					0	0			
			英	英文講読 I	2	1年~	*				0				
			英語コミュ	英文講読Ⅱ	2	1年~	*				0				
			シュケー	TOEIC®向上講座 I	2	1年~	L.				0		0		
		導入	-	英語学概論	2	1年~					0				
				英米文化概論	2	1年~					0	0			
			英米文化	英米文学概論	2	1年~					0				
惠			٦	Advanced Reading I	2	2年~	*				0	0			
専門科目			英語	Advanced Reading I	2	2年~	*				0	0			
Н	専			Advanced Listening I	2	2年~	*				0				
	<u>肖</u>		크	Advanced Listening II	2	2年~	*				0				
	自		ケー	English for Global Issues I	2	2年~	*				0	0			英米語専攻選択者
	英	基本	ミュニケーション	マルチメディア (Multimedia)	2	2年~					0	0			54単位以上選択 (但し14単位は
	専門科目(英米語専攻)	4	ン	TOEIC®向上講座 II	2	2年~					0		0		他専攻の専門科目でも可)
	攻		英	英文法	2	2年~					0				
			英語学	英語の音声	2	2年~					0				
				英米文学特講 [(イギリス小説)	2	2年~					0	0			
			英米文化・	英米文学特講 I (アメリカ小説)	2	2年~					0	0			
				English for Global Issues II	2	2年~	*				0	0			
			曾	English Presentation I	2	3年~	*				0		0		
		発展	크	English Presentation II	2	3年~	*				0		0		
		展	英語コミュニケーション	Advanced Reading II	2	3年~	*				0	0			

科目区分			国際学科設置科目名	単位数	配当		専攻毎』 *必何	必修科E 多科目	1	○履修を	修すべき 推奨する 上に役立	科目(重	要科目)	卒業要件単位数
				数	学年	英米	地域	国際	観光	DP1	DP2			1
		ケー英語	Academic Writing I	2	3年~	*				0				
惠		女語コミュニ	Academic Writing II	2	3年~	*				0				
専門科目			英語史	2	2年~					0				
	₽	英語学	英語音声学 [2	2年~					0		0		英米語専攻選択者 54単位以上選択
英米	発展	学	英語音声学 I	2	2年~					0		0		(但し14単位は 他専攻の専門科目でも可)
(英米語専攻)		英	イギリス文学史	2	2年~					0	0			旧会校の会 124日 (0月)
攻		英米文学化	アメリカ文学史	2	2年~					0	0			
		-16	英米文化特講	2	3年~					0				
	Ī	_	地域デザイン概論	2	1年~						0			
	導	入	国際政治史	2	1年~					0	0			
				2	1年~						0		0	
				2	2年~						0	0		
				2	2年~						0	0		
			地域学 I (中東)	2	2年~						0	0		
			地域学 I (アフリカ)	2	2年~						0	0		
			地域学 I (ヨーロッパ)	2	2年~						0	0		
			地域学 I (アメリカ)	2	2年~					0	0	0		
	基	本	比較文化論	2	2年~					0	0			
			現代市民社会	2	2年~						0	0		
			経済政策I	2	2年~							0		
			経済政策Ⅱ	2	2年~							0		
			地方自治論 [2	2年~							0	0	
			地方自治論Ⅱ	2	2年~							0	0	
<u> </u>			フィールド調査	2	3年~						0	0		
専			多文化共生社会	2	3年~						0			
専 門 科 目			移民政策論	2	2年~					0	0			
枓			社会開発論	2	2年~						0	0		地域デザイン専攻選択者 62単位以上選択 (但し22単位は 他専攻科目でも可)
地			千葉学実習	2	2年~						0		0	
(地域デザイン専攻)			行政法 [2	2年~							0	0	
ザイ			行政法Ⅱ	2	2年~							0	0	
り			R法 I	2	2年~							0	0	
り			民法Ⅱ	2	2年~							0	0	
	発	展	労働法	2	2年~							0	0	
			地域学Ⅱ(日本・東アジア)	2	3年~						0			
			地域学Ⅱ(日本・東南アジア)	2	3年~					0	0			
			地域学』(日本・中東)	2	3年~					\vdash	0			
			地域学Ⅱ(日本・アフリカ)	2	3年~						0			
			地域学Ⅱ(日本・ヨーロッパ)	2	3年~						0			
			地域学 I (日本・アメリカ)	2	3年~					0	0			
			日本語教育入門	2	1年~					\vdash	9	0		
			現代日本語文法 [2	2年~							0		
			現代日本語文法Ⅱ	2	2年~							0		
			心理言語学	2								0		
	B	本語		2	2年~					-		0		
	教員	養成	日本語教育方法論	2	2年~						0			
			日本文化論	_	2年~						9	0		
			日本語教育研究Ⅰ	2	2年~					-		0		
			日本語教育研究Ⅱ	2	3年~							0		
			教育実習指導(日本語)	2	3年~							0		

科目区分			国際学科設置科目名	単位数	配当学年		*必(必修科目		○履修を ☆能力向	修すべき 推奨する]上に役立	科目 (重 つ科目 (多	要科目) 発展科目)	卒業要件単位数
_			3 BB/67 74 24		1.5	英米	地域	国際	観光	DP1	DP2	DP3	DP4	
		48際	入門経済学	2	1年~							0		
		経営済・	入門経営学	2	1年~							0		
		🗚	国際法Ⅰ	2	2年~						0			
	道	サイエンス	データサイエンス総論	2	1年~							0		
	導入	고능	英語で学ぶPython	2	1年~							0		
		空港	空港ビジネス	2	1年~							0	0	
		港ビジ	入門ツーリズム I	2	1年~						0		0	
		ネス	入門ツーリズムⅡ	2	1年~						0		0	
		_	ホスピタリティ	2	1年~					0	_		0	
			国際経済学	2	2年~						0	0		
		国	金融論	2	2年~							0	0	
		際経済	国際法Ⅱ	2	2年~						0			
			国際経営	2	2年~						0	0	_	
		経営	簿記会計基礎 [2	2年~	_						0	0	
			簿記会計基礎Ⅱ	2	2年~							0	0	
			マーケティング	2	2年~							0	0	
曺			アルゴリズム論	2	2年~							0		
専門科目		Α	マーケティングリサーチI	2	2年~							0	0	
			マーケティングリサーチ 🏻	2	2年~							0	0	国際ビジネス専攻選択:
(国際ビジネス専攻)	基本	デー	観光マーケティング調査	2	2年~							0	0	62単位以上選択
ジェ		データサ	社会調査法 I	2	2年~							0	0	(但し22単位は 他専攻科目でも可)
<u>全</u>		イエ	社会調査法Ⅱ	2	2年~							0	0	
以		イエンス	AI概論	2	2年~							0	0	
			プログラミング	2	2年~							0		
			AI・データサイエンス実践	2	3年~							0	0	
			エアライン論	2	2年~							0	0	
		窪	観光事業論 [2	2年~							0	0	
		だどい	観光事業論Ⅱ	2	2年~							0	0	
		港ビジネス	旅行ビジネス論	2	2年~							0	0	
		^	地域観光論	2	2年~							0	0	
			ホテル・ビジネス論	2	2年~							0	0	
			国際金融論	2	3年~							0		
		国際	国際貿易論	2	3年~					0		0		
		際経済	国際経済とビジネスの法	2	3年~							0		
	5%	経営	国際会計	2	3年~					0		0		
	発展	営	企業ファイナンス	2	3年~							0		
			情報ビジネス論	2	3年~							0	0	
		サイエンス	社会調査実習 [2	3年~							0	0	
		ジョ	社会調査実習Ⅱ	2	3年~							0	0	
		ジネス	航空物流論	2	3年~	<u> </u>						0	0	
声		経営	入門経営学	2	1年~							0		
専門科目			経営学	2	1年~							0	_	
H	導入		入門ツーリズム [2	1年~						0	0	0	
(観光マネジメント専攻)	^	観光	入門ツーリズム II	2	1年~						0	0	0	 観光マネジメント専攻選
ママ		טל	空港ビジネス	2	1年~						0	0	0	62単位以上選択
イジュ			ホスピタリティ	2	1年~					0			0	(但し22単位は 他専攻科目でも可)
2			国際経営	2	2年~						0	0		
専	基本	経営	簿記会計基礎 [2	2年~							0	0	
以	4	g	簿記会計基礎Ⅱ	2	2年~							0	0	
			千葉県の産業と行政	2	2年~		L	<u>L</u>				0	0	

	科目	区分		国際学科設置科目名	単位	配当学年	Į	専攻毎』 *必何	必修科E 多科目	∄	○履修を	推奨する	科目(重	重要科目) 要科目) 発展科目)	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -
					数	5-4-	英米	地域	国際	観光	DP1	DP2	_	_	
				マーケティング	2	2年~							0	0	
			経営	サービスマーケティング論	2	2年~							0		
			営	管理会計論	2	2年~							0	0	
				流通経営論	2	2年~							0		
				観光事業論 I	2	2年~							0	0	
				観光事業論 Ⅱ	2	2年~							0	0	
				交通論	2	2年~							0	0	
				旅行ビジネス論	2	2年~							0	0	
				ホテル・ビジネス論	2	2年~							0	0	
			観	エアライン論	2	2年~							0	0	
			光	地域観光論	2	2年~							0	0	
	専			観光英語 I	2	2年~					0	0	0		
	専門科目	基		観光英語Ⅱ	2	2年~					0	0	0		
		本		観光政策論	2	2年~						0	0		
	観光			観光統計	2	2年~							0		観光マネジメント専攻選択を
	マーネー			観光マーケティング調査	2	2年~							0	0	62単位以上選択 (但し22単位は
	(観光マネジメント専攻)			日本文化論	2	2年~						0			他専攻科目でも可)
				比較文化論	2	2年~						0			
専門科目				現代市民社会	2	2年~						0	0		
科目			異	グローバル政治	2	2年~						0			
			異文化理	地域学 I (東アジア)	2	2年~						0	0		
			理	地域学 I (東南アジア)	2	2年~						0	0		
			解	地域学 I (中東)	2	2年~						0	0		
				地域学 I (アフリカ)	2	2年~						0	0		
				地域学 I (ヨーロッパ)	2	2年~						0	0		
				地域学 I (アメリカ)	2	2年~					0	0	0		
			経営	情報ビジネス論	2	3年~							0	0	
				国際観光研究	2	3年~						0	☆		
		発 展	観	千葉の観光研究	2	3年~							☆	0	
				観光マーケティング	2	3年~							☆	0]
			異文化 理解	多文化共生社会	2	3年~						0			
				2年次専門研究 I	2	2年~	*	*	*	*	0	0	0		
				2年次専門研究Ⅱ	2	2年~	*	*	*	*	0	0	0		
		専		3年次専門研究 I	2	3年~	*	*	*	*	0	0	0		
		専門研究		3年次専門研究Ⅱ	2	3年~	*	*	*	*	0	0	0		12単位以上
		究		4年次専門研究 I	2	4年~	*	*	*	*	0	0	0		
				4年次専門研究Ⅱ	2	4年~	*	*	*	*	0	0	0		
				卒業論文	2	4年~					0	0	0		
		-		キャリアデザインを学ぶ	2	1年~						0			
	1	۲ ا		キャリアプランニング	2	1年~						0			
	7	7		キャリアディベロップメント	2	2年~						0			
	1	(企業の魅力発見	2	2年~							0	0	
	5	7		実践的キャリア演習I	2	3年~							0		4単位以上選択
	ا	,		実践的キャリア演習Ⅱ	2	3年~							0		1
	キャリア・インターンシップ科目			プレインターンシップ	2	3年~							0		1
	·	プ 斗		インターンシップ	1	3年~							0		

科目区分		国際学科設置科目名	単位数	配当学年	年				○履修を ☆能力向	を推奨する 引上に役立	科目(最重な) 科目(重な) で科目(第100)	要科目) 発展科目)	卒業要件単位数
		海州野岸田 校 I	2	1/= .	英米	地域	国際	観光		DP2	DP3	DP4	
		海外語学研修Ⅰ	_	1年~					0				
		海外語学研修Ⅱ	2	1年~					0				
	実習科目	海外スクーリング [2	1年~					0	0			
		海外スクーリングⅡ	1	1年~					0	0		0	
		国内スクーリング [-	1年~						0			
		国内スクーリング II	1	1年~						0		0	
		English Conversation(オンライン英会話) I	1	1年~					0	0			
		English Conversation(オンライン英会話) I	2	1年~					0	0			
		進路支援講座Ⅰ	-	1年~							0		
		進路支援講座Ⅱ	2	1年~							0		
		進路支援講座Ⅲ(ITパスポート)	2	2年~							0		
		進路支援講座IV (ITパスポート)	2	2年~							0		12単位以上選択
	その他	進路支援講座V (日経新聞を読む)	2	2年~							0		
		進路支援講座VI(日経新聞を読む)	2	2年~							0		
ė		進路支援講座Ⅲ(公務員)	2	2年~							0		
自由選択科目		進路支援講座Ⅳ(公務員)	2	2年~							0		(英米語専攻を 選択した留学生は
択し		進路支援講座 V (公務員)	2	3年~							0		8単位以上選択、 他専攻を選択した留学生は
Ħ		進路支援講座VI(公務員)	2	3年~							0		10単位以上選択)
		他大学・他学部・他学科単位互換科目											
		情報セキュリティ論	2	2年~							0		
		統計学総論 [2	2年~							0		
	Al・データサ イエンス	統計学総論 🏻	2	2年~							0		
		ビジネスデータ解析	2	2年~							0		
		経済統計I	2	2年~							0		
		経済統計Ⅱ	2	2年~							0		
		計量経済学Ⅰ	2	2年~							0		
		計量経済学Ⅱ	2	2年~							0		
		地方財政論 I	2	2年~							0		
		地方財政論 Ⅱ	2	2年~							0		
	エアポート NARITA地域	地域産業論	2	2年~							0		
	産業学科目	中小企業論 I	2	2年~							0		
		中小企業論 🛚	2	2年~							0		
		経営立地論	2	2年~							0		
		教育原論	2	1年~									
		教育課程論	2	1年~									
		教育心理学	2	1年~									
		発達心理学	2	1年~									
		特別支援教育概論	2	2年~									
	教	教職概論	2	1年~									
	教職及び教科に関する科目	教育行政	2	2年~									
	び 教	教育法規	2	2年~									
	科に	英語科指導法 [2	2年~									
	関す	英語科指導法 🛚	2	2年~									
	る科	英語科指導法Ⅲ	2	2年~									
	ë	英語科指導法Ⅳ	2	2年~									
		道徳教育指導法	2	2年~									
		総合的な学習の時間の指導法	2	2年~									
		特別活動指導法	2	2年~									
		教育方法・技術論	2	2年~									
		教育とICT活用	2	2年~				-					

科目区分	国際学科設置科目名 位置	単位数	配当学年	Į	事攻每必 * 必何	が修科目 8科目	1		推奨する	科目(最重 科目(重要の では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。	要科目)	卒業要件単位数
		致		英米	地域	国際	観光	DP1	DP2	DP3	DP4	
教職	生徒・進路指導論	2	2年~									
及び	教育相談	2	2年~									
教 科	教育実習指導	1	3年~									
に関	中学校教育実習	4	4年~									
教職及び教科に関する科目	高等学校教育実習	2	4年~									
科目	教職実践演習 (中・高)	2	4年~									

[※]教職及び教科に関する科目は、教職課程希望の学生で別途「教職課程履修費」を納入している学生のみ履修可能です。

Ш

|国際学科2021カリキュラム表(2021年度入学者)

- 1.「敬愛大学学則」は、卒業に必要な修業年限を4年、卒業必要単位を124単位と定めています。基礎 科目、外国語科目、情報基礎科目、専門科目、キャリア科目、自由選択科目、教職科目を置いており、 各科目区分から必要単位数を修得する必要があります。本学科の人材育成の目的は、「敬愛大学学則」 により以下の通り定められています。国際学部国際学科は、国際社会を多角的に理解し、変化する現 代を生き抜く力を身につけ、高いコミュニケーション能力を培い、グローバル化する地域社会に貢献 できる人材を育成する。
- 2. 授業は前期・後期のセメスター制をとり、半期完結科目、集中講義及び課外研修によって行います。 ただし、 $\lceil I \cdot I \mid A$ 月の $\lceil I \mid B$ 修においては、条件付科目があるので確認が必要です。
- 3.「専門研究」では1年次後期に2年次所属ゼミを選択し、翌年前期に「2年次専門研究!」を履修し ます。2年次前期の終わりに後期所属ゼミを選択し、後期に「2年次専門研究川 を履修します。2 年次は専門研究に必要な技能を身につけます。3年次から本格的に専門研究が始まりますが、2年次 後期に所属ゼミを選択します。「3年次専門研究Ⅰ・Ⅱ」及び「4年次専門研究Ⅰ・Ⅱ」は同一教員 に指導を受けます。※途中でのゼミ変更は認めないを原則とする。
- 4. 2年次までに、将来の進路や関心に応じて4つの専攻(英米語、地域デザイン、国際ビジネス、観光 マネジメント)の中から1つを選択します。卒業までに、選択した専攻の専門科目の中から40単位 以上修得することが必要です。英米語専攻は、英語科目の必修が多く設定されています。そのため、 1年次からできるだけ多くの英語科目を履修することを推奨します。

特色ある教育

敬天愛人講座

本学の建学の精神である「敬天愛人」を学び、他者には愛をもって接し、地球、環境、生命に対する謙 虚さを忘れない、自律した品格のある人間に成るように努力します。

AI・DS(データサイエンス) へのいざない

インターネット上に蓄積される大量の情報データをAIを活用して分析し、その客観的証拠による判断が求め られる時代となりました。文系理系を問わず、あらゆる場面でAIやデータサイエンスに関する知識は不可欠と いえます。本科目は、そのような「AI・データサイエンス」の知識を身につけるための導入科目となります。

実習科目(自由選択科目)

海外語学研修Ⅰ・Ⅱ、海外スクーリングⅠ・Ⅱ、国内スクーリングⅠ・Ⅱ、オンライン英会話Ⅰ・Ⅱが 設置されています。海外語学研修では英語、中国語、韓国語が海外の協定校において、夏休みと春休みの 長期休暇を利用して学ぶことができます。海外スクーリングは、訪問する国事情に詳しい教員が担当する 体験型授業です。国内スクーリングはその国内版で、同じく専門知識及び教養を深めるための体験型授業 となっています。また、オンライン英会話では海外の英語教師から一対一で英語の授業を受けることがで きます。

留学

短期留学(半年)と長期留学(1年)があります。大学が協定を結んでいる大学に留学する場合、留学先 の大学で取得した単位を本学の単位として読み替えます。また、本学の学費は奨学金の代わりとして、免除 されます。交換留学制度がある台湾の中国文化大学、韓国の木浦大学に留学する場合は、留学先の学費も 免除されます。※国内外の情勢によっては実施できない場合もあります。

専攻の概要

英米語専攻

英語及びコミュニケーション力を高めながら、世界及び自分自身を探求する知性と教養を磨きます。1、2年次では少人数クラスで「読む」「書く」「聞く」「話す」の英語運用能力を強化します。また中高英語教師を目指す学生は2年次から特別講座が受けられます。2年次でTOEIC500点以上を、3年次でTOEIC600点以上の取得を目指します。3年次から始まる専門課程では「英語教育」「英語学」「アメリカ文学」「英米文化」「第二言語習得」「異文化コミュニケーション」の専門研究で学びを深め、他者を理解する能力及び自己を表現する能力を身につけます。

地域デザイン専攻

本専攻でいう地域とは、日本や外国の市町村からなる地域ばかりでなく、国際的国家規模の地域、複数の国家からなる領域をも指します。グローバルな視野で地域の社会的事象への理解を深め、問題・課題を発見し、誰もが暮らしやすい地域社会づくりに参画する能力を身に付けます。

学びの範囲は、地域研究、国際教養、国際関係論、多文化共生、情報処理、外国語など幅広い分野となります。本専攻の地域政策の学びは、地域の安定と発展に貢献できる人材、特に地方公務員を目指す人に役立ちます。一方地域理解の学びは、メディア産業や地域とのつながりを大切にしている企業人となることを目指します。この2つの学びと合せ、本専攻では、日本語教員、日本語学習支援者の資格指定科目を履修することで、資格取得ができます。

国際ビジネス専攻

現代ビジネスで必要な国際経済・経営と情報の基礎知識を学び、さらに進路に応じた専門知識、特に「空港関連」「AI・データサイエンス」について深く学べます。空港関連では、キャビンアテンダント(CA)やグランドスタッフ(GS)など空港業務を目指すために必要な英語力のレベルアップをはかりながら、空港に関する実践的な知識を学べます。AI・データサイエンスでは、企業に限らず様々な分野で必要性が高まったAIに関する知識とデータ分析方法について学べます。指定科目を履修することで社会調査士資格も取得できます。

どのような状況にあっても、自ら課題を見つけて解決し、国際社会・地域社会で活躍できる人材を育成します。

観光マネジメント専攻

21世紀の成長産業である「観光」をマネジメントの視点から学び、観光経営のスペシャリストを目指します。旅行業、宿泊産業、運輸産業、観光地計画・経営などの幅広い観光経営を体系的に学ぶとともに、具体的な事例にも触れ、その実態と経営手法を理解します。また、観光を世界や日本の文化や歴史、異文化交流の視点からも学び、グローバルな視点により、地域社会の発展に貢献する力を身につけます。

海外からの利用客の多いホテルや旅行会社、航空、鉄道、テーマパークなど、観光産業分野で活躍したい人、観光を通して地域に貢献したい人に最適です。また、ブライダル、エンターテーメントやイベントなどホスピタリティ・マインドを必要とするサービス産業で働くことを目指す人にも適しています。

		**************************************	NATIVE
	区分・専攻	卒業必要単位	必修科目
	基礎科目	18単位以上	□頭表現、文章表現、 1年基礎演習 I · II
	英米語専攻	16単位以上 (留学生20単位以上)	College English I ・ II ・ II ・ IV 、 Speaking I ・ II 、 Writing I ・ II 、 Listening I ・ II 、 Debate I ・ II 総合日本語 I ・ II (留学生のみ必修、日本人学生不可)
外国語	地域デザイン専攻	8単位以上 (留学生10単位以上)	College English I ・ II 、 Speaking I ・ II 総合日本語 I ・ II (留学生のみ必修、日本人学生不可)
科目	国際ビジネス専攻	8単位以上 (留学生10単位以上)	College English I ・ II 、 Speaking I ・ II 総合日本語 I ・ II (留学生のみ必修、日本人学生不可)
	観光マネジメント専攻	8単位以上 (留学生10単位以上)	College English I ・ II 、 Speaking I ・ II 総合日本語 I ・ II (留学生のみ必修、日本人学生不可)
	情報基礎科目	2単位以上	情報処理Ⅰ・Ⅱ
	共通	6単位以上	
	英米語専攻	専門科目専攻群より54単位以上(内 40単位は選択した専攻内から修得、 14単位は他専攻の専門科目でも可)	英文講読 I · II Advanced Reading I · II · II · IV Advanced Listening I · II English for Global Issues I · II English Presentation I · II Academic Writing I · II
専門	地域デザイン専攻	専門科目専攻群より62単位以上(内 40単位は選択した専攻内から修得、 22単位は他専攻の専門科目でも可)	
科目	国際ビジネス専攻	専門科目専攻群より62単位以上(内 40単位は選択した専攻内から修得、 22単位は他専攻の専門科目でも可)	
	観光マネジメント専攻	専門科目専攻群より62単位以上(内 40単位は選択した専攻内から修得、 22単位は他専攻の専門科目でも可)	
	専門研究	12単位以上	2年次専門研究 I · Ⅱ 3年次専門研究 I · Ⅱ 4年次専門研究 I · Ⅱ
	キャリア科目	4単位以上	
	自由選択科目	12単位以上 (英米語専攻を選択した留学生は8 単位以上、他専攻を選択した留学生 は10単位以上)	※指定単位以上修得した他区分科目。 (基礎科目、外国語科目、情報基礎科 目、専門科目、キャリア科目) ※自由選択科目
		卒業要件単位数 124単位以	LE TOTAL TOT

国際学科 2021 カリキュラム表 (2021 年度入学者)

国	際学科	2021 カリキュラ											
		DP1. コミュニケーション DP2. 国際的な視野で多様									_ 		
Ξ	I際学科DP	DP3. 卒業後の進路目標に	応じ	た専門	門知諳	の体 き	系的修	得	ᇳᆔᄧ	ノコVノ 13	1.0		
		DP4. 共生社会で協働し、 英米語専攻		発展(地域デ					際ビ	ジネフ	車が		観光マネジメント専攻
				世場ア の問題					旅行			-	<u>駅元マインメノト等以</u> 1世紀の成長産業であ
		ラムと、毎日英語に触れ	U. 1	解決の	つため	の計画	画を	融、I	CTな	۳. ۱	幅 広	いしる	「観光」をマネジメン
	到達目標			、行動	-		- 1		ールド				の視点から学び、旅行
		英語能力の確実な習得を 目指します。	レン	ナるこ	C⁄ŒE	ite U a	۱9°		力を発 育成し		この戦	未 末	、ホテル、観光地振興 の観光経営のスペシャ
								. = 1			ND (5-	リリ	ストを目指します。
	科目区分	国際学科設置科目名	単位数	配当学年	1	専攻毎』 ※必何	必修科! 多科目	∄	○履修を	修すべき	科目(重	要科目)	 卒業要件単位数
	17062		数	学年	英米	地域	国際	観光	DP1	上に役立 DP2	DP3	_	
		□頭表現	2	1年~	*	*	*	*	0		0		
		文章表現	2	1年~	*	*	*	*	0		0		
		基礎数学	2	1年~							0		
		敬天愛人講座	2	1年~						0		0	
		敬愛プログラム	2	1年~					0			0	
		健康科学	2	1年~						_		-	
		スポーツ教育Ⅰ	1	1年~						0		0	
		スポーツ教育Ⅱ	1	1年~						0		0	
		哲学	2	1年~						0			
		心理学	2	1年~						0			
		社会心理学	2	1年~						0			
		歴史学	2	1年~						0			
	教養科目	文学 	2	1年~						0	0		
基礎科目	教養行日		2	1年~						0	0		18単位以上選択
科目		法学	2	1年~						0			10年世以工選択
		憲法	2	1年~						0			
			2	1年~						0			
		社会学	2	1年~						0			
		数学 I	2	1年~						_	0		
			2	1年~							0		
			2	1年~							0		
			2	1年~							0		
		環境科学	2	1年~							0		
		地域ボランティア活動	2	1年~							0	0	
		世界を知る	2	1年~						0			
		AI・DS(データサイエンス)へのいざない	1	1年~					0		0		
	演習	1年基礎演習 I	1	1年~	*	*	*	*	0	0			
	が日	1年基礎演習 Ⅱ	1	1年~	*	*	*	*	0	0			
		College English I	2	1年~	*	*	*	*	0				
		College English II	2	1年~	*	*	*	*	0				
		Speaking I	1	1年~	*	*	*	*	0				
		Speaking II	1	1年~	*	*	*	*	0				
外国		Writing I	1	1年~	*				0				英米語専攻選択者 16単位以上選択
外国語科目	英語	Writing II	1	1年~	*				0				(留学生は20単位以上選択)、 他専攻は8単位以上選択
目		Listening I	1	1年~	*				0				(留学生は10単位以上選択)
		Listening I	1	1年~	*				0				
		College English II	2	2年~	*				0			-	
		College EnglishIV	2	2年~	*			_	0				
		Debate I		2年~	*				0				

英語	区分		国際学科設置科目名	単位数	配当学年]		必修科E 修科目	1	○履修を	性奨する	科目(最重 科目(重 つ科目(多	要科目)	卒業要件単位数
						英米	地域	国際	観光	DP1	DP2	DP3	DP4	
			Debate II	1	2年~	*				0				_
	英語		Basic Grammar I	1	1年~					0				
			Basic Grammar II	1	1年~					0				_
					-									_
					<u> </u>					-		-		## \\ = T = 1 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
				_	-									英米語専攻選択者 16単位以上選択
					<u> </u>					_				(留学生は20単位以上選択) 他専攻は8単位以上選択
苺謡	五门名	ŧσ.												(留学生は10単位以上選択
5	相	<u> </u>			<u> </u>					-		-		-
				_	<u> </u>									
					-									
					-									
					<u> </u>					-		-		
E	∃本≣	E			<u> </u>									留学生のみ必修
					-					0				
報基	礎科				<u> </u>			-		-		_		2単位必修
					<u> </u>	*	*	*	*					
				_	-								0	-
			·	-	-									_
	***		·		-					0	0			6 ₩ 徐 N L \ □ +口
	八四				<u> </u>							_		6単位以上選択
					<u> </u>									_
					<u> </u>						_			_
		シ英			-						0			
					<u> </u>					_				_
		-			<u> </u>	*				-				-
	導入	<u> </u>			-									-
		華			-									-
		錢			-						0			-
		ir			<u> </u>	*				-		-		-
		英	_		-	_								-
		<u> </u>			<u> </u>						0			-
		크												-
_		_ 두			<u> </u>	_								-
菛科		ショ		_	<u> </u>	-						-		-
	基	シ		_										英米語専攻選択者
英米	本	斑										 		54単位以上選択 (但し14単位は他専攻の専
語車		語学								-				. 科目でも可)
返										-	0			1
		米文								-				-
		化												-
		文学												-
		,				*								-
		英語				*						0		-
		1		2		*				-		0		-
	発] =				*				-	0	Ť		-
	붡	ケー		_		*				_	0			1
		ショ												-
		シ												-
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	外 日 基礎 共 導入 事門科目	専門科目(英米語専攻) 英語コミュニケーション 英語学 英米文化・文学 英語コミュ	大田	世界	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	世別の	世界	世界	### Page 1	世間 1 2年	中国語 I 2年	####################################	####################################

	和日	区分		国際学科設置科目名	単位	配当	1	専攻毎。		3	○履修を	修すべきを推奨する	科目(重	要科目)	卒業要件単位数
	170	四刀		四次于代改造代 日 石	数	学年	茁米	地域		観光	☆能刀回 DP1	正に役立 DP2		E展科目) DP4	——未安门 <u>干</u> 业奴
			英語コミュニケーション	ビジネス英語上級	2	3年~	X/K	70~4		ENDO	0	D. 2	0	Diq	
	専門			英語史	2	2年~					0				
	専門科目		英語学	英語音声学 [2	2年~					0		0		英米語専攻選択者
	英	発展	学	英語音声学 II	2	2年~					0		0		54単位以上選択
	米語	茂	#	アメリカ文学史	2	2年~					0	0			(但し14単位は他専攻の専門 科目でも可)
	(英米語専攻)		英 文 文 学化	イギリス文学史	2	2年~					0	0			
	ے ا		学化・	英米文化特講	2	3年~					0				
				地域デザイン概論	2	1年~						0			
		導	入	国際政治史	2	1年~					0	0			
					2	1年~						0		0	
				比較文化論	2	2年~					0	0			
				地域学Ⅰ(東アジア)	2	2年~						0	0		
				地域学Ⅰ(東南アジア)	2	2年~						0	0		
				地域学Ⅰ(ヨーロッパ)	2	2年~						0	0		
				地域学 [(中東)	2	2年~						0	0		
				地域学 [(アフリカ)	2	2年~						0	0		
		#	本	地域学 [(アメリカ)	2	2年~					0	0	0		
		_		現代市民社会	2	2年~						0	0		
				経済政策Ⅰ	2	2年~							0		
				経済政策Ⅱ	2	2年~							0		
				地方自治論 [2	2年~							0	0	
				地方自治論Ⅱ	2	2年~							0	0	
				フィールド調査	2	3年~						0	0		
				多文化共生社会	2	3年~						0			
専	専			移民政策論	2	2年~					0	0			
専門科目	専門科目			社会開発論	2	2年~						0	0		
B					2	2年~						0		0	
	(地域デザイン専攻)			千葉学実習 行政法 I	2	2年~							0	0	地域デザイン専攻選択者 62単位以上選択
	デ ザ			行政法Ⅱ	2	2年~							0	0	(但し22単位は他専攻科目で も可)
	イン			民法 [2	2年~							0	0	,
	専				2	2年~							0	0	
			展	民法Ⅱ	2	2年~							0	0	
		#	拉	労働法 世界の人権問題	2	3年~						0			
				地域学Ⅱ(日本・東アジア)	2	3年~						0			
				地域学Ⅱ(日本・東南アジア)	2	3年~					0	0			
				地域学Ⅱ(日本・米用アンア)	2	3年~						0			
				地域学Ⅱ(日本・中東)	2	3年~						0			
				地域学』(日本・平米)	2	3年~						0			
				地域学Ⅱ(日本・アクリカ)	2	3年~						0			
				日本語教育入門	2	1年~					0		0		
					2	2年~							0		
				現代日本語文法 I 現代日本語文法 II	2	2年~							0		
				現代日本語文法 II 小理言語学	2	2年~			-				0		
		日本	語教	日本語教育方法論	2	2年~			-				0		
		員	養成	日本定化論	2	2年~						0	0		
				日本語教育研究 I	2	2年~						9	0		
					2	3年~			-				0		
				日本語教育研究 I 教育実習指導(日本語)	2	3年~							0		
	5萬		国		2	3年~							0		国際ビジネス専攻選択者
	ビジネス専攻) 専門科目 (国際	導入	経経済	入門経済学 入門経営学	2	1年~							0		【62単位以上選択(但し22単
	び際			// 1性合す	_	1+~						1		l	位は他専攻科目でも可)

¥	科目は	区分		国際学科設置科目名	単位	配当	1	専攻毎』 *必何	 必修科E 修科目	3	○履修を	を推奨する	科目(最重)科目(重)つ科目(多	要科目)	卒業要件単位数
					位数	学年	英米			観光	DP1	DP2	_	_	
			国際経済・ 経営	国際法 I	2	2年~						0			
				データサイエンス総論	2	1年~							0		
		ı		空港ビジネス	2	1年~							0	0	
		導入	空港ビジ	入門ツーリズム I	2	1年~						0		0	
			ジラ	入門ツーリズム I	2	1年~						0		0	
			ネス	ホスピタリティ	2	1年~					0			0	
	ı			国際経済学	2	2年~						0	0		
			_	金融論	2	2年~							0	0	-
			国際経済	国際法Ⅱ	2	2年~						0			-
			経済	国際経営	2	2年~						0	0		-
			経営	簿記会計基礎 I	2	2年~							0	0	
			営	簿記会計基礎Ⅱ	2	2年~							0	0	-
			Ì	マーケティング	2	2年~							0	0	-
				英語で学ぶPython	2	1年~							0		1
			Ì	アルゴリズム論	2	2年~							0		1
:	専門		Α	マーケティングリサーチ [2	2年~							0	0	1
	専門科目(国際ビジネス専攻)	Ħ	•	マーケティングリサーチⅡ	2	2年~							0	0	1
		基本	9	観光マーケティング調査	2	2年~							0	0	- 国際ビジネス専攻選択者
	際		サト	社会調査法 [2	2年~							0	0	62単位以上選択
	호		エンス	社会調査法Ⅱ	2	2年~							0	0] (但し22単位は他専攻科目で も可)
	솔		ス	AI概論	2	2年~							0	0	-
	翠		ŀ	プログラミング	2	2年~							0	_	-
		ŀ		エアライン論	2	2年~							0	0	-
			ŀ	観光事業論 [2	2年~							0	0	-
惠			毐	観光事業論 I	2	2年~							0	0	-
専 門 科 目			ジ	旅行ビジネス論	2	2年~							0	0	-
=			4	地域観光論	2	2年~							0	0	-
			ŀ	ホテル・ビジネス論	2	2年~							0	0	-
	ŀ			国際金融論	2	3年~							0		-
			国	国際貿易論	2	3年~					0		0		-
			際	国際経済とビジネスの法	2	3年~							0		-
			済・	国際会計	2	3年~					0		0		-
		発展	経	企業ファイナンス	2	3年~					_		0		-
		展	ŀ	情報ビジネス論	2	3年~							0	0	-
		ŀ		社会調査実習 I	2	3年~							0	0	-
			ンデト	社会調査実習Ⅱ	2	3年~							0	0	-
		ŀ	9038 (2	航空物流論	2	3年~							0	0	-
H				入門経営学	2	1年~							0	_	
			塩	経営学	2	1年~							0		-
	_	ŀ		<u></u> 入門ツーリズム I	2	1年~						0	0	0	-
	専門科目		ŀ	入門ツーリズム I	2	1年~						0	0	0	-
	督	導	凯	空港ビジネス	2	1年~						0	0	0	-
- 1	観		ŀ	ホスピタリティ	2	1年~					0			0	- 観光マネジメント専攻選択者
	(観光マネジメント専攻)			アメリカの文化と社会	2	1年~					Ť	0		0	62単位以上選択
	イジ		化	イギリスの文化と社会	2	1年~						0		0	(但し22単位は他専攻科目で も可)
	<u>ې</u>			国際経営	2	2年~						0	0	Ť	-
	専		ŀ	第記会計基礎 I	2	2年~						Ť	0	0	-
	窗	基本	4×2	等記会計基礎 I	2	2年~	_						0	0	-
		本		・	2	2年~							0	0	-
				十	2	2年~							0	0	-

	科目	区分		国際学科設置科目名	単位	配当学年		専攻毎』	必修科E 多科目	3	○履修を	修すべき を推奨する]上に役立	科目(重	要科目)	卒業要件単位数
					数	- +	英米	地域	国際	観光		DP2	DP3	DP4	
				サービス産業論	2	2年~							0		
			経営	管理会計論	2	2年~							0	0	
				流通経営論	2	2年~							0		
				観光事業論 I	2	2年~							0	0	
				観光事業論 🛚	2	2年~							0	0	
				交通論	2	2年~							0	0	
				旅行ビジネス論	2	2年~							0	0	
				ホテル・ビジネス論	2	2年~							0	0	
			観	エアライン論	2	2年~							0	0	
			光	地域観光論	2	2年~							0	0	
				観光英語 I	2	2年~					0	0	0		
	専門			観光英語Ⅱ	2	2年~					0	0	0		
	専門科目	基本		観光政策論	2	2年~						0	0		
		ľ		観光統計	2	2年~							0		
	光			観光マーケティング調査	2	2年~							0	0	観光マネジメント専攻選択者 62単位以上選択
	(観光マネジメント専攻)			日本文化論	2	2年~						0			(但し22単位は他専攻科目で も可)
	メ			比較文化論	2	2年~						0			0-3/
車	す			現代市民社会	2	2年~						0	0		
専門科目	竣			グローバル政治	2	2年~						0			
Ħ			異文化理解		2	2年~						0	0		•
			化理		2	2年~						0	0		
			解		2	2年~						0	0		
				地域学 [(中東)	2	2年~						0	0		
					2	2年~						0	0		
					2	2年~					0	0	0		
			経営	 情報ビジネス論	2	3年~							0	0	
				世界遺産研究	2	3年~						0	☆		
		発展	観光	 千葉の観光研究	2	3年~							☆	0	
		胶	76		2	3年~							☆	0	
			異文化理解	多文化共生社会	2	3年~						0			
			2077	2年次専門研究 I	2	2年~	*	*	*	*	0	0	0		
				2年次専門研究Ⅱ	2	2年~	*	*	*	*	0	0	0		
		市		3年次専門研究 I	2	3年~	*	*	*	*	0	0	0		
		専門研究		3年次専門研究Ⅱ	2	3年~	*	*	*	*	0	0	0		12単位以上
		究		↓ 4年次専門研究 I	2	4年~	*	*	*	*	0	0	0		
				4年次専門研究Ⅱ	2	4年~	*	*	*	*	0	0	0		
					2	4年~					0	0	0		
				キャリアプランニング	2	1年~						0			
					2	2年~						0			
	-	E		キャリアディベロップメント	2	2年~						0			
	1	+ +		├── キャリア基礎開発 I	2	3年~						0			4単位以上選択 (ただし、インターシップ I・
	キャリア科目	ア 81		キャリア基礎開発Ⅱ	2	3年~						0			Ⅱ以外のキャリア科目4単位
	Ē	Ī		<u></u> キャリア基礎開発Ⅲ	2	3年~						0			以上を選択)
				インターンシップ I	2	3年~						0			
				インターンシップⅡ	2	3年~						0			
				海外語学研修 I	2	1年~					0	Ť			
皇				海外語学研修 I	2	1年~					0				4 12単位以上選択
自由選択科目	事	習科		海外スクーリング [2	1年~					0	0			12単位以上選択 (英米語専攻を選択した留学 生は8単位以上選択、他専攻
批				海外スクーリングⅡ	2	1年~					0	0			左
17				p-20,000 222 #											

	科目区分	国際学科設置科目名	単位数	配当学年	1	専攻毎』 ※必何	必修科E 多科目	3	○履修を	修すべき 性奨する 上に役立	科目(重	要科目)	 卒業要件単位数
			数	54	英米	地域	国際	観光	DP1	DP2	DP3	DP4	-
		国内スクーリング I	1	1年~						0		0	
	実習科目	オンライン英会話 [1	1年~					0				
		オンライン英会話 🏿	1	1年~					0				
		進路支援講座 I	2	1年~							0		
		進路支援講座Ⅱ	2	1年~							0		
		進路支援講座(公務員)Ⅲ	2	2年~							0		
		進路支援講座(ⅠTパスポート)Ⅲ	2	2年~							0		
		進路支援講座(公務員)IV	2	2年~							0		
<u>.</u>	その他	進路支援講座(ⅠTパスポート)Ⅳ	2	2年~							0		400// /
自由選択科目		進路支援講座(公務員) V	2	3年~							0		12単位以上選択 (英米語専攻を選択した留
記		進路支援講座(日経新聞を読む)V	2	2年~							0		生は8単位以上選択、他専 を選択した留学生は10単
1		進路支援講座(公務員) VI	2	3年~							0		以上選択)
		進路支援講座(日経新聞を読む)VI	2	2年~							0		
		他大学・他学部・他学科 単位互換科目											
		地方財政論 I	2	2年~							0		
		地方財政論 II	2	2年~							0		
	エアポート	地域産業論	2	2年~							0		
	NARITA地域 産業学科目	中小企業論 I	2	2年~							0		
		中小企業論 I	2	2年~							0		
		経営立地論	2	2年~							0		
		教育原論	2	1年~									
		教育課程論	2	1年~									
		教育心理学	2	1年~									
		発達心理学	2	1年~									
		特別教育支援概論	2	2年~									
		教職概論	2	1年~									
		教育行政	2	2年~									
		教育法規	2	2年~									
	教職	英語科指導法 [2	2年~									
	茂び	英語科指導法 🛚	2	2年~									
	教科	英語科指導法Ⅲ	2	2年~									
	[] 関	英語科指導法Ⅳ	2	2年~									
	す る	道徳教育指導法	2	2年~									
	教職及び教科に関する科目	総合的な学習の時間の指導法	2	2年~									1
	_	特別活動指導法	2	2年~									1
		教育方法・技術論	2	2年~									1
		生徒・進路指導論	2	2年~									1
		教育相談	2	2年~									1
		教育実習指導	1	3年~									1
		中学校教育実習	4	4年~									1
		高等学校教育実習	2	4年~									1
		教職実践演習(中・高)	2	4年~									1

※教職及び教科に関する科目は、教職課程希望の学生で別途「教職課程履修費」を納入している学生のみ履修可能です。

|国際学科2020カリキュラム表(2020年度入学者)

- 1. 「敬愛大学学則」及び「国際学部規程」は、卒業に必要な修業年限を4年、卒業必要単位を124単位 と定めています。国際学科では、基礎科目、外国語科目、情報基礎科目、専門科目、キャリア科目、 白中選択科目、教職科目を置いており、各科目区分から必要単位数を修得する必要があります。本学 科の人材育成の目的は、「敬愛大学学則」により以下の通り定められています。国際学部国際学科は、 幅広い教養とグローバルな視野を持ち、地球上の平和を希求する国際人であると同時に地域社会に貢 献する人材を養成することを目的とする。
- 2. 授業は前期・後期のセメスター制をとり、半期完結科目、集中講義及び課外研修によって行います。 ただし、 $[I \cdot I]$ 科目の[I] の履修においては、条件付科目があるので確認が必要です。
- 3.「専門研究」では2年次に所属ゼミを選択し、「2年次専門研究Ⅰ・Ⅱ ト を履修。研究に必要な技能及 び専門知識を身につけます。さらに3年次に再び所属ゼミを選択し、同一教員の指導のもと「3年次 専門研究I・II」、「4年次専門研究I・II」で、より専門的に学んでいきます。※途中でのゼミ変更 は認めないを原則とする。
- 4. 2年次までに、将来の進路や関心に応じて4つの専攻(英米語専攻、地域デザイン専攻、国際ビジネ ス専攻、観光マネジメント専攻)の中から1つの専攻を選択します。卒業までに選択した専攻の専門 科目の中から40単位以上修得することが必要です。英米語専攻は、英語科目の必修が多く設定され ています。そのため、1年次からできるだけ多くの英語科目を履修することを推奨します。

特色ある教育

敬天愛人講座

本学の建学の精神である「敬天愛人」を学び、他者には愛をもって接し、地球、環境、生命に対する謙 虚さを忘れない、自律した品格のある人間に成るように努力します。

敬愛プログラム

学生の自主的・自発的な発想による活動の支援を目的とする制度です。学生は、ボランティア活動、ク ラブ活性化活動、イベントの企画・実施、商店街や事業所の調査等、学内外における活動のテーマを設定 し、事前に達成目標や段取りを明記した企画書を作成したうえで、当該年度に成果の発表を行います。そ の成果が評価に値するものと認定されれば、活動そのものが卒業単位として認められ、さらに支援金の支 給を受けることができます。

実習科目(自由選択科目)

海外語学研修 $I \cdot II$ 、海外スクーリング $I \cdot II$ 、国内スクーリング $I \cdot II$ 、オンライン英会話 $I \cdot II$ が設置さ れています。海外語学研修では英語、中国語、韓国語が海外の協定校において、夏休みと春休みの長期休暇 を利用して学ぶことができます。海外スクーリングは、訪問する国事情に詳しい教員が担当する体験型授業で す。国内スクーリングはその国内版で、同じく専門知識、教養を深めるための体験型授業で、様々な分野の学 修ができます。また、オンライン英会話では海外の英語教師から一対一で英語の授業を受けることができます。

留学

短期留学(半年)と長期留学(1年)があります。大学が協定を結んでいる大学に留学する場合、留学先

Ш

の大学で取得した単位を本学の単位として読み替える他、留学先で学修した期間も4年間の在籍必須期間に 含まれます。また、本学の学費は奨学金の代わりとして、免除されます。交換留学制度がある台湾の中国文 化大学に留学する場合は、留学先の学費も免除されます。

※国内外の情勢によっては実施できない場合もあります。

専攻の概要

英米語専攻

英語及びコミュニケーション力を高めながら、世界及び自分自身を探求する知性と教養を磨きます。1、 2年次では少人数クラスで「読む|「書く|「聞く|「話す| の英語運用能力を強化します。また中高英語 教師を目指す学生は2年次から特別講座が受けられます。2年次でTOEIC500点以上を、3年次で TOEIC600点以上の取得を目指します。3年次から始まる専門課程では「英語教育」「英語学」「アメリ カ文学 | 「英米文化 | 「哲学 | 「第二言語習得 | 「異文化コミュニケーション」の専門研究で学びを深め、他 者を理解する能力及び自己を表現する能力を身につけます。

地域デザイン専攻

本専攻でいう地域とは、日本や外国の市町村からなる地域ばかりでなく、国際的国家規模の地域、複数 の国家からなる領域をも指します。グローバルな視野で地域の社会的事象に関心を持ち、理解を深め、問 題・課題解決能力および誰もが暮らしやすい地域社会をデザインする能力を身につけます。この2つの能 力を身につけるために、情報収集・分析力、地域の仕組み(制度)の理解力、コミュニケーション力、主 体的行動力を高めます。

学びの範囲は、地域研究、国際教養、国際関係論、多文化共生、情報処理、外国語など幅広い分野とな ります。本専攻でのこれらの学びを通し、地域の安定と発展に貢献できる人材、特に地方公務員、教員(日 本語教員など)、メディア産業や地域とのつながりを大切にしている企業人となることを目指します。

国際ビジネス専攻

現代ビジネスで必要な国際経済・経営と情報の基礎知識を学び、さらに進路に応じた専門知識、特に「空港 関連」「AI・データサイエンス」について深く学べます。空港関連では、キャビンアテンダント(CA)やグラ ンドスタッフ(GS)など空港業務を目指すために必要な英語力のレベルアップをはかりながら、空港に関する 実践的な知識を学べます。AI・データサイエンスでは、企業に限らず様々な分野で必要性が高まったAIに関す る知識とデータ分析方法について学べます。指定科目を履修することで社会調査士資格も取得できます。

どのような状況にあっても、自ら課題を見つけて解決し、国際社会・地域社会で活躍できる人材を育成 します。

観光マネジメント専攻

21世紀の成長産業である「観光」をマネジメントの視点から学び、観光経営のスペシャリストを目指 します。旅行業、宿泊産業、運輸産業、観光地計画・経営などの幅広い観光経営を体系的に学ぶとともに、 具体的な事例にも触れ、その実態と経営手法を理解します。また、観光を世界や日本の文化や歴史、異文 化交流の視点からも学び、グローバルな視点により、地域社会の発展に貢献する力を身につけます。

海外からの利用客の多いホテルや旅行会社、航空、鉄道、テーマパークなど、観光産業分野で活躍した い人、観光を通して地域に貢献したい人に最適です。また、ブライダル、エンターテーメントやイベント などホスピタリティ・マインドを必要とするサービス産業で働くことを目指す人にも適しています。

	区分・専攻	卒業必要単位	必修科目
	基礎科目	18単位以上	□頭表現、文章表現、 1年基礎演習 I ・ II
	英米語専攻	16単位以上 (留学生18単位以上)	College English I ・ II ・ II ・ IV 、 Speaking I ・ II 、 Writing I ・ II 、 Listening I ・ II 総合日本語 I ・ II (留学生のみ必修、日本人学生不可)
外国語	地域デザイン専攻	8単位以上 (留学生10単位以上)	College English I ・ II 、 Speaking I ・ II 総合日本語 I ・ II (留学生のみ必修、日本人学生不可)
科目	国際ビジネス専攻	8単位以上 (留学生10単位以上)	College English I ・ II 、 Speaking I ・ II 総合日本語 I ・ II (留学生のみ必修、日本人学生不可)
	観光マネジメント専攻	8単位以上 (留学生10単位以上)	College English I ・ II 、 Speaking I ・ II 総合日本語 I ・ II (留学生のみ必修、日本人学生不可)
	情報基礎科目	2単位以上	
	共通	6単位以上	国際関係入門
	英米語専攻	専門科目専攻群より54単位以上(内 40単位は英米語専攻内から修得、14 単位は他専攻の専門科目でも可)	英文講読 I · I 、観光英語 I · II Advanced Reading I · II · II · IV Advanced Listening I · II English for Global Issues I · II English Presentation I · II Academic Writing I · II
専門	地域デザイン専攻	専門科目専攻群より62単位以上(内40 単位は地域デザイン専攻内から修得、 22単位は他専攻の専門科目でも可)	
科目	国際ビジネス専攻	専門科目専攻群より62単位以上(内40単位は国際ビジネス専攻内から修得、 22単位は他専攻の専門科目でも可)	
	観光マネジメント専攻	専門科目専攻群より62単位以上(内40 単位は観光マネジメント専攻内から修 得、22単位は他専攻の専門科目でも可)	
	専門研究	12単位以上	2年次専門研究 I · II 3年次専門研究 I · II 4年次専門研究 I · II
	キャリア科目	4単位以上	
	自由選択科目	12単位以上(留学生10単位以上)	※指定単位以上修得した他区分科目。 (基礎科目、外国語科目、情報基礎科 目、専門科目、キャリア科目) ※自由選択科目
		卒業要件単位数 124単位以	上

※教職及び教科に関する科目は、教職課程希望の学生で別途教職課程履修費を納入している学生のみ履修可能です。 ※教職及び教科に関する科目の*印科目の修得した単位は、教養科目の単位として充当することができます。

国際学科 2020 カリキュラム表 (2020 年度入学者)

	除字科	2020 カリキュ:											
国际	際学科DP	DP1. コミュニケーション DP2. 国際的な視野で多り DP3. 卒業後の進路目標	様性の)ある;	共生社	会の	課題に	こ取り			修 得		
		DP4. 社会で協働し、その											
		英米語専攻	t	也域デ	ザイ :	ン専攻		3	国際ビ:	ジネス	専攻		観光マネジメント専攻
3	到達目標	体系的な英語教育プログラムと、毎日英語に触れる充実した学習環境で、 英語能力の確実な習得を目指します。	の問 情報 決の 行動	題・i を収り ための する能	果題を 長・分 ひ計画 化力を	野見 発見し、 iを jを jを す。	し、 解 て、 つけ	融、I フィ・ の能	CTな ールド	ど、 ! で高い 揮でも	テル、: 幅 広 ハレベ: きる職:	ー い ル 業 等	1世紀の成長産業である「観光」をマネジメンの視点から学び、旅行い、ホテル、観光地振興の観光経営のスペシャリストを目指します。
	科目区分	国際学科設置科目名	単位数	配当学年	英米	専攻毎』 *必何	必修科 多科目		○履修を ☆能力向	推奨する	科目(最調料目(重要では、利目(事業での利目(多ます)) DP3	要科目)	卒業要件単位数
		□頭表現	2	1年~	*	*	*	*	0		0		
		文章表現	2	1年~	*	*	*	*	0		0		-
		基礎数学	2	1 年~							0		-
		敬天愛人講座	2	1 年~						0	<u> </u>	0	_
		敬愛プログラム	2	1年~					0			0	1
		健康運動科学	2	1年~					\vdash				-
		哲学	2	1年~						0			-
		心理学	2	1年~						0			-
		歴史学	2	1年~						0			-
		文学	2	1年~						0			-
	教養科目	日本語学	2	1年~						0	0		
基礎科目	我展行口	言語学	2	1年~						0	0		18 単位以上
科 目		法学	2	1年~						0			. (内 6 単位必修)
		憲法	2	1年~						0			
		政治学	2	1年~						0			_
		社会学	2	1年~						0			-
			2	1年~						0	0		-
		統計学 I 統計学 I	2	1年~							0		-
			2	1年~							0		_
		環境科学	_										_
		アグリフードリテラシー	2	1年~						0		0	
-		地域ボランティア活動	2	1年~							0	0	-
	演習	1 年基礎演習 [1	1年~	*	*	*	*	0	0			-
		1 年基礎演習 II	1 2	1年~		*	*	-	0	0			
		College English I	2	1年~	*	*	*	*	0				-
		College English II	1	1年~		*	*	*	-				-
		Speaking I	_	1年~	*	*	*	*	0				-
		Speaking I	1		*	*	*	*	-				-
		Writing I	1	1年~	*				0				-
		Writing I	_		-			-					-
ы		Listening I	1	1年~	*				0				英米語専攻選択者 16 単位以上
異	英語	Listening II	1	1年~	*				0				16 単位以上 (留学生は 18 単位以上)
外国語科目		College English II	2	2年~	*				0				他専攻は8単位以上
В		College English IV	2	2年~	*				0				(留学生は 10 単位以上)
		Debate I	1	1年~					0				-
		Debate II	1	1年~					0				
		Basic Grammar I	1	1年~				-	0				-
		Basic Grammar II	1	1年~			_	1	0				-
		ビジネス英語	1	2年~					0		0		
		Mother Goose	1	1年~				-	0				_
	英語以外	中国語 I	1	1年~					0				

	科目	区分		国際学科設置科目名	単位数	配当学年	1	専攻毎』 *必何	 必修科E 8科目	1	○履修を	修すべき 推奨する]上に役立	科目(重要	要科目)	卒業要件単位数
					数	子平	英米	地域	国際	観光	DP1	DP2	DP3	DP4	
				中国語I	1	1年~					0				
				日中翻訳	1	2年~					0				
				フランス語 I	1	1年~					0				英米語専攻選択者
ы	英調	語以外	łの	フランス語Ⅱ	1	1年~					0				16 単位以上 (留学生は 18 単位以上)
外国語科目		外国語		ドイツ語 I	1	1年~					0				他専攻は8単位以上
語科				ドイツ語Ⅱ	1	1年~					0				(留学生は 10 単位以上)
В				外国語特殊 I	1	1年~					0				
				外国語特殊 Ⅱ	1	1年~					0				
		日本語	6	総合日本語 [2	1年~					0				の学生のよぶ枚
	[コ中記	5	総合日本語 I	2	1年~					0				留学生のみ必修
				情報処理 I (情報基礎)	1	1年~							0		
情	報基	礎科	▤	情報処理Ⅱ(プレゼンテーション演習)	1	1年~							0		2 単位以上
				情報処理Ⅲ (EXCEL 上級)	1	1年~							0		
				国際関係入門	2	1 年~	*	*	*	*		0		0	
		#**		世界を知る	2	1年~						0			6 単位以上
		共通		World History	2	1年~					0	0			(内2単位必修)
				World Today	2	1年~					0	0			
			シ英語シュ	英文講読 I	2	1年~	*				0				
			1	英文講読Ⅱ	2	1年~	*				0				
		導入	三ケー	TOEIC® 向上講座 I	2	1年~					0		0		
			英語学	英語学概論	2	1年~					0				
			英米文化 ・文学	英米文学概論	2	1年~					0				
				Advanced Reading I	2	2年~	*				0	0			
			英語	Advanced Listening I	2	2年~	*				0				
			英語コミュニケーション	English for Global Issues I	2	2年~	*				0	0			
			テー	観光英語 I	2	2年~	*				0		0		
			ション	マルチメディア (Multimedia)	2	2年~					0	0			
				TOEIC® 向上講座 I	2	2年~					0		0		
		基		英文法	2	2年~					0				
		基本	英語学	英語史	2	2年~					0				
専			字	英語の音声	2	2年~					0				
専門科目				アメリカ文学史	2	2年~					0	0			
Ħ	英		英米文化	イギリス文学史	2	2年~					0	0			英米語専攻選択者 54 単位以上選択
	英米語専攻		文化	異文化コミュニケーション	2	2年~					0	0			(内 40 単位は英米語専攻
	専攻		文学	英米文学特講 I (イギリス小説)	2	2年~					0	0			から修得、14 単位は他専 の専門科目でも可)
			7	英米文学特講 I (アメリカ小説)	2	2年~					0	0			
				Advanced Reading II	2	2年~	*				0	0			
				Advanced Listening II	2	2年~	*				0				
					2	2年~	*				0		0		
			英語	English for Global Issues II	2	2年~	*				0	0			
				English Presentation I	2	3年~	*				0		0		
			= =	English Presentation II	2	3年~	*				0		0		
		発	ケー	Advanced Reading II	2	3年~	*				0	0			
		発展	ショ	Advanced Reading IV	2	3年~	*				0	0			
			ン	Academic Writing I	2	3年~	*				0				
				Academic Writing II	2	3年~	*				0				
				ビジネス英語上級	2	3年~					0		0		
			英	英語音声学 I	2	2年~					0		0		
			語	英語音声学 I	2	2年~					0		0		
									l	l .					

	科目	区分		国際学科設置科目名	単位数	配当学年	1	専攻毎』 *必何	必修科E 多科目	3	○履修を	修すべき 推奨する]上に役立	科目(重	要科目)	卒業要件単位数
					数	74	英米	地域	国際	観光	DP1	DP2	DP3	DP4	
			現	アメリカの文化と社会	2	1年~					0	0			
			現代世	イギリスの文化と社会	2	1年~					0	0			
		導入	界	アジアの文化と社会	2	1年~						0		0	
			の世	Japan Today	2	1年~					0	0			
			奉命	地域デザイン概論	2	1年~						0			
	Ì			世界の食と農	2	2年~						0		0	
				比較文化論	2	2年~					0	0			
				The United Nations in the World	2	2年~					0	0			
			担	国際法	2	2年~						0			
			現代世界	刑法	2	2年~						0			
			泉	ヒトの国際移動	2	2年~					0	0			
				フィールド調査	2	3年~						0	0		-
				グローバル社会	2	2年~						0			-
				グローバル政治	2	2年~						0			-
		#		東南アジア	2	2年~						0	0		-
		基本		中国	2	2年~						0	0		-
				ヨーロッパ (EU)	2	2年~						0	0		-
				朝鮮	2	2年~						0	0		-
			崇	中東・イスラム圏	2	2年~						0	0		-
			の中	アフリカ	2	2年~						0	0		-
			界の中の日本	アメリカ	2	2年~					0	0	0		_
			本	現代日本政治・社会	2	2年~						0	0		_
				現代日本経済	2	2年~						0	0		-
	地			日本の近現代史	2	2年~					0	0	0		_
専	域デザイン専攻			日本文化論	2	2年~						0	0		- 地域デザイン専攻選択者 62 単位以上選択
専 門科	ザーイ			平和・安全保障	2	3年~						0			(内 40 単位は地域デザイ 専攻内から修得、22 単位
▮	シ			世界の環境問題	2	3年~						0			他専攻の専門科目でも可)
	攻		}	多文化共生	2	3年~						0			-
				世界の人権問題	2	3年~						0			_
			代世界	国際協力法	2	3年~						0			_
				途上国社会経済	2	3年~						0			-
		発展		犯罪学	2	3年~					0	0			_
		展		日米関係	2	3年~					0	0			-
			ш	日韓関係	2	3年~						0			-
			界の		2	3年~						<u> </u>			-
			中	日中関係	2							0			-
			8	日本・東南アジア関係		3年~					0	-			_
			4	日本・中東関係	2	3年~						0			_
	}			日本・アフリカ関係	-	3年~						0			_
				千葉学	2	1年~						0		0	-
		Α	P	千葉県の産業と行政	2	2年~						0		0	-
				千葉学実践 [2	1年~						0		0	-
	-			千葉学実践 Ⅱ	2	1年~						0		0	-
				現代日本語文法『	2	2年~					-	-	0		
			- 1	現代日本語文法Ⅱ	2	2年~							0		
		日本記教員養成	1 2	心理言語学	2	2年~							0		-
		記	Ì	日本語教育入門	2	2年~							0		_
		員	THE STATE OF THE S	日本語教育方法論	2	2年~							0		
		月	ડે	日本語教育研究 I	2	3年~							0		_
				日本語教育研究Ⅱ	2	3年~							0		
				日本語教育実習	2	3年~			L			L	0		

	科目	区分		国際学科設置科目名	単位数	配当学年]	専攻毎』 *必何	必修科E 8科目	1	○履修を	推奨する	科目(最重 科目(重要 つ科目(多	要科目)	卒業要件単位数
					数	子牛	英米	地域	国際	観光	DP1	DP2	DP3	DP4	
			経済	入門経済学	2	1年~							0		
			経営	入門経営学	2	1年~							0		
			情	情報概論	2	1年~							0		
		導入	報	データサイエンス総論	2	1年~							0		
		자	空	空港ビジネス	2	1年~							0	0	
			港	入門ツーリズム I	2	1年~						0		0	
			観光	入門ツーリズム I	2	1年~						0		0	
			76	ホスピタリティ	2	1年~					0			0	
			経済	国際経済学	2	2年~						0	0		
			済	金融論	2	2年~							0	0	
				国際経営	2	2年~						0	0		
			経営	簿記会計基礎I	2	2年~							0	0	
			営	簿記会計基礎Ⅱ	2	2年~							0	0	
				マーケティング	2	2年~							0	0	
				アルゴリズム論	2	2年~							0		
	国			マーケティングリサーチ I	2	2年~							0	0	
	際ビ			マーケティングリサーチ Ⅱ	2	2年~							0	0	国際ビジネス専攻選択者 62 単位以上選択
	ジネ	基	情報	社会調査法 I	2	2年~							0	0	(内 40 単位は国際ビジネス 専攻内から修得、22 単位は
	国際ビジネス専攻			社会調査法Ⅱ	2	2年~							0	0	他専攻の専門科目でも可)
	攻			AI 概論	2	2年~							0		
				プログラミング	2	2年~							0		
				エアライン論	2	2年~							0	0	
			空	観光事業論 I	2	2年~							0	0	
			萐	観光事業論 I	2	2年~							0	0	
専門科目			観光	旅行ビジネス論	2	2年~							0	0	
科目			"	地域観光論	2	2年~							0	0	
				ホテル・ビジネス論	2	2年~							0	0	
			経済	国際金融論	2	3年~							0		
			済	国際貿易論	2	3年~					0		0		
				国際会計	2	3年~					0		0		
		発展	経営	企業ファイナンス	2	3年~							0		
		展		情報ビジネス論	2	3年~							0	0	
			情報	社会調査実習I	2	3年~							0	0	
				社会調査実習Ⅱ	2	3年~							0	0	
			空港・ 観光	航空物流論	2	3年~							0	0	
				入門経営学	2	1年~							0		
			経営	経営学	2	1年~							0		
				情報概論	2	1年~							0		
				入門ツーリズム I	2	1年~						0	0	0	
		導入	観光	入門ツーリズム I	2	1年~						0	0	0	
	観光	入	光	空港ビジネス	2	1年~						0	0	0	
	マネ			ホスピタリティ	2	1年~					0			0	観光マネジメント専攻選択者 62 単位以上選択
	観光マネジメント専攻		異文	アメリカの文化と社会	2	1年~						0		0	(内 40 単位は観光マネジメ ント専攻内から修得、22 単
	ント		異文化理解	イギリスの文化と社会	2	1年~						0		0	位は他専攻の専門科目でも可)
	専攻		解	アジアの文化と社会	2	1年~						0		0] - ·
				国際経営	2	2年~						0	0		
				簿記会計基礎 [2	2年~							0	0	
		基本	経営	簿記会計基礎Ⅱ	2	2年~							0	0	
				千葉県の産業と行政	2	2年~							0	0	
				マーケティング	2	2年~							0	0	

	科目	区分		国際学科設置科目名	単位数	配当学年		専攻毎!	必修科E 修科目	1	○履修を	修すべき 推奨する]上に役立	科目(重	要科目)	卒業要件単位数
					数	74	英米	地域	国際	観光	DP1	DP2	DP3		
			経営	サービス産業論	2	2年~							0		
			営	流通経営論	2	2年~							0		
				観光事業論 I	2	2年~							0	0	
				観光事業論 🛚	2	2年~							0	0	
				交通論	2	2年~									
				旅行ビジネス論	2	2年~							0	0	
				ホテル・ビジネス論	2	2年~							0	0	
			観	エアライン論	2	2年~							0	0	
			光	地域観光論	2	2年~							0	0	
				観光英語 I	2	2年~	*				0	0	0		
				観光英語	2	2年~	*				0	0	0		
				観光政策論	2	2年~						0	0		
	毎日	基本		観光統計	2	2年~							0		
	光	~		観光マーケティング調査	2	2年~							0	0	
	ネジ			日本文化論	2	2年~						0			
	観光マネジメント専攻			比較文化論	2	2 年~						0			1
	ト			日本の近現代史	2	2年~						0			
	費			グローバル社会	2	2年~						0			
専門科目			異	グローバル政治	2	2年~						0			-
P l			異文化理	中国	2	2年~						0			
			運解	東南アジア	2	2年~						0			
			, AT	ヨーロッパ (EU)	2	2年~						0			
				朝鮮	2	2年~						0			
				アフリカ	2	2年~						0			
				中東・イスラム圏	2	2年~						0			
			経営	情報ビジネス論	2	3年~						0			
			柱凸	世界遺産研究	2	3年~						0	☆		-
		発	観		2	3年~								0	
		発展	観光	十葉の観光研究 観光マーケラ (2)グ	2	3年~							☆	0	
			異文化理解	観光マーケティング	_	3年~						٠٨.	м		
			理解		2	-						☆			
				2年次専門研究 [2	2年~	*	*	*	*		0	0	0	
				2年次専門研究Ⅱ	2	2年~	*	*	*	*		0	0	0	
	_		-	3年次専門研究 [2	3年~	*	*	*	*		0	0	0	40.244.0.1
	等	門研	艽	3年次専門研究Ⅱ	2	3年~	*	*	*	*		0	0	0	12 単位以上
				4 年次専門研究 I	2	4年~	*	*	*	*		0	0	0	
				4年次専門研究Ⅱ	2	4年~	*	*	*	*		0	0	0	
				卒業論文	2	4年~						0	0	0	
				キャリアプランニング	_	1年~							0		
				キャリアデザイン	_	2年~							0		
				キャリアディベロップメント		2年~							0		
				キャリア基礎開発 I	_	3年~							0		4 単位以上 (ただし、インターンシッ
+	・ャリ	ア科	Ħ	キャリア基礎開発Ⅱ	_	3年~		-					0		I・Ⅱ以外のキャリア科E 単位以上を選択)
				キャリア基礎開発Ⅲ	2	3年~							0		手世以上で送扒/
				インターンシップ I	2	3年~							0		
				インターンシップⅡ	2	3年~							0		_
				成田で職をゲットプログラム	2	4年~							0		
₽				海外語学研修 [2	1年~			<u> </u>		0]
世践り	宇	習科	Ħ	海外語学研修 Ⅱ	2	1年~					0				
自由選択科目		17	_	海外スクーリング I	2	1年~					0	0			
				海外スクーリングⅡ	2	1年~					0	0			

	科目区分	国際学科設置科目名	単位数	配当学年		専攻毎。	必修科目 多科目	3	○履修を	優修すべき 推奨する 引上に役立	科目(重要	要科目)	
			数	子平	英米	地域	国際	観光	DP1	DP2		DP4	
		国内スクーリング [1	1年~						0		0	
	実習科目	国内スクーリング I	1	1年~						0		0	
	天首村日	スカイプ英会話 I	1	1年~					0				
		スカイプ英会話 🛚	1	1年~					0				
		進路支援講座 I	2	1年~							0		
		進路支援講座Ⅱ	2	1年~							0		
		進路支援講座(公務員)Ⅲ	2	2年~							0		
		進路支援講座(IT)Ⅲ	2	2年~							0		
		進路支援講座(公務員) IV	2	2年~							0		
自	Z.O.#h	進路支援講座(IT)Ⅳ	2	2年~							0		「各科目区分で定める卒業要件 単位数以外に基礎科目、外国
自由選択科目	その他	進路支援講座(公務員) V	2	3年~							0		語科目、情報基礎科目、専門 科目、キャリア科目、自由選
択科		進路支援講座(日経新聞を読む) V	2	2年~							0		択科目から 12 単位以上(留 学生は 10 単位以上)
Ħ		進路支援講座(公務員) VI	2	3年~							0		○印の科目はエアポート NARITA 専攻者のみ履修可
		進路支援講座(日経新聞を読む) VI	2	2年~							0		「「「「「「「「「「」」」
		他大学・他学部・他学科・単位互換科目	適宜]
		指定単位以上履修した他区分科目	適宜]
		◎地方財政論 I	2	2年~							0		
	+7+° L	◎地方財政論 Ⅱ	2	2年~							0		
	エアポート NARITA 地域産業学科目	◎地域産業論	2	2年~							0		
		○中小企業論 I	2	2年~							0		
		○中小企業論Ⅱ	2	2年~							0		
		◎経営立地論	2	2年~							0		
		※政治学概論 I	2	1年~									
		※政治学概論Ⅱ	2	1年~									
		※日本史概論 I	2	1年~									-
		※日本史概論Ⅱ	2	1年~									
		※世界史概論 I	2	1年~									
	数	※世界史概論Ⅱ	2	1年~									
	教職及び教科に関する科目	※地理学概論 I	2	1年~									
	ジ 数	※地理学概論Ⅱ	2	1年~									**************************************
	科に	※哲学概論 I	2	1年~									- ※印の科目を単位修得した場合、教養科目の卒業単位とす
	関す	※哲学概論Ⅱ	2	1年~									る。
	る 科	※地誌学 I	2	2年~									-
	ï	※地誌学Ⅱ	2	2年~									
		※自然地理学	2	2年~									1
		※人文地理学	2	2年~									1
		※社会学概論	2	1年~									1
		※経済学概論 I	2	1年~									1
		※経済学概論Ⅱ	2	1年~									1
				卒	業要件	単位数	124 単位	立					
		教育福祉論	2	2年~									
		教育原論	2	1年~									1
	教職	教育課程論	2	1年~									
	教職及び教科に関する科目	教育心理学	2	1年~									
	教科	発達心理学	2	1年~									1
	関	特別支援教育概論	2	2年~									1
	する	教職概論	2	1年~									1
	科目	教育行政	2	2年~									1
	_	教育法規	2	2年~									1
		社会科・地歴科指導法Ⅰ	2	2年~									1

科目区分	国際学科設置科目名	単位数	配当学年		専攻毎』 *必何	必修科E 多科目	3	◎必ず履修すべき科目(最重要科目)○履修を推奨する科目(重要科目)☆能力向上に役立つ科目(発展科目)				卒業要件単位数
		銰		英米	地域	国際	観光	DP1	DP2	DP3	DP4	
	社会科・地歴科指導法Ⅱ	2	2年~									
	社会科・公民科指導法 I	2	2年~									
	社会科・公民科指導法Ⅱ	2	2年~									
	地理歴史科指導法	2	2年~									
	公民科指導法	2	2年~									
	英語科指導法 [2	2年~									
教	英語科指導法 Ⅱ	2	2年~									
職及	英語科指導法Ⅲ	2	2年~									
教職及び教科に関する科目	英語科指導法Ⅳ	2	2年~									
科に	道徳教育指導法	2	2年~									
関す	総合的な学習の時間の指導法	2	2年~									
る 科	特別活動指導法	2	2年~									
Ħ	教育方法・技術論	2	2年~									
	生徒・進路指導論	2	2年~									
	教育相談	2	2年~									
	教育実習指導	1	3年~									
	中学校教育実習	4	4年~									
	高等学校教育実習	2	4年~									
	教職実践演習 (中・高)	2	4年~									

│ こども教育学科2019カリキュラム表(2020年度入学者)

こども教育学科の人材育成の目的は、「敬愛大学学則」及び「国際学部規程」により以下の通り定めら れています。

こども教育学科は、国際学の幅広い教養を基礎にし、こどもへの深い理解と慈愛に満ちた人材を育成す ることを目的とする。

本学科の学生は、各区分で定める卒業必要単位数を充足した上で、卒業要件単位(124単位以上)を充 足していなければなりません。卒業要件単位数を超えていても、各分野における最低修得単位数を満たし ていない場合は卒業できません。また、小学校教諭一種免許状を取得するためには教職課程に定める科目 を修得しなければなりません。

「専門研究」では2年次、3年次に原則、希望制により所属ゼミを決定し、「2年次専門研究Ⅰ・Ⅱ」、「3 年次専門研究Ⅰ・Ⅱ」を履修します。「3年次専門研究Ⅰ・Ⅱ」、「4年次専門研究Ⅰ・Ⅱ」は原則として 同一教員の指導を受けます。

College English I · II の上位クラス、College English II · IV、英語科指導法 II · IVの履修者は、 TOEIC®IPテストを受験します。詳細は、ガイダンスにてお知らせします。

	区 分	卒業必要単位	必修科目
学部共通基礎科目	教養科目 情報基礎科目 演習	16単位以上	□頭表現 文章表現 国際関係入門 憲法 情報処理 I (情報基礎) 1年基礎演習 I · II
旨	英語 英語以外の外国語	8 単位以上	College English I · II
	学科基礎科目	36単位以上	小学校英語Ⅰ・Ⅱ
専門科目	学部専門 学科専門 専門研究	46単位以上	こどもと家庭の関係論 こどもの心と体 2年次専門研究Ⅰ・Ⅱ 3年次専門研究Ⅰ・Ⅱ 4年次専門研究Ⅰ・Ⅱ
	自由選択科目	18単位以上	・「学科基礎科目」、「専門科目」の 必要単位数以外 ・「教職科目」 ・「キャリア科目」
		卒業要件単位数 124単位以上	

[※]教職科目は、教職課程希望の学生で別途教職課程履修費を納入している学生のみ履修可能です。

[※]他学部・他学科並びに他大学の大学単位互換科目を単位修得した場合、自由選択科目の卒業単位とします。

こども教育学科 2019 カリキュラム表 (2020 年度入学者)

 学 こ DP1. 子供を総合的に理解し、教育する力 DP2. 国際理解を深め、多様な価値観を認める力 DP3. 豊かなコミュニケーション能力 DP4. 実践的活動を通して地域に貢献する力

	区分	実践的活動を通して地域に貢 こども教育学科	単位数		配当	必要	○履修を	修すべき和推奨する和	斗目 (重要	科目)	履修単位
1-1	الانكا	設置科目名	- III XX	المارية ا	学年	単位数		上に役立っ			1219千世
	1	D==++0		~	4 =		DP1	DP2	DP3	DP4	
		□頭表現	2	必修	1年~		0		0		
		文章表現	2	必修	1年~		0		0		
		基礎数学	2		1年~		0				
		国際関係入門	2	必修	1年~		0	0			
	教	敬天愛人講座	2		1年~		0	0	☆	☆	
	教養科目	歴史学	2		1年~		0	☆			
	目目	哲学	2		1年~		0	☆			
		法学	2		1年~		0	☆			4637445311
		憲法	2	必修	1年~	16単位	0				16単位以上 (必修11単位含む)
		文学	2		1年~		0	☆	0		(必修11単位占6)
		健康運動科学	2		1年~		0			0	
		ボランティア活動	2		1年~		0	☆		0	
学	情報基礎科目	情報処理 I (情報基礎)	1	必修	1年~		0		0		
部	礎科目	情報処理 Ⅱ (プレゼンテーション演習)	1		1年~		0		0		
	油	1年基礎演習Ⅰ	1	必修	1年~		☆	0	0	☆	
共	演習	1年基礎演習Ⅱ	1	必修	1年~		☆	0	0	☆	
*		College English I	2	必修	1年~			0	0		
		College English II	2	必修	1年~			0	0		
通		College English II	2		2年~			0	0		
		College English IV	2		2年~	-		0	0		
基		Writing I	1		1年~			0	0		
		Writing I	1		1年~			0	0		
礎		Listening I	1		1年~			0	0		
WE.	英	Listening II	1		1年~			0	0		
	語	Speaking I	1		1年~			0	0		
科		Speaking I	1		1年~			0	0		
		Debate I	1		1年~			0	0		
目		Debate II	1		1年~			0	0		8単位以上
		Basic Grammar I	1		1年~	8単位					(必修4単位含む)
		Basic Grammar II	1		1年~						
		Mother Goose	1		1年~			0	0		
		ビジネス英語	1		2年~			0	0		
		中国語 [1		1年~			0	0		
		中国語 I	1		1年~			0	0		
	英	フランス語 [1		1年~			0	0	-	
	以	フランス語 I	1		1年~	-		0	0		
	語以外の外国語	ドイツ語Ⅰ	1		1年~	-		0	0		
	外国	ドイツ語Ⅱ	1		1年~			0	0		
	語	外国語特殊 [1		1年~	-		0	0		
		外国語特殊 Ⅱ	1		1年~	-	<u> </u>	0	0		
ند .	<u></u>	外国語特殊 小学校英語	2	必修	1年~				0		
手	学				<u> </u>	-	0	☆	-		067871111
基层	学斗甚楚斗目	小学校英語Ⅱ	2	必修	1年~	36単位	0	☆	0		36単位以上 (必修4単位含む)
禾	٠ ١	教職概論	2		1年~		0			ļ	(必1164半12160)
E	3	教育原論	2		1年~		0				

科目		夫践的活動を通じて地域に負 こども教育学科 設置科目名	単位数	必修	配当学年	必要 単位数	○履修を	修すべき和 推奨する和 上に役立っ	4目(重要	科目)	履修単位
							DP1	DP2	DP3	DP4	
		発達心理学	2		1年~		0	0			
		教育心理学	2		1年~		0	0			
		教育課程論 (小学校)	2		1年~		0				
		国語 (書写を含)	2		1年~		0		0		
		文学入門	2		1年~		0		0		
		社会	2		1年~		0	0			
学	<u> </u>	算数	2		1年~		0				
		数の不思議	2		2年~		0				
科	1	かたちの数学	2		2年~		0				
		理科	2		1年~		0				
基	ŧ	理科の観察実験 I	1		2年~		0				
至	<u>*</u>	理科の観察実験 Ⅱ	1		2年~		0				36単位以上
		生活	2		1年~	36単位	0				(必修4単位含む)
礎	* E	いのちと環境	2		2年~		0				
			2		1年~		0				
科	1	音楽と表現 [(合唱)	1		1年~		0				
			1		2年~		0				
E	3		1		2年~		0				
	3	図画工作	2		1年~		0				
		造形と表現 I	1		1年~		0				
		造形と表現Ⅱ	1		2年~		0				
		家庭	2		1年~		0				
			2		1年~		0				
		スポーツ教育(実技)	1		2年~		0				
		アメリカの文化と社会	2		2年~		0	0	☆		
		イギリスの文化と社会	2		2年~		0	0	☆		
		アジアの文化と社会	2		1年~						
		グローバル政治	2		2年~		☆	0			
		国際政治史	2		2年~			0			
		The United Nations in the World	2		2年~		☆	0			
		刑法	2		2年~		<u> </u>	0			
		国際法	2		2年~			0			
専	学	日韓関係	2		3年~			0	☆		
		日中関係	2		3年~			0	☆		
門	部	日本・東南アジア関係	2		3年~			0	☆		
		平和・安全保障	2		-	46単位		0	☆		46単位以上
科	専	国際協力法	2		3年~	.5+111		0		0	(必修16単位含む)
1-1	₹	国内スクーリング [1		1年~		☆		☆	0	
		国内スクーリングⅡ	1		1年~		☆		☆	0	
目	門	海外スクーリング [2		1年~		☆	0	0	0	
		海外スクーリングⅡ	2		1年~		☆	0	0	0	
		海外語学研修 [2		1年~		☆	0	0	☆	
		海外語学研修 I	2		1年~		☆	0	0	☆	
		社会調査法 [2		2年~				☆	0	
		社会調査法Ⅱ	2		2年~				☆	0	
		社会調査実習Ⅰ	2		3年~					☆	
		社会調査実習 I	2		3年~					☆	

十 育 科目		実践的活動を通して地域に貢	献する力		配当	必要	○履修を	修すべき和 推奨する和 上に役立っ	4目(重要	科目)	履修単位
		設置科目名			学年	単位数	DP1	DP2	DP3	DP4	
		マーケティングリサーチ [2		2年~		DFI	DFZ	☆	0	
		マーケティングリサーチⅡ	2		3年~				☆	0	
		フィールド調査	2		3年~				☆	0	
	学	日本語学	2		1年~		0	☆	0		
		現代日本語文法 [2		2年~		☆	_ A	☆		
	部	現代日本語文法『	2		2年~		☆		☆		
		言語学	2		1年~		0	☆	0		
	専	心理言語学	2		2年~		0		0		
	守	日本語教育入門	2		2年~		0	☆	0		
		日本語教育方法論	2		2年~		☆	_ ^	0		
	門	日本語教育研究 [2		3年~		☆		0		
		日本語教育研究Ⅱ	2		3年~		☆		0		
		日本語教育実習	2		3年~		☆	☆	0		
		比較文化論	2		2年~		0	©	☆		
		異文化コミュニケーション	2		2年~			0	0		
		日本文化論	2		2年~			0			
		こどもと国際社会	2		2年~		0	0	☆		
		世界のこども教育	2		3年~		0	0	☆		
専		世界の人権問題	2		3年~		0	0			
		教育行政	2		2年~		0				
		教育法規	2		2年~		0				
門		こどもと家庭の関係論	2	必修	2年~		0			0	
F 3		こどもの心と体	2	必修	2年~		0	0		☆	
		教育方法・技術論(小学校)	2	70 17	2年~	46単位	0				46単位以上
		生徒・進路指導論(小学校)	2		2年~		0				(必修16単位含む)
科		教育相談 (小学校)	2		2年~		0		0		
	学	道徳教育指導法(小学校)	2		2年~		0				
目	F-1	総合的な学習の時間の指導法 (小学校)	2		2年~		0			☆	
	科	特別活動指導法 (小学校)	2		2年~		0				
		特別支援教育概論(小学校)	2		2年~		0	0	☆	☆	
	専	社会福祉概論	2		2年~		0	0		0	
		教育福祉論	2		2年~		0	0		0	
	門	社会教育概論	2		2年~		0	0		0	
		多文化教育論	2		2年~		0	0		0	
		教育とジェンダー	2		2年~		0	0		☆	
		こどもとものづくり教育	2		2年~		0			☆	
		こどもと科学教育	2		2年~		0				
		こどもと法律	2		2年~		0				
		こどもとメディア	2		2年~		0		0		
		こどもと地域の教育論	2		2年~		0			☆	
		こどもと遊び	2		2年~		0			☆	
		こどものキャリア教育と企業	2		2年~		0			0	
		学校の安全教育	2		2年~		0			0	
		学級担任と読書	2		2年~		0	0			
		児童文学論	2		2年~		0	0			
		英米児童文学	2		2年~		0	0			

1	ار ا	DP 1. DP 2.	子供を総合的に理解し、教育				
利口F	いも教育	DP2. DP3. DP4.	国際理解を深め、多様な価値 豊かなコミュニケーション能 実践的活動を通して地域に貢	観を認め 力 献する力)る力]		

「育	DP 4 .	. 実践的活動を通して地域に貢	献するた]							
科目	区分	こども教育学科 設置科目名	単位数	必修	配当学年	必要 単位数	○履修を	修すべき和 推奨する和 上に役立 ⁻	斗目 (重要	科目)	履修単位
							DP1	DP2	DP3	DP4	
	学	比較文学	2		2年~		0	0			
	科	こども教育演習 I	1		3年~		0		0		
		こども教育演習 Ⅱ	1		3年~		0		0		
専	専	こども教育演習Ⅲ	1		4年~		0		0		
	門	こども教育演習IV	1		4年~		0		0		
門		2年次専門研究 I	2	必修	2年~	46単位	0	0	0	☆	46単位以上
科	専	2年次専門研究Ⅱ	2	必修	2年~	40単位	0	0	0	☆	(必修16単位含む)
1-1	門	3年次専門研究 I	2	必修	3年~		0	0	0	☆	
目		3年次専門研究Ⅱ	2	必修	3年~		0	0	0	☆]
	研	4年次専門研究 I	2	必修	4年~		0	0	0	☆]
	究	4年次専門研究Ⅱ	2	必修	4年~		0	0	0	☆	
		卒業論文	2		4年~		0	0	0	☆	
		キャリアプランニング	2		1年~						Ì
自	+	キャリアデザイン	2		2年~				☆	0	18単位以上
曲	t	キャリアディベロップメント	2		2年~				☆	0	※自由選択科目は「学科基礎科目」「専門
選	ı	キャリア基礎開発 I	2		3年~	1			☆	0	科基域科目」「専门 科目」の必要単位数
.—	_	キャリア基礎開発Ⅱ	2		3年~	18単位					以外と「教職科目」
択	ア	キャリア基礎開発Ⅲ	2		3年~						「キャリア科目」及
科	科	インターンシップ I	2		3年~						び他学部・他学科並びに他大学の大学単
目	目	インターンシップⅡ	2		3年~						位互換科目。
		成田で職をゲットプログラム	2		4年~]
				卒業	要件单位	立数 1	24単位				
		初等国語科指導法	2		2年~		0				
		初等社会科指導法	2		2年~		0				
		算数科指導法	2		2年~		0				_
考	数	初等理科指導法	2		2年~		0				
		生活科指導法	2		2年~		0				
В	敞	初等音楽科指導法	2		2年~		0				
·		図画工作科指導法	2		2年~		0				
1	F2	初等体育科指導法	2		2年~		0				_
↑	科	初等家庭科指導法	2		2年~		0				_
		小学校英語指導法 I	2		2年~		0	0	0	☆]
E	∃	小学校英語指導法 Ⅱ	2		2年~		0	0	0	☆]
		教育実習指導	1		3年~		0			0]
		教育実習	4		3年~		0		0	0]
		教職実践演習 (小学校)	2		4年~		0		0	0	

MEMO

国際学部カリキュラム科目名変更一覧

		23カリキュラム		22カリキュラム	
		23国際学部 国際学科		22国際学部 国際学科	
	23カリ区分	科目名	学年	科目名	学年
		□頭表現	1	□頭表現	1
		文章表現	1	文章表現	1
		基礎数学	1	基礎数学	1
		敬天愛人講座	1	敬天愛人講座	1
		敬愛プログラム	1	敬愛プログラム	1
		健康科学 スポーツ教育 I	1	健康科学	1
		スポーツ教育Ⅱ	1	スポーツ教育 I スポーツ教育 II	1
		哲学	1	哲学	1
		 	1	心理学	1
		社会心理学	1	社会心理学	1
		歴史学	<u> </u>	歴史学	1
		文学	1	文学	1
_	******	日本語学	1	日本語学	1
盘	教養科目	言語学	1	言語学	1
基礎科目		法学	1	法学	1
8		憲法	1	憲法	1
		政治学	1	政治学	1
		社会学	1	社会学	1
		数学 I	1	数学Ⅰ	1
		数学Ⅱ	1	数学Ⅱ	1
		統計学I	1	統計学 I	1
		統計学Ⅱ	1	統計学Ⅱ	1
		環境科学	1	環境科学	1
		ボランティア活動	1	ボランティア活動	1
		世界を知る	1	世界を知る	1
		AI・DSへのいざない	1	AI・DSへのいざない	1
ŀ		情報概論	1	情報概論	1
	演習	1年基礎演習 [1	1年基礎演習 [1
-		1年基礎演習 II College English I	1	1年基礎演習 II College English I	1
		College English II	1	College English II	1
		Speaking I	1	Speaking I	1
		Speaking II	1	Speaking I	1
		Writing I	1	Writing I	1
		Writing II	1	Writing II	1
		Listening I	1	Listening I	1
		Listening II	1	Listening II	1
İ	**==	College English II	2	College English II	2
	英語	College English IV	2	College EnglishIV	2
		Debate I	2	Debate I	2
		Debate II	2	Debate II	2
外		Basic Grammar I	1	Basic Grammar I	1
外国語科目		Basic Grammar II	1	Basic Grammar II	1
料		ビジネス英語 I	2	ビジネス英語 I	2
8		ビジネス英語Ⅱ	2	ビジネス英語Ⅱ	2
		時事英語I	2	時事英語I	2
		時事英語Ⅱ	2	時事英語Ⅱ	2
		中国語Ⅰ	1	中国語「	1
		中国語Ⅱ	1	中国語『	1
		フランス語Ⅰ	1	フランス語 I	1
	英語以外の外国語	フランス語Ⅱ	1	フランス語 II ドイツ語 I	1
		ドイツ語 I ドイツ語 II	1	ドイツ語	1
		トイツ語エ	1	トイツ治』 コリア語 I	1
		コリア語エ	1	コリア語 I	1
-		コリア語エ 日本語 I	1	日本語 I	1
	日本語	日本語Ⅱ	1	日本語Ⅱ	1
\sqcup	情報基礎科目	情報処理 I (情報基礎)	1	情報処理 I (情報基礎)	1

21カリキュラム			20カリキコ	ュラム	
21国際学部 国際学科		20国際学科		20こども教育学科	
科目名	学年	科目名	学年	科目名	学年
□頭表現	1	□頭表現	1	□頭表現	1
文章表現	1	文章表現	1	文章表現	1
基礎数学	1	基礎数学	1	基礎数学	1
敬天愛人講座	1	敬天愛人講座	1	敬天愛人講座	1
敬愛プログラム	1	敬愛プログラム	1	377 (372)	
健康科学	1	健康運動科学	1	健康運動科学	1
スポーツ教育Ⅰ	1	INCIDENCE AND IT IS		REPORTED 113	
スポーツ教育Ⅱ	1				
哲学	1	哲学	1	哲学	1
心理学	1	心理学	1		
社会心理学	1	心生于	- '		
歴史学	1	歴史学	1	 歴史学	1
文学	1	文学	1	文学	1
日本語学	1	日本語学	1	日本語学	1
言語学	1	言語学	1	言語学	1
法学	1	法学	1	法学	1
憲法	1	憲法	1	憲法	1
政治学	1	政治学	1		
社会学	1	社会学	1		
数学Ⅰ	1				
数学Ⅱ	1				
統計学 I	1	統計学 I	1		
統計学Ⅱ	1	統計学Ⅱ	1		
環境科学	1	環境科学	1		
地域ボランティア活動	1	地域ボランティア活動	1	ボランティア活動	1
世界を知る	1 1	世界を知る	1	11.222120	
271 978 9		27, 47,60			
情報概論	1	情報概論	1		
1年基礎演習 I	1	1年基礎演習 I	1	1年基礎演習 I	1
1年基礎演習Ⅱ	1	1年基礎演習Ⅱ	1	1年基礎演習Ⅱ	1
「中華硬展自 I College English I	1	College English I	1	College English I	1
College English II	1	College English II	1		1
				College English II	1
Speaking I	1	Speaking I	1	Speaking I	
Speaking II	1	Speaking II	1	Speaking II	1
Writing I	1	Writing I	1	Writing I	1
Writing II	1	Writing II	1	Writing II	1
Listening I	1	Listening I	1	Listening I	1
Listening II	1	Listening II	1	Listening II	1
College English II	2	College EnglishⅢ	2	College English III	2
College English IV	2	College EnglishIV	2	College EnglishⅣ	2
Debate I	2	Debate I	1	Debate I	1
Debate II	2	Debate II	1	Debate II	1
Basic Grammar I	1	Basic Grammar I	1	Basic Grammar I	1
Basic Grammar II	1	Basic Grammar II	1	Basic Grammar II	1
ビジネス英語	2	ビジネス英語	2	ビジネス英語	2
ビジネス英語上級	3	ビジネス英語上級	3		
中国語 I	1	中国語 I	1	中国語 I	1
中国語『	1	中国語I	1	中国語Ⅱ	1
フランス語 I	1	フランス語 I	1	フランス語 I	1
フランス語Ⅱ	1	フランス語Ⅱ	1	フランス語Ⅱ	1
ドイツ語Ⅰ	1	ドイツ語Ⅰ	1	ドイツ語 I	1
ドイツ語Ⅱ	1	ドイツ語Ⅱ	1	ドイツ語Ⅱ	1
11704	1		1	· · · / · · · · ·	
総合日本語 I	1	総合日本語Ⅰ	1		
総合日本語Ⅱ	1	総合日本語 II	1		_
情報処理 I (情報基礎)	1	情報処理 I (情報基礎)	1	情報処理 I (情報基礎)	1

			23カリキュラム		22カリキュラム	
			23国際学部 国際学科		22国際学部 国際学科	
	23	3カリ区分	科目名	学年	科目名	学年
Т			国際関係入門	1	国際関係入門	1
			Japan Today	1	Japan Today	1
専			国際社会とSDG s	2	国際社会とSDGs	2
門	共通		日本の近現代と世界	2	日本の近現代と世界	2
専 門 科 日		/ \\ <u>\</u>	異文化理解	2	異文化理解	2
-			アメリカの文化と社会	1	アメリカの文化と社会	1
			イギリスの文化と社会	1	イギリスの文化と社会	1
_			アジアの文化と社会	1	アジアの文化と社会	1
		英語コミュニ	英文講読 I	1	英文講読 [1
		ケーション	英文講読Ⅱ	1	英文講読Ⅱ	1
	導入	**===***	TOEIC®向上講座 I	1	TOEIC®向上講座 I	1
	^	英語学	英語学概論	1	英語学概論	1
		英米文化・文学	英米文化概論	1	英米文化概論	1
H			英米文学概論 Advanced Reading I	1	英米文学概論 Advanced Reading I	1 2
				2		
			Advanced Reading II Advanced Listening I	2	Advanced Reading I Advanced Listening I	2
		英語コミュニ				
		ケーション	Advanced Listening II	2	Advanced Listening II	2
車	基本		English for Global Issues I	2	English for Global Issues I	2
門	本		マルチメディア(Multimedia) TOEIC®向上講座 II	2 2	マルチメディア (Multimedia) TOEIC®向上講座 II	2
専門科目			英文法	2	TOEIC®同上講座 II 英文法	2
		英語学				
(英米語専攻)			英語の音声 英米文学特講 I (イギリス小説)	2	英語の音声	2
業				2	英米文学特講 I (イギリス小説) 英米文学特講 II (アメリカ小説)	2
罤┝	_		英米文学特講 II (アメリカ小説)	2		2
返		英語コミュニ	English for Global Issues II	3	English for Global Issues II English Presentation I	3
_			English Presentation I English Presentation I	3	English Presentation I	3
	発展		Advanced Reading II		Advanced Reading II	
		ケーション	Advanced Reading IV	3	Advanced Reading IV	3
						3
			Academic Writing I Academic Writing II	3	Academic Writing I Academic Writing II	3
			英語史	2	英語史	2
		英語学	英語音声学 [2	英語音声学 [2
		央韶子	英語音声学 II	2	英語自用字 I 英語音声学 II	2
			イギリス文学史	2	イギリス文学史	2
		英米文化・文学		2	アメリカ文学史	2
		关小文儿 · 文子	英米文化特講	3	英米文化特講	3
			地域デザイン概論	1	地域デザイン概論	1
		導入	国際政治史	1	国際政治史	1
\vdash			千葉学	1	千葉学	1
			1 素子 	2	地域学 I (東アジア)	2
			地域学 I (東南アジア)	2	地域学 I (東南アジア)	2
			地域学 I (中東)	2	地域学 [(中東)	2
			地域学 I (アフリカ)	2	地域学 I (アフリカ)	2
			地域学 I (ヨーロッパ)	2	地域学 I (ヨーロッパ)	2
			地域学I(コーロッパ) 地域学I(アメリカ)	2	地域学 I (アメリカ)	2
		基本	比較文化論	2	比較文化論	2
		** 4	現代市民社会	2	現代市民社会	2
			経済政策 I	2	経済政策 I	2
曹			経済政策Ⅱ	2	経済政策 Ⅱ	2
					地方自治論Ⅰ	2
科目			地方自治論 I 地方自治論 II		地方自治論Ⅱ	2
- 1			フィールド調査		フィールド調査	3
地			フィールト詞音 多文化共生社会		多文化共生社会	3
学ト			移民政策論	2	移民政策論	2
(地域デザイン専攻)			社会開発論		社会開発論	2
1			社	2	社	2
専			「一条子天白 行政法 I	2	T 東子天自	2
攻			行政法Ⅱ	2	行政法Ⅱ	2
			民法 I	2	民法Ⅰ	2
			民法Ⅱ	2	民法Ⅱ	2
		発展	労働法	2	労働法	2
			対関広 地域学 II (日本・東アジア)	3	カ闽広 地域学 II (日本・東アジア)	3
			地域学Ⅱ(日本・東南アジア)	3	地域学Ⅱ(日本・東南アジア)	3
			地域学Ⅱ(日本・宋南アラア)	3	地域学Ⅱ(日本・宋南アンア)	3
			地域学Ⅱ(日本・中来)	3	地域学Ⅱ(日本・アフリカ)	3
			地域字Ⅱ (日本・アフリカ) 地域字Ⅱ (日本・ヨーロッパ)	3	地域学 II (日本・アフリカ)	3
			地域学Ⅱ (日本・ヨーロッハ)地域学Ⅱ (日本・アメリカ)	3	地域学II (日本・ヨーロッパ)	3
-			四級子 II (日本・アメリカ) 日本語教育入門	1	日本語教育入門	1
	-	大钰教吕美武				2
]本語教員養成	現代日本語文法『	2	現代日本語文法「	2
			現代日本語文法Ⅱ	2	現代日本語文法 🛚	

21カリキュラム		20カリキュラム				
21国際学部 国際学科		20国際学科		20こども教育学科		
科目名	学年	科目名	学年	科目名	学年	
国際関係入門	1	国際関係入門	1	国際関係入門	1	
Japan Today	1	Japan Today	1			
国際社会とSDGS	2	The United Nations in the world	2	The United Nations in the world	2	
日本の近現代と世界	2	日本の近現代史	2			
異文化理解	2	異文化コミュニケーション	2	異文化コミュニケーション	2	
アメリカの文化と社会	1	アメリカの文化と社会	1	アメリカの文化と社会	2	
イギリスの文化と社会	1	イギリスの文化と社会	1	イギリスの文化と社会	2	
## + + - + - + - + - + - + - + - + - + -	1	アジアの文化と社会	1	アジアの文化と社会	1	
英文講読 I 英文講読 II	1 1	英文講読 I 英文講読 II	1			
TOEIC®向上講座 I	1	TOEIC®向上講座 I	1			
英語学概論	1	英語学概論	1			
英米文化概論	1	DCGG 3 Month	<u> </u>			
英米文学概論	1	英米文学概論	1			
Advanced Reading I	2	Advanced Reading I	2			
Advanced Reading II	2	Advanced Reading II	2			
Advanced Listening I	2	Advanced Listening I	2			
Advanced Listening II	2	Advanced Listening II	2			
English for Global Issues I	2	English for Global Issues I	2			
マルチメディア (Multimedia)	2	マルチメディア (Multimedia)	2			
TOEIC®向上講座 II	2	TOEIC®向上講座 II	2			
英文法	2	英文法	2			
英語の音声	2	英語の音声	2			
英米文学特講 [(イギリス小説)	2	英米文学特講 [(イギリス小説)	2			
英米文学特講 II (アメリカ小説) English for Global Issues II	2	英米文学特講 I (アメリカ小説)	2			
English Presentation I	3	English for Global Issues II English Presentation I	3			
English Presentation I	3	English Presentation I	3			
Advanced Reading II	3	Advanced Reading II	3			
Advanced Reading IV	3	Advanced Reading IV	3			
Academic Writing I	3	Academic Writing I	3			
Academic Writing II	3	Academic Writing II	3			
英語史	2	英語史	2			
英語音声学 I	2	英語音声学 [2			
英語音声学 Ⅱ	2	英語音声学 Ⅱ	2			
イギリス文学史	2	イギリス文学史	2			
アメリカ文学史	2	アメリカ文学史	2			
英米文化特講	3	英米文化特講	3			
地域デザイン概論	1	地域デザイン概論	1			
国際政治史	1	World History	1	国際政治史	2	
千葉学	1	千葉学	1			
地域学 I (東南アジア)	2	東南アジア	2			
地域学 I (東アジア) 地域学 I (中東)	2	中国 中東・イスラム圏	2			
地域学Ⅰ(アフリカ)	2	アフリカ	2			
地域学 I (ヨーロッパ)	2	ヨーロッパ (EU)	2			
地域学Ⅰ(アメリカ)	2	アメリカ	2			
比較文化論	2	比較文化論	2	比較文化論	2	
現代市民社会	2	現代日本政治・社会	2			
経済政策Ⅰ	2					
経済政策Ⅱ	2					
地方自治論 I	2					
地方自治論 Ⅱ	2					
フィールド調査	3	フィールド調査	3	フィールド調査	3	
多文化共生社会	3	多文化共生	3			
移民政策論	2	ヒトの国際移動	2			
社会開発論 工芸学史羽	2	「	-			
千葉学実習 行政法 I	2	千葉学実践 I	2			
行政法 I 行政法 II	2		_			
民法 [2					
民法Ⅱ	2					
労働法	2					
地域学Ⅱ(日本・東アジア)	3	日中関係	3	日中関係	3	
地域学Ⅱ(日本・東南アジア)	3	日本・東南アジア関係	3	日本・東南アジア関係	3	
地域学『(日本・中東)	3	日本・中東関係	3			
地域学Ⅱ(日本・アフリカ)	3	日本・アフリカ関係	3			
地域学 I (日本・ヨーロッパ)	3		T-			
地域学 I (日本・アメリカ)	3	日米関係	3			
日本語教育入門	1	日本語教育入門	2	日本語教育入門	2	
現代日本語文法 [2	現代日本語文法 [2	現代日本語文法 [2	
現代日本語文法 II	2	現代日本語文法 🛘	2	現代日本語文法 II	2	

			23カリキュラム		22カリキュラム	
			23国際学部 国際学科		22国際学部 国際学科	
	23	3カリ区分	科目名	学年	科目名	学年
専門科目 (地域デザイン専攻	E]本語教員養成	心理言語学 2 日本語教育方法論 2 日本文化論 2 日本語教育研究 I 2		心理言語学 日本語教育方法論 日本文化論 日本語教育研究 I	2 2 2 2
イン専攻)			日本語教育研究 II 教育実習指導(日本語) 入門経済学	3 3	日本語教育研究 I 教育実習指導(日本語) 入門経済学	3 3
		国際経済・経営	入門経営学 国際法 I	1 2	入門経営学 国際法 I	1 2
	導入	サイエンス	データサイエンス総論 英語で学ぶPython	1 1	データサイエンス総論 英語で学ぶPython	1
	^	空港ビジネス	空港ビジネス 入門ツーリズム I 入門ツーリズム I	1 1 1	空港ビジネス 入門ツーリズム I 入門ツーリズム II	1 1
			ホスピタリティ 国際経済学	1 2	ホスピタリティ 国際経済学	1 2
			金融論	2	金融論	2
		国際経済・経営	国際法 II 国際経営	2	国際法 II 国際経営	2
			簿記会計基礎 [2	簿記会計基礎 I	2
専			簿記会計基礎 I マーケティング	2	簿記会計基礎 II マーケティング	2
専門科目			アルゴリズム論	2	アルゴリズム論	2
			マーケティングリサーチ I マーケティングリサーチ II	2	マーケティングリサーチ I マーケティングリサーチ II	2
(国際ビジネス専攻	基	AI・データ サイエンス	マーケティングリーブ 観光マーケティング調査	2	観光マーケティング調査	2
ビジ	基本		社会調査法I	2	社会調査法 I	2
ネフ			社会調査法 II AI概論	2	社会調査法 II AI概論	2
衰			プログラミング	2	プログラミング	2
쑝			AI・データサイエンス実践	3	AI・データサイエンス実践	3
		空港ビジネス	エアライン論	2	エアライン論 観光事業論 I	2
			観光事業論Ⅱ	2	観光事業論Ⅱ	2
			旅行ビジネス論 地域観光論	2	旅行ビジネス論 地域観光論	2
			ホテル・ビジネス論	2	ホテル・ビジネス論	2
		国際経済・経営	国際金融論	3	国際金融論	3
			国際貿易論 国際経済とビジネスの法	3	国際貿易論 国際経済とビジネスの法	3
	₩.		国際会計	3	国際会計	3
	発展		企業ファイナンス 情報ビジネス論	3	企業ファイナンス 情報ビジネス論	3
		AI・データ	社会調査実習Ⅰ	3	社会調査実習Ⅰ	3
		サイエンス	社会調査実習Ⅱ	3	社会調査実習Ⅱ	3
			航空物流論 入門経営学	3	航空物流論 入門経営学	3
		経営	経営学	1	経営学	1
	導入		入門ツーリズム I 入門ツーリズム I	1	入門ツーリズム I 入門ツーリズム II	1
		空港・観光	空港ビジネス	1	空港ビジネス	1
			ホスピタリティ	1	ホスピタリティ	1
嚞			国際経営 簿記会計基礎 I	2 2	国際経営 簿記会計基礎 I	2
専門科目			簿記会計基礎Ⅱ	2	簿記会計基礎Ⅱ	2
		経営	千葉県の産業と行政 マーケティング	2	千葉県の産業と行政 マーケティング	2
観光			ヤービスマーケティング論	2	サービスマーケティング論	2
マネ			管理会計論	2	管理会計論	2
(観光マネジメント専攻)			流通経営論 観光事業論 I	2	流通経営論 観光事業論 I	2
ント	基本		観光事業論Ⅱ	2	観光事業論Ⅱ	2
専攻			交通論	2 2	交通論 旅行ビジネス論	2
9			ホテル・ビジネス論	2	ホテル・ビジネス論	2
		観光	エアライン論	2	エアライン論	2
			地域観光論 観光英語 I	2 2	地域観光論 観光英語 I	2
			観光英語 I	2	観光英語Ⅱ	2
			観光政策論	2	観光政策論	2
			観光統計	2	観光統計	2

21カリキュラム		20カリキュラム				
21国際学部 国際学科		20国際学科		20こども教育学科		
科目名	学年	科目名	学年	科目名	学年	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2	心理言語学	2	心理言語学	2	
日本語教育方法論	2	日本語教育方法論	2	日本語教育方法論	2	
日本文化論	2	日本文化論	2	日本文化論	2	
日本語教育研究 I	2	日本語教育研究 I		日本語教育研究 I	3	
□本語教育研究 II	3	日本語教育研究Ⅱ	3	日本語教育研究Ⅱ	3	
口本語教育(1751年 教育実習指導(日本語)	3	日本語教育実習	3	日本語教育実習	3	
教育天白相等(ロ本品) 入門経済学	1	入門経済学	1	口华品教育天白	3	
入门程계子 入門経営学	1	入門経営学	1			
	2	国際法	2	国際法	2	
国际広! データサイエンス総論	1	データサイエンス総論	1	国际/広		
ブータッイエンス総論 英語で学ぶPython	1	ブータリイエン人心論	'			
空港ビジネス	1	空港ビジネス	1		_	
エルニン・ドス 入門ツーリズム I	1	入門ツーリズム I	1			
<u>入門シーリズム II</u> 入門ツーリズム II	1	入門ツーリズムⅡ	1			
ホスピタリティ	1	ホスピタリティ	1			
国際経済学	2	国際経済学	2			
金融論	2	金融論	2			
国際法Ⅱ	2	国際協力法	3	国際協力法	3	
国際経営	2	国際経営	2			
第記会計基礎 [2	簿記会計基礎 I	2			
海記云司	2	海記云司至城! 簿記会計基礎II	2			
マーケティング	2	マーケティング	2			
<u>マーケティンク</u> アルゴリズム論	2	マーケティンク アルゴリズム論	2		- 	
<u>アルコリスム曲</u> マーケティングリサーチ I	2	マーケティングリサーチ I	2	マーケティングリサーチ [2	
マーケティングリサーチⅡ	2	マーケティングリサーチⅡ	2	マーケティングリサーチⅡ	2	
観光マーケティング調査	2	観光マーケティング調査	2	V 2242233 7 II		
武元マーケティング調査 社会調査法 I	2	社会調査法 I		 社会調査法 I	2	
社会調査法Ⅱ	2	社会調査法Ⅱ	2	社会調査法Ⅱ	2	
私式調査法Ⅱ AI概論	2	AI概論	2	↑		
プログラミング	2	プログラミング	2			
<u> </u>		7077				
エアライン論	2	エアライン論	2			
観光事業論Ⅰ	2	観光事業論 I	2			
観光事業論 II	2	観光事業論 II	2			
旅行ビジネス論	2	旅行ビジネス論	2		-	
地域観光論	2	地域観光論	2		_	
ホテル・ビジネス論	2	ホテル・ビジネス論	2			
国際金融論	3	国際金融論	3			
国際貿易論	3	国際貿易論	3			
国際経済とビジネスの法	3				+	
国際会計	3	国際会計	3			
企業ファイナンス	3	企業ファイナンス	3			
情報ビジネス論	3	情報ビジネス論	3			
社会調査実習Ⅰ	3	社会調査実習Ⅰ		社会調査実習 I	3	
社会調査実習Ⅱ	3	社会調査実習Ⅱ	3	社会調査実習Ⅱ	3	
航空物流論	3	航空物流論	3	114644	-	
<u> </u>	1	入門経営学	1		- -	
ACT 経営子 経営学	1	入口栓名子	1		- 	
<u>栓呂子</u> 入門ツーリズム I	1	入門ツーリズム I	1		-	
入門ツーリズム I	1	入門ツーリズム II	1		- 	
空港ビジネス	1	空港ビジネス	1		- 	
<u> </u>	1	ホスピタリティ	1			
国際経営	2	国際経営	2			
海記会計基礎 I	2	海記会計基礎 I	2			
海記会計基礎Ⅱ 簿記会計基礎Ⅱ	2	海記云司 基礎 I	2			
海記云司	2	神武云司 埜岐 II 千葉県の産業と行政	2			
T条宗の性未C1」以 マーケティング	2	マーケティング	2			
<u>マーケティンク</u> サービス産業論	2	サービス産業論	2			
リーヒ人性素調 管理会計論	2	ノートの圧末端	 			
流通経営論	2	流通経営論	2		- 	
ルルル 日本 日	2	加州 観光事業論 I	2		- 	
既儿争未端! 観光事業論Ⅱ	2	観光事業論Ⅱ	2			
既兀争未端Ⅱ 交通論	2	交通論	2			
	2	交通調 依行ビジネス論	2		+	
旅行 こン不入論 ホテル・ビジネス論	2	ホテル・ビジネス論	2			
<u> ホテル・ヒンネス語 </u>	2	エアライン論	2			
エアライン語 地域観光論	2	地域観光論	2			
地球観光論 観光英語 I	2	地球観光論 観光英語 I	2			
観光英語 II 観光政策論	2	観光英語 II 観光政策論	2			
銀光統計 観光統計	2	観光成計	2			

			23カリキュラム		22カリキュラム	
			23国際学部 国際学科		22国際学部 国際学科	
	2	3カリ区分	科目名	学年	科目名	学生
		観光	観光マーケティング調査	2	観光マーケティング調査	2
			日本文化論	2	日本文化論	2
專			比較文化論	2	比較文化論	2
			現代市民社会	2	現代市民社会	2
탈	l		グローバル政治	2	グローバル政治	2
専門科目 (観光マネジメント専攻)	基本	田女/レ理級	地域学 I (東アジア)	2	地域学 I (東アジア)	2
覞	4	異文化理解	地域学 I (東南アジア)	2	地域学 I (東南アジア)	2
マ			地域学 I (中東)	2	地域学 I (中東)	2
ネ			地域学 I (アフリカ)	2	地域学I(アフリカ)	2
メ			地域学 I (ヨーロッパ)	2	地域学 I (ヨーロッパ)	2
2			地域学 I (アメリカ)	2	地域学I(アメリカ)	2
ト		経営	情報ビジネス論	3	情報ビジネス論	3
支			国際観光研究	3	国際遺産研究	3
9	発展	観光	千葉の観光研究	3	千葉の観光研究	3
	112		観光マーケティング	3	観光マーケティング	3
		異文化理解	多文化共生社会	3	多文化共生社会	3
			2年次専門研究 I	2	2年次専門研究 I	2
			2年次専門研究Ⅱ	2	2年次専門研究Ⅱ	2
專			3年次専門研究 I	3	3年次専門研究 I	3
専門科目		専門研究	3年次専門研究Ⅱ	3	3年次専門研究Ⅱ	3
Ĭ			4年次専門研究 I	4	4年次専門研究 I	4
			4年次専門研究Ⅱ	4	4年次専門研究Ⅱ	4
			卒業論文	4	卒業論文	4
			キャリアデザインを学ぶ	1	キャリアデザインを学ぶ	1
			キャリアプランニング	1	キャリアプランニング	1
			キャリアディベロップメント	2	キャリアディベロップメント	2
			企業の魅力発見	2	企業の魅力発見	2
,		キャリア・	実践的キャリア演習I		実践的キャリア演習 [3
1	インターンシップ科目		実践的キャリア演習Ⅱ	3	実践的キャリア演習Ⅱ	3
			プレインターンシップ	3	プレインターンシップ	3
			インターンシップ	3	インターンシップ	3
			ポストインターンシップ	3	ポストインターンシップ	3
			海外語学研修 [1	海外語学研修 I	
			海外語学研修Ⅱ	1	海外語学研修Ⅱ	1
			海外: 3 海外: 3 海外: 3 海外: 3 海外: 3 海外: 3 海外: 3 海外: 3 海外: 3 海外: 3 カー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			1
			海外スクーリングⅡ	1	海外スクーリングⅡ	1
		選	国内スクーリング [1	国内スクーリング I	1
		自由選択科目	国内スクーリング『	1	国内スクーリングⅡ	1
		科	English Conversation (オンライン英会話) I	1	English Conversation(オンライン英会話) I	1
		В	English Conversation (オンライン英会話) I	1	English Conversation (オンライン英会話) II	1
			ビジネス日本語 I	2	English Conversacion (4) 2 2 1 2 (Mail) 1	
			ビジネス日本語『	2		
			教育原論	1	教育原論	1
			教育課程論	1	教育課程論	1
			教育心理学	1	教育心理学	
			発達心理学	1	発達心理学	
			特別支援教育概論	2	特別支援教育概論	
			教職概論	1	教職概論	
			教育行政	2	教育行政	
			教育法規	2	教育法規	
			英語科指導法 [2	英語科指導法 I	
		#h	英語科指導法 II	2	英語科指導法皿	
		識	英語科指導法Ⅲ ★語科指導法Ⅳ	2	英語科指導法Ⅲ 英語科指導法Ⅳ	
		芨	英語科指導法Ⅳ	2	道徳教育指導法	1
		数	道徳教育指導法 総合的な学習の時間の指導法			
		科		2	総合的な学習の時間の指導法	
		[2	特別活動指導法		特別活動指導法	
		対す	教育方法・技術論	2	教育方法・技術論 教育とICT活用	
		教職及び教科に関する科目	教育とICT活用	2		
		科	生徒・進路指導論	2	生徒・進路指導論	- 1
		В	教育相談	2	教育相談	
			教育実習指導	3	教育実習指導	
			中学校教育実習	4	中学校教育実習	- 4
			高等学校教育実習	4	高等学校教育実習	- 4
			教職実践演習 (中・高)	4	教職実践演習(中・高)	- 4
					進路支援講座Ⅰ	
					進路支援講座Ⅱ	
					進路支援講座(公務員)Ⅲ	
					進路支援講座(ITパスポート)Ⅲ	2
					進路支援講座(公務員)Ⅳ	

21カリキュラム		20カリキュラム				
21国際学部 国際学科		20国際学科		20こども教育学科		
科目名	学年	科目名	学年	科目名	学年	
観光マーケティング調査	2	観光マーケティング調査	2			
日本文化論	2	日本文化論		日本文化論	2	
比較文化論	2	比較文化論	2	比較文化論	2	
現代市民社会	2	現代日本政治・社会	2	- 1011 TEV		
グローバル政治 地域学 I (東アジア)	2	グローバル政治 中国	2	グローバル政治	2	
地域学Ⅰ(東南アジア)	2	東南アジア	2			
地域学 [(中東)	2	中東・イスラム圏	2			
地域学 I (アフリカ)	2	アフリカ	2			
地域学 I (ヨーロッパ)	2	ヨーロッパ (EU)	2			
地域学Ⅰ(アメリカ)	2	アメリカ	2			
情報ビジネス論 世界遺産研究	3	情報ビジネス論 世界遺産研究	3			
正弁遺産研究 千葉の観光研究	3	正が遺産研究 一年 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	3			
観光マーケティング	3	観光マーケティング	3			
多文化共生社会	3	多文化共生	3			
2年次専門研究 I	2	2年次専門研究 I	2	2年次専門研究 I	2	
2年次専門研究Ⅱ	2	2年次専門研究Ⅱ	2	2年次専門研究Ⅱ	2	
3年次専門研究 I	3	3年次専門研究 I	3	3年次専門研究 I	3	
3年次専門研究Ⅱ	3	3年次専門研究Ⅱ	3	3年次専門研究Ⅱ	3	
4年次専門研究 I	4	4年次専門研究 I	4	4年次専門研究 [4	
4年次専門研究 II 卒業論文	4	4年次専門研究 II 卒業論文	4	4年次専門研究Ⅱ 卒業論文	4	
<u> </u>	4		4	华耒	4	
 キャリアプランニング	1	 キャリアプランニング	1	キャリアプランニング	1	
キャリアディベロップメント	2	キャリアディベロップメント	2	キャリアディベロップメント	2	
キャリア基礎開発Ⅲ	3	キャリア基礎開発Ⅲ	3	キャリア基礎開発Ⅲ	3	
キャリア基礎開発 I	3	キャリア基礎開発 I	3	キャリア基礎開発 I	3	
キャリア基礎開発Ⅱ	3	キャリア基礎開発 Ⅱ	3	キャリア基礎開発Ⅱ	3	
インターンシップ I	3	インターンシップ I	3	インターンシップ I	3	
インターンシップⅡ	3	インターンシップ Ⅱ	3	インターンシップ Ⅱ	3	
海外語学研修Ⅰ	1	海外語学研修Ⅰ	1	海外語学研修I	1	
海外語学研修 II 海外スクーリング I	1 1	海外語学研修 II 海外スクーリング I	1	海外語学研修 II 海外スクーリング I	1	
海外スクーリング II	1	海外スクーリング II	1	海外スクーリング II	1	
国内スクーリング I	1	国内スクーリングI	1	国内スクーリング I	1	
国内スクーリングⅡ	1	国内スクーリングⅡ	1	国内スクーリングⅡ	1	
オンライン英会話 [1	スカイプ英会話 I	1			
オンライン英会話 Ⅱ	1	スカイプ英会話Ⅱ	1			
教育原論	1	教育原論	1	教育原論	1	
教育課程論 教育心理学	1 1	教育課程論教育心理学	1	教育心理学	1	
発達心理学	1	発達心理学	1	発達心理学	1	
特別支援教育概論	2	特別支援教育概論	2	76E-09E 1		
教職概論	1	教職概論	1	教職概論	1	
教育行政	2	教育行政	2	教育行政	2	
教育法規	2	教育法規	2	教育法規	2	
英語科指導法 [2	英語科指導法 [2			
英語科指導法Ⅱ	2	英語科指導法Ⅱ	2			
英語科指導法Ⅲ 英語科光道注W	2	英語科指導法Ⅲ 英語科比導法Ⅳ	2			
英語科指導法Ⅳ 道徳教育指導法	2	英語科指導法IV 道徳教育均道法	2			
型に対用指導法 総合的な学習の時間の指導法	2	道徳教育指導法 総合的な学習の時間の指導法	2			
特別活動指導法	2	特別活動指導法	2			
教育方法・技術論	2	教育方法・技術論	2			
生徒・進路指導論	2	生徒・進路指導論	2			
教育相談	2	教育相談	2			
教育実習指導	3	教育実習指導	3			
中学校教育実習	4	中学校教育実習	4			
高等学校教育実習 教職実践演習 (中・高)	4	高等学校教育実習 教職実践演習(中・高)	4			
	_		1			
進路支援講座 I	1	進路支援講座Ⅰ				
進路支援講座Ⅱ	1	進路支援講座Ⅱ	1			
進路支援講座(公務員)Ⅲ	2	進路支援講座(公務員)Ⅲ	2			
進路支援講座(ITパスポート)Ⅲ	2	進路支援講座(ITパスポート)Ⅲ	2			
進路支援講座 (公務員) IV	2	進路支援講座(公務員)Ⅳ	2	1		

	23カリキュラム		22カリキュラム	
	23国際学部 国際学科		22国際学部 国際学科	
23カリ区分	科目名	学年	科目名	学年
			進路支援講座 (ITパスポート) IV	2
			進路支援講座(公務員) V	2
			進路支援講座(日経新聞を読む) V	2
			進路支援講座(公務員) VI	2
			進路支援講座(日経新聞を読む) VI	2
	他大学・他学部・他学科単位互換科目		他大学・他学部・他学科単位互換科目	
			情報セキュリティ論	2
			統計学総論Ⅰ	2
			統計学総論Ⅱ	2
			ビジネスデータ解析	2
			経済統計Ⅰ	2
			経済統計Ⅱ	2
			計量経済学Ⅰ	2
			計量経済学Ⅱ	2
			地方財政論Ⅰ	2
			地方財政論Ⅱ	2
			地域産業論	2
			中小企業論I	2
			中小企業論Ⅱ	2
			経営立地論	2
±4+				
職				
及				
教職及び教科に関する科目				
科 に				
関す				
á				
督				
	-			

21カリキュラム		20カリキュラム				
21国際学部 国際学科		20国際学科	20こども教育学科			
科目名	学年	科目名	学年	科目名	学年	
進路支援講座 (ITパスポート) IV	2	進路支援講座 (ITパスポート) IV	2	7123	3 1	
進路支援講座 (公務員) V	3	進路支援講座(公務員) V	3			
進路支援講座(日経新聞を読む)V	2	進路支援講座(日経新聞を読む) V	2			
進路支援講座(公務員) VI	3	進路支援講座(公務員) VI	3			
進路支援講座(日経新聞を読む) VI	2	進路支援講座(日経新聞を読む)VI	2			
他大学・他学部・他学科・単位互換科目		他大学・他学部・他学科・単位互換科目				
地方財政論Ⅰ	2	地方財政論Ⅰ	2			
地方財政論Ⅱ	2	地方財政論 I	2			
地域産業論	2	地域産業論	2			
中小企業論Ⅰ	2	中小企業論Ⅰ	2			
中小企業論Ⅱ	2	中小企業論Ⅱ	2			
経営立地論	2	経営立地論	2			
AI・DS(データサイエンス)へのいざない 日中翻訳	2		2			
日中翻訳 外国語特殊 I	1	日中翻訳 外国語特殊 I	1	外国語特殊 I	1	
外国語特殊 I 外国語特殊 II	1	外国語特殊 I 外国語特殊 II	1	外国語特殊 I 外国語特殊 II	1	
World Today	1	World Today	1			
世界の人権問題	3	世界の人権問題	3	世界の人権問題	3	
キャリアデザイン	2	キャリアデザイン	2	キャリアデザイン	2	
		アグリフードリテラシー	1	Mother Coo	1	
		Mother Goose 情報処理Ⅲ (EXCEL上級)	1	Mother Goose	1	
		情報処理Ⅲ(EXCEL上級) 世界の食と農	2			
		刑法	2	刑法	2	
		現代日本経済	2			
		平和・安全保障	3	平和・安全保障	3	
		世界の環境問題	3			
		途上国社会経済 700円	3			
	-	犯罪学 日韓関係	3	日韓関係	3	
		□ 韓民床 千葉学実践 II	1	T+IQIN		
		成田で職をゲットプログラム	4	成田で職をゲットプログラム	4	
		政治学概論I	1			
		政治学概論Ⅱ	1			
		日本史概論Ⅰ	1			
		日本史概論 I 世界史概論 I	1			
		世界史概論Ⅱ	1			
		地理学概論Ⅰ	1			
		地理学概論 Ⅱ	1			
		哲学概論Ⅰ	1			
		哲学概論Ⅱ	1			
	-	地誌学Ⅰ地誌学Ⅱ	2			
		自然地理学	2			
		人文地理学	2			
		社会学概論	1			
		経済学概論I	1			
		経済学概論Ⅱ	1	+/L-75-L-5-L-1-A		
		教育福祉論	2	教育福祉論	2	
		社会科・地歴科指導法 I 社会科・地歴科指導法 II	2			
		社会科・心底科指導法Ⅰ	2			
		社会科・公民科指導法Ⅱ	2			
		地理歴史科指導法	2			
		公民科指導法	2			
		アジアの文化と社会	1	アジアの文化と社会	1	
				小学校英語Ⅰ	1	
l .	I	1	1	小学校英語 Ⅱ	1	

	23カリキュラム		22カリキュラム	
	23国際学部 国際学科		22国際学部 国際学科	
23カリ区分	科目名	学年	科目名	学年
教職				
教職及び教科に関する科目				
教科				
関す				
る 科				
B				

	ラム	20カリキュ			21カリキュラム
	20こども教育学科		20国際学科		21国際学部 国際学科
学	科目名	学年	科目名	学年	
1	教育課程論 (小学校)				
1	国語(書写を含)				
1	文学入門				
1	社会				
1	算数				
2	数の不思議				
1	かたちの数学 理科				
2	理科の観察実験 Ι				
2	理科の観察実験 Ⅱ				
1	生活				
2	いのちと環境				
1	音楽				
1	音楽と表現 I (合唱)				
2	音楽と表現 I (リコーダ)				
2	音楽と表現Ⅲ (ピアノ)				
1	図画工作 生形にまます				
1 2	造形と表現 I 造形と表現 I				
1	家庭				
1	体育				
2	スポーツ教育(実技)				
2	こどもと国際社会				
3	世界のこども教育				
2	こどもと家庭の関係論				
2	こどもの心と体				
2	教育方法・技術論 (小学校)				
2	生徒・進路指導論 (小学校)				
2	教育相談(小学校)				
	道徳教育指導法(小学校) 総合的な学習の時間の指導法(小学校)				
2	特別活動指導法(小学校)				
2	社会福祉概論				
2	社会教育概論				
2	多文化教育論				
2	教育とジェンダー				
2	こどもとものづくり教育				
2	こどもと科学教育				
2	こどもと法律				
2	こどもとメディア こどもと地域の教育論				
2	こどもと遊び				
2	こどものキャリア教育と企業				
2	学校の安全教育				
2	学級担任と読書				
2	児童文学論				
2	英米児童文学		<u> </u>		
2	比較文学				
3	こども教育演習 I				
3	こども教育演習Ⅱ				
4	こども教育演習Ⅲ こども教育演習Ⅳ				
2	初等国語科指導法				
2	初等社会科指導法				
2	算数科指導法				
2	初等理科指導法				
2	生活科指導法				
2	初等音楽科指導法				
2	小学校英語指導法 I				
2	小学校英語指導法Ⅱ				
2	図画工作科指導法				
2	初等体育科指導法 初等家庭科指導法				
3	初寺家庭科指導法 教育実習				
2	教職実践演習(小学校)				
2	特別支援教育概論(小学校)				
	教育実習指導法 (小学校)				

MEMO	

Ш

カリキュラム表

教育学部

教育学部

1.	こども教育学科 2023カリキュラム表	218
2.	こども教育学科 2022カリキュラム表	223
3.	こども教育学科 2021カリキュラム表	228

【こども教育学科2023カリキュラム表(2023年度入学者)

1.「敬愛大学学則」は、卒業に必要な修業年限を4年、卒業必要単位を124単位と定めています。こども教育学科では、教養科目、外国語科目、キャリア科目、専門基礎科目、専門基幹科目、専門展開科目、専門研究を置いており、各科目区分から必要単位数を修得する必要があります。本学科の人材育成の目的は、「敬愛大学学則」により以下の通り定められています。

教育学部こども教育学科は、幅広く深い教養と豊かな人間性及び子供の教育に関する知識と技能の 修得を基盤として、それを活用することができる実践能力に加えて、教育事象を科学的・実証的に考 察し、その成果を子供の健全な育成に活かすことのできる人材を育成していきます。

- 2. 授業は前期・後期のセメスター制をとり、半期完結科目、集中講義及び課外研修によって行います。 ただし、 $\begin{bmatrix} I \cdot II \end{bmatrix}$ 科目の $\begin{bmatrix} II \end{bmatrix}$ の履修にあっては、条件付科目があるので確認が必要です。
- 3. 1年次は「1年基礎演習 I・II」を、2年次は「2年応用研究 I・II」を履修し、研究に必要な技能及び専門知識を身につけます。3年次には所属ゼミを選択し、2年間同一教員の指導のもと「3年次専門研究 I・II」で、より専門的に学んでいきます。
- 4. こども教育学科では小学校教諭一種免許状を取得するために、1・2年次はほぼ履修する科目が決定しています。これは3年次後期に控える教育実習に必要な技能及び専門知識を身につけ、教育実習に 臨むように期待しているためです。

特色ある教育

建学の精神を学ぶ「敬天愛人講座」

本学の建学の精神である「敬天愛人」を学び、他者には愛をもって接し、地球、環境、生命に対する謙虚さを忘れない、自律した品格のある人間に成るように努力します。

子供を総合的に理解

子供の教育の根幹を支える各教科等指導力育成を目的として、概説科目と各教科等指導法科目を段階的に配置し、学生達が履修出来るようにしています。また、教育学の基礎や現代の学校教育が抱える諸問題などについて、幅広く探求的に学ぶ本学科の特色となる「こども学 I・II」は、様々な視点から子供や教育に関わる内容を学生が主体的に学ぶことができます。

国際社会の理解、多様な価値観の習得

学生に広い視野で物事をとらえる能力を身に付ける。教育学部こども教育学科は、国際学部こども教育学科から改組転換をしたことから、国際社会を理解する上で、一部国際学部の主要科目を配置しています。「国際関係入門」、「異文化コミュニケーション」、「比較文化論」などの科目を履修することで多様な価値観を学ぶことができます。

実践的活動

学んだことを実践する、実践することで学ぶという両面から、1年次より「ボランティア活動」、「海外スクーリング I・Ⅱ」、「海外語学研修 I・Ⅱ」を配置し、学生の視野を広げ実践的な活動をすることがで

きます。海外語学研修では英語、中国語、韓国語が海外の協定校において、夏休みと春休みの長期休暇を 利用して学ぶことができます。

※国内外の情勢によっては実施できない場合もあります。

各学年における到達目標

履修	年次		70/2-0-4
年次	時期		
		1	大学での学び方を知る。
		2	国際的な視野を持つ基礎力を養う。
	前期	3	基礎学力(文章能力・情報処理能力・英語力等)を身に付ける。
	נאבנים	4	教育の基礎的理解に関する科目を学ぶ。
1 年次		5	小学校半日参観・教育ボランティア活動等を通して、子ども理解・学校という教育現場を実践 的に学ぶ。
		1	基礎学力(□頭表現力・コミュニケーション能力・情報処理能力・英語力等)をより身に付ける。
	後期	2	教育の基礎的理解に関する科目・小学校の教科について知る。
	1支州	3	問題解決のための多面的思考力を身に付ける。
		4	教育ボランティア活動等を通して、子ども理解・学校という教育現場を実践的に学ぶ。
		1	教育に対する諸問題を知り、その原因や解決策について考える。
		2	介護等体験で、特別支援学校や施設で実習する。
2年次	前後期	3	教職科目、小学校の教科について知り、教科の指導法を学ぶ。
2 700	נאיאונים	4	教育ボランティア活動等を通して、子ども理解を図り・学校という教育現場を知る。
		5	小学校の教科の指導法・道徳、総合的な学習の時間等の指導法 及び生徒指導、教育相談等に関する科目について学ぶ。
		1	特別の教科道徳、総合的な学習 の時間等の指導法 及び生徒指導、教育 相談等に関する科目について学ぶ。
2>-	前期	2	学校現場でのボランティア活動(ちば!教職たまごプロジェクト等)に参加し、子ども理解・ 学校という教育現場の理解を深める。
3年次		3	教育の基礎的理解に関する科目について学ぶ。
		4	国際的な視野で物事をとらえ、知識・理解を深める。
	後期	1	教育実習を通して、子ども理解・教職という仕事について理解を深めるとともに、自己の教職への適性を考える。
	前期	1	教育実習で得た学び・経験をふまえし、自身の今後の研究や実践の課題として整理する。
	削州	2	卒業研究に向けて自身のテーマを見定め、理論と実践の両面で教育への理解を深めていく。
4年次		1	卒業研究を通して、問題解決能力・論理的思考力・文章表現力を高める。
770	後期	2	教師になるにあたり自己の強みと課題を自覚し、教職課程4年間を総括し、学校現場で必要となる実践的な力を養う。
		3	職業人として実社会に出る自覚を持てるようにする。

	区分	卒業必要単位	必須科目					
教養教育科目	教養科目	・必須科目12単位	□頭表現、文章表現、国際関係入門、情報処理 I (情報基礎)、 情報処理 II (プレゼンテーション演習)					
贅	外国語科目	・必修科目以外の科目を8単位以上 選択	College English I • II					
督	キャリア科目	XC211 (
車	専門基礎科目		教育原論、発達心理学、教育課程論、教職概論、教育方法・技術論、教育とICT活用、小学校英語 I 、1 年基礎演習 I ・ II 、2 年応用演習 I ・ II 、					
専門教育科目	専門展開科目	・必修科目62単位 ・必修科目以外の科目を34単位以上 選択	こども学Ⅰ・Ⅱ、教育心理学、生徒・進路指導論、特別支援教育概論、初等国語科指導法、初等社会科指導法、算数科指導法、初等理科指導法、生活科指導法、初等音楽科指導法、図画工作科指導法、初等家庭科指導法、初等体育科指導法、小学校英語指導法Ⅰ、道徳教育指導法、総合的な学習の時間の指導法、教育社会学					
	専門研究		3年次専門研究Ⅰ・Ⅱ、4年次専門研究Ⅰ・Ⅱ					
		卒業要件単位	拉数 124単位以上					

こども教育学科 2023 カリキュラム表 (2023 年度入学者)

学 科 D P	こども教育	DP1:子供を総合的に理解し、教育の専FDP2:国際社会を理解し、多様な価値観のP3:豊かなコミュニケーション能力を見ている。 DP4:実践的活動を通して地域に貢献する	を認め 身に付	る。 ける。						
科目	区分	ごども教育学科設置科目名 単 配当 ② 必ず履修すべき ☆ 配当 ☆ 能力向上に役立 次 学年					3科目(重要科目) プロ科目(発展科目) 卒業要件単位数			
			2	1年~	DP1	DP2 ©	DP3 ☆	☆		
		□頭表現	2	1年~	0		0	A	」 必修科目	
		文章表現	2	1年~	0		0		必修科日	
		哲学	2	1年~	0	☆			2019170	
		文学	2	1年~	0	☆			_	
		国際関係入門	2	1年~	0	0			. 必修科目	
		法学	2	1年~	0	☆			2018170	
		憲法	2	1年~	0	и			-	
	教	歴史学	2	1年~	0	☆			-	
	養	心理学	2	1年~	0	×			-	
		基礎数学	2	1年~	0					
	科		2	1年~	0					
		基礎統計 健康運動科学	2	1年~	0	0		0		
			2	1年~				0	-	
		ボランティア活動	2	1年~	0	☆			_	
教		情報概論		<u> </u>					>/ hbts	
羊		情報処理 I (情報基礎)	1	1年~	0		0		必修科目	
養		情報処理 II (プレゼンテーション演習)	1	1年~	0		0		必修科目	10244546
教		AI・DSへのいざない	2	1年~		0				12単位必修
370		海外スクーリング [2	1年~	☆	0	0	0	_	必修科目以外の
育		海外スクーリング I	2	1年~	☆	0	0	0		科目を8単位
		College English I	2	1年~		0	0		必修科目	以上選択
科		College English II	2	1年~		0	0		必修科目	
目		College English II	2	2年~		0	0			
Н		College English IV	2	2年~		0	0		-	
	ы	Writing I	1	1年~		0	0			
	外	Writing II	1	1年~		0	0			
	国	Listening I	1	1年~		0	0			
	語	Listening I	1	1年~		0	0			
	科	Speaking I	1	1年~		0	0]	
	目	Speaking II	1	1年~		0	0]	
		Debate I	1	1年~		0	0			
		Debate II	1	1年~		0	0		1	
		Mother Goose	1	1年~		0	0]	
		海外語学研修 I	2	1年~		0	0			
		海外語学研修 Ⅱ	2	1年~		0	0			
	キャ	キャリアプランニング	2	1年~				0		
	キャリア科目	キャリアデザインを学ぶ	2	1年~		0	0			
	科目	キャリアディベロップメント	2	2年~			☆	0		

学 科 D P	こども教育	DP1: 子供を総合的に理解し、教育の専門性を身に付ける。 DP2: 国際社会を理解し、多様な価値観を認める。 DP3: 豊かなコミュニケーション能力を身に付ける。 DP4: 実践的活動を通して地域に貢献する力を身に付ける。									
	区分	2 とも教育学科設置科目名	単位数	配当学年	◎ 必ず○ 履修	履修すべき を推奨する 向上に役立 DP2	る科目 (重	卒業	卒業要件単位数		
		教育原論	2	1年~	0	DIZ	D1 3	DP4	必修科目		
		発達心理学	2	1年~	0	0			必修科目		
		教育行政	2	2年~	0				必修行日		
			2	<u> </u>	_						
		教育課程論		1年~	0				必修科目		
		教職概論	2	1年~	0				必修科目		
		教育方法・技術論	2	2年~	0				必修科目		
		教育とICT活用	2	2年~	0		0		必修科目		
		国語(書写を含)	2	2年~	0		0				
	専	社会	2	2年~	0	0					
	門	算数	2	2年~	0						
	基	理科	2	1年~	0]		
	礎	生活	2	2年~	0						
	科	音楽	2	1年~	0						
		図画工作	2	1年~	0				1		
		家庭	2	1年~	0						
		体育	2	1年~	0						
		*****	2	<u> </u>	_	Α.			N MOTINITY		
専		小学校英語Ⅰ		1年~	0	☆	0		必修科目		
88		小学校英語 Ⅱ	2	2年~	0	☆	0				
門		1年基礎演習 I	1	1年~	☆	0	0		必修科目	C 2 24 /	
教		1年基礎演習Ⅱ	1	1年~	☆	0	0		必修科目	62単位必修	
		2年応用演習 I	1	2年~	☆	0	0		必修科目	必修科目以外の	
育		2年応用演習Ⅱ	1	2年~	☆	0	0		必修科目	科目を34単位	
TAI		こども学 I	2	2年~	0		0		必修科目	以上選択	
科		こども学Ⅱ	2	3年~	0		0		必修科目		
目		教育心理学	2	2年~	0		0		必修科目		
		教育法規	2	2年~	0						
		生徒・進路指導論	2	3年~	0				必修科目		
		特別支援教育概論	2	3年~	0				必修科目		
		教育相談	2	3年~	0						
	専	初等国語科指導法	2	2年~	0				必修科目		
	門	初等社会科指導法	2	2年~	0				必修科目		
	基	算数科指導法	2	2年~	0				必修科目		
		初等理科指導法	2	2年~	0				必修科目		
	幹	生活科指導法	2	3年~	0				必修科目		
	科	初等音楽科指導法	2	2年~	0				必修科目		
	目	図画工作科指導法	2	1年~	0				必修科目		
		初等家庭科指導法	2	1年~	0				必修科目		
		初等体育科指導法	2	1年~	0				必修科目		
		小学校英語指導法 I	2	2年~	0	0	0	☆	必修科目		
		小学校英語指導法 Ⅱ	2	3年~	0	0	0	☆			
		道徳教育指導法	2	3年~	0				必修科目		
		総合的な学習の時間の指導法	2	2年~	0				必修科目		
		特別活動指導法	2	3年~	0]		

	_	T						-		
学 科 D P	تع	DP1:子供を総合的に理解し、教育の専 DP2:国際社会を理解し、多様な価値観			ける。					
D	も 教	DP3:豊かなコミュニケーション能力を	身に付	tける。						
P	育	DP4:実践的活動を通して地域に貢献す	る力を	:身に付l			-110/0-	ETTY C		
						履修すべき を推奨する		,		
科目	区分	こども教育学科設置科目名	単位数	学年		向上に役立			卒業	要件単位数
					DP1	DP2	DP3	DP4		
		文学教材研究	2	2年~	0					
		数と形の不思議	2	2年~	0					
		プログラミング教育	2	2年~	0					
		理科の観察実験	1	2年~	0					
		科学教育論	2	2年~	0					
		音楽と表現	1	2年~	0		0			
		造形と表現	1	2年~	0		0]	
		教育社会学	2	2年~	0				必修科目	
		メディアリテラシー教育	2	2年~	0					
		学校の安全教育	2	2年~	0			0		
	専	学級担任と読書	2	2年~	0	0				
専	門	社会教育概論		2年~	0	0		0		
	展	多文化教育論	2	2年~	0	0		0		
門		世界のこども教育	2	2年~	0	0	☆			
+/-	開	教育哲学	2	2年~	0					62単位必修
教	科	こども教育演習I	1	3年~	0		0			必修科目以外の
育	B	こども教育演習 Ⅱ	1	3年~	0		0			科目を34単位
,,,		こども教育演習Ⅲ	1	4年~	0		0			以上選択
科		教育実習指導	1	3年~	0			0		
		教育実習	4	3年~	0		0	0		
		教職実践演習	2	4年~	0		0	0		
		日本語学	2	2年~	0					
		異文化コミュニケーション	2	2年~		0	0			
		比較文化論	2	2年~	0	0				
		日本文化論	2	2年~	0	0]	
		児童文学論	2	2年~	0	0]	
		英米児童文学	2	2年~	0	0				
	専	3年次専門研究 I	2	3年~	0	0	0	☆	必修科目	
	門	3年次専門研究Ⅱ	2	3年~	0	0	0	☆	必修科目	
		4年次専門研究 I	2	4年~	0	0	0	☆	必修科目	
	研	4年次専門研究Ⅱ	2	4年~	0	0	0	☆	必修科目	
	究	卒業研究	2	4年~	0	0	0	☆	1	
			卒業	要件単位	立数124单	单位				

^{※ (}重要) 注意事項:卒業要件単位数は124単位となります。

教養教育科目(必修12単位、必修以外8単位以上)+専門教育科目(必修62単位、必修以外34単位以上)=

必修74単位+必修以外42単位以上=116単位以上となります。 卒業要件単位124単位-116単位以上=8単位以上となります。8単位以上を抜け漏れなくしっかりと履修しましょう。

Ш

【こども教育学科2022カリキュラム表(2022年度入学者)

1.「敬愛大学学則」は、卒業に必要な修業年限を4年、卒業必要単位を124単位と定めています。こど も教育学科では、教養科目、外国語科目、キャリア科目、専門基礎科目、専門基幹科目、専門展開科 日、専門研究を置いており、各科目区分から必要単位数を修得する必要があります。本学科の人材育 成の目的は、「敬愛大学学則」により以下の通り定められています。

教育学部こども教育学科は、幅広く深い教養と豊かな人間性及び子供の教育に関する知識と技能の 修得を基盤として、それを活用することができる実践能力に加えて、教育事象を科学的・実証的に考 察し、その成果を子供の健全な育成に活かすことのできる人材を育成していきます。

- 2. 授業は前期・後期のセメスター制をとり、半期完結科目、集中講義及び課外研修によって行います。
- 3. 1年次は「1年基礎演習Ⅰ・Ⅱ」を、2年次は「2年応用研究Ⅰ・Ⅱ」を履修し、研究に必要な技能 及び専門知識を身につけます。3年次には所属ゼミを選択し、2年間同一教員の指導のもと「3年次 専門研究 $I \cdot II$ 」、「4年次専門研究 $I \cdot II$ 」で、より専門的に学んでいきます。
- 4. こども教育学科では小学校教諭一種免許状を取得するために、1・2年次はほぼ履修する科目が決定 しています。これは3年次後期に控える教育実習に必要な技能及び専門知識を身につけ、教育実習に **臨むように期待しているためです。**

特色ある教育

建学の精神を学ぶ「敬天愛人講座|

本学の建学の精神である「敬天愛人」を学び、他者には愛をもって接し、地球、環境、生命に対する謙 虚さを忘れない、自律した品格のある人間に成るように努力します。

子供を総合的に理解

子供の教育の根幹を支える各教科等指導力育成を目的として、概説科目と各教科等指導法科目を段階的 に配置し、学生達が履修出来るようにしています。また、教育学の基礎や現代の学校教育が抱える諸問題 などについて、幅広く探求的に学ぶ本学科の特色となる「こども学Ⅰ・ⅡⅠは、様々な視点から子供や教 育に関わる内容を学生が主体的に学ぶことができます。

国際社会の理解、多様な価値観の習得

学生に広い視野で物事をとらえる能力を身に付ける。教育学部こども教育学科は、国際学部こども教育 学科から改組転換をしたことから、国際社会を理解する上で、一部国際学部の主要科目を配置しています。 「国際関係入門」、「異文化コミュニケーション」、「比較文化論」などの科目を履修することで多様な価値 観を学ぶことができます。

実践的活動

学んだことを実践する、実践することで学ぶという両面から、1年次より「ボランティア活動」、「海外 スクーリング $\| \cdot \| \cdot \|$ 、「海外語学研修 $\| \cdot \| \cdot \|$ を配置し、学生の視野を広げ実践的な活動をすることがで きます。海外語学研修では英語、中国語、韓国語が海外の協定校において、夏休みと春休みの長期休暇を 利用して学ぶことができます。

※国内外の情勢によっては実施できない場合もあります。

各学年における到達目標

履修	年次		刘连口捶
年次	時期		到達目標
		1	大学での学び方を知る。
		2	国際的な視野を持つ基礎力を養う。
	前期	3	基礎学力(文章能力・情報処理能力・英語力等)を身に付ける。
	נאנים	4	教育の基礎的理解に関する科目を学ぶ。
1 年次		5	小学校半日参観・教育ボランティア活動等を通して、子ども理解・学校という教育現場を実践 的に学ぶ。
		1	基礎学力(□頭表現力・コミュニケーション能力・情報処理能力・英語力等)をより身に付ける。
	後期	2	教育の基礎的理解に関する科目・小学校の教科について知る。
	1を分	3	問題解決のための多面的思考力を身に付ける。
		4	教育ボランティア活動等を通して、子ども理解・学校という教育現場を実践的に学ぶ。
		1	教育に対する諸問題を知り、その原因や解決策について考える。
		2	介護等体験で、特別支援学校や施設で実習する。
2年次	前後期	3	教職科目、小学校の教科について知り、教科の指導法を学ぶ。
- 100	1312743	4	教育ボランティア活動等を通して、子ども理解を図り・学校という教育現場を知る。
		5	小学校の教科の指導法・道徳、総合的な学習の時間等の指導法 及び生徒指導、教育相談等に関する科目について学ぶ。
		1	特別の教科道徳、総合的な学習 の時間等の指導法 及び生徒指導、教育 相談等に関する科目について学ぶ。
0 - >-	前期	2	学校現場でのボランティア活動(ちば!教職たまごプロジェクト等)に参加し、子ども理解・ 学校という教育現場の理解を深める。
3年次		3	教育の基礎的理解に関する科目について学ぶ。
		4	国際的な視野で物事をとらえ、知識・理解を深める。
	後期	1	教育実習を通して、子ども理解・教職という仕事について理解を深めるとともに、自己の教職への適性を考える。
	前期	1	教育実習で得た学び・経験をふまえし、自身の今後の研究や実践の課題として整理する。
	印知	2	卒業研究に向けて自身のテーマを見定め、理論と実践の両面で教育への理解を深めていく。
4年次		1	卒業研究を通して、問題解決能力・論理的思考力・文章表現力を高める。
170	後期	2	教師になるにあたり自己の強みと課題を自覚し、教職課程4年間を総括し、学校現場で必要となる実践的な力を養う。
		3	職業人として実社会に出る自覚を持てるようにする。

	区分	卒業必要単位	必須科目					
教養教育科目	教養科目	・必須科目12単位	□頭表現、文章表現、国際関係入門、情報処理 I (情報基礎)、 情報処理 II (プレゼンテーション演習)					
贅	外国語科目	・必修科目以外の科目を8単位以上 選択						
督	キャリア科目							
車	専門基礎科目		教育原論、発達心理学、教育課程論、教職概論、教育方法・技術論、教育とICT活用、小学校英語 I 、 1 年基礎演習 I ・ II 、 2 年応用演習 I ・ II					
専門教育科目	専門展開科目	・必修科目62単位 ・必修科目以外の科目を34単位以上 選択	こども学 I · II、教育心理学、生徒・進路指導論、特別支援教育概論、初等国語科指導法、初等社会科指導法、算数科指導法、初等理科指導法、生活科指導法、初等音楽科指導法、図画工作科指導法、初等家庭科指導法、初等体育科指導法、小学校英語指導法 I 、道徳教育指導法、総合的な学習の時間の指導法、教育社会学					
	専門研究		3年次専門研究Ⅰ・Ⅱ、4年次専門研究Ⅰ・Ⅱ					
		卒業要件単位	拉数 124单位以上					

こども教育学科 2022 カリキュラム表 (2022 年度入学者)

学 科 D P	こども教育	DP1:子供を総合的に理解し、教育の専 DP2:国際社会を理解し、多様な価値観を DP3:豊かなコミュニケーション能力を DP4:実践的活動を通して地域に貢献する	を認め 身に付)る。 ける。						
科目	区分	② 必ず履修すべき科目(最重要科目) ○ 履修を推奨する科目(最重要科目) ○ 履修を推奨する科目(重要科目) ☆ 能力向上に役立つ科目(発展科目) ☆ 能力向上に役立つ科目(発展科目)			単 配当 ○ 履修を推奨する科目 (重要科目) ○ ないまた (重要科目) ○ である (金属和目) ○ である (金属和目) (金属和目				卒業	要件単位数
	Ι	敬天愛人講座	2	1年~	0	(DF Z	☆	☆		
		□頭表現	2	1年~	0		0	A	必修科目	
		文章表現	2	1年~	0		0		必修科目	
		哲学	2	1年~	0	☆			2019170	
		文学	2	1年~	0	☆				
		国際関係入門	2	1年~	0	0			必修科日	
		法学	2	1年~	0	☆			2019170	
		憲法	2	1年~	0	A				
	教	歴史学	2	1年~	0	☆				
	養	心理学	2	1年~	0	A				
	科	基礎数学	2	1年~	0					
		基礎統計	2	1年~	0	0				
		健康運動科学	2	1年~	0	0		0		
		ボランティア活動	2	1年~	0	☆		0		
		情報概論	2	1年~	0	М				
教		情報処理I(情報基礎)	1	1年~	0		0		必修科目 必修科目	
養			1	1年~	0		0		必修科目	
(長)		情報処理II(プレゼンテーション演習) AI・DSへのいざない	2	1年~	0	0	0		化修行日	12単位必修
教			2	1年~		_				12年世紀修
		海外スクーリング I 海外スクーリング II	2	1年~	☆ ^	0	0	0		必修科目以外の
育			-	<u> </u>	☆	_	_		57 M211 C	科目を8単位
TN		College English I	2	1年~		0	0		必修科目	以上選択
科		College English II	-	<u> </u>		_	_		必修科目	
目		College English II	2	2年~		0	0			
		College English IV	1	2年~		0	0			
	外	Writing I	-	<u> </u>			_			
	国	Writing I	1	1年~		0	0			
		Listening I	_	1年~		0	0			
	語	Listening II	1	1年~		0	0			
	科	Speaking I	1	1年~		0	0			
	目	Speaking II	1	1年~		0	0	-		
		Debate I	1	1年~		0	0	-		
		Debate II	1	1年~		0	0	-		
		Mother Goose	1	1年~		0	0	-		
		海外語学研修Ⅰ	2	1年~		0	0			
		海外語学研修Ⅱ	2	1年~		0	0			
	キャリア科目	キャリアプランニング	2	1年~				0		
	 ア 科	キャリアデザインを学ぶ	2	1年~		0	0			
	🖺	キャリアディベロップメント	2	2年~			☆	0		

学 科 D P	こども教育	DP1:子供を総合的に理解し、教育の専 DP2:国際社会を理解し、多様な価値割 DP3:豊かなコミュニケーション能力 DP4:実践的活動を通して地域に貢献す	見を認め を身に付)る。 ける。						
	<u></u> 区分	こども教育学科設置科目名	単位数	配当学年	◎ 必ず○ 履修	覆修すべき を推奨する 句上に役立 DP2	る科目(重	[要科目]	卒業要件単位数	
		教育原論	2	1年~	0	5, 2	5.5	J	必修科目	
		発達心理学	2	1年~	0	0			必修科目	
		教育行政	2	2年~	0				20121112	
		教育課程論	2	1年~	0				必修科目	
		教職概論	2	1年~	0				必修科目	
		教育方法・技術論	2	2年~	0				必修科目	
		教育とICT活用	2	2年~	0		0		必修科目	
			_	<u> </u>	_				必11 多件日	
	専	国語(書写を含)	2	2年~	0		0		-	
		社会	2	2年~	0	0			-	
	門	算数	2	2年~	0				1	
	基	理科	2	1年~	0					
	礎	生活	2	2年~	0					
	科	音楽	2	1年~	0					
	目	図画工作	2	1年~	0					
		家庭	2	1年~	0					
		体育	2	1年~	0					
専		小学校英語 I	2	1年~	0	☆	0		必修科目	
,,		小学校英語Ⅱ	2	2年~	0	☆	0			
39		1 年基礎演習 I	1	1年~	☆	0	0		· 必修科目	
b/L		1 年基礎演習 Ⅱ	1	1年~	☆	0	0		· 必修科目	62単位必修
教		2年応用演習 I	1	2年~	☆	0	0		· 必修科目	 必修科目以外(
育		2年応用演習Ⅱ	1	2年~	☆	0	0		· 必修科目	科目を34単位
,		こども学 I	2	2年~	0		0		必修科目	以上選択
科		こども学Ⅱ	2	3年~	0		0		必修科目	
_		教育心理学	2	2年~	0		0		必修科目	
		教育法規	2	2年~	0					
		生徒・進路指導論	2	3年~	0				必修科目	
		特別支援教育概論	2	3年~	0				必修科目	
		教育相談	2	3年~	0				1	
	専	初等国語科指導法	2	2年~	0				必修科目	
	門	初等社会科指導法	2	2年~	0				必修科目	
	基	算数科指導法	2	2年~	0				必修科目	
		初等理科指導法	2	2年~	0				必修科目	
	幹	生活科指導法	2	3年~	0				必修科目	
	科	初等音楽科指導法	2	2年~	0				必修科目	
	目	図画工作科指導法	2	1年~	0				必修科目	
		初等家庭科指導法	2	1年~	0				必修科目	
		初等体育科指導法	2	1年~	0				必修科目	
		小学校英語指導法 I	2	2年~	0	0	0	☆	必修科目	
		小学校英語指導法 Ⅱ	2	3年~	0	0	0	☆	1	
		道徳教育指導法	2	3年~	0				必修科目	
		総合的な学習の時間の指導法	2	2年~	0				必修科目	
		特別活動指導法	2	3年~	0					

学科 D P	こども教育	DP1:子供を総合的に理解し、教育のDP2:国際社会を理解し、多様な価値DP3:豊かなコミュニケーション能力DP4:実践的活動を通して地域に貢献	i観を認め jを身に付	る。 ける。						
科目	区分	こども教育学科設置科目名	単位数	配当学年	○履修	履修すべき を推奨する 向上に役立 DP2	る科目(重	卒業要件単位数		
		文学教材研究	2	2年~	0	DIZ	013	DP4		
		数と形の不思議	2	2年~	0					
		プログラミング教育	2	2年~	0					
		理科の観察実験	1	2年~	0					
		科学教育論	2	2年~	0					
		音楽と表現	1	2年~	0		0			
		造形と表現	1	2年~	0		0			
		教育社会学	2	2年~	0				必修科目	
		メディアリテラシー教育	2	2年~	0					
		学校の安全教育	2	2年~	0			0	1	
	専	学級担任と読書	2	2年~	0	0				
専	門	社会教育概論	2	2年~	0	0		0		
77	展	多文化教育論	2	2年~	0	0		0		
門		世界のこども教育	2	2年~	0	0	☆			
	開	教育哲学	2	2年~	0					62単位必修
教	科	こども教育演習 I	1	3年~	0		0			
育	目	こども教育演習 Ⅱ	1	3年~	0		0			必修科目以外の 科目を34単位
Ħ		こども教育演習Ⅲ	1	4年~	0		0			以上選択
科		教育実習指導	1	3年~	0			0		
		教育実習	4	3年~	0		0	0		
目		教職実践演習	2	4年~	0		0	0	1	
		日本語学	2	2年~	0					
		異文化コミュニケーション	2	2年~		0	0			
		比較文化論	2	2年~	0	0				
		日本文化論	2	2年~	0	0				
		児童文学論	2	2年~	0	0]	
		英米児童文学	2	2年~	0	0]	
	専	3年次専門研究 I	2	3年~	0	0	0	☆	必修科目	
	門	3年次専門研究Ⅱ	2	3年~	0	0	0	☆	必修科目	
		4年次専門研究 I	2	4年~	0	0	0	☆	必修科目	
	研	4年次専門研究Ⅱ	2	4年~	0	0	0	☆	必修科目	
	究	卒業研究	2	4年~	0	0	0	☆		

^{※ (}重要) 注意事項:卒業要件単位数は124単位となります。

教養教育科目(必修12単位、必修以外8単位以上)+専門教育科目(必修62単位、必修以外34単位以上)= 必修74単位+必修以外42単位以上=116単位以上となります。

卒業要件単位124単位-116単位以上=8単位以上となります。8単位以上を抜け漏れなくしっかりと履修しましょう。

■ こども教育学科2021カリキュラム表(2021年度入学者)

1.「敬愛大学学則」は、卒業に必要な修業年限を4年、卒業必要単位を124単位と定めています。こど も教育学科では、教養科目、外国語科目、キャリア科目、専門基礎科目、専門基幹科目、専門展開科 日、専門研究を置いており、各科目区分から必要単位数を修得する必要があります。本学科の人材育 成の目的は、「敬愛大学学則」により以下の通り定められています。

教育学部こども教育学科は、幅広く深い教養と豊かな人間性及び子供の教育に関する知識と技能の 修得を基盤として、それを活用することができる実践能力に加えて、教育事象を科学的・実証的に考 察し、その成果を子供の健全な育成に活かすことのできる人材を育成していきます。

- 2. 授業は前期・後期のセメスター制をとり、半期完結科目、集中講義及び課外研修によって行います。 ただし、 $\lceil I \cdot I \rceil \mid A$ 月の $\lceil I \mid D$ 履修にあっては、条件付科目があるので確認が必要です。
- 3. 1年次は「1年基礎演習Ⅰ・Ⅱ」を、2年次は「2年応用研究Ⅰ・Ⅱ」を履修し、研究に必要な技能 及び専門知識を身につけます。3年次には所属ゼミを選択し、2年間同一教員の指導のもと「3年次 専門研究 $I \cdot II$ 」、「4年次専門研究 $I \cdot II$ 」で、より専門的に学んでいきます。
- 4. こども教育学科では小学校教諭一種免許状を取得するために、1・2年次はほぼ履修する科目が決定 しています。これは3年次後期に控える教育実習に必要な技能及び専門知識を身につけ、教育実習に **臨むように期待しているためです。**

特色ある教育

建学の精神を学ぶ「敬天愛人講座 |

本学の建学の精神である「敬天愛人」を学び、他者には愛をもって接し、地球、環境、生命に対する謙 虚さを忘れない、自律した品格のある人間に成るように努力します。

子供を総合的に理解

子供の教育の根幹を支える各教科等指導力育成を目的として、概説科目と各教科等指導法科目を段階的 に配置し、学生達が履修出来るようにしています。また、教育学の基礎や現代の学校教育が抱える諸問題 などについて、幅広く探求的に学ぶ本学科の特色となる「こども学Ⅰ・ⅡⅠは、様々な視点から子供や教 育に関わる内容を学生が主体的に学ぶことができます。

国際社会の理解、多様な価値観の習得

学生に広い視野で物事をとらえる能力を身に付ける。教育学部こども教育学科は、国際学部こども教育 学科から改組転換をしたことから、国際社会を理解する上で、一部国際学部の主要科目を配置しています。 「国際関係入門」、「異文化コミュニケーション」、「比較文化論」などの科目を履修することで多様な価値 観を学ぶことができます。

実践的活動

学んだことを実践する、実践することで学ぶという両面から、1年次より「ボランティア活動」、「海外 スクーリングⅠ・ⅡⅠ、「海外語学研修Ⅰ・ⅡⅠを配置し、学生の視野を広げ実践的な活動をすることがで

きます。海外語学研修では英語、中国語、韓国語が海外の協定校において、夏休みと春休みの長期休暇を 利用して学ぶことができます。

※国内外の情勢によっては実施できない場合もあります。

各学年における到達目標

履修	年次		可法口槽
年次	時期		到達目標
		1	大学での学び方を知る。
		2	国際的な視野を持つ基礎力を養う。
	前期	3	基礎学力(文章能力・情報処理能力・英語力等)を身に付ける。
	נאנים	4	教育の基礎的理解に関する科目を学ぶ。
1 年次		5	小学校半日参観・教育ボランティア活動等を通して、子ども理解・学校という教育現場を実践 的に学ぶ。
		1	基礎学力(□頭表現力・コミュニケーション能力・情報処理能力・英語力等)をより身に付ける。
	後期	2	教育の基礎的理解に関する科目・小学校の教科について知る。
	1友别	3	問題解決のための多面的思考力を身に付ける。
		4	教育ボランティア活動等を通して、子ども理解・学校という教育現場を実践的に学ぶ。
		1	教育に対する諸問題を知り、その原因や解決策について考える。
		2	介護等体験で、特別支援学校や施設で実習する。
2年次	前後期	3	教職科目、小学校の教科について知り、教科の指導法を学ぶ。
	נאיאוהם	4	教育ボランティア活動等を通して、子ども理解を図り・学校という教育現場を知る。
		5	小学校の教科の指導法・道徳、総合的な学習の時間等の指導法 及び生徒指導、教育相談等に関する科目について学ぶ。
		1	特別の教科道徳、総合的な学習 の時間等の指導法 及び生徒指導、教育 相談等に関する科目について学ぶ。
o =>=	前期	2	学校現場でのボランティア活動(ちば!教職たまごプロジェクト等)に参加し、子ども理解・ 学校という教育現場の理解を深める。
3年次		3	教育の基礎的理解に関する科目について学ぶ。
		4	国際的な視野で物事をとらえ、知識・理解を深める。
	後期	1	教育実習を通して、子ども理解・教職という仕事について理解を深めるとともに、自己の教職への適性を考える。
	前期	1	教育実習で得た学び・経験をふまえし、自身の今後の研究や実践の課題として整理する。
	削捌	2	卒業研究に向けて自身のテーマを見定め、理論と実践の両面で教育への理解を深めていく。
4年次		1	卒業研究を通して、問題解決能力・論理的思考力・文章表現力を高める。
770	後期	2	教師になるにあたり自己の強みと課題を自覚し、教職課程4年間を総括し、学校現場で必要となる実践的な力を養う。
		3	職業人として実社会に出る自覚を持てるようにする。

		<u> </u>	
	区分	卒業必要単位	必修科目
教養教育科目	教養科目	・必須科目12単位	□頭表現、文章表現、国際関係入門、情報処理 I (情報基礎)、 情報処理 II (プレゼンテーション演習)
贅	外国語科目	・必修科目以外の科目を8単位以上 選択	College English I • II
督	キャリア科目	الحجيار	
	専門基礎科目		教育原論(小学校)、発達心理学(小学校)、教育課程論(小学校)、教職概論(小学校)、教育方法・技術論(小学校)、小学校英語 I・1 年基礎演習 I・II、2年応用演習 I・II
専門教育科目	専門展開科目	・必修科目60単位 ・必修科目以外の科目を36単位以上 選択	こども学 I・Ⅱ、教育心理学 (小学校)、生徒・進路指導論 (小学校)、特別支援教育概論 (小学校)、初等国語科指導法、初等社会科指導法、算数科指導法、初等理科指導法、生活科指導法、初等音楽科指導法、図画工作科指導法、初等家庭科指導法、初等体育科指導法、図画工作科指導法 I、道徳教育指導法 (小学校)、総合的な学習の時間の指導法 (小学校)、教育社会学
	専門研究		3年次専門研究Ⅰ・Ⅱ、4年次専門研究Ⅰ・Ⅱ
		卒業要件単位	拉数 124单位以上

こども教育学科 2021 カリキュラム表 (2021 年度入学者)

学 科 D P	こども教育	DP1:子供を総合的に理解し、教育の専FDP2:国際社会を理解し、多様な価値観を DP3:豊かなコミュニケーション能力を見 DP4:実践的活動を通して地域に貢献する	を認め 身に付)る。 ける。							
科目	区分	こども教育学科設置科目名	単位数	配当学年	○ 履修 ☆ 能力[○ 必ず履修すべき科目(最重要科目)○ 履修を推奨する科目(重要科目)☆能力向上に役立つ科目(発展科目)卒業要件単位					
		W			DP1	DP2	DP3	DP4			
		敬天愛人講座	2	1年~		0			2/45310		
		□頭表現	2	1年~			0		必修科目		
		文章表現	2	1年~			0		必修科目		
		哲学	2	1年~	0				-		
		文学	2	1年~	0				>/ hbts		
		国際関係入門	2	1年~			0		必修科目		
		法学	2	1年~	0				-		
	教	憲法	2	1年~	0				-		
	養	歴史学	2	1年~	0				-		
	科	心理学	2	1年~	0				-		
	目	基礎数学	2	1年~	0				1		
		基礎統計	2	1年~	0				_		
		健康運動科学	2	1年~			0				
教		ボランティア活動	2	1年~			0	0			
叔		情報概論	2	1年~			0				
養		情報処理I(情報基礎)	1	1年~			0		必修科目 必修科目 		
		情報処理Ⅱ(プレゼンテーション演習)	1	1年~			0			12単位必修	
教		海外スクーリング I	2	1年~		0	0	0			
		海外スクーリングⅡ	2	1年~		0	0	0		必修科目以外の	
育		College English I	2	1年~			0		必修科目	科目を8単位 以上選択	
科		College English II	2	1年~			0		必修科目	>\	
1-1		College English II	2	2年~		0					
B		College English IV	2	2年~		0					
	5 1	Writing I	1	1年~		0					
	外	Writing I	1	1年~		0					
	玉	Listening I	1	1年~		0					
	語	Listening II	1	1年~		0					
	科	Speaking I	1	1年~		0					
	目	Speaking II	1	1年~		0]		
		Debate I	1	1年~		0					
		Debate II	1	1年~		0					
		Mother Goose	1	1年~		0					
		海外語学研修 [2	1年~		0	0	0			
		海外語学研修 Ⅱ	2	1年~		0	0	0			
	+	キャリアプランニング	2	1年~			0	0			
	キャリア科目	キャリアデザイン	2	2年~			0	0			
	科目	キャリアディベロップメント	2	2年~			0	0			

学科 D P	こども教育	DP1:子供を総合的に理解し、教育の専 DP2:国際社会を理解し、多様な価値観 DP3:豊かなコミュニケーション能力を DP4:実践的活動を通して地域に貢献す	を認め 身に付)る。 ける。						
	区分	こども教育学科設置科目名	単位数	配当学年	○ 履修 ☆ 能力	覆修すべき を推奨する 句上に役立	る科目 (重 で科目(重要科目) 発展科目)	卒業	要件単位数
		数 本店会 (小農林)	2	1/=	DP1	DP2	DP3	DP4	以收到口	
		教育原論(小学校)		1年~	0				必修科目	
		発達心理学 (小学校)	2	1年~	0				必修科目	
		教育行政	2	2年~	0					
		教育課程論 (小学校)	2	1年~	0				必修科目	
		教職概論 (小学校)	2	1年~	0				必修科目	
		教育方法・技術論(小学校)	2	2年~	0				必修科目	
		国語(書写を含)	2	2年~	0					
	専	社会	2	2年~	0					
	門	算数	2	2年~	0					
	基	理科	2	1年~	0					
	礎	生活	2	2年~	0					
		音楽	2	1年~	0					
	科	図画工作	2	1年~	0					
		家庭	2	1年~	0					
		体育	2	1年~	0					
		小学校英語 I	2	1年~	0		0		必修科目	
専		小学校英語Ⅱ	2	2年~	0		0			
門		1年基礎演習 I	1	1年~	0	0	0	0	必修科目	
L.3		1 年基礎演習 Ⅱ	1	1年~	0	0	0	0	· 必修科目	(O## >/#
教		2年応用演習 I	1	2年~	0	0	0	0	必修科目	60単位必修
		2年応用演習Ⅱ	1	2年~	0	0	0	0	必修科目	必修科目以外の
育		こども学 I	2	2年~	0	0	0	0	必修科目	科目を36単位 以上選択
科		こども学Ⅱ	2	3年~	0	0	0	0	必修科目	以上进八
17		教育心理学 (小学校)	2	2年~	0				必修科目	
目		教育法規	2	2年~	0					
		生徒・進路指導論 (小学校)	2	3年~	0				必修科目	
		特別支援教育概論(小学校)	2	3年~	0				必修科目	
		教育相談 (小学校)	2	3年~	0				1	
	専	初等国語科指導法	2	2年~	0				必修科目	
	門	初等社会科指導法	2	2年~	0				必修科目	
	基	算数科指導法	2	2年~	0				必修科目	
	幹	初等理科指導法	2	2年~	0				必修科目	
		生活科指導法	2	3年~	0				必修科目	
	科	初等音楽科指導法	2	2年~	0				必修科目	
		図画工作科指導法	2	1年~	0				必修科目	
		初等家庭科指導法	2	1年~	0				必修科目	
		初等体育科指導法	2	1年~	0				必修科目	
		小学校英語指導法 I	2	2年~	0				必修科目	
		小学校英語指導法Ⅱ	2	3年~	0				S. 15	
		道徳教育指導法(小学校)	2	3年~	0				必修科目	
		総合的な学習の時間の指導法(小学校)	2	2年~	0				必修科目	
		特別活動指導法(小学校)	2	3年~	0					

学 科 D P	<u>ئے</u>	DP1:子供を総合的に理解し、教育の専 DP2:国際社会を理解し、多様な価値観			ける。					
D	も 教	DP3:豊かなコミュニケーション能力を	身に付	ける。						
	◎ 必ず履修すべき科目(最重要科目)									
			単位	配当						
科目	区分	こども教育学科設置科目名	位数	学年	☆ 能力向上に役立つ科目(発展科目)				卒業要件単位数 	
			**		DP1	DP2	DP3	DP4		
		文学教材研究	2	2年~	0					
		数と形の不思議	2	2年~	0					
		プログラミング教育	2	2年~	0					
		理科の観察実験	1	2年~	0					
		科学教育論	2	2年~	0					
		音楽と表現	1	2年~	0]	
		造形と表現 1 2年~ 〇]		
		教育社会学	2	2年~	0				必修科目	
		メディアリテラシー教育	2	2年~	0	0				
		学校の安全教育	2	2年~	0					
	専	学級担任と読書	2	2年~	0					
専	門	社会教育概論		2年~	0	0				
	展	多文化教育論	2	2年~	0	0				
門	展	世界のこども教育	2	2年~	0	0			1	
+41	開	教育哲学	2	2年~	0	0			1	60単位必修
教	科	こども教育演習 [1	3年~	0			0]	
育	\blacksquare	こども教育演習Ⅱ	1	3年~	0			0		必修科目以外の 科目を36単位
		こども教育演習Ⅲ	1	4年~	0			0	1	以上選択
科		教育実習指導 (小学校)	1	3年~	0			0	1	
		教育実習 (小学校)	4	3年~	0		0	0	1	
目		教職実践演習 (小学校)	2	4年~	0		0	0	1	
		日本語学	2	2年~			0		1	
		異文化コミュニケーション	2	2年~			0		1	
		比較文化論	2	2年~			0		1	
		日本文化論	2	2年~			0		1	
		児童文学論	2	2年~			0		1	
		英米児童文学	2	2年~			0		1	
	専	3年次専門研究 I	2	3年~	0	0	0	0	必修科目	
	門	3年次専門研究Ⅱ	2	3年~	0	0	0	0	必修科目	
		4年次専門研究 I	2	4年~	0	0	0	0	必修科目	
	研	4年次専門研究Ⅱ	2	4年~	0	0	0	0	必修科目	
	究	卒業研究	2	4年~	0	0	0	0	1	
			· 卒業	(要件单位		单位				

^{※ (}重要) 注意事項:卒業要件単位数は124単位となります。

教養教育科目(必修12単位、必修以外8単位以上)+専門教育科目(必修60単位、必修以外36単位以上)=

必修72単位+必修以外44単位以上=116単位以上となります。 卒業要件単位124単位-116単位以上=8単位以上となります。8単位以上を抜け漏れなくしっかりと履修しましょう。

IV

副専攻•資格

1. AI・データサイエンス(経済・国際・教育)·············	234
2. エアポートNARITA地域産業学(経済・国際・教育)…	239
3. 日本語教員養成課程(経済・国際・教育)	245
4. 小学校英語教育講座(教育)	247

副専攻・資格

副専攻「AI・データサイエンス」

現代の社会はICT(情報通信技術)の急速な発達により、新しいライフ・スタイルやビジネス・モデルが次々 に生まれ、私たちの生活や仕事を変えています。AI (Artificial Intelligence) の技術進歩も目覚ましく、今後 ますます生活が便利になっていくでしょう。そして、人は本来の強みである「想像力・創造力」を発揮して仕 事に注力できるようになります。このような時代に活躍するためには、データから様々な気づきを生み、新し い価値を創造する力が欠かせません。また、AIの適切な利用方法や活用の倫理を身につけておくことも大切です。

I 目的

本副専攻の目的は、AIやデータサイエンスの知識と技能、創造的思考力を身につけ、卒業後の社会にお けるAIやデータサイエンスの活用の基礎力を育成することです。また、AIやデータサイエンスの進歩によ る社会の変化、技術の革新に対応する柔軟な力を養うことです。

求める学生像

AIやデータサイエンスの知識と技能の修得とその活用には、探究心や好奇心、自ら学び創意工夫する意欲 が大切です。そのため本副専攻では、以下のような意欲を持つ学生を文系・理系の素養を問わず広く求めます。

- 1. AIやデータサイエンスの知識と技能を活用して、社会の様々な問題を深く探求したいと望む学生。
- 2. AIやデータサイエンスの知識と技能を活用して、卒業後の社会で新たな発見やアイディアを生 み出すことに挑戦したいと望む学生。
- 3. AIやデータサイエンスの知識と技能を卒業後も自ら学び続け、学んだことを実践したいと望む学生。

Ⅲ 履修及び修了要件

本副専攻の履修申し込みが受理され、修了要件を満たした履修者に「AI・データサイエンス」分野を学 んだことを敬愛大学が認証する「修了証」を授与します。「修了証」は「リテラシーレベル」と「応用基 礎レベル | の2種類があります (表参照)。この内容は2022年度入学者から適用されます。

	見込み修了証	修了証
リテラシーレベル	なし	「情報概論」「データサイエンス総論」「AI・DSへのいざない」の3科目の単位を修得 *卒業時に授与
応用基礎レベル	「分野」に関係なく合 計18単位以上修得 *3年次終了時に授与	本副専攻が定める必修科目の単位を修得した上で、「情報」「統計」「専門領域」の各分野で指定された単位数以上を修得し、「応用基礎レベル修了に必要な資格」から1つ以上を取得 *卒業時に授与

[応用基礎レベル修了に必要な資格] (1つ以上を取得)

- ・社会調査士 · Microsoft Office Specialist (MOS) (Excel) · ITパスポート・G検定
- ・統計検定2級以上 ・ビジネス数学検定3級以上 ・データサイエンス数学ストラテジスト中級以上
- ・データサイエンティスト検定リテラシーレベル以上
- ・申し込み方法等の詳しい内容については、別途配布する『敬愛大学 副専攻「AI・データサイエンス」 履修の手引き』を確認してください。
- ・2021年度以前の入学者は過去配布した『CAMPUS LIFE』を確認してください。

23入学者 AI・データサイエンス

分野	段階	科目名	開講	単位	ļ	覆修区分	}	修了要件	各学科カリキュラムに おける設置の有無*3				
刀釘	权陷	科日名	年次		経済	国際	教育	修】委件	経済学科	経営 学科	国際 学科	教育 学部	
	導入	AI・DSへのいざない	1~	2	必修	必修	必修		0	0	0	0	
	等八	英語で学ぶPython	1~	2					0	0	0		
		データサイエンス総論	1~	2	必修	必修	必修		0	0	0		
情報	基礎	情報概論	1~	2	必修	必修	必修	 12単位以上	0	0	0	0	
IHTX	25 IVE	情報セキュリティ論	2~	2	必修	必修	必修	12年世以上	0	0	0		
_		アルゴリズム論	2~	2	必修	必修	必修		0	0	0		
	応用	AI概論	2~	2	必修	必修	必修		0	0	0		
	נדיטיו	プログラミング	2~	2	推奨		推奨		0	0	0		
		統計学 I	1~	2	必修	必修	必修		0	0	0	0	
	導入	統計学Ⅱ	1~	2	必修	必修	必修		0	0	0		
	守八	数学 I	1~	2					0	0	0		
		数学Ⅱ	1~	2					0	0	0		
統計		統計学総論I	2~	2	推奨		推奨	6単位以上	0	0	0		
117601	基礎	統計学総論 II	2~	2	推奨			0 年位以上	0	0	0		
	25 IVE	マーケティングリサーチI	2~	2		推奨	推奨			0			
		マーケティングリサーチ Ⅱ	2~	2		推奨	推奨			0			
	応用	観光マーケティング調査	2~	2		推奨				0	0		
	I/U/TI	ビジネスデータ解析	2~	2	推奨				0	0	0		
		経済統計I	2~	2	推奨				0	0	0		
		経済統計Ⅱ	2~	2	推奨				0	0	0		
	基礎	管理会計論	2~	2						0	0		
		社会調査法I	2~	2		推奨					0		
		社会調査法Ⅱ	2~	2		推奨					0		
専門領域		計量経済学Ⅰ	2~	2	推奨			6単位以上	0		0		
		計量経済学Ⅱ	2~	2	推奨				0		0		
	広田	情報ビジネス論	3~	2					0	0	0		
	応用	社会調査実習 I	3~	2		推奨					0		
		社会調査実習Ⅱ	3~	2		推奨					0		
		AI・データサイエンス実践	3~	2					0	0	0		
		修了要件单位	拉数					24単位以上	(うち必	修16隼	(位)		

^{*3 ○}がついていない学科の学生が単位修得する場合、他学部他学科履修となり自由選択科目群に充当されます。

22入学者 副専攻「AI・データサイエンス」履修要項 <u>(全学部)</u>

明										
分野	段階	科目名	開講	単位		覆修区分		修了要件		
ノJ±3'	权阳	1464	年次	半四	経済	国際	教育	修】女什		
	導入	AI・DSへのいざない	1~	2	必修	必修	必修			
	等八	英語で学ぶPython	1~	2						
		データサイエンス総論	1~	2	必修	必修	必修			
情報	基礎	情報概論	1~	2	必修	必修	必修	12単位以上		
IH+K		情報セキュリティ論	2~	2	必修	必修	必修	必修		
		アルゴリズム論(*1)	2~	2	必修	必修	必修			
	応用	AI概論	2~	2	必修	必修	必修			
	//U/ IJ	プログラミング	2~	2	推奨		推奨			
		統計学 [(教育学部_科目名_基礎統計)	1~	2	必修	必修	必修			
	導入	統計学Ⅱ	1~	2	必修	必修	必修			
	47/	数学 I	1~	2						
		数学Ⅱ	1~	2	177 1995		177 19=5	C 334 4±15.1 1		
統計		統計学総論I	2~	2	推奨		推奨	6単位以上		
19001	基礎	統計学総論Ⅱ	2~	2	推奨	144 1175	144 1177	必修		
		マーケティングリサーチ I (*2)	2~	2		推奨	推奨			
		マーケティングリサーチ II (*2)	2~	2		推奨	推奨			
	応用	観光マーケティング調査(*2) ビジネスデータ解析	2~ 2~	2	推奨	推奨				
			2~	2	推奨					
		経済統計 I 経済統計 II	2~	2	推奨					
	基礎	程序がは 1 管理会計論	2~	2	推哭					
	空促	管理云前	2~	2		推奨				
		社会調査法 I (*2)	2~	2		推奨				
専門		計量経済学Ⅰ	2~	2	推奨	狂哭		6単位以上		
領域		計量経済学Ⅱ	2~	2	推奨			必修		
		情報ビジネス論	3~	2	班类					
	応用	社会調査実習 I (*2)	3~	2		推奨				
		社会調査実習Ⅱ(*2)	3~	2		推奨				
		AI・データサイエンス実践	3~	2		推奨				
	修了要件単位数									
		日かっつった が日から、4~七曜日 マノザナル						ち必修16単位)		

^(*1) 担当教員が異なる2つの科目から、1つを選択してください。

21入学者 副専攻「AI・データサイエンス」履修要項 <u>(全学部)</u>

∠ \⊞₹	ピルロド	지모선	開講	₩/÷	Į k	夏修区 分	}	タフボル	
分野	段階	科目名	年次	単位	経済	国際	教育	修了要件	
	導入	AI・DS(データサイエンス)へのいざない	1~	1	必修	必修	必修		
	等八	英語で学ぶPython	1~	2					
		データサイエンス総論	1~	2	必修	必修	必修		
情報	基礎	情報概論	1~	2	必修	必修	必修	11単位以上	
IFIE	至呢	情報セキュリティ論	2~	2	必修	必修	必修	必修	
		アルゴリズム論(*1)	2~	2	必修	必修	必修		
	応用	AI概論	2~	2	必修	必修	必修		
	I/U/HJ	プログラミング	2~	2	推奨		推奨		
	導入	統計学 I (教育学部_科目名_基礎統計)	1~	2	必修	必修	必修		
	等八	「統計学 II	1~	2	必修	必修	必修		
		統計学総論I	2~	2	推奨		推奨		
統計	基礎	「統計学総論Ⅱ	2~	2	推奨			6単位以上	
一夜に		「マーケティング・リサーチ I (*2)	2~	2		推奨	推奨	必修	
		マーケティング・リサーチ 🏿 (*2)	2~	2		推奨	推奨		
	応用	観光マーケティング調査(*2)	2~	2		推奨			
	I/U/HJ	ビジネスデータ解析	2~	2	推奨				
		経済統計 I	2~	2	推奨				
		経済統計 Ⅱ	2~	2	推奨				
	基礎	管理会計論	2~	2					
		社会調査法 I (*2)	2~	2		推奨			
専門		【社会調査法Ⅱ (*2)	2~	2		推奨		6単位以上	
領域		計量経済学 I	2~	2	推奨			必修	
		計量経済学Ⅱ	2~	2	推奨				
	応用	情報ビジネス論	3~ 2 推奨						
		社会調査実習 I (*2)	3~	2		推奨			
		社会調査実習Ⅱ (*2)	3~	2		推奨		23単位以上(う	
	修了要件単位数								
								ち必修15単位)	

^(*1) 担当教員が異なる2つの科目から、1つを選択してください。

^(*2) 社会調査士の資格の取得に必要な科目です。

^(*2) 社会調査士の資格の取得に必要な科目です。

Ⅳ 副専攻・資格

20入学者 サティフィケート・プログラム「AI・データサイエンス」履修要項 経済学部

区分	科目区分	分野	科目名	開講年次	単位	履修 区分	修了要件
		全体	データサイエンス総論	1~	2	必修	
	情報	 	情報概論	1~	2	必修	
	1月 羊以	ICT	情報セキュリティ論	2~	2		
			AI概論	2~	2		12単位以上
基本	李	統計	統計学 I	1~	2		(ただし、統計・ICT・プログラミングの各分野から2
	教養	7016日	統計学Ⅱ	1~	2		単位以上の履修が必要)
	専門	統計	統計学総論 I	2~	2		
	分 1	取に 日	統計学総論 I	2~	2		
	情報	プログラミング	アルゴリズム論(*1)	2~	2		
デ			マーケティングリサーチ I (*2)	2~	2		
- タ 分	専門	統計分析	マーケティングリサーチⅡ (*2)	2~	2		4単位以上
データ分析ツール		l	観光マーケティング調査 (*2)	2~	2		4半证以上
ル	情報	プログラミング	プログラミング		2		
			経済統計I	2~	2		
		4 ₹	経済統計Ⅱ	2~	2		
		経済	計量経済学I	2~	2		
専門領域	専門・		計量経済学Ⅱ	2~	2		, , 4単位以上
領域	舟)]		情報ビジネス論	2~	2		4年业以上
		ビジネス	ビジネスデータ解析	2~	2		
		レンイ人 	社会調査法 I (*2)	2~	2		
		l	社会調査法Ⅱ (*2)	2~	2		
			フィールドワーク入門(経済学科)	2	2	経済学科 必修	
実践	専門	調査	実地調査入門(経営学科)	2	2	経営学科 必修	, , , 2単位以上
践			社会調査実習 I (*2)	3~	2		
			社会調査実習Ⅱ (*2)	3~	2		
			修了要件单位数				22単位以上

^(*1) 担当教員が異なる2つの科目から、1つを選択してください。

^(*2) 社会調査士の資格の取得に必要な科目です。

サティフィケート・プログラム「AI・データサイエンス」履修要項 20入学者

区分	科目区分	分野	科目名	開講 年次	単位	履修 区分	修了要件	
		全体	データサイエンス総論	1~	2	必修		
	情報	ICT	情報概論	1~	2	必修		
₩₩			AI概論	2~	2	必修	10出件以收	
基本	教養	√六三⊥	統計学 I	1~	2	必修	12単位必修	
		統計	統計学Ⅱ	1~	2	必修		
	情報	プログラミング	アルゴリズム論(*1)	2~ 2		必修		
		統計分析	マーケティングリサーチ I (*2)	2~	2			
データ分析	専門		マーケティングリサーチⅡ (*2)	2~	2		4単位以上 選択	
ツール			観光マーケティング調査 (*2)	2~	2			
	情報	プログラミング	プログラミング	2~	2			
= 88			情報ビジネス論	3~	2		4 24 (-171 1	
専門	専門	ビジネス	社会調査法 I (*2)	2~	2		4単位以上	
領域			社会調査法Ⅱ (*2)	2~	2		選択	
ф и	击服	調木	社会調査実習 I (*2)	3~	2	必修	2HH 24 MZ	
実践	専門	調査	社会調査実習 Ⅱ (*2)	3~	2		2単位必修	
修了要件单位数 22						22単位以上		

^(*1) 担当教員が異なる2つの科目から、1つを選択してください。

Ⅲ 本副専攻を学ぶメリット

1 主専攻の学びがますます楽しくなる

学部学科の授業で学んだことをデータを使って探究すると、これまでに誰も気づかなかった新たな問題 意識や仮説が生まれるかもしれません。データを使って自分の考えを深めていくと、主専攻への関心もま すます深まり学ぶことの楽しさが一層実感できます。

2 就職活動で自分の強みとしてアピールできる

企業や自治体などで、今もっとも必要とされているのは、AIの長所・短所を理解しその活用方法を知る 人材、データを駆使して新たな価値を創造できる人材です。この副専攻で学んだことは、就職活動で自分 の強みとしてアピールできます。

3 すぐに使えるスキルが身につく

この副専攻では、情報科目で学ぶ集計表やグラフの作成などのスキルをさらに高めることができます。 データの概要を捉えるのに力を発揮するこれらのスキルは、卒業後の社会でもすぐに使え、企業などでも 必須とされています。

^(*2) 社会調査士の資格の取得に必要な科目です。

2 副専攻「エアポートNARITA地域産業学」

国際社会において重要な役割を担う成田国際空港は「日本の空の玄関口」として、航空旅客、航空貨物 のみならず、物流、宿泊、小売、旅行・観光関連、ケータリング、給油施設などその周辺は巨大な関連産 業の集積地です。

副専攻「エアポートNARITA地域産業学」(通称:「成田プログラム」)では、千葉県の唯一無二のこの 成田空港を軸に、各学部のコース、専攻に加え、地域全体への理解をもとに、深い学びを展開します。「成 田プログラム | の科目を体系的に学ぶことで、大学卒業後の進路選択の幅を広げます。

Ⅱ 目的

「日本の空の玄関□」として唯一無二の存在である成田国際空港を中心に、その歴史をふまえ、空港と 周辺地域で展開する産業について多様な視点から学び、卒業後の進路選択の幅を広げることを目的としま す。そのため1、2年次では主に学部、学科、専攻・コースの科目を中心に学び、3、4年次ではより実 践的、専門的な「成田プログラム」としての実践科目を学びます。

グローバルな視点に基づいて、地域が果たす役割を考え、成田国際空港、及び関連組織・企業・団体への 就業を目指します。

Ⅲ履修と修了要件

修了要件を満たした履修者に「エアポートNARITA地域産業学」分野を学んだことを敬愛大学が認証す る「修了証」を授与します。以下の項目をすべて満たすことが必要です。この内容は2022年度入学者か ら適用されます。

- ① 本副専攻の履修を申し込み受理されていること。
- ② 本副専攻が定める必修科目の単位を修得した上、「NARITA地域産業関連科目」「社会人基礎力関連科 目」の各区分で指定された単位数以上を修得していること。
- ③ 本副専攻が指定する以下資格を取得していること。
 - · Microsoft Office Specialist (MOS) (Word, Excel) ※留学生は、日本語能力試験1級(N1)を取得していること(すること)
- ・申し込み方法等の詳しい内容については、別途配布する『敬愛大学 副専攻「エアポートNARITA地域 産業学」履修の手引き』を確認してください。



副専攻「エアポート NARITA 地域産業論」履修要項(2023 年度入学生)

区分	科目名	ı	開講年次		単位	履修	修了要件		カリキ <i>Ξ</i> 有無* 3	ュラムに	おける
运 力	科目右	経済	国際	教育	#111	区分		経済 学科	経営 学科	国際 学科	教育 学部
	空港ビジネス		1~		2	必修				0	
	入門ツーリズム I		1~		2				0	0	
	入門ツーリズム I		1~		2				0	0	
	流通経営論		2~		2				0	0	
	マーケティング論	2~			2				0		
	Marketing Management	2~			2				0		
	マーケティング		2	~	2					0	
	国際金融論		3	~	2					0	
	国際金融論 I	2~			2				0		
	国際貿易論		2~		2			0	0	0	
	簿記・会計概論 [1~			2			0	0		
	簿記会計基礎 I		2	~	2					0	
	エアライン論		2~		2					0	
NARITA地域	航空物流論		3~		2		463444311			0	
産業関連科目	地方財政論 I		2~		2		16単位以上	0			
	地方財政論Ⅱ		2~		2			0			
	地域企業経営論	2~		_	2				0		
	千葉県の産業と行政		2~		2				0	0	
	地域産業論		2~		2			0	0		副免許
	中小企業論 I		2~		2				0		
	中小企業論 🛚		2~		2				0		
	ベンチャービジネス論	2~		_	2				0		
	観光事業論 I		2~		2	必修			0	0	
	観光事業論 Ⅱ		2~		2	必修			0	0	
	旅行ビジネス論		2~		2				0	0	
	地域観光論		2~		2				0	0	
	経営立地論		2~		2			0	0		副免許
			2~		2				0	0	
	ホスピタリティ		1~		2	必修				0	
	キャリアディベロップメント		2~		2			0	0	0	0
	 企業の魅力発見		2~		2			0	0	0	
社会人基礎力 関連科目	プレインターンシップ		3~		2		5単位以上	0	0	0	
財理科目	インターンシップ		3~		1	必修		0	0	0	
	ポストインターンシップ		3~		2			0	0	0	
	敬愛プログラム		1~		2			0	0	0	
	修了要件単位数	数					21単位	以上(うち必修	9単位)	·

^{*3 ○}がついていない学科の学生が単位修得する場合、他学部他学科履修となり自由選択科目群に充当されます。

副専攻「エアポート NARITA 地域産業学」履修要項(2022 年度入学生)

EZ4	NDA		開講年次	!	#4.÷	是校员人	ゆつボル	
区分	科目名	経済	国際	教育	単位	履修区分	修了要件	
	空港ビジネス		1~		2	必修		
	入門ツーリズムI		1~		2			
	入門ツーリズムII		1~		2			
	流通経営論		2~		2			
	マーケティング論	2~			2			
	Marketing Management	2~			2			
	マーケティング	2~		2				
	国際金融論		3-	~	2			
	国際金融論I	2~			2			
	国際貿易論	2~	3~		2			
	簿記・会計概論	1~			2			
	簿記会計基礎		2-	~	2			
	エアライン論	2~			2			
	航空物流論		3~		2		1624411	
NARITA地域産業関連科目	地方財政論I		2~		2		16単位以上	
	地方財政論II		2~		2			
	地域企業経営論	2~		_	2			
	千葉県の産業と行政	2~		2				
	地域産業論	2~		2				
	中小企業論	2~		2				
	中小企業論川		2~		2			
	ベンチャービジネス論	2~			2			
	観光事業論 l		2~		2	必修		
	観光事業論	2~		2	必修			
	旅行ビジネス論		2~		2			
	地域観光論		2~		2			
	経営立地論		2~		2			
	ホテル・ビジネス論		2~		2			
	ホスピタリティ		1~		2	必修		
	キャリアディベロップメント		2~		2			
	企業の魅力発見		2~		2			
社会人基礎力関連科目	プレインターンシップ		3~		2		5単位以上	
	インターンシップ		3~		1	必修		
	ポストインターンシップ		3~		2			
	敬愛プログラム		1~		2			
	修了要件単位数						21単位以上 (うち必修9単位)	

副専攻「エアポート NARITA 地域産業学」履修要項(2021 年度入学生)

- 0	TVE 5	Ī.	 開講年次			履修区分		
区分	科目名	経済	国際教育	単位	経済	国際	教育	修了要件
	TOEIC®向上講座 I	2~	1~	2				
	TOEIC®向上講座 II		2~	2				
	ビジネス英語		2~	1				
	ビジネス英語上級		3~	2				
	ビジネス英語Ⅲ	2~		1	いずれか	いずれか	いずれか	4 334 64 15 1 1
基本	ビジネス英語Ⅳ	2~		1	1科目必修	1科目必修	1科目必修	4 単位以上 必修
	オンライン英会話 [1~	1				2012
	オンライン英会話Ⅱ		1~	1				
	入門ツーリズム I		1~	2				
	入門ツーリズム I		1~	2				
	世界を知る		1~	2				
	空港ビジネス		1~	2	必修	必修	必修	-
	流通経営論		2~	2				_
	マーケティング論	2~		2				_
	Marketing Management	2~		2				_
	マーケティング		2~	2	33.75	2115	S. 11-	-
空港	ホスピタリティ		1~	2	必修	必修	必修	8単位以上
ビジネス	国際金融論		3~	2				必修
	国際金融論Ⅰ	2~		2				-
	国際貿易論	2~	3~	2				-
	簿記・会計概論 I	1~		2				-
	簿記・会計基礎 I エアライン論		2~	2				_
	航空物流論	2~ 3~		2				_
	地方財政論Ⅰ		2~	2				
	地方財政論Ⅱ		2~	2				-
	地域企業経営論	2~		2				-
	千葉県の産業と行政		2~	2				_
	地域産業論		2~	2				_
	中小企業論Ⅰ		2~	2				_
	中小企業論Ⅱ		2~	2				- 8単位以上
地域産業	ベンチャービジネス論	2~		2				必修
	観光事業論 [2~	2	必修	必修	必修	-
	観光事業論Ⅱ		2~	2	必修	必修	必修	1
	旅行ビジネス論		2~	2				1
	地域観光論		2~	2				1
	経営立地論		2~	2				-
	ホテル・ビジネス論		2~	2				1
	キャリア基礎開発 I		3~	2				
	キャリア基礎開発Ⅱ		3~	2]
	インターンシップ I		3~	2	必修	必修	必修]
実践	インターンシップⅡ		3~	2				6 単位以上 必修
	敬愛プログラム		1~	2				2.12
	海外スクーリング I		1~	2				
	海外スクーリングⅡ		1~	2				
		修	了要件単位数					26単位以上 {うち 必修11 (12) 単位}

副専攻「エアポートNARITA地域産業学」履修要項(2020 経済学部入学生)

			;	経済学部	3			要件	 単位
区	지민선	開講		入学年度		224 / T	修了	入学	
区分	科目名	年次	2019	2018		単位	要件	2019 · 2020	
	TOEIC®向上講座 I (経済学部開講科目)	2	0	0	0	2			
	TOEIC®向上講座 II (経済学部開講科目)	2	0	0	0	2			
	ビジネス英語Ⅲ	2	0	0	0	1	し		
	ビジネス英語N	2	Ō	Ō	Ō	1	いずれか1		
	中国語検定講座Ⅰ	2	×	×	Ō	1	か		
基	中国語検定講座Ⅱ	2	×	×	Ō	1		_	,
苯	スカイプ英会話 [1	0	0	Ō	1	É	4	4
	スカイプ英会話『	1	Ō	Ō	ō	1	科目必修		
	ス門ツーリズム I (2017・2018入学者: 入門ツーリズム)	1	0	0	0	2			
	入門ツーリズム I	1	0	×	×	2			
1	世界を知る	1	Ō	0	0	2			
	空港ビジネス	1	0	Ō	Ō	2	必修		
1	流通経営論	2	0	Ō	Ö	2	12		
1	マーケティング論	2	0	Ō	0	2			
-	Marketing Management	2	0	Ō	ō	2			
空港ビジネス	ホスピタリティ	1	0	Ō	Ö	2	必修		
ľ	国際金融論 I (経済学部開講科目)	2	0	0	0	2	20.15	8	8
シネ	国際貿易論	2	0	0	0	2			Ü
ス	簿記・会計概論 I	1	0	0	0	2			
	簿記会計基礎 I (国際学部開講科目)	2	×	×	0	2			
	エアライン論	2	0	0	0	2			
	航空物流論	3	0	0	0	2			
	地方財政論 I	2	0	0	0	2			
	地方財政論Ⅱ	2	0	0	0	2			
	地域企業経営論	2	0	0	0	2			
	千葉県の産業と行政								
	(2017・2018入学者:千葉学Ⅱ)	2	0	×	×	2			
	地域産業論	2	0	0	0	2			
地域	中小企業論Ⅰ	2	0	0	0	2			
地域産業	中小企業論Ⅱ	2	0	0	0	2		8	8
業	ベンチャービジネス論	2	0	0	0	2			
	観光事業論I	2	0	0	0	2	必修		
	観光事業論Ⅱ	2	0	0	0	2	必修		
	旅行ビジネス論	2	0	0	0	2			
	地域観光論	2	0	0	0	2			
	経営立地論	2	0	0	0	2			
	ホテル・ビジネス論	2	0	×	×	2			
	キャリア基礎開発 I	3	0	0	0	2			
	キャリア基礎開発Ⅱ	3	0	0	0	2			
実践	インターンシップ I (2017・2018年度入学者: インターンシップ・スポーツビジネス実習・企業経営実習・商業・会計実習・地域産業実習)	3	0	0	0	2	必修	6	4
践	インターンシップ I	3	0	×	X	2			, T
l	敬愛プログラム	1	0	0	0	2			
l	海外スクーリング I (国際学部開講科目)	1	ō	Ö	ŏ	2			
	海外スクーリング I (国際学部開講科目)	1	0	Ö	Ö	2			
	合計単位数	<u> </u>						26	24
_	・								'

○ :履修可能 :履修不可

副専攻「エアポートNARITA地域産業学」履修要項(2020 国際学部入学生)

		国際学部					要件単位		
区分	科目名	開講年次	٦	学年度		単位	修了	入学年度	
73		十八	2019 · 2020	2018	2017	1	女厂	2019 • 2020	2017 • 2018
	TOEIC®向上講座 I (国際学部開講科目)	1	0	0	0	2			
	TOEIC®向上講座 II(国際学部開講科目)	2	0	0	0	2			
	ビジネス英語	2	0	0	0	1			
	ビジネス英語上級	3	0	×	×	2	い		
	ビジネス英語IV (経済学部開講科目)	2	×	0	0	1	ň		
	中国語検定講座Ⅰ	2	×	×	0	1	D'		
基本	中国語検定講座Ⅱ	2	×	×	0	1	いずれか1科目必修	4	4
	スカイプ英会話 [1	0	0	0	1	必修		
	スカイプ英会話 II	1	0	0	0	1			
	入門ツーリズム I (2017・2018入学者:入門ツーリズム)	1	0	0	0	2			
	入門ツーリズム I	1	0	×	×	2]	
	世界を知る	1	0	0	0	2		1	
	空港ビジネス	1	0	0	0	2	必修		
	流通経営論	2	0	0	0	2		1	
	マーケティング	2	0	0	0	2			
空港	ホスピタリティ	1	0	0	0	2	必修		
空港ビジネス	国際金融論 (国際学部開講科目)	3	0	0	0	2		8	8
ネッ	国際貿易論	3	0	0	0	2			
^	簿記会計基礎 I	2	0	0	0	2			
	エアライン論	2	0	0	0	2			
	航空物流論	3	0	0	0	2			
	地方財政論 I	2	0	0	0	2			
	地方財政論 Ⅱ	2	0	0	0	2			
	千葉県の産業と行政 (2017・2018入学者:千葉学 II)	2	0	0	0	2			
	地域産業論	2	0	0	0	2			
地	中小企業論Ⅰ	2	0	0	0	2			
地域産業	中小企業論 Ⅱ	2	0	0	0	2		8	8
業	観光事業論I	2	0	0	0	2	必修		
	観光事業論Ⅱ	2	0	0	0	2	必修		
	旅行ビジネス論	2	0	0	0	2			
	地域観光論	2	0	0	0	2			
	経営立地論	2	0	0	0	2			
	ホテル・ビジネス論	2	0	×	×	2			
	キャリア基礎開発 I	3	0	0	0	2			
	キャリア基礎開発 Ⅱ	3	0	0	0	2			
_	インターンシップ I	3	0	0	0	2	必修		
実践	インターンシップ Ⅱ	3	0	×	×	2		6	4
	敬愛プログラム	1	0	0	0	2			
	海外スクーリング I	1	0	0	0	2			
	海外スクーリング Ⅱ	1	0	0	0	2			
		合計単位	拉数					26	24

○ :履修可能 × : 履修不可

3 副専攻「日本語教員養成課程」 国際学部・教育学部 2021年度入学者から 2023年度入学者から

※2020年度以前の入学者は過去のキャンパスライフを確認してください

日本の在留外国人数は約273万人(※1)となり、国内で日本語を学習する人の増加と多様化が進んで います。海外で日本語を学習する人の数は、1979年の約13万人から2015年には約366万人と約28倍に、 日本語を教える人の数は、約4千人から約6万4千人と約16倍となっています。(※2) 学習者の増加に 伴い、日本語教員の国内外の活躍の場が広がっています。

※1 2019年3月22日 法務省入国管理局発表 ※2 2015年独立行政法人国際交流基金調査

Ⅱ 目的

本副専攻の目的は、日本語という言語を1つの外国語として深く理解し、様々な教授法や技能に応じた 指導法を身に付けて修了を目指します。また日本や世界の国々の社会について学び、文化や習慣など背景 の異なる人と互いに理解を共有するための国際感覚の養成を目指します。

Ⅲ 「日本語教員養成課程」と「日本語学習支援者プログラム」について

本学では「日本語教員養成課程」と「日本語学習支援者プログラム」があります。

「日本語教員養成課程」とは、

必要科目の単位取得と日本語教育実習を受けることで、「日本語教師」の資格取得を目指すプログラム です。「日本語教師」の資格は、日本語教育機関(日本語学校等)で教える場合に必要です。修了者には、 大学卒業時に修了書を授与します。

なお、このプログラムの受講者は、在学中に一部の必要科目を単位取得し大学に申請を行うと「日本語学 習支援者」プログラムの修了を認定します(下の「日本語学習支援者修了プログラム」も参照して下さい)。 「日本語学習支援者プログラム」とは、

地域社会に在住する外国人への日本語支援に必要な知識、資質、態度を身につけ、在学中からさまざま な活動に役立てることを目的とするプログラムです。「日本語学習支援者」は資格ではありませんが、必 要な単位を取得した上で大学に申請した場合には、プログラムの修了を認定します。

なお、このプログラムの必要科目は、「日本語教員養成プログラム」の必要科目の一部に相当します。

Ⅲ 履修と修了要件

修了要件を満たした履修者に「日本語教員養成課程」「日本語学習支援者プログラム」を学んだことを 敬愛大学が認証する「修了証」を授与します。以下の項目をすべて満たすことが必要です。

【日本語教員養成課程】

- ①本副専攻の履修を申し込み受理されていること。
- ②本副専攻の履修費(30.000円)を納入していること(教育実習実施費用等)。
 - I. 納入時期は別途指示をします。
 - Ⅱ. 一度納入された履修費は、原則、返金することが出来ません。
- ③ 本副専攻が定める必修科目の単位を修得した上で、各区分の履修要件単位数以上を修得していること。
- ④日本語学校での教育実習を修了していること。

日本語学校での教育実習は原則4年次に、各自実習校で行います。参加をするためには、以下の条件を 全て満たす必要があります。

- I. 上記③の通り3年次終了まで計画的に単位修得されていること。
- Ⅱ.「個人面談」を実施(3年次後期成績発表以降実施予定)し、承認を得ていること。
- Ⅲ.「教育実習指導(日本語)」を3年次前期に履修し、単位修得していること。

【日本語学習支援者プログラム】

- ①本副専攻の履修を申し込み受理されていること。
- ②本副専攻が定める必修科目の単位を修得した上で、各区分の履修要件単位数以上を修得していること。
- ・申し込み方法等の詳しい内容については、別途配布する『敬愛大学 副専攻「日本語教員養成課程」履修手引き』を確認してください。

副専攻「日本語教員養成課程」履修要項

¢21 -1.	E/A	/\m3	지모선	開講	単位	日本語	吾教員養成課程		吾学習支援 ログラム
領域	区分	分野	科目名 	年次	早1以	履修 区分	修了要件	履修 区分	修了要件
			国際関係入門	1~	2				
			World Today (* 2)	1~	2				
		世界と日本	Japan Today	1~	2				
41.0		世外と日本	地域デザイン概論	1~	2				
社会・文化に	社会・文		国際社会とSDGs	2~	2		4単位以上		2単位
関わる	化・地域		日本の近現代と世界	2~	2		4半位以上		2半世
領域			比較文化論	2~	2				
		異文化接触	移民政策論	2~	2				
			多文化共生社会	3~	2			必修	
		日本語教育の歴史と現状	(* 1)						
		== い社会の間が	現代市民社会	2~	2				
		言語と社会の関係	日本文化論	2~	2]
教育に関わる	言語と社会	言語使用と社会	日本語学	1~	2	必修	4単位以上		2単位
領域		異文化コミュニケーション と社会	異文化理解	2~	2			必修	
		言語理解の過程	(* 1)						
	言語と心理	言語習得・発達	心理言語学	2~	2	必修	2単位以上		
		異文化理解と心理	(* 1)						
			日本語教育入門	1~	2	必修		必修	
		言語教育法・実習	日本語教育方法論	2~	2	必修		必修	
言語に		言語教育法・美質	日本語教育研究 I	2~	2	必修			
関わる領域	言語と教育		教育実習指導(日本語)	3~	2	必修	10単位以上		4単位
识以		異文化間教育と コミュニケーション教育	日本語教育研究Ⅱ	3~	2	必修			
		言語教育と情報	(* 1)						
		言語の構造一般	言語学	1~	2	必修			
		日本語の構造	現代日本語文法 [2~	2	必修		必修	
	言語	口半記り伸足	現代日本語文法 🛚	2~	2	必修	6単位以上		2単位
		言語研究	(* 1)						
		コミュニケーション能力	(* 1)						
	修了要件単位数						26単 位 以 上 (うち必修20 単位)		10単位
		日本語教育	育実習				必修		

- (*1) 他の区分・分野の授業内容に含まれています。
- (*2) 2021年度入学者までの科目になります。

4 資格「小学校英語教育講座」

グローバル化が今後ますます進展されることを想定し、国際社会で活躍できる人材の育成が急務となっ ています。「2020年の教育改革」の一つに、小学校の英語教育必修化があげられます。小学校では3、 4年生は「外国語活動」を年間35単位時間(週1時間程度)、5、6年生は教科書を使い「外国語」の授 業が年間70単位時間(週2時間程度)行われています。(1単位時間は45分)

I 目的

本講座では、小学校英語の指導に必要な基本的な知識や理論、指導技術、英語運用能力を身に付けるこ とができます。また授業を行う上で必要な「教材研究」、小学校の中学年、高学年で養いたい「聞くこと」 「話すこと」の指導、「読むこと」「書くこと」の文字指導、異文化理解を学ぶことができます。

Ⅱ 履修と修了要件

修了要件を満たした履修者に「小学校英語教育」に必要な資質と能力を身に付けたとして、敬愛大学が 認証する「修了証」を授与します。以下の項目をすべて満たすことが必要です。

(1) 2021~2023年度入学者

- 本講座の履修を申し込み受理されていること。
- ② 本講座が定める必修科目の単位を修得した上、「基本(小学校英語)」「英語学」「英語文学」「英語コミュ ニケーション|「異文化理解|の各分野で指定された単位数以上を修得していること。
- ③ 本講座のカリキュラム上における授業科目の条件をクリアしていること。

【修了に必要な授業科目の条件】

- ●基本(小学校英語)に配置されている「小学校英語Ⅰ」「小学校英語Ⅱ」「小学校英語指導法Ⅰ」「小学 校英語指導法Ⅱ」の4科目のうち、2科目以上優または秀を修得すること。
- ●英語学に配置されている「College English I 」「College English II 」の2科目のうち、1科目以上優 または秀を修得すること。

(2) 2020年度入学者

- ①本講座を修了するためには、各区分から2単位以上修得の上、必修17単位を含む、最低23単位を修得 しなくてはなりません。
- ②特に「College English I 」「College English II 」「小学校英語 I 」「小学校英語 II 」「小学校英語指導 法Ⅰ」「小学校英語指導法Ⅱ」においては、原則として秀または優を修得しなければなりません。
- ③上記①および②の条件をみたした学生には本学独自の修了証が授与されます。
- ④本講座は2015カリキュラムより開設します。

Ⅲ カリキュラム

(1) 2023年度入学者

区分	科目名	開講年次	単位	履修区分	修了要件
	小学校英語 I	1~	2	必修	
基本	小学校英語Ⅱ	2~	2	必修	0 出点以收
(小学校英語)	小学校英語指導法 I	2~	2	必修	8単位必修
	小学校英語指導法 Ⅱ	3~	2	必修	
英語学	College English I	1~	2	必修	4 単位必修
火 記子	College English II	1~	2	必修	4 单位必修
英語文学	Mother Goose	1~	1	必修	2 # 4 2 16
央記义子	英米児童文学	2~	2	必修	3 単位必修
	writing I	1~	1		
	writing I	1~	1		
	Listening I	1~	1		
英語	Listening II	1~	1		2 単位以上
コミュニケーション	Speaking I	1~	1		必修
	Speaking I	1~	1		
	Debate I	1~	1		
	Debate II	1~	1		
異文化理解	異文化コミュニケーション	2~	2	必修	2 単位必修
修了要件単位数					

(2) 2021~2022年度入学者

区分	科目名	開講年次	単位	履修区分	修了要件
	小学校英語 I	1~	2	必修	
基本	小学校英語Ⅱ	2~	2	必修	8 単位必修
(小学校英語)	小学校英語指導法 I	2~	2	必修	0 单位必修
	小学校英語指導法 Ⅱ	3~	2	必修	
英語学	College English I	1~	2	必修	4 単位必修
火 品子	College English II	1~	2	必修	4 单位必修
英語文学	Mother Goose	1~	1	必修	2 甾位以核
央記义子	英米児童文学	2~	2	必修	3単位必修
	writing I	1~	1		
	writing I	1~	1		
	Listening I	1~	1		
英語	Listening II	1~	1		2 単位以上
コミュニケーション	Speaking I	1~	1		必修
	Speaking I	1~	1		
	Debate I	1~	1		
	Debate II	1~	1		
異文化理解	異文化コミュニケーション	2~	2	必修	4. 単位以修
共义化理胜	比較文化論	2~	2	必修	4 単位必修
修了要件単位数					

(3) 2020年度入学者

区分	科目名	開講年次	単位	履修区分	修了要件		
	College English I	1~	2	必修			
	College English II	1~	2	必修			
	小学校英語 I	1~	2	必修			
基本	小学校英語 Ⅱ	1~	2	必修	15単位		
(小学校英語)	小学校英語指導法 I	2~	2	必修	必修		
	小学校英語指導法 Ⅱ	2~	2	必修			
	Mother Goose	1~	1	必修			
	英米児童文学	2~	2	必修			
	英語学概論	1~	2				
本語	英文法	2~	2		2単位以上		
英語学	英語史	2~	2		選択必修		
	英語の音声	2~	2				
	英米文学概論	1~	2				
英語文学	アメリカ文学史	2~	2		2単位以上 選択必修		
	イギリス文学史	2~	2				
	Writing II	1~	1				
英語コミュニ	Listening II	1~	1		2単位以上		
ケーション	Speaking II	1~	1		選択必修		
	Debate I	1~	1		1		
異文化理解	異文化コミュニケーション	2~	2	必修	2単位必修		
修了要件单位数							



MEMO

V

資料編

1. 学則等規則

① 学則 ② 学生心得 ③ 試験に関する注意 ④ 授業の公欠に関する取扱い ⑤ プライバシーポリシー	252 267 269 270 271
2. キャンパスマップ	272
3. 学園歌······	277
4.2023年度 学事日程 ·······	278

学則等規則

敬愛大学 学則

第1章

総

目的

第1条 敬愛大学(以下「本学」という。) は建 学の精神「敬天愛人」に基づき、教育基 本法及び学校教育法に則り広く知識を授 け、深く専門の学芸を教授・研究し、知 的道徳的及び応用的能力を展開する大学 教育を施し、もって文化の進展に寄与す る有為の社会人を養成することを目的と する。

自己点検・評価等

- 第2条 本学は教育研究水準の向上を図り、前条 の目的及び社会的使命を達成するため、 教育研究活動等の状況について自ら点検 及び評価を行いその結果を公表するもの とする。
 - 2 自己点検・評価の実施体制及び方法につ いては別に定める。

第2章 学部学科・学生定員及び 修業年限等

学部学科

第3条 本学に次の学部学科を置く。

- (1) 経済学部 経済学科 経営学科
- (2) 国際学部 国際学科
- (3) 教育学部 こども教育学科

育成する人材

第3条の2 学部学科ごとの人材育成に関する目 的は、次のとおりとする。

- (1) 経済学部経済学科は、経済学に関 する幅広い知識を修得し、実社会 で応用できる表現力、コミュニ ケーション能力、情報収集能力及 び経済学的思考力をもって、広く 社会に貢献できる人材を育成する。
- (2) 経済学部経営学科は、経営学に関 する幅広い知識を修得し、実践的 なマネジメント能力及びグローバ ルな視野を身につけ、広く社会に 貢献できる人材を育成する。
- (3) 国際学部国際学科は、国際社会を 多角的に理解し、変化する現代を 生き抜く力を身につけ、高いコ ミュニケーション能力を培い、グ ローバル化する地域社会に貢献で きる人材を育成する。
- (4) 教育学部こども教育学科は、幅広 く深い教養と豊かな人間性及び子 供の教育に関する知識と技能の修 得を基盤として、それを活用する ことができる実践能力に加えて、 教育事象を科学的・実証的に考察 し、その成果を子供の健全な育成 に活かすことのできる人材を育成 する。

学生定員

第4条 本学の学部学科の定員は次のとおりとす る。

(1) 経済学部 経済学科

入学定員

115名

編入学定員 (2年次) 1名

(3年次) 1名

経営学科

入学定員 110名 編入学定員 (2年次)1名

(3年次)1名

(3年次)1名

収容定員 910名

(2) 国際学部 国際学科

入学定員 98名

編入学定員 (2年次)1名

収容定員 397名

(3) 教育学部 こども教育学科

入学定員 72名

編入学定員 (2年次)1名

編入学定員 (3年次)1名

収容定員 293名

修業年限及び在学年限

第5条 本学の修業年限は4年とする。

- 2 8年を超えて在学することはできない。 又、編入学、再入学及び転入学の場合は、 第13条に定められた在学すべき年数の 2倍に相当する年数を超えることはでき ない。
- 3 大学の学生以外の者(科目等履修生とし て大学入学資格を有する者)が、本学に おいて一定の単位を修得した後に、本学 に入学する場合で、当該単位の修得によ り本学の教育課程の一部を履修したと認 められるときは、その単位数に応じて、 相当期間を本学の修業年限の2分の1を 超えない範囲で修業年限に通算すること ができる。

長期履修制度

第5条の2 前条第1項の規定にかかわらず、職 業を有している等の事情により、修業年 限を超えて計画的に教育課程を履修し学 位の取得を希望する者(以下「長期履修 学生」という。)が、本制度の申請を申 し出たとき、学長は、審査のうえ長期履 修学生として履修を認めることができる。

ただし、前条第2項に定める在学年限を 超えることはできない。

2 長期履修制度に関する必要な事項は別に 定める。

第3章

学年・学期及び休業日

学年及び学期

- 第6条 学年は4月1日に始まり翌年の3月31 日に終わる。
 - **2** 学年を分けて次の2期とする。 前期 4月1日より9月25日まで 後期 9月26日より翌年3月31日まで
 - 3 学長が教育上必要と認める場合は、前項 の期日を変更することができる。

休業日

第7条 学年中の休業日は次のとおりとする。

- (1) 土曜日及び日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律に規定す る休日
- (3) 本学創立記念日 5月4日
- (4) 敬愛の日 6月3日
- (5) 春季休業 3月24日より3月31 日まで
- (6) 夏季休業 8月1日より9月25 日まで
- (7) 冬季休業 12月21日より翌年1 月10日まで
- 2 学長が教育上必要と認める場合は、休業 日を変更し、若しくは臨時に休業し、又 は休業日に授業を行うことができる。

第4章

入学・退学・休学・復学 及び除籍

入学の時期

第8条 入学の時期は学年又は後期の始めとする。

入学資格

- 第9条 第1学年に入学できる者は、次の各号の 一に該当する者でなければならない。
 - (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業 した者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校を修了した者を含む。)
 - (3) 外国において学校教育における 12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指 定した者
 - (4) 文部科学大臣の指定した者
 - (5) 高等学校卒業程度認定試験規則に よる高等学校卒業程度認定試験に 合格した者(旧規程による大学入 学資格検定試験に合格した者を含 む。)
 - (6) 文部科学大臣が高等学校の課程と 同等の課程を有するものとして認 定した在外教育施設の当該課程を 修了した者
 - (7) その他本学において、相当年齢に 達し高等学校を卒業した者と同等 以上の学力があると認めた者
 - (8) 専修学校の高等課程(修業年限が 3年以上であること。その他文部 科学大臣が定める基準を満たす者 に限る。)で文部科学大臣が別に 定める日以後に修了した者

入学の出願及び検定料

- 第10条 入学志願者は所定の入学願書を提出しなければならない。
 - 2 提出の時期、提出する書類、方法については別に定める。
 - **3** 入学検定料については第32条第1項の 定めるところによる。

入学者の選考

第11条 前条の入学志願者に対しては選考試験を 行う。

入学の手続及び入学許可

- 第12条 前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、所定の期日までに本学所定の書類を提出するとともに、第32条第1項に定める入学金を納入しなければならない。
 - **2** 学長は前項の入学手続を完了した者に入 学を許可する。

編入学・再入学・転入学

- 第13条 本学に編入学、再入学又は転入学を志願する者があるときは、選考のうえ、相当年次に学長が入学を許可することができる。
 - 2 前項の規定により編入学できる者は、次の各号の一に該当する者とし、入学許可人数については学則第4条の規定に定めるところによる。
 - (1) 他の大学を卒業又は退学した者
 - (2) 短期大学、高等専門学校、国立工 業教員養成所又は国立養護教諭養 成所を卒業した者
 - (3) 専修学校の専門課程で文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者(ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る)
 - 3 第1項の規定により再入学又は転入学できる者は、本学を中途退学した者又は、他の大学に在学中の者で転入学により当該大学を退学する者とする。
 - 4 第1項の規定により入学を許可された者 についての履修方法は、教授会の議を経 て学長が決定する。

転部及び転科

- 第14条 本学学生で他の学部に転部又は他の学科 に転科を志願する者は、当該学部教授会 の議を経て学長の許可を得なければなら ない。
 - 2 転部及び転科の規程は別に定める。

資

退 学

第15条 退学しようとする者は、保証人連署のう え学長に願い出て、その許可を得なけれ ばならない。

休 学

- 第16条 病気及びその他の事由により引き続き 3ヶ月以上修学することができないとき はその事中を具し、保証人連署のうえ学 長に願い出て、その許可を得なければな らない。
 - 2 休学の期間は、その学年の終わり、又は 学期の終わりまでとし、特別の事情のあ る場合は、引き続き1年に限り休学を許 可することができる。
 - 3 休学の期間は、通算して4年を超えるこ とができない。
 - 4 休学の期間は、在学年数に算入しない。

転 学

第17条 他の大学へ転学を希望する者は、学長の 許可を得なければならない。

海外留学

- 第18条 外国の大学又は短期大学に留学を希望す る者は、学長の許可を得て留学すること ができる。
 - 2 前項の許可を得て留学した期間は、1年 に限り第30条第1項に定める期間に算 入する。

復 学

- 第19条 休学期間中にその事由が消滅したとき は、保証人連署のうえ学長に願い出て、 その許可を得なければならない。
 - 2 復学の時期は、学年の始め又は学期の始 めとする。

除籍

- 第20条 次の各号の一に該当する者は、教授会の 議を経て、学長が除籍する。
 - (1) 第5条第2項に定める在学年限を 超えた者

- (2) 第16条第3項に定める休学の期 間を超えてなお修学できない者
- (3) 授業料その他の学費の納付を怠 り、督促してもなお納付しない者
- (4) 死亡又は長期間にわたり行方不明 の者

第5章 教育課程・授業科目・単位・ 授業の方法・期間及び履修

登録等

教育課程

- 第21条 本学の授業科目は学科目制とし、教育上 の目的を達成するために必要な授業科目 を開講し、体系的な教育課程を編成する。
 - 2 経済学部経済学科の教育課程は、学部共 通科曰(基礎科曰、言語科曰、教養科曰、 情報科目、キャリア科目)、経済学科専 門科曰(基本科曰A、基本科曰B、公共経 済コース科目、金融経済コース科目、現 代経済コース科目、展開科目、演習科目)、 自由選択科目、教職及び教科に関する科 日を置く。
 - 3 経済学部経営学科の教育課程は、学部共 通科目(基礎科目、言語科目、教養科目、 情報科目、キャリア科目)、経営学科専 門科目(基本科目A、基本科目B、企業経 営コース科目、商業・会計コース科目、 スポーツビジネスコース科目、地域・起 業コース科目、展開科目、演習科目)、 自由選択科目、教職及び教科に関する科 日を置く。
 - 4 国際学部国際学科の教育課程は、基礎科 目(教養科目、演習)、外国語科目(英語、 英語以外の外国語、日本語)、情報基礎 科目、専門科目(共通、英米語専攻、地 域デザイン専攻、国際ビジネス専攻、観 光マネジメント専攻、専門研究)、キャ リア・インターンシップ科目、自由選択 科目、教職及び教科に関する科目を置く。
 - 5 教育学部こども教育学科の教育課程は、

教養教育科曰(教養科曰、外国語科曰、 キャリア科目)、専門教育科目(専門基礎 科曰、専門基幹科曰、専門展開科曰、専 門研究)を置く。

授業科目・単位数及び卒業に必要な単位数

第21条の2 本学の授業科目、卒業に必要な単 位数は、別表1~4のとおりとする。

授業の方法

- 第21条の3 授業科目は、講義、演習、実験、 実習、実技のいずれかにより又はこれら のうち二以上の併用により行うものとす る。
 - 2 本学は、文部科学大臣が別に定めるとこ ろにより、前項に規定する授業を多様な メディアを高度に利用して、当該授業を 行う教室等以外の場所で履修させること ができる。
 - 3 前項の規定により履修することのできる 単位数は、第27条第1項、第28条第1 項及び第29条第1項に定める認定単位 と併せて60単位を超えないものとする。

単位の計算方法

- 第22条 各授業科目の単位数は、1単位の授業科 日を45時間の学修を必要とする内容を もって構成することを標準とし、次の各 号の基準により計算するものとする。
 - (1) 講義については15時間の授業を もって1単位とする。
 - (2) 演習については30時間の授業を もって1単位とする。
 - (3) 実験、実習、実技等についての学 修は、30時間から45時間までの 範囲で大学が定める授業をもって 1単位とする。
 - (4) 一の授業科目について、講義、演 習、実験、実習又は実技のうち二 以上の併用により行う場合につい ては、前3号の組合せに応じ、別 に定める時間の授業をもって1単 位とする。

2 前項の規定にかかわらず卒業論文、卒業 研究及び校外学修等の授業科目について は、これらの学修の成果を評価して適切 な単位を授与することができる。

授業期間

- 第23条 1年間の授業を行う期間は、定期試験等 の期間を含め35週にわたることを原則 とする。
 - 2 各授業科目の授業は10週又は15週にわ たる期間を単位として行う。ただし教育 上特別の必要があると認められる場合 は、これらの期間より短い特定の期間に おいて授業を行うことができる。

履修登録及び履修制限

- 第24条 授業科目の履修方法については、前期開 講科目は前期の指定された期日までに履 修登録をして許可を得なければならな い。また、後期開講科目も同様に後期の 指定された期日までに履修登録をして許 可を得なければならない。
 - 2 履修登録の取扱いについては別に定める。
 - 3 各学部の年次別の履修登録ト限単位数 は、次のとおりとする。
 - (1) 経済学部

1年次 42単位

2年次 42単位

3年次 42単位

4年次 46単位

ただし、第21条第2項及び同 条第3項に規定する教職及び教科 に関する科目の履修単位は上記の 単位数に含めない。

(2) 国際学部

1年次 42単位

2年次 42単位

3年次 42単位

4年次 46単位

ただし、第21条第4項に規定す る教職及び教科に関する科目の履 修単位は上記の単位数に含めない。

(3) 教育学部

1年次 42単位

2年次 42単位

3年次 42単位

4年次 42単位

4 他学部等の授業科目を履修する場合は、 学長の許可を得て履修し、単位を修得し たときは、相当する科目群の科目として、 学長が単位を認定することができる。

第6章 単位の認定等

試験の評定

- 第25条 試験の評定は100点を満点とし、60点 以上を合格とする。
 - 2 試験は、筆記試験、論文レポート、試問、 その他の方法により行う。

単位の授与

第26条 授業科目を履修した者に対しては、試験 に合格した場合に単位を与える。

単位の互換

- 第27条 教育上有益と認めるときは、他の大学又 は短期大学及び学部間の協議に基づき、 当該大学又は短期大学及び学部間の授業 科目の履修を認めることができる。
 - 2 前項の規定により学生が修得した単位 は、60単位を超えない範囲で第30条第 1項に定める単位として認定することが できる。
 - 3 前2項の規定は、第18条に定める留学 の場合に準用する。

既修得単位の認定

- 第28条 大学・短期大学又は専修学校の専門課程 を卒業し又は中途退学した後、 本学第 1年次に入学した者の既修得単位につい ては、教育上有益と認めるときは、第 30条第1項に定める単位として認定す ることができる。
 - 2 前項により認定することができる単位

は、前条第1項により認定する単位と併 せて60単位を超えないものとする。

大学以外の教育施設等における学修

- 第29条 教育上有益と認めるときは、短期大学又 は高等専門学校の専攻科における学修そ の他文部科学大臣が定める学修を本学に おける授業科目の履修とみなし第30条 第1項に定める単位として認定すること ができる。
 - 2 前項により認定できる単位は、第27条 第1項及び第28条第1項により認定す る単位と併せて60単位を超えないもの とする。

第7章 卒 業 等

卒業の要件及び学十の学位

- 第30条 本学に4年以上在学し、第21条の2に 定める授業科目及び単位数を修得した者 については教授会の議を経て学長が卒業 を認定する。
 - 2 前項による卒業認定は学年末、又は前期 末にこれを行うことができる。
 - 3 卒業を認定された者には学士の学位を授 与する。
 - 4 学位の授与に関する規定は別に定める。

免許状の種類

- 第31条 本学において次の教育職員免許状を取得 することができる。
 - (1) 経済学部 経済学科 中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(地理歴史) 高等学校教諭一種免許状(公民)
 - (2) 経済学部 経営学科 高等学校教諭一種免許状(商業)
 - (3) 国際学部 国際学科 中学校教諭一種免許状(英語) 高等学校教諭一種免許状 (英語)
 - (4) 教育学部 こども教育学科

小学校教諭一種免許状

2 教育職員の免許状取得の要件については 別に定める。

第8章 入学検定料・入学金及び 授業料等

学費等

- 第32条 本学の入学検定料、学費及び教職課程履修費の金額は別表5~7のとおりとする。
 - 2 入学検定料、学費及び教職課程履修費等 に関する必要な事項は、別に定める。

第9章 教職員組織

教職員

第33条 本学に学長、副学長、教授、准教授、講師、助教並びに事務職員その他の教職員 を置くことができる。

学長・副学長の職務

- 第34条 学長は校務をつかさどり所属教職員を統督する。
 - **2** 副学長は学長を助け、命を受けて校務を つかさどる。

第10章

大学運営会議・教授会及び 各種委員会

大学運営会議

- 第35条 本学の重要事項を審議するために大学運営会議を置く。
 - 2 大学運営会議に関する必要な事項は別に 定める。

教授会

第36条 本学各学部の教育研究に関する重要事項

- を審議するためにそれぞれに教授会を置 く。
- **2** 教授会は、学長が次に掲げる事項について、決定を行うに当たり意見を述べることができる。
 - (1) 学生の入学、卒業及び課程の修了 に関する事項
 - (2) 学位の授与に関する事項
 - (3) 前2号に掲げるもののほか、教育 研究に関する重要な事項で、教授 会の意見を聴くことが必要なもの として学長が定める事項
- 3 教授会は、前項に規定するもののほか、 学長及び学部長その他の教授会が置かれ る組織の長がつかさどる教育研究に関す る事項について審議し、及び学長等の求 めに応じ、意見を述べることができる。
- **4** 教授会の組織には、准教授、講師及びその他の教職員を加えることができる。
- 5 教授会に関する必要な事項は別に定める。

合同教授会

- 第37条 学長が必要と認めたとき又は各学部長から特に要請があったときは、学長は合同教授会を招集することができる。
 - 2 合同教授会は、学長が特に必要と認めた 大学の重要事項を審議する。

各種委員会

- 第38条 学長が必要と認めたとき、各種委員会等を組織し、それぞれの専門分野について 審議研究し、その運営を図ることができる。
 - 2 各種委員会に関する事項は別に定める。

第11章

科目等履修生及び 外国人留学生等

科目等履修生

第39条 本学において特定の授業科目を履修しよ うとする者については、教育研究に支障 のない範囲内において教授会の議を経て 科日等履修生として、学長が入学を許可 することができる。

- 2 科目等履修生が履修した授業科目を試験 に合格したときは、第25条及び第26条 の規定を準用して当該科目の単位を付与 することができる。
- 3 科目等履修生に関する事項は別に定める。

特別聴講生

第40条 他の大学、短期大学との協議に基づき、 当該大学又は短期大学の学生を特別聴講 生として、学長が入学を許可することが できる。

2 特別聴講生に関する事項は別に定める。

聴講生

第41条 本学において特定の授業科目を聴講する ことを志願する者があるときは、各学部 の教育に支障のない場合に限り、選考の うえ、学長が聴講を許可することができ る。

2 聴講生に関する事項は別に定める。

外国人留学生

- 第42条 外国籍を有し第9条第3号に該当する者 が、本学に入学を希望した場合は、選考 のうえ、学長が入学を許可することがで きる。
 - 2 外国人留学生については、第45条(育英・ 奨学) に関する規定を除き、正規の学生 についての規定を準用する。
 - 3 外国人留学生に関する事項は別に定める。

委託生

第43条 公共機関その他から委託生としての入学 の申し出のある時は本学の教育、研究に 支障のない限り、選考のうえ、学長が入 学を許可することができる。

2 委託生に関する事項は別に定める。

公開講座

第44条 学術文化の普及のため、本学において公

開講座及び課外講座を開講することがで きる。

2 公開講座及び課外講座に関する事項は別 に定める。

第12章

育英及び奨学に関する事項

育英・奨学

第45条 本学に育英及び奨学に関する制度を置く。

2 育英及び奨学に関する事項は別に定める。

第13章

罰

褒賞

第46条 品行方正、学術優秀又は善行のあった学 生に対しては、賞状又は商品を授与し褒 賞することができる。

2 褒賞に関する事項は別に定める。

懲戒

- 第47条 本学の規定に違反し、又は学生の本分に 反する行為があった学生に対しては懲戒 する。懲戒は、戒告、停学及び退学とす る。
 - 2 退学処分は次の各号の一に該当する者に 対して行う。
 - (1) 性行不良で改善の見込みがないと 認められた者
 - (2) 成績不良で学業継続の見込みがな いと認められた者
 - (3) 正当な理由なくして出席不良の者
 - (4) 大学の秩序を乱し、その他学生の 本分に反した者
 - 3 懲戒に関する事項は別に定める。

第14章

附属施設・寄宿舎・厚生施設

附属施設

- 第48条 本学にメディアセンター及び総合地域研 究所を置く。
 - 2 各附属施設に関する事項は別に定める。

寄宿舎

第49条 本学に寄宿舎を置く。

2 寄宿舎に関する事項は別に定める。

厚生施設

第50条 本学に厚生施設を置く。

2 厚生施設に関する事項は別に定める。

第15章 改 正

改正

第51条 本学則の改正は、各学部教授会及び大学 運営会議の意見を聴いた後、理事会の承 認を得て、学長がこれを行う。

附則

この学則は、昭和41年4月1日から施 行する。

<中 略>

附 則

- 1 この学則は、平成28年4月1日から施 行する。
- 2 第32条第1項に定める別表の入学金、 授業料等の改正は、平成28年度入学者 (編入学者、転入学者を含む)から適用し、 平成27年度以前の入学者はなお従前の とおりとする。

附 則

この学則は、平成28年12月1日から施

行する。

附則

- 1 この学則は、平成29年4月1日から施 行する。
- 2 第5条の2の規定は、平成29年度入学 者から適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成30年4月1日から施 行する。
- 2 第32条第1項に定める別表の入学検定 料の改正は、平成31年度入学志願者か ら適用する。

附則

- 1 この学則は、平成31年4月1日から施 行する。
- 2 第4条の規定にかかわらず平成31年度 から平成34年度までの間、収容定員は 次のとおりとする。

学 部	学 科	平成 31年度	平成 32年度	平成 33年度	平成 34年度
経済学部	経済学科	471名	467名	465名	465名
推湃子部	経営学科	451名	447名	445名	445名
国際学部	国際学科	386名	386名	389名	397名
国际子部	こども教育学科	286名	288名	291名	293名
	合 計	1,594名	1,588名	1,590名	1,600名

- 3 第31条第1項第1号の規定は、平成31 年度入学者から適用し、平成30年度以 前の入学者の経済学部経済学科における 高等学校教諭一種免許状(商業)の取得に ついては、なお従前のとおりとする。
- 4 第32条第1項に定める別表の入学検定 料の改正は、平成32年度入学志願者か ら適用する。
- 5 第42条第2項の規定は、平成31年度入 学者から適用する。

附則

- 1 この学則は、令和2年4月1日から施行 する。
- 2 第32条第1項に定める別表の入学試験 項目の改正は、令和3年度入学志願者か

資

ら適用する。

3 第32条第1項に定める別表の学費(入学 金、授業料、施設費)の改正は、令和3 年度入学者(編入学者、転入学者を含む) から適用し、令和2年度以前の入学者は なお従前のとおりとする。

附則

- 1 この学則は、令和3年4月1日から施行 する。
- 2 この学則による改正前の学則に定める国 際学部こども教育学科は、改正後の学則 第3条の規定にかかわらず、令和3年3 月31日に国際学部こども教育学科に在 籍する学生がいなくなるまでの間、存続 するものとする。
- 3 第4条の規定にかかわらず令和3年度か ら令和6年度までの間、収容定員は次の とおりとする。

学部	学 科	令和 3年度	令和 4年度	令和 5 年度	令和 6 年度
経済学部	経済学科	465名	465名	465名	465名
在月子中	経営学科	445名	445名	445名	445名
国際学部	国際学科	389名	397名	397名	397名
国际子部	こども教育学科	219名	148名	74名	_
教育学部	教育学科	72名	145名	219名	293名
	合 計	1,590名	1,600名	1,600名	1,600名

- 4 第31条第1項第3号の規定は、合和3 年度入学者から適用し、令和2年度以前 の入学者の国際学部国際学科における中 学校教諭一種免許状(社会)、高等学校教 諭一種免許状(地理歴史)及び高等学校教 諭一種免許状(公民)の取得については、 なお従前のとおりとする。
- 5 第31条第1項第4号の規定は、令和3 年度入学者から適用し、令和2年度以前 の入学者の国際学部こども教育学科にお ける小学校教諭一種免許状の取得につい ては、なお従前のとおりとする。
- 6 第32条第1項に定める別表5の入学検 定料の改正は、令和3年度入学志願者か ら適用する。
- 7 第32条第1項に定める別表6の学費(入 学金、授業料、施設費)及び別表7の教

職課程履修費の改正は、令和3年度入学 者(編入学者、転入学者を含む)から適用 し、令和2年度以前の入学者については、 なお従前のとおりとする。

附 則

- 1 この学則は、令和4年4月1日から施行
- 2 第21条第2項、第3項、第4項及び第 5項に定める各学部、学科の教育課程の 改正は、令和4年度入学者(編入学者、 転入学者を除く)から適用し、令和3年 度以前の入学者については、なお従前の とおりとする。
- 3 第21条の2に定める教育課程表(別表1 ~4)は、令和4年度入学者(編入学者、 転入学者を除く)から適用し、令和3年 度以前の入学者については、なお従前の とおりとする。
- 4 第32条第1項に定める別表5の入学検 定料の改正は、令和4年度入学志願者か ら適用する。

附則

- この学則は、令和5年4月1日から施行 する。
- 2 第21条第2項、第3項、第4項に定め る各学部、学科の教育課程の改正及び第 21条の2に定める教育課程表(別表1 ~3)は、令和5年度入学者(編入学者、 転入学者を除く)から適用し、令和4年 度以前の入学者については、なお従前の とおりとする。

別表 5 (第32条関係)

入学検定料

学部項目	経済学部	国際学部	教育学部	摘 要
大学入学共通テスト 利用選抜		10,000円		単願・併願・3併願 共通 ※併願学部数に関係なく、検定料は定額
总 松推善刑党壮	16,000円	16,000円	16,000円	指定校推薦、系列校推薦
学校推薦型選抜	32,000円	32,000円	32,000円	公募推薦
総合型選抜	32,000円	32,000円	32,000円	
₩.25+ +		32,000円		2教科方式 単願・併願・3併願 共通 ※併願学部数に関係なく、検定料は定額
一般選抜		30,000円		外部試験利用方式 単願・併願・3併願 共通 ※併願学部数に関係なく、検定料は定額
为日人初兴生等生	16,000円	16,000円	16,000円	指定校推薦
外国人留学生選抜 	32,000円	32,000円	32,000円	
帰国生・社会人選抜	32,000円	32,000円	32,000円	
編入学選抜	32,000円	32,000円	32,000円	
特待生選抜	10,000円	10,000円	10,000円	大学入学共通テスト利用選抜者のみ

別表 6 (第32条関係)

学費

学部項目	経済学部	国際学部	教育学部	摘要
入学金	250,000円	250,000円	250,000円	入学時のみ
授業料	780,000円	780,000円	800,000円	年額(前期・後期に分けて分 割納入することができる)
施設費	250,000円	250,000円	250,000円	年額(前期・後期に分けて分 割納入することができる)
備考	編入学者、転入 める。	学者、再入学者	及び科目等履修生	Eの学費については、 別に定

別表 7 (第32条関係)

教職課程履修費

学部項目	経済学部	国際学部	教育学部	摘要				
	60,000円	60,000円	_	中学校教諭一種免許状 (英語) 、 中学校教諭一種免許状 (社会) の取得 希望者				
教職課程履修費	50,000円	50,000円	_	高等学校教諭一種免許状(地理歴史)、 高等学校教諭一種免許状(公民)、高等 学校教諭一種免許状(英語)、高等学校 教諭一種免許状(商業)の取得希望者				
備考	高等学校 2. 国際学部で 中学校教 3. 教育学部で	対諭一種免許状 交教諭一種免許 で取得可能な教 対諭一種免許状	(社会)、高等学 状(公民)、高等 育職員免許状 (英語)、高等学 育職員免許状	於教諭一種免許状(地理歷史)、 学学校教諭一種免許状(商業) 学校教諭一種免許状(英語)				

敬愛大学入学検定料及び学費等納入に関する規程

目的

第1条 この規程は、敬愛大学学則(以下「学則」 という。)第32条第2項の規定に基づき、 入学検定料、学費、教職課程履修費及び 委託徴収金の納入に関して必要な事項を 定める。

入学検定料

- 第2条 入学検定料とは、入学試験の出願の際に 納入する金額をいう。
 - 2 入学検定料の金額は、学則第32条別表 5のとおりとする。

学 費

第3条 この規程において学費とは、入学金、授 業料及び施設費をいう。

学費の金額

- 第4条 学費の金額は、学則第32条別表6のと おりとする。
 - 2 特待生等学費減免対象者の学費の金額は 別に定める。
 - 3 第4年次留年手続者の学費の金額は、「敬愛大学卒業認定による留年者の次年度以降の学費に関する取扱い内規」の定めによる。
 - **4** 学費は年度の更新に伴い改定することがある。

学費の納入期間

- 第5条 在学生の学費は、毎年1年分を一括納入、 又は2期(前期・後期)に分けて分割納 入することができる。ただし、次の納入 期間内に大学の指定する方法により納入 しなければならない。
 - (1) 一括納入の納入期間については、4 月1日から4月末日までとする。
 - (2) 分割納入の納入期間については、前期分を4月1日から4月末日まで、

後期分を10月1日から10月末日ま でとする。

2 入学者(編入学者・転入学者・再入学者・ 科目等履修生含む)の入学手続時の学費 の納入期間については、入学試験要項に よる。ただし、2期に分けて納入する場 合の後期学費の納入期間は、前項の規定 を適用する。

教職課程履修費及び納入期間

第6条 教職課程を履修する者は、学則第32条 別表7に定める金額を6月末日までに大 学の指定する方法により一括納入しなけ ればならない。

委託徴収金

- 第7条 この規程において委託徴収金とは、学友 会費、経済学会費、国際学会費、教育学 会費、教育後援会費、学生教育研究災害 傷害保険料、学研災付帯賠償責任保険料 及び校友会費をいう。
 - 委託徴収金の金額は、別表のとおりとする。

委託徴収金の納入期間

第8条 委託徴収金は、前期分の学費の納入に合わせ、4月1日から4月末日までに一括納入しなければならない。

学費の延納

- 第9条 経済的な事由等により第5条第1項に定める納入期間内に学費の納入が困難な場合は、所定の「延納願」を学長に提出し、許可を得なければならない。
 - 2 当該年度入学者で第5条第2項に定める 後期学費の納入期間内に学費の納入が困 難な場合は、前項に定める手続きを行わ なければならない。
 - 3 第1項及び第2項により、学費の延納を

許可された者は、第5条第1項に定める 納入期限から2カ月以内に納入しなけれ ばならない。

学費未納者の除籍

第10条 学費を第5条又は前条第3項に規定する 納入期限までに納入しない者は、学則第 20条第1項第3号の規定により、当該 学部教授会の議を経て学長が除籍する。

休学者の学費

- 第11条 学則第16条の規定により休学を許可さ れた者は、休学期間の授業料及び施設費 を免除し、休学在籍料を納入しなければ ならない。
 - 2 1年間の休学を許可された者は100,000 円、前期又は後期の休学を許可された者 は50.000円の休学在籍料を指定された 期日までに納入しなければならない。
 - 3 休学期間中の授業料及び施設費を納付済 みの場合には、休学在籍料を差引いた額 を返還する。

学費等の返還

- 第12条 納入した学費等は、原則として返還しな い。
 - 2 前項の規定にかかわらず、入学手続き完 了者が入学試験要項に記載する入学辞退 届の申出期間内に入学辞退を申し出た場 合は、入学金を除く学費及び委託徴収金 を返還する。また、次の各号のいずれか に該当する場合は、当該年度の後期分の 授業料及び施設費を返還することができ る。
 - (1) 前期中に退学を認められた者が、学 費等を既に全納している場合。
 - (2) 前期中に卒業を認定された者が、学 費等を既に全納している場合。

規程の改廃

第13条 この規程の改廃は、大学運営会議の意見 を聴いた後、常務理事会の承認を得て学 長がこれを行う。

附則

この規程は、令和3年9月1日から施行 する。

別表

委託徴収金

項目	学部	経済学部	国際学部	教育学部	備考	
学友	会 費	15,000円	15,000円	15,000円	年額	
経済	学会費	3,000円	_	_	年額	
国際	学会費	_	3,000円	_	年額	
教育	学会費	-	-	3,000円	年額	
教育征	後援会費	15,000円	15,000円	15,000円	年額	
		3,300円	3,300円	3,300円	入学時のみ	
	全生教育研究 書傷害保険料 2,600円		2,600円	2,600円	2年編入時 のみ	
7.21		1,750円	1,750円	1,750円	3年編入時のみ	
		1,360円	1,360円	1,360円	入学時のみ	
	災付帯 任保険料	1,020円	1,020円	1,020円	2年編入時 のみ	
		680円	680円	680円	3年編入時 のみ	
	入学時	5,000円	5,000円	5,000円	年額	
校友	2年次	10,000円	10,000円	10,000円	年額	
会費	3年次	10,000円	10,000円	10,000円	年額	
	4年次	5,000円	5,000円	5,000円	年額	

敬愛大学学費督促及び除籍取扱い内規

趣旨

第1条 この内規は、敬愛大学学則第20条第1 項第3号に定める授業料等の未納による 除籍の手続きについて定める。

学費の督促

- 第2条 「敬愛大学入学検定料及び学費等納入に 関する規程」(以下「納入規程」という。) 第5条に定める納入期間内に学費を納入 しない者に対し、大学運営室は、学費未 納者名簿を作成のうえ次により督促の手 続きをとるものとする。
 - (1) 納入規程第5条第1項に定める納入 期限を過ぎた時は、新たに納入期限 を付した第1回目の督促状を送付す るものとする。
 - (2) 前号により督促してもなお納入しない者に対し、再度納入期限を付した第2回目の督促状を送付するものとする。
 - (3) 納入規程第9条により学費の延納を 許可された者が、2カ月の延納期限 を経過しても納入のない場合は、前 第1号並びに第2号の手続をとるも のとする。

除籍の警告

第3条 大学運営室は、第2回目の督促をしても なお学費を納入しない者の名簿を修学支 援室に回付し、修学支援室では、保証人 宛に内容証明郵便により、除籍警告書を 通知するものとする。

除籍

第4条 前条の規定により、除籍警告を受けた者 が除籍警告に定められた納入期限までに 前期分又は後期分の学費の全額を一括納 入しないときは、当該学部教授会の議を 経て学長が除籍する。

内規の改廃

第5条 この内規の改廃は、大学運営会議の意見 を聴いて学長が行う。

附 則

この内規は、平成30年4月1日から施行する。

2 敬愛大学学生心得

この学生心得は、学則等の諸規定、社会におけ る基本的なルールやマナーとあわせて、学生とし て心がけておくべき規範です。本学学生としての 誇りを持って行動し、自身だけでなく大学の信頼 を失墜させることのないよう心がけましょう。

学生証

- ●学生証は本学の学生であることを証明するもの です。常に携帯し、教職員から請求のあった時 にすぐに呈示してください。
- ●学生証は毎年4月のガイダンス時に検認を行 い、有効期限の更新を行います。有効期限は、 裏面のシールに記載されています。
- ●学生証は、本学学生としての身分に変更があっ た場合は、直ちに変更・返還してください。
- ●学生証を紛失・破損したときは、直ちに再交付 を受ける手続をしてください。

通学証明書および学生旅客運賃割引証

- ●通学証明書は、学生支援室で発行します。
- ●学生旅客運賃割引証は、自動証明書発行機で発 行します。
- ●休学期間中は、通学証明書および学生旅客運賃 割引証の発行を受けることはできません。
- ●科目等履修生、聴講生は、通学証明書および学 生旅客運賃割引証の発行を受けることはできま せん。

住所変更および身上異動

●入学の際に届け出た本籍(国籍)、住所、電話 番号に変更があったときは、その都度学生支援 室に届け出てください。

服装

●服装は、清潔で学生の品位を保つものの着用を 心がけましょう。

保健衛生

●学校保健安全法の定めにより、毎年4月に定期

- 健康診断を受けなければなりません。必ず受診 しましょう。
- ●平素から健康管理に留意するとともに、病気や 怪我の予防に努めましょう。

器物保全

- ●施設の保全と清潔に努め、安全に生活できるよ う留意しましょう。
- ●キャンパス内は指定された場所を除き、全面禁 煙です。

大学公認サークル

- ●大学公認サークルを結成しようとするときは、 学生部長に願い出て許可を受けてください。
- ●大学公認サークルが試合等学外活動を行う際 は、事前に学生部長に届け出てください。また 活動終了後は、結果報告をしてください。

課外活動

- ●学生は、学習・研究活動だけでなく、積極的に 学内外での課外活動に参加しましょう。
- ●課外活動のために大学施設を使用するときは、 その期日の1週間前(佐倉グラウンドは1ヶ月 前) までに事務局長に願い出て許可を受けてく ださい。なお署名活動や募金活動、物品販売な どを行うときは、学生部長に願い出て許可を受 けてください。
- ●学生が課外活動の一環として学外活動を行う際 は、事前に学生部長に届け出てください。また 活動終了後は、結果報告をしてください。

掲示等

- ●学内でポスターやチラシ等の掲示・配布を希望 するときは、学生支援室に申し出て許可を受け てください。なお掲示をする場合は、A3縦サ イズまでとし、原則2週間以内とします。
- ●学内で募金活動、署名活動、物品販売等の実施 を希望するときは、学生支援室に申し出て許可 を受けてください。

盗難・紛失の防止

- ●学生は自らの所持品の管理・保管に十分留意し、 盗難や紛失によって不利益を被らないように心 がけましょう。
- ●遺失物を発見したときは、学生支援室に届け出 てください。

携帯電話等のマナー遵守

- ●学内では携帯電話等はマナーモードに設定しま しょう。
- ●携帯電話等の充電はモバイルバッテリー等を持 参して行いましょう。

禁止事項

以下の行為は決して行ってはいけません。

- ●未成年者および指定場所以外での喫煙
- ●未成年者および学内での飲酒
- ●無許可での自転車、バイク、自動車での通学
- ●違法な薬物(大麻、覚醒剤等、いわゆる「危険 ドラッグ」等)の入手や使用、譲渡
- ●暴力行為
- ●ハラスメント行為
- ●危険を伴う、および違法なアルバイト
- ●学内コンセントでの携帯電話等の充電
- ●その他社会通念上好ましくない行為

【平成30年4月1日現在】

3 試験に関する注意

試験を受ける際には以下の受験心得をよく理解し て受験してください。

受 験 心 得

- 1) 試験監督者の指示に従わなければならない。
- 2) 試験時には許可されたもの以外はバック等に 収納する。
- 3) 電子機器 (スマートフォン・電子辞書等) は 電源を切りバック等に収納する。
- 4) 試験中は物品を貸し借りしてはならない。
- 5) 学生証は試験監督者の点検し易いように机上 通路側に呈示しておく。
- 6) 学生証不携帯者は原則として 受験することができないので、仮学生証の交 付を受けること。 手数料は1枚(1日)300円である。
- 7) 答案用紙には学年、学籍番号、氏名を必ずイ ンクで明瞭に記入する。
- 8) 答案用紙は所定の箇所に提出すること。答案

用紙を試験室外に持ち出すことはできない。

- 9) 試験中、私語や不正行為と疑われるような行 為はしてはならない。
- 10) 試験中、不正行為を行った者には「試験不正 行為取扱についての内規」により処分する。

不正行為を行うと

- 1) 不正行為を行った日から2週間停学とな ります(自宅謹慎・登校禁止)。
- 2) 停学期間中は、学生証を没収します。
- 3) 不正行為を行なった前期又は後期の履修 期間のうち、演習を除く全ての科目の単 位は修得できません。
- 4) 留学生について、授業料減免を受けてい る1~3年生は、次年度は減免対象から 外れます。4年生は4年次の減免措置が なくなり、卒業要件としての減免相当分 を納入していただきます。

4 授業の公欠に関する取扱い

- 1 本学において、「公欠」とは相当の理由により授業に出席することができない学生に対して、欠席の取扱いをしないことを指す。
- 2 本学の学生が、次に該当する事由により授業 に出席することができない場合、別に定める公 欠届を提出することにより、公欠扱いとするこ とができる。

区分	公欠事由	公欠期間	添付書類	届の提出時期
第一号	忌引き (二親等以内) の場合	一親等(父母等) および配偶者: 連続7日以内 二親等(祖父母・ 兄弟姉妹等): 連続した3日間 以内	「会葬礼状」等	出席可能となっ た後1週間以内
第二号	学校保健安全法施行 規則第18条に規定す る感染症(※)に罹 患した場合、又は感 染したおそれがある 場合	癒証明書」に記 載されている出		出席可能となっ た後1週間以内
第三号	大学内で4月に実施 される健康診断を受 診した場合	健康診断の当 該日	特に必要としない	終了後1週間以 内
第四号	大学が定める教育実 習・介護等体験、イ ンターンシップ等に 参加する場合	等体験、イン	の期間がわかる	
第五号	文化・体育活動において関東大会もしくは全国大会以上の大会、又は体育会に届出のある上部団体の公式戦に出場する場合		実施要領、パン フレット等	事前又は出席 可能となった後 1週間以内
第六号	その他、学部の長が 特に必要と認める場 合			その都度定める

- ※学校保健安全法施行規則第18条に規定する感染症
 - 第一種 エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)、中東呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)、特定鳥インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症。
 - 第二種 インフルエンザ (特定鳥インフルエンザを除く。)、百日咳、麻 しん、流行性耳下腺炎、風しん、水痘、咽頭結膜熱、結核及び髄膜炎 南性髄膜炎
 - 第三種 コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パ ラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎その他の感染症
- ※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第6条第7項 ~第9項に規定する新型インフルエンザ等感染症、指定感染症及び新感 染症は第一種の感染症とみなす。
- ※第三種感染症として記載のない感染症の出席停止措置は、重大な流行が 起こった際の緊急措置として学校医の意見を聞いて判断する。出席停止 措置の必要性が認められない場合は公欠事由とならない。

- 3 公欠届は、修学支援室事務窓口で確認を受けた後、当該授業の担当教員に提出するものとする。
- 4 公欠届を受領した担当教員は、当該授業について欠席の取扱いをしないものとし、レポート作成その他の方策により可能な限り学習の補充支援を行い、当該学生が履修課程上不利にならないように配慮するものとする。
- 5 公欠期間中の試験に関する追試験等の取扱い については、当該授業科目を開講する学部の長 の定めるところによる。
- 6 前各項の規定は、第2項各号に掲げる事由以外の事由により授業に出席することができない学生に対して、担当教員が自己の裁量により公欠に準ずる扱いをすることを防げるものではない。
- 7 この申合せは、平成22年4月1日から実施 する。

【平成30年4月1日現在】

5 学校法人千葉敬愛学園 プライバシーポリシー

個人情報保護に関する方針

千葉敬愛学園は個人情報の重要性を認識し、適正 な取扱い及び管理を行います。

学校法人千葉敬愛学園(以下、本学園といいます) は敬愛大学、千葉敬愛短期大学、千葉敬愛高等学校、 敬愛学園高等学校、千葉敬愛短期大学附属幼稚園 において、学生、生徒、園児及びその保護者または 保証人入学志願者、科曰等履修生、公開講座受講生、 留学生採用応募者など学園に関わる方々の個人情 報の重要性を認識し、個人情報保護法の趣旨に則 り、個人情報の適正な取扱いと管理を行います。

個人情報の収集、利用、提供を適切に行います。

本学園が収集した個人情報は、その収集した目的 以外の目的に利用することはございません。また、 同意なしに本学園以外の第三者に提供することや 第三者から不正に個人情報を収集することはいた しません。ただし、法令による警察・裁判所等の 公共機関からの開示を求められた場合および本人 の生命・身体・財産の安全確保のために緊急に提 供が必要な場合は本人の同意なしに第三者に提供 する場合がございますのでご了承下さい。

個人情報保護のための管理を適切に実施します。

本学園が保管する個人情報の漏洩・流出を防ぐた めに、本学園教職員に対して個人情報保護の重要 性についての啓発に努めるとともに、個人情報の 安全管理体制の構築、個人情報保護のための規定 等の整備、情報システムにおける不正アクセス及 び不正利用を防ぐための安全対策を実施します。

お問い合せにおける個人情報の保護をいたします。

メールまたは電話によるお問合せにおける個人情 報に関しては、お問い合わせについての回答及び 詳細の確認以外の目的で利用することはございま せん。また、そのメールが流出したり、他の目的 に利用することのないように安全管理対策を実施 します。

本学園ホームページに関する方針

アクセスログの不正な使用はいたしません。

本学園ホームページ(敬愛大学・千葉敬愛短期大 学ホームページ、千葉敬愛高等学校ホームページ、 敬愛学園高等学校ホームページ、千葉敬愛短期大 学附属幼稚園ホームページ) において、取得するア クセスログは本学ホームページに関する管理や利用 状況の調査に関する以外には使用いたしません。

Cookieの不正な利用はいたしません。

本学園ホームページにおいて、一部cookieを使用 するページがありますが、閲覧者がより快適に本 学園ホームページを利用するために使用している だけで、具体的な個人を特定するために利用する わけではございません。また、本学園においては、 利用者の動向調査にのみCookieを利用します。

開示・訂正・利用停止等の 手続きについて

お預かりした個人情報が不正確である場合には正 確なものに変更させていただきます。

個人情報の開示、訂正、利用停止関しては、下記 の相談窓口にお申し出ください。

その際、お申し出の方がご本人もしくは保護者の 方であることを確認させていただいた上で速やか に対応させていただきます。

また、ご希望の全部または一部に応じられない場 合はその理由をご説明いたします。

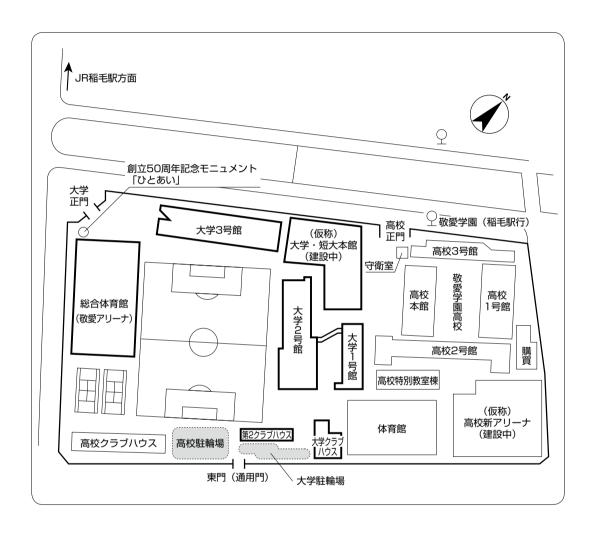
学園事務局:法人運営室 敬愛大学:大学運営室 短大・高校・幼稚園:事務室

本プライバシーポリシーについて

本プライバシーポリシーは、適宜改正及び訂正い たします。

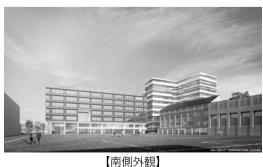
【平成30年4月1日現在】

キャンパスマップ



(仮称) 大学・短大新棟完成予想図

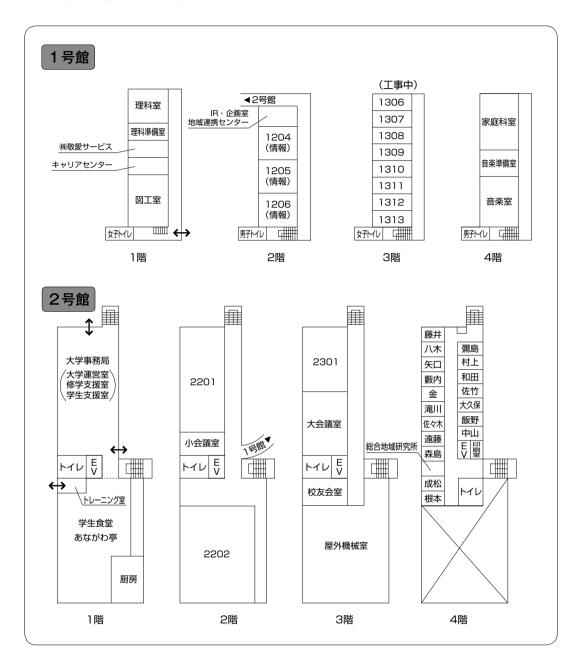




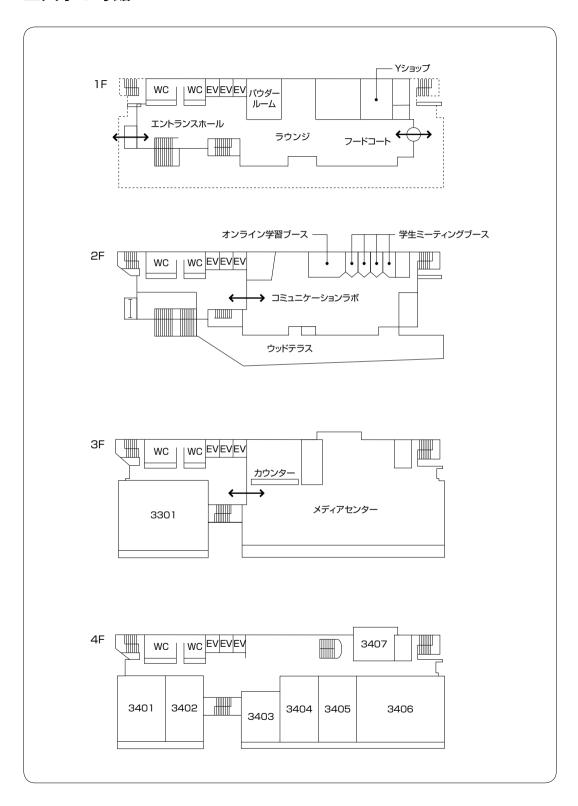
料

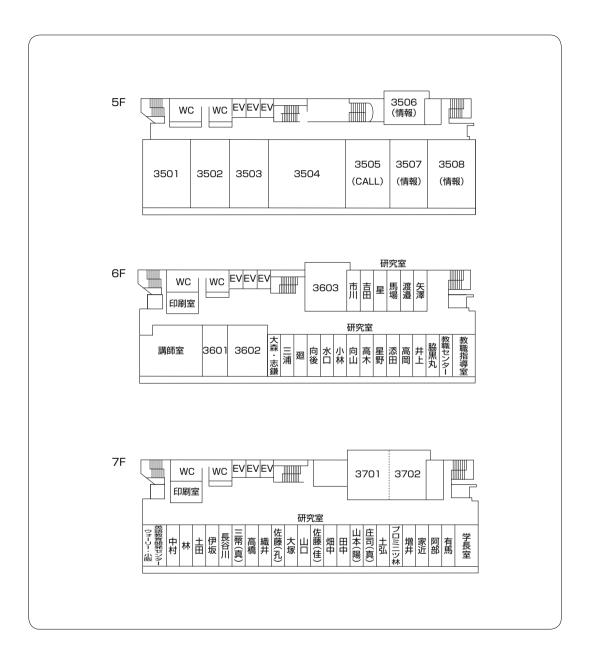
編

大学1号館・2号館

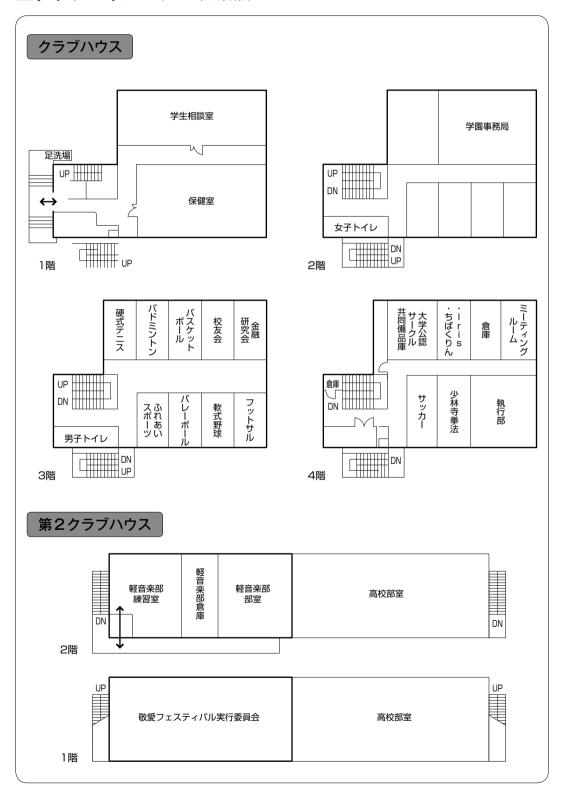


大学3号館





● クラブハウス (2022年3月現在)



学園歌

松村清三郎 作詞 鈴木 松竹 作曲



袖が 仰ぎて歌へ 仰げ富嶽の 天にも響け 浦 曲 0) 諸共に 雄叫びは 雄姿をば 朝 風 に

大和魂 永久に守りて動きなく 天地を貫く 真心を 奮ひて立たん (-)雄々しくも 我が友よ

4 2023年度 学事日程

		2023年 4月			2023年 5月			2023年 6月
1	土		1	月		1	木	
2	В	入学式	2	火		2	金	
3	月	新入生ガイダンス	3	水	【祝】憲法記念日	3	土	敬愛の日
4	火	新八生刀イグノス	4	木	【祝】 みどりの日、学園創立記念日	4	В	
5	水	新入生健康診断	5	金	【祝】こどもの日	5	月	
6	木	在学生健康診断	6	土		6	火	
7	金	114子生健康診例	7	В		7	水	
8	土		8	月		8	木	
9	В		9	火		9	金	
10	月		10	水		10	土	
11	火		11	木		11	Ш	
12	水	前期授業開始	12	金		12	月	
13	木		13	土		13	火	
14	金		14	В		14	水	
15	土		15	月		15	木	
16	В		16	火		16	金	
17	月		17	水		17	土	
18	火		18	木		18	В	
19	水		19	金		19	月	
20	木		20	土		20	火	
21	金		21	В	教育後援会役員会、総会、父母懇談会	21	水	
22	土		22	月		22	木	
23			23	火		23	金	
24	月		24	水		24	土	
25	火		25	木		25	В	
26	水		26	金		26	月	
27	木		27	土		27	火	
28	金		28	В		28	水	
29	土	【祝】昭和の日	29	月		29	木	
30	В	前期学費納入期限	30	火		30	金	
			31	水				

		2023年 7月			2023年 8月			2023年 9月
1	土		1	火		1	金	
2	В		2	水		2	土	
3	月		3	木		3	В	
4	火		4	金		4	月	
5	水		5	土		5	火	
6	木		6	В		6	水	
7	金		7	月		7	木	
8	土		8	火		8	金	
9			9	水		9	土	
10	月		10	木		10	В	教育後援会役員会
11	火		11	金	【祝】山の日	11	月	
12	水		12	土		12	火	
13	木		13	П		13	水	
14	金		14	月	学園一斉休業	14	木	後期ガイダンス
15	土		15	火		15	金	後州カイタン人
16			16	水	•	16	土	
17	月	【祝】海の日	17	木		17	В	
18	火		18	金		18	月	【祝】敬老の日
19	水		19	土		19	火	
20	木		20	В		20	水	
21	金		21	月		21	木	
22	土		22	火	成績発表(WEB)	22	金	後期授業開始
23	В		23	水		23	土	【祝】秋分の日
24	月		24	木		24	В	
25	火		25	金		 25	月	
26	水		26	土		26	火	
27	木		27	В		27	水	
28	金		28	月		 28	木	
29	土		29	火		29	金	
30	B		30	水		30	土	
31	月	前期授業終了	31	木				

※日程の詳細や変更・追加は、その都度掲示等で周知します。

		2023年 10月			2023年 11月			2023年 12月
1	В		1	水		1	金	
2	月		2	木		2	土	
3	火		3	金	【祝】文化の日	3	B	
4	水		4	土		4	月	
5	木		5	В		5	火	
6	金		6	月		6	水	
7	土		7	火		7	木	
8	П		8	水		8	金	
9	月	【祝】スポーツの日	9	木		9	土	
10	火		10	金		10	В	
11	水		11	土		11	月	
12	木	避難訓練	12	В		12	火	
13	金		13	月		13	水	
14	\pm	敬愛フェスティバル	14	火		14	木	
15		敬愛フェスティバル	15	水		15	金	
16	月	敬愛フェスティバル後片付け	16	木		16	土	
17	火		17	金		17	Ш	
18	水		18	土		18	月	
19	木		19	Ш		19	火	
20	金		20	月		20	水	
21	土		21	火		21	木	
22	В		22	水		22	金	年内最終授業日
23	月		23	木	【祝】勤労感謝の日	23	土	
24	火		24	金		24	В	
25	水		25	土		25	月	
26	木		26	П		26	火	
27	金		27	月		27	水	
28	土		28	火		28	木	
29	В		29	水		29	金	年末年始一斉休業(~1/3)
30	月		30	木		30	土	
31	火			_		31	Е	

		2024年 1月			2024年 2月			2024年 3月
1	月	【祝】元旦	1	木		1	金	
2	火	£ = 11 W	2	金		2	土	
3	水	冬季休業	3	土		3	В	教育後援会役員会
4	木		4	В		4	月	
5	金		5	月		5	火	
6	土		6	火		6	水	卒業者発表
7	В		7	水		7	木	
8	月	【祝】成人の日	8	木		8	金	
9	火	·	9	金		9	土	
10	水	授業再開	10	土		10	В	
11	木		11	В	【祝】建国記念の日	11	月	
12	金	オンライン授業	12	月	振替休日	12	火	
13	土	大学入学共通テスト	13	火	成績発表	13	水	
14	Ш	大学入学共通テスト	14	水		14	木	
15	月		15	木		15	金	
16	火		16	金		16	土	
17	水		17	±		17	Ш	
18	木		18	Ш		18	月	
19	金		19	月		19	火	
20	土		20	火		20	水	【祝】春分の日
21	В		21	水		21	木	
22	月		22	木		22	金	
23	火		23	金	【祝】天皇誕生日	23	土	卒業証書・学位授与式
24	水		24	土		24		
25	木		25	В		25	月	
26	金		26	月		26	火	
27	土		27	火		27	水	ガイダンス
28	П		28	水		28	木	
29	月	後期授業終了	29	木		29	金	
30	火					30	土	
31	水					31	Ш	

※日程の詳細や変更・追加は、その都度掲示等で周知します。

MEMO

MEMO		







MEMO	

MEMO		







MEMO	

MEMO	







MEMO	

CAMPUS LIFE 2023

2023年4月1日 発行

敬愛大学 学生支援室・修学支援室 千葉県千葉市稲毛区穴川1-5-21 〒263-8588 電話(043) 284-2381(学生支援室直通)

(043) 284-2253 (修学支援室直通)

(043) 251-6363 (代表)

シンボルマーク・デザインコンセプト



外側の大きな円は、「敬天愛人」の理念の中にある天、或いは、 天性 (natural abilities) を表わし、その中の楕(だ)円は、そう した天性からほとばしる子供たちのパーソナリティやエネル ギーを表現しています。

全体一色で表わされた赤 (パッションレッド) は、躍動・情熱・ 積極性・発展性を意図するとともにコミュニケーション上におけ るインパクトを狙ったものです。

全体に丸いカタチは、スローガンの"未来へ、君へ"と相乗して、ここにも千葉敬愛学園の建学の精神「敬天愛人」の大いなる愛や暖かさを概念したものです。

敬愛大学 公式SNS

Twitter



Instagram

